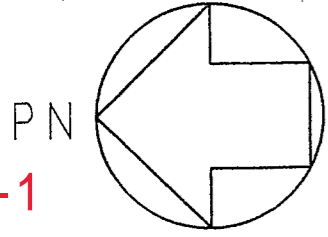


1 4 .遮蔽設備

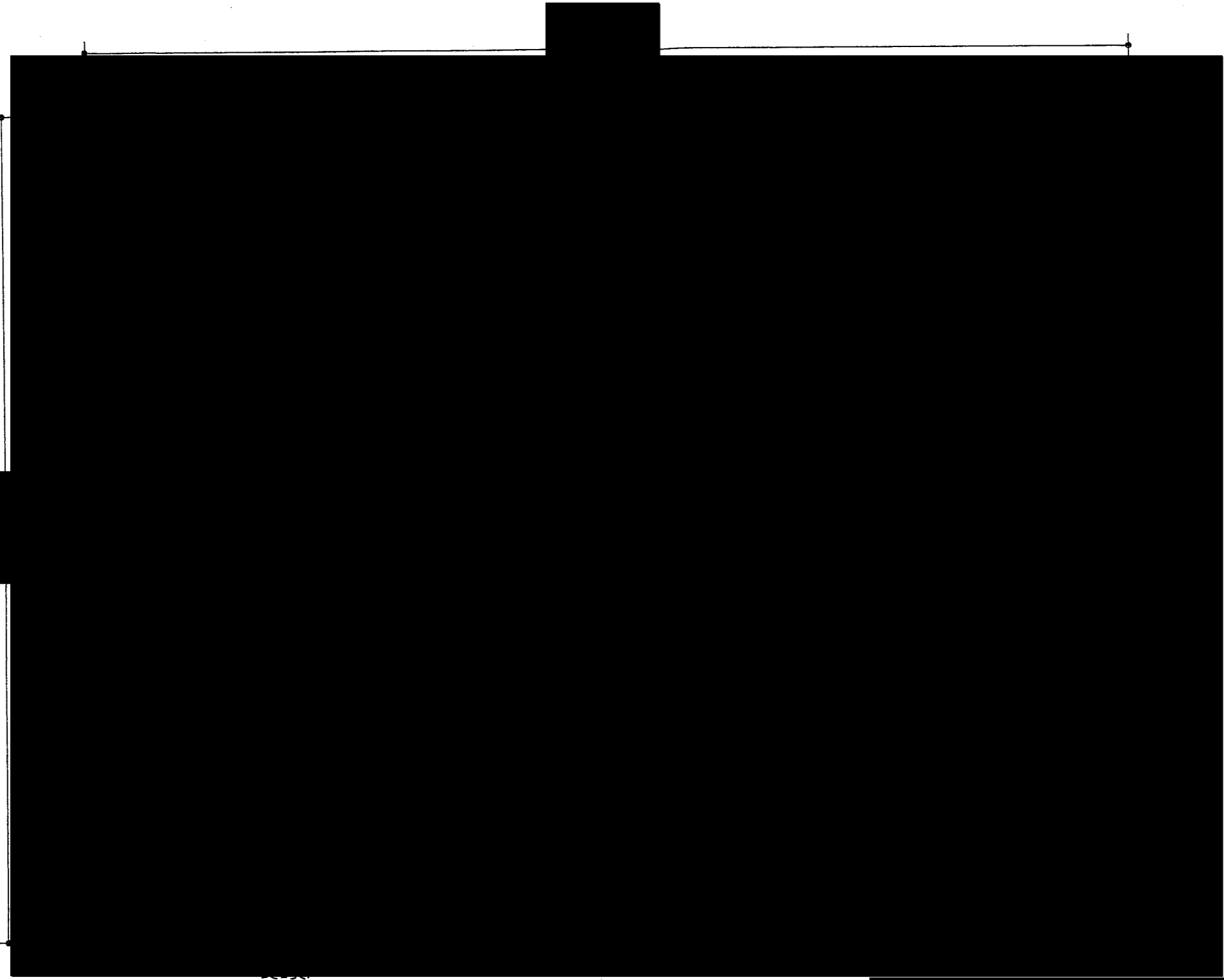
(1) 設工認申請書「各建屋の平面図及び断面図（セル遮
蔽及び外部遮蔽）」

建-02-1



[凡例]
赤色：セル遮蔽 + 補助遮蔽*
実線部：壁
斜線部：床
* 壁及び床に付属する遮蔽扉等

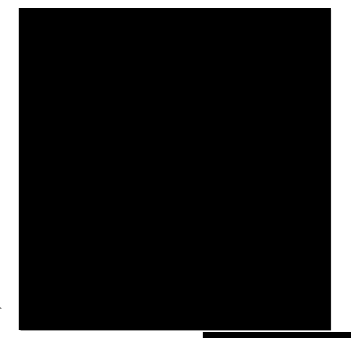
② MH 前 C



T. M. S. L.



T. M. S. L.



T. M. S. L.

注1：破線部は第2回申請範囲外である。
注2：二点鎖線は隣接する建物を示す。
注3：隣接する建物との接続部は0.10mの間隔を設ける。
注4：△は埋 () m以上) を示す。
注5： ()
注6：◎は火災区域の開口部の防火戸を示す。
◎は建築基準法に基づく防火区画の開口部の防火戸を示す。
両方に該当する場合は◎(◎) と示す。
注7：※は鋼製床を示す。
注8：//は重量コンクリートを示す。
注9：Bはブロック閉止部を示す。
注10：Zは防火区画を示す。
注11： () は安全上重要な機器等の健全性を確認するための貫通口を有する。
注12：T. D. は、前処理建屋換気設備の拾気ダクトのセル貫通部 (一部室貫通部を含む。) である。
T. D. は、前処理建屋換気設備の送気ダクトのセル貫通部である。
O. D. は、前処理建屋換気設備の排気ダクトのセル貫通部である。
注13：(Z)：屈曲されたダクトを示す。
注14：Eは、機器付きスラブがあることを示す。

() については、安全上重要な施設において火災の影響を受けるおそれのある施設を収納するため、火災区域として設定する。また、火災区域の耐火壁を貫通する部分には、耐火シールを施す。

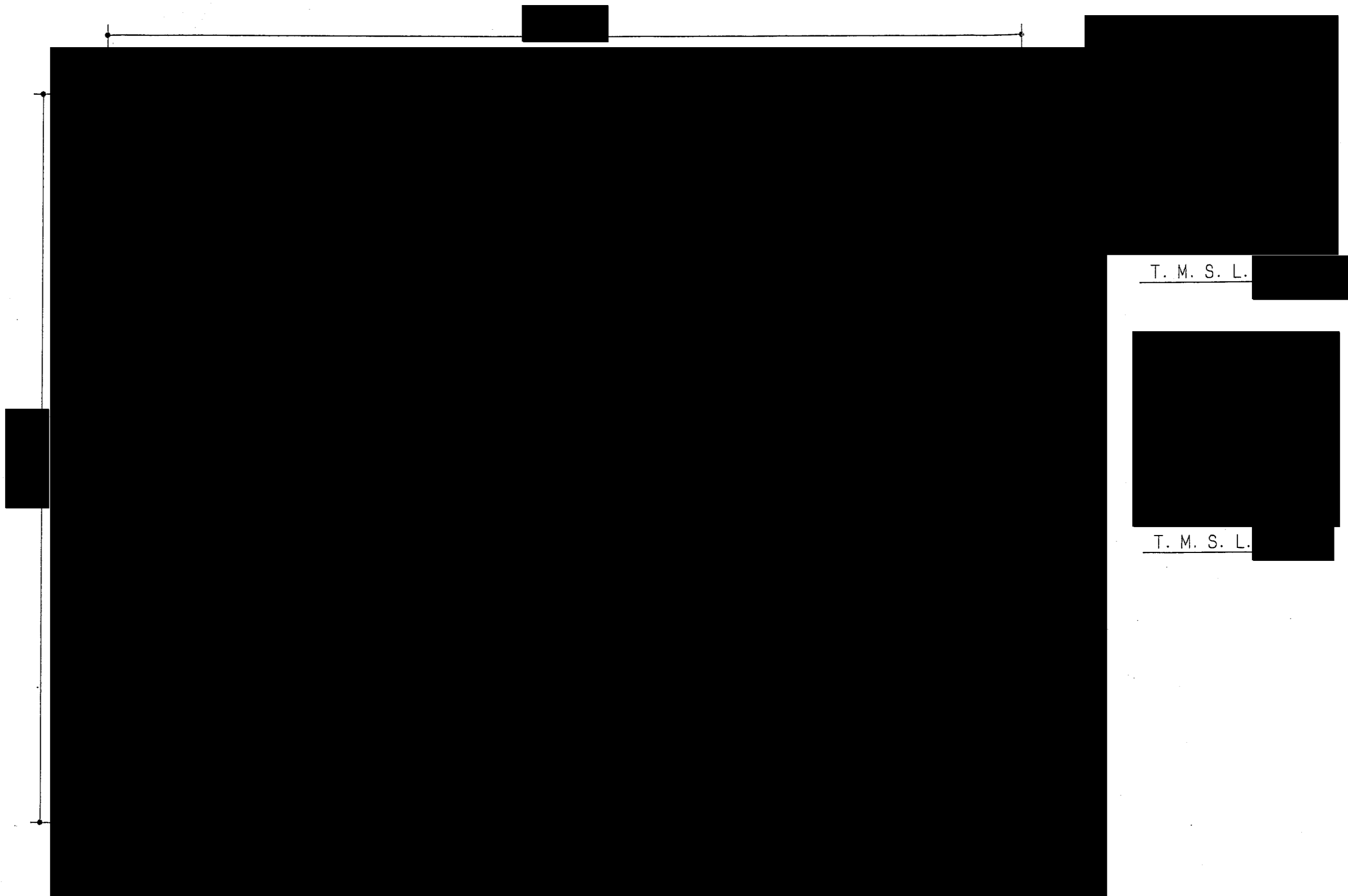
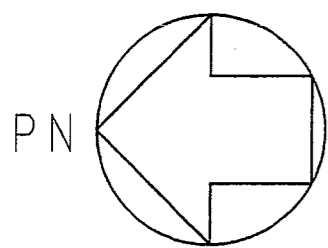


地下4階平面図 (T. M. S. L. ()) (単位：m)

第2.1.1-1図 前処理建屋平面図 (その1)

図-I-2-1

0052



②0053 MH前B

T. M. S. L.

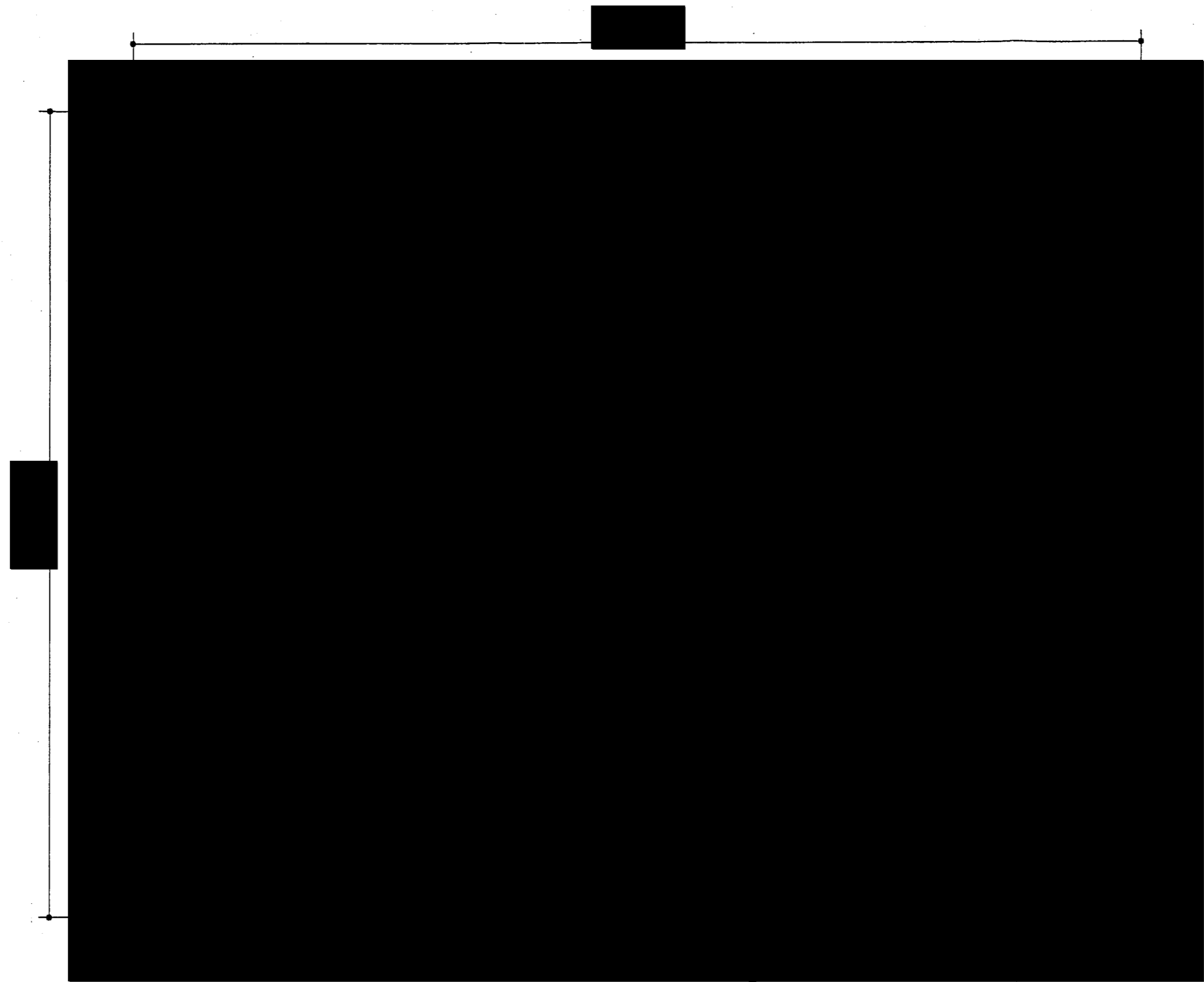
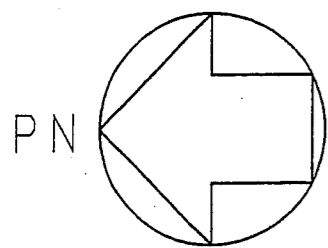
T. M. S. L.



地下3階平面図 (T. M. S. L. [redacted]) (単位: m)

第2. 1. 1-2 図 前処理建屋平面図 (その2)

図-イ-2-2



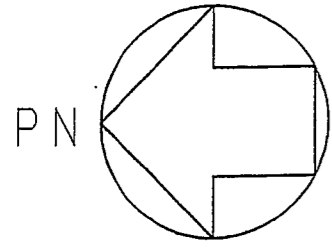
②0054 MH前B



地下2階平面図 (T. M. S. L. [redacted]) (単位: m)

第2.1.1-3図 前処理建屋平面図 (その3)

図-1-2-3



② 0055 MH前 C

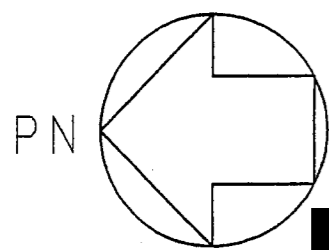


地下1階平面図 (T. M. S. L. [redacted] (単位: m)



第2.1.1-4図 前処理建屋平面図 (その4)

図-イ-2-4



② 0056 MH前 B

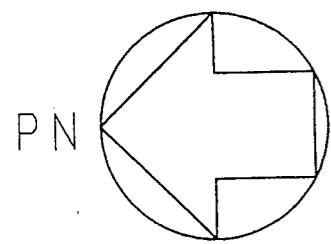


地上1階平面図 (T. M. S. L. [redacted]) (単位: m)

0 10 20 30m

第2.1.1-5図 前処理建屋平面図 (その5)

図-イ-2-5



② M H A ○

○

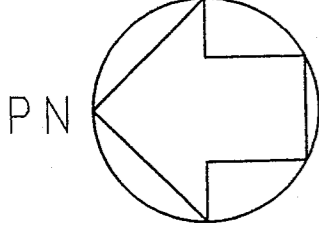
0057



地上2階平面図 (T. M. S. L. [redacted]) (単位: m)

第2.1.1-6図 前処理建屋平面図 (その6)

図-イ-2-6



②MH C

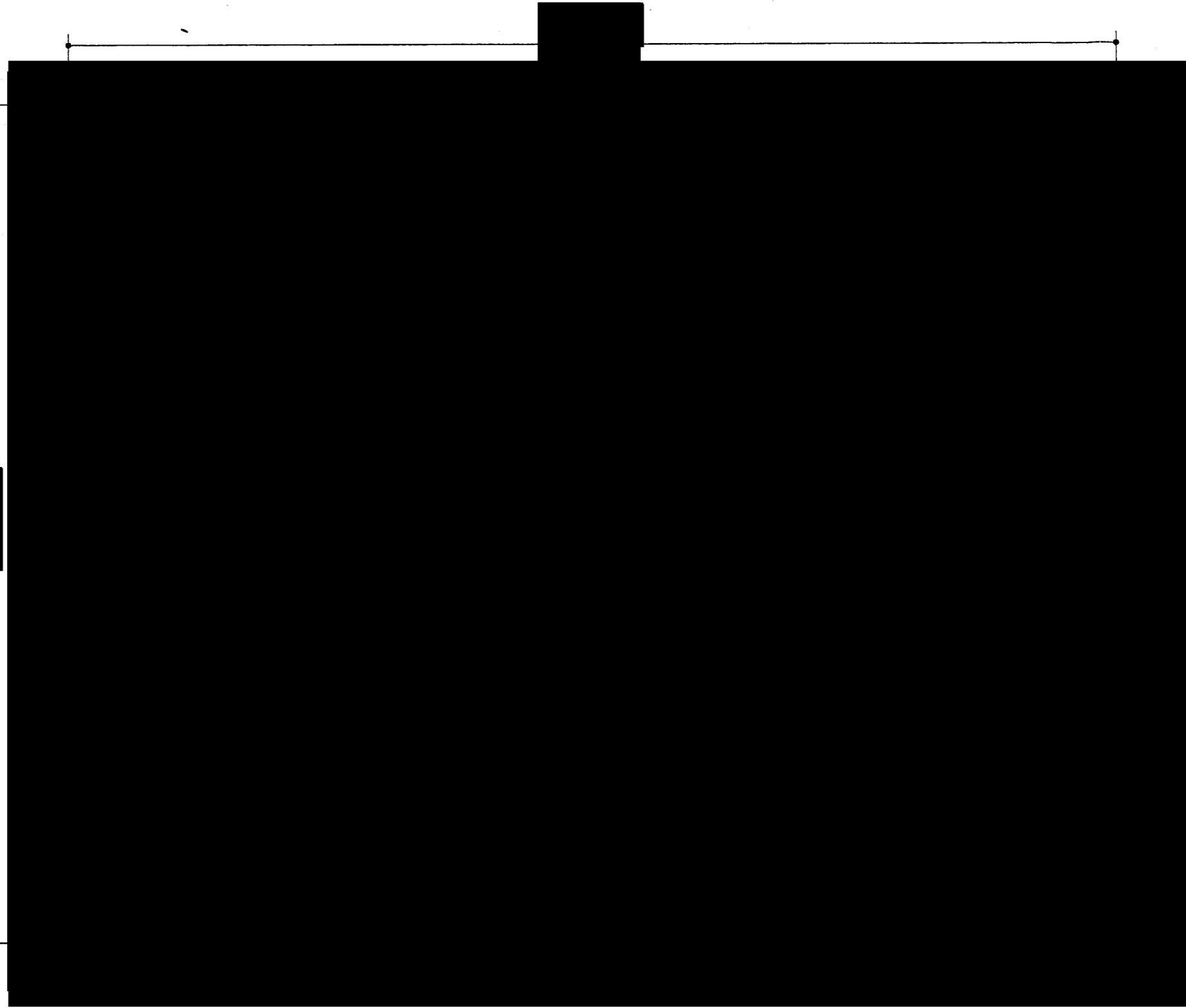
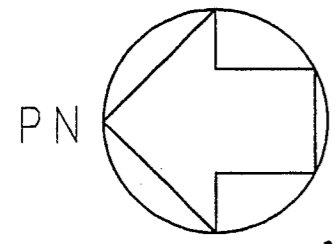
0058



地上3階平面図 (T. M. S. L. [redacted]) (単位:m)

第2.1.1-7図 前処理建屋平面図 (その7)

図-イ-2-7



○

②-MH前C

○

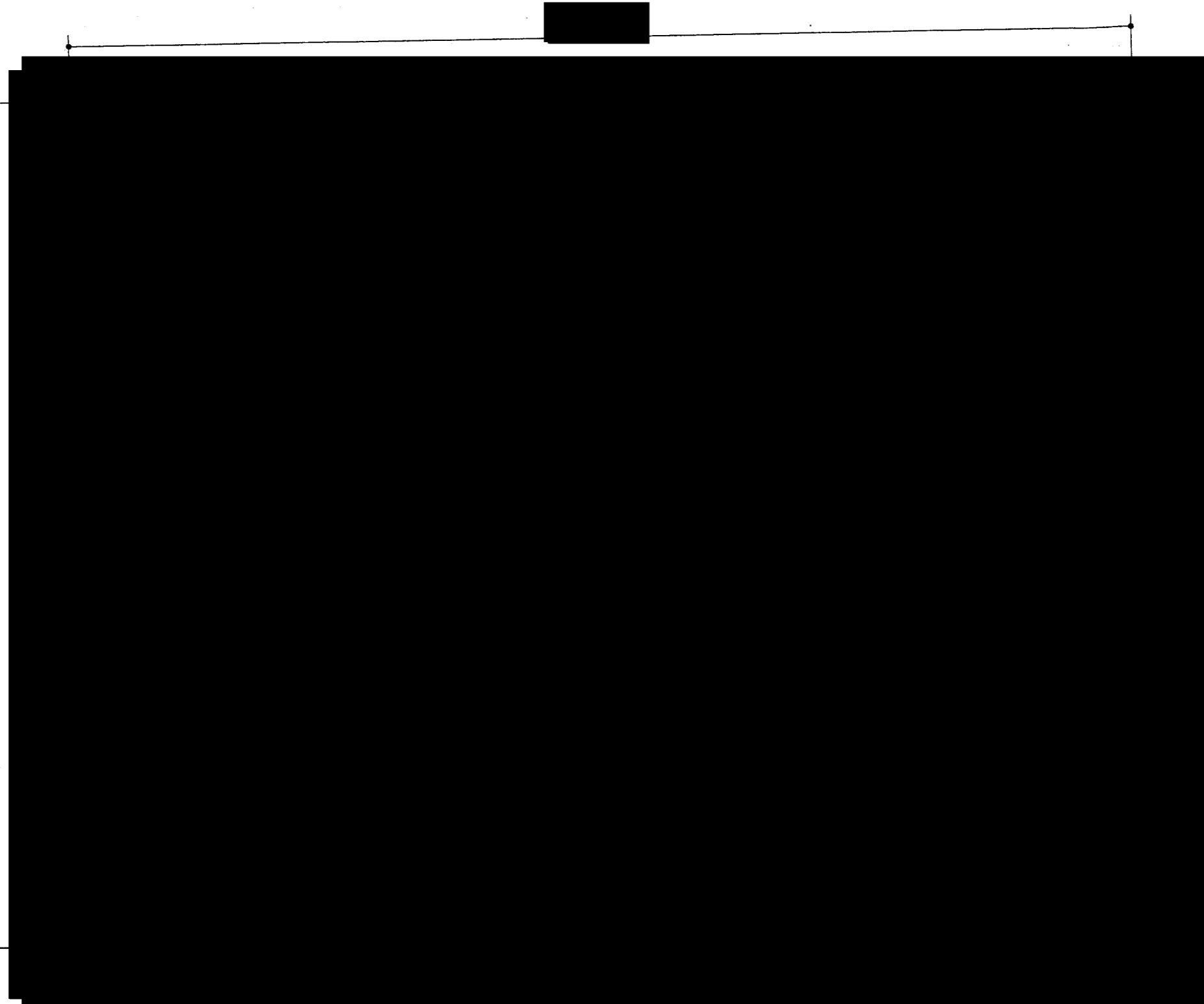
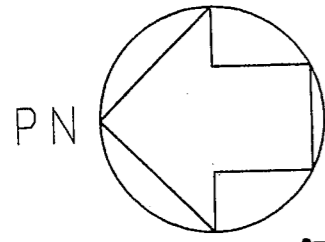
0059



地上4階平面図 (T. M. S. L. [blacked out] (単位:m)

第2.1.1-8図 前処理建屋平面図 (その8)

図-イ-2-8 1



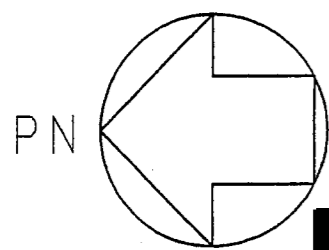
地上5階平面図 (T. M. S. L [redacted] (単位: m)

第2.1.1-9図 前処理建屋平面図 (その9)

図-イ-2-9

② MHA

0060



建-02-1

[凡例]
赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
実線部：壁
斜線部：天井
*壁及び天井に付属する遮蔽扉等

② 0056 MH前 B

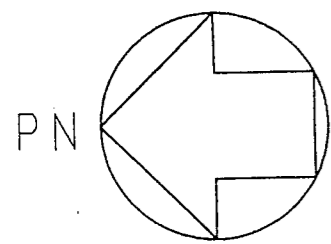


地上1階平面図 (T. M. S. L. [redacted]) (単位: m)



第2. 1. 1-5 図 前処理建屋平面図 (その5)

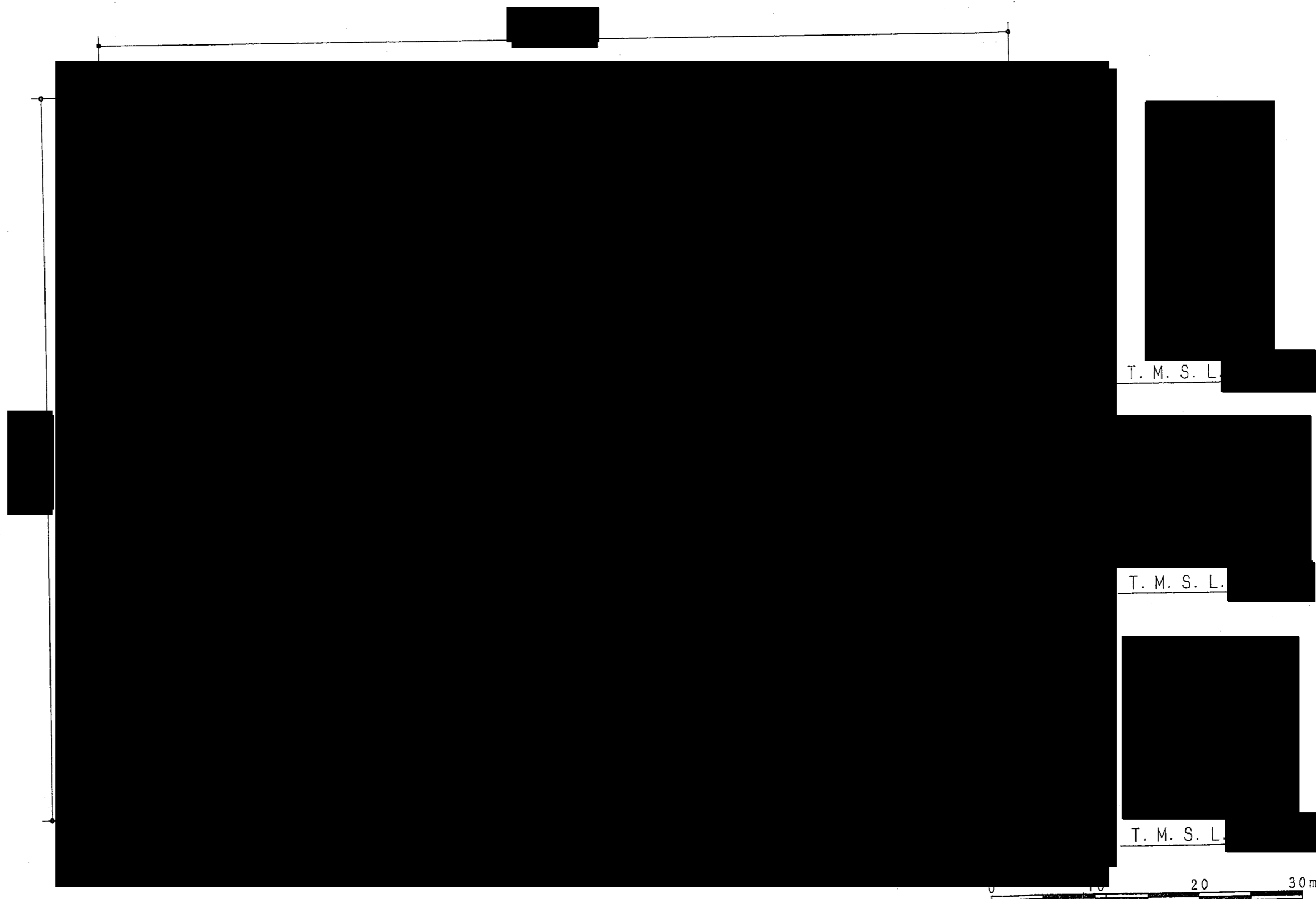
図-イ-2-5



② M H A ○

○

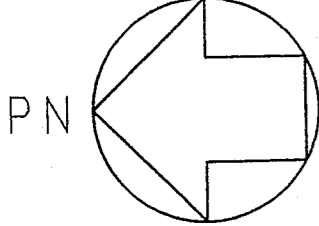
0057



地上2階平面図 (T. M. S. L. [redacted]) (単位: m)

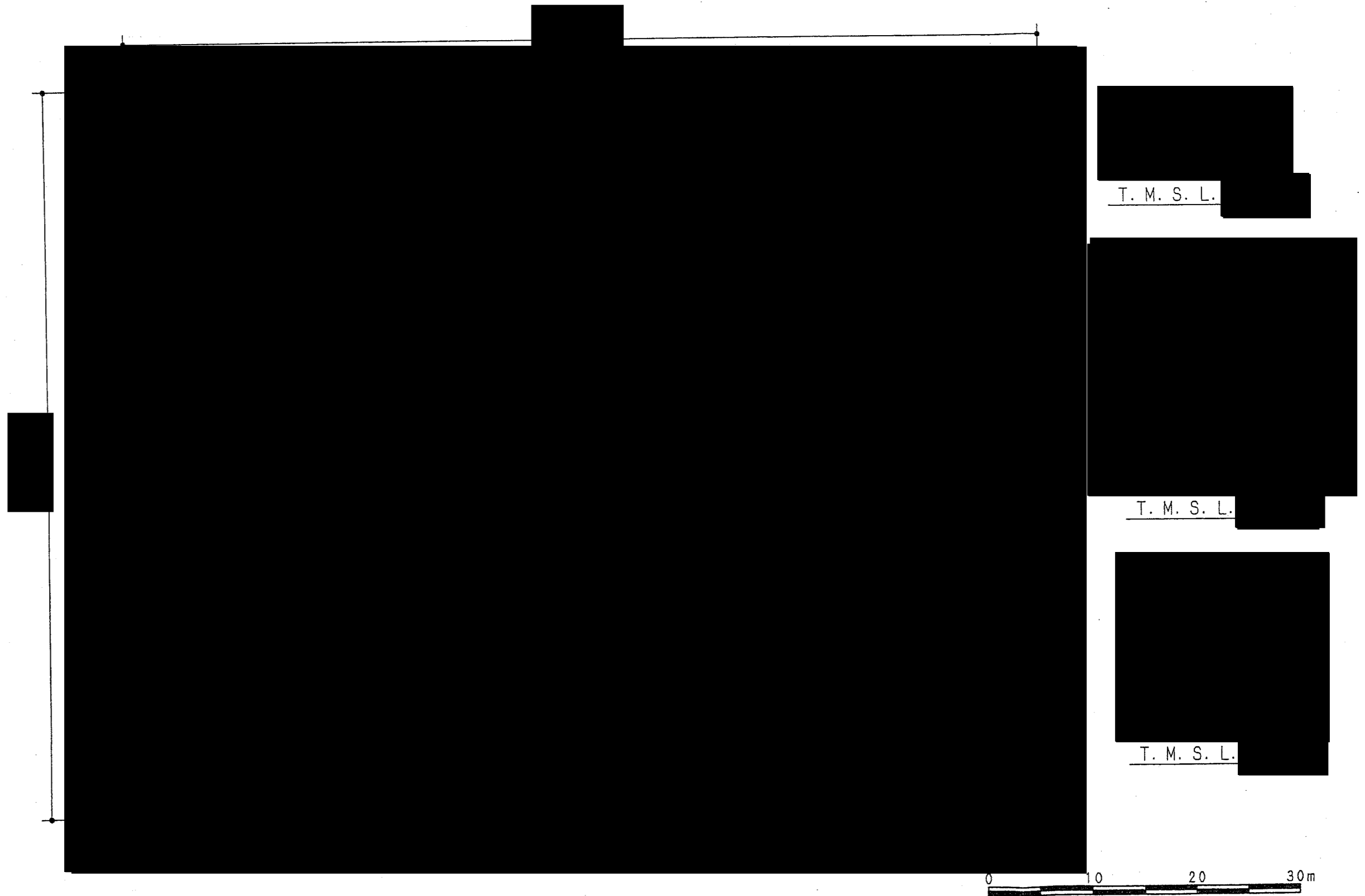
第2.1.1-6図 前処理建屋平面図(その6)

図-I-2-6



②MH C

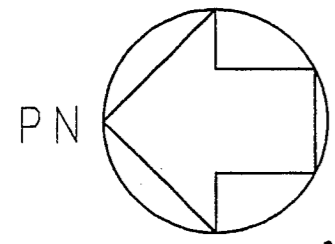
0058



地上3階平面図 (T. M. S. L. [redacted]) (単位:m)

第2.1.1-7図 前処理建屋平面図 (その7)

図-I-2-7



○

②-MH前C

○

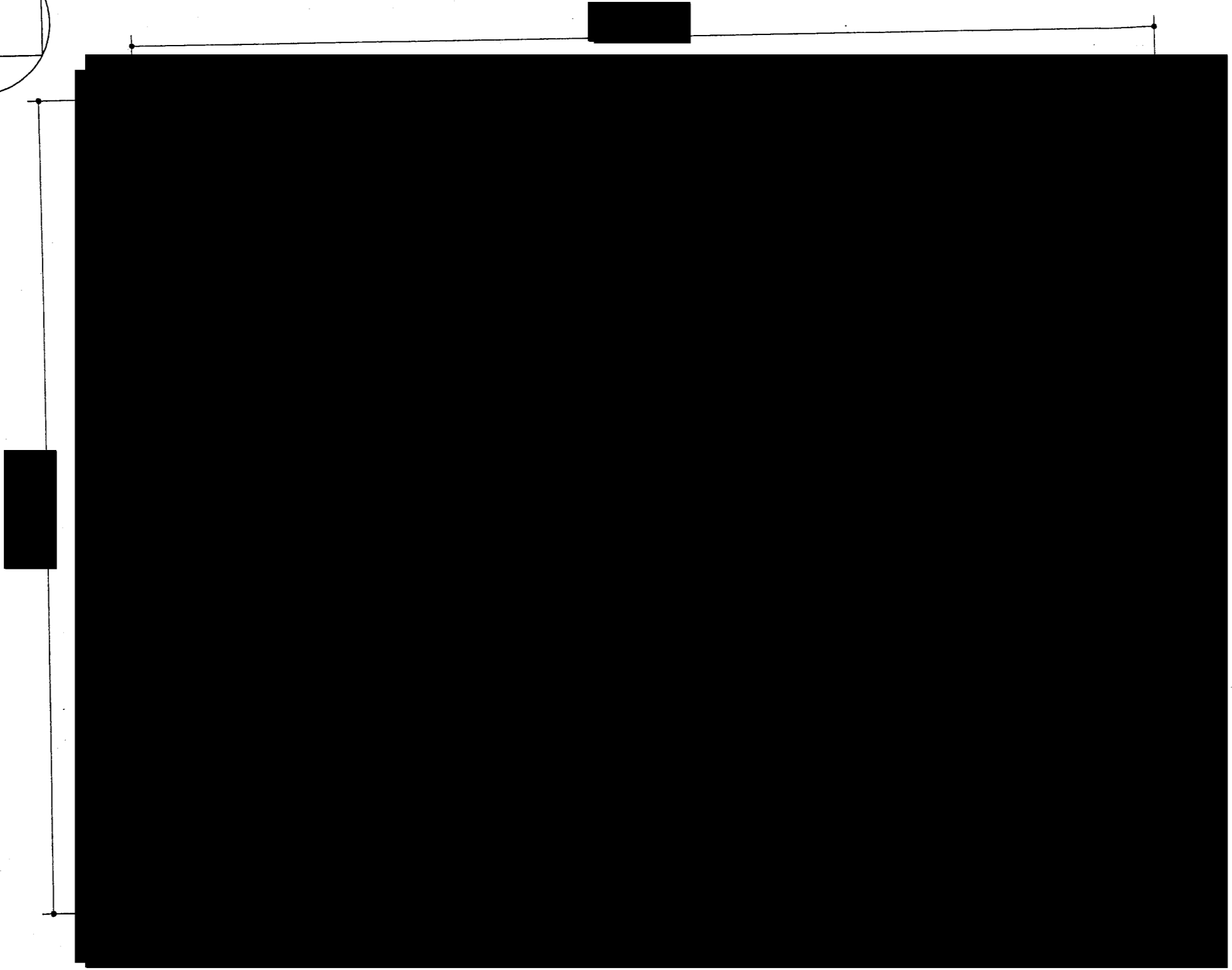
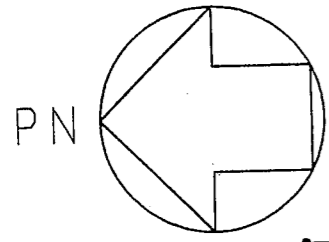
0059



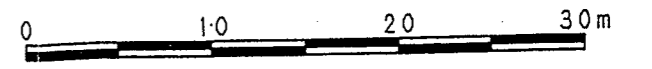
地上4階平面図 (T. M. S. L. [redacted] (単位:m)

第2.1.1-8図 前処理建屋平面図 (その8)

図-イ-2-8 1



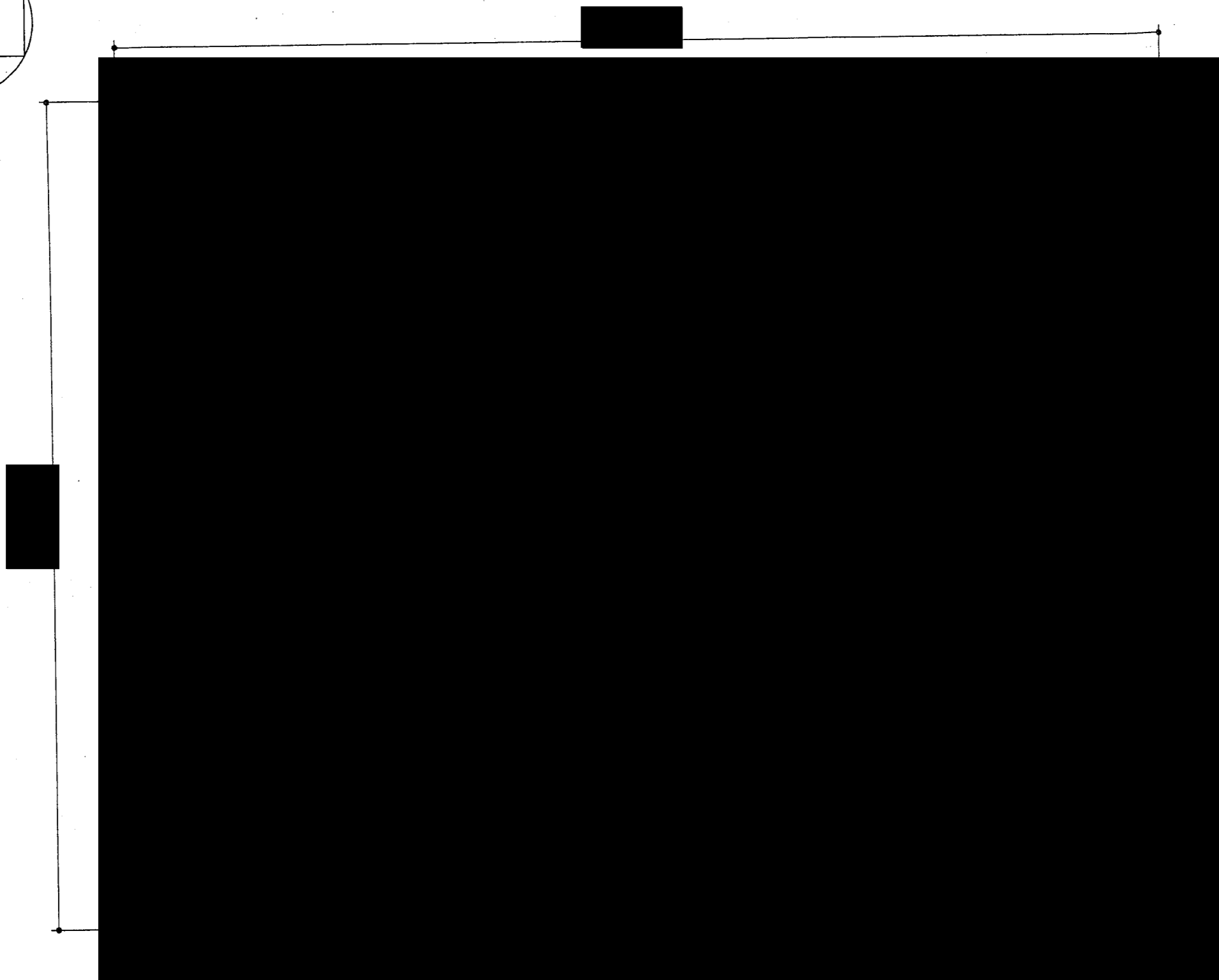
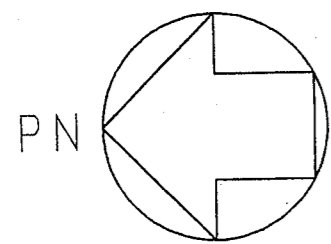
地上5階平面図 (T. M. S. L. [blacked out]) (単位: m)



第2.1.1-9図 前処理建屋平面図 (その9)
図-イ-2-9

② MHA

0060



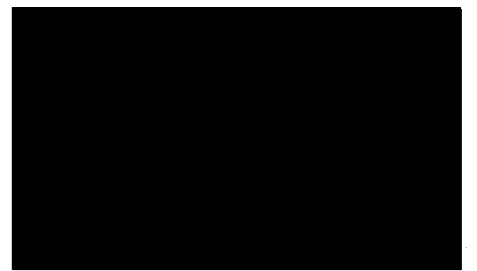
0061
C
②MHA

屋上階 (T. M. S. L. [redacted]) (単位: m)



第2.1.1-10図 前処理建屋平面図 (その10)

図-イ-2-10



キープラン



GL=T. M. S. L. 55.0



A-A断面図 (単位: m)

第2.1.1-11図 前処理建屋断面図 (その1)

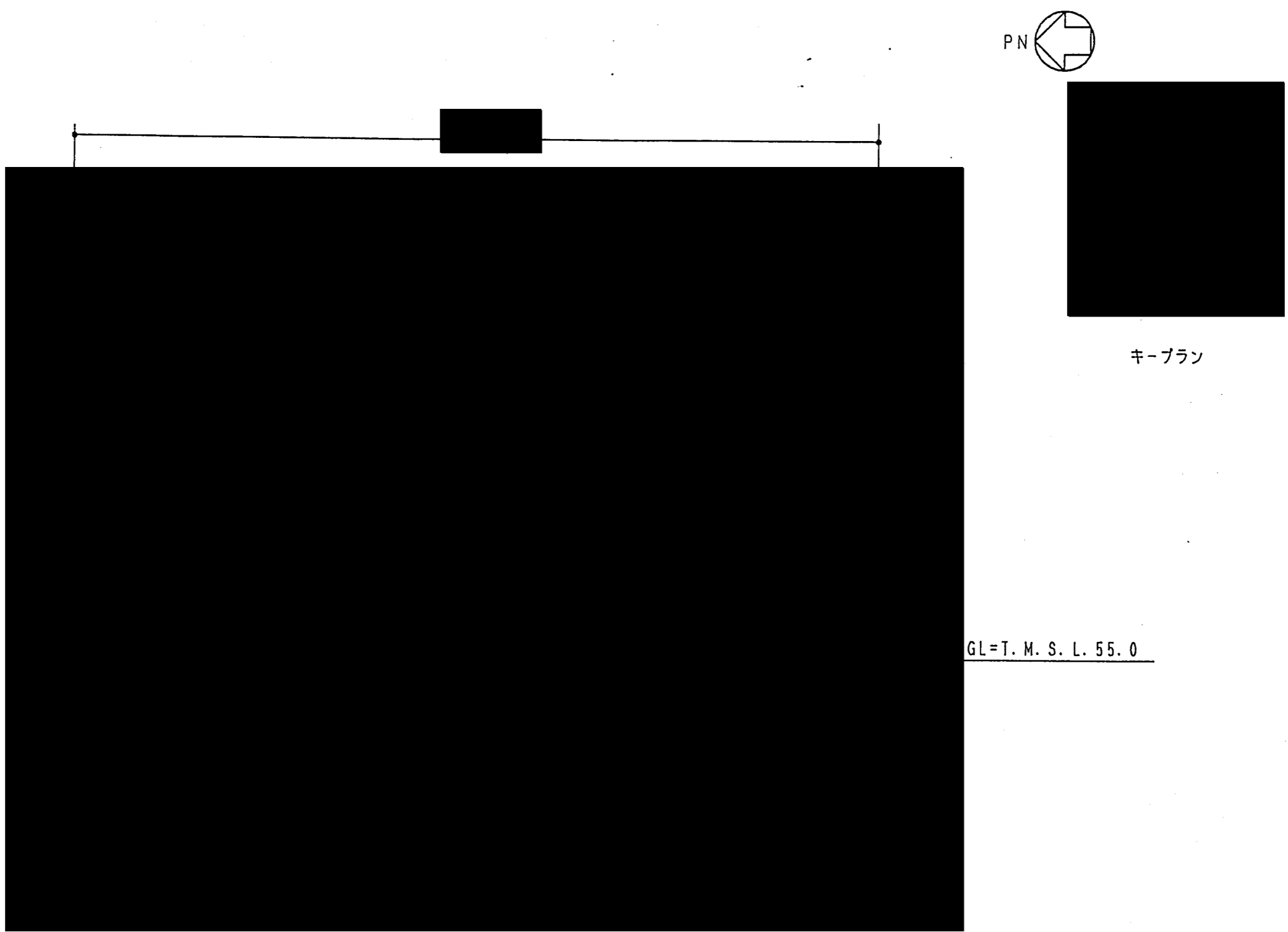
図-イ-2-11

建-02-1

②MHA

006Z

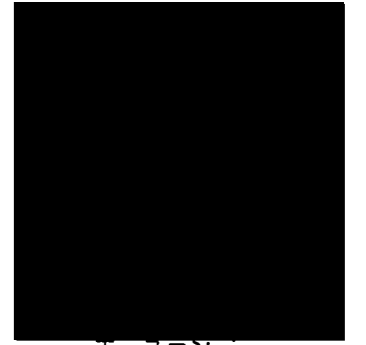
0063 89



B-B断面図 (単位:m)

第2.1.1-12図 前処理建屋断面図 (その2)

図-イ-2-12



キープラン



C-C断面図 (単位:m)

第2.1.1-13図 前処理建屋断面図 (その3)

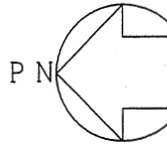
図-I-2-13

69

69

69

0064



建-03-1

[凡例]
 赤色：セル遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：床
 *壁及び床に付属する遮蔽扉等

② 0089 H1/c



注1：破線部は第2回申請範囲外である。
 注2：二点鎖線は隣接する建物を示す。
 注3：隣接する建物との接点部は0.10mの間隔を設ける。
 注4：△は壁（厚さ：m以上）を示す。
 注5：[Redacted] については安全上重要な施設において火災の影響を受けるおそれのある施設を収納するため火災区域として設定する。また火災区域の耐火壁を貫通する部分には耐火シールを施す。

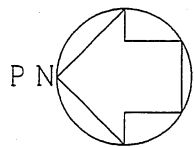
注6：◎ は火災区域の開口部の防火戸を示す。
 ◎ は建築基準法に基づく防火区画の開口部の防火戸を示す。
 両方に該当する場合は◎(◎)と示す。
 注7：/// は重量コンクリートを示す。
 注8：//// は防火区画を示す。
 注9：B はブロック閉止部を示す。
 注10：[Redacted] は安全上重要な機器等の健全性を確認するための貫通口を有する。

地下3階平面図 (T. M. S. L. [Redacted]) (単位：m)

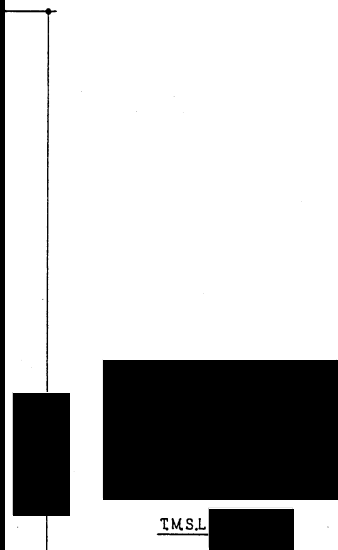
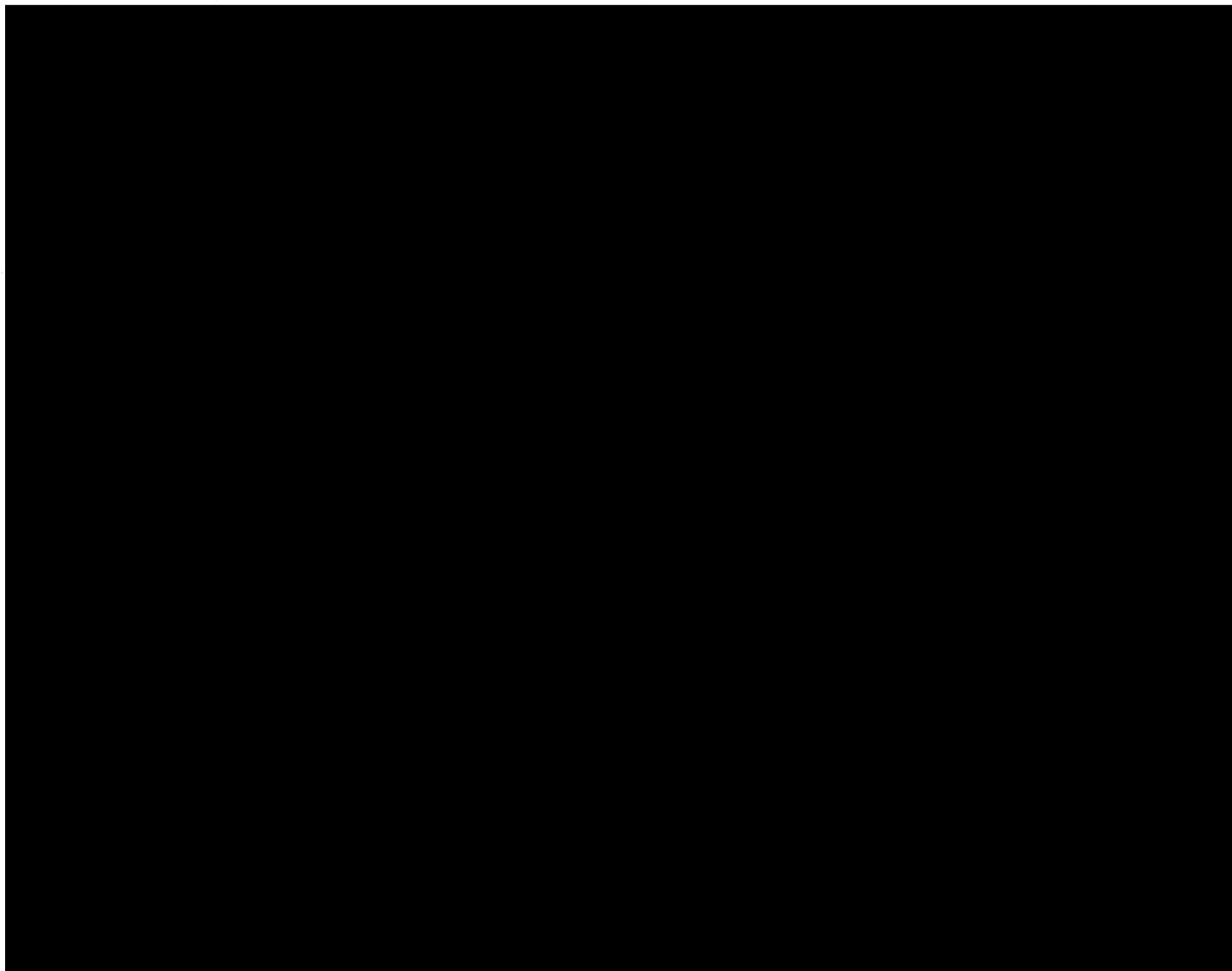
注11：I. D. は、分離建屋換気設備の給気ダクトのセル貫通部である。
 T. D. は、分離建屋換気設備の送気ダクトのセル貫通部である。
 O. D. は、分離建屋換気設備の排気ダクトのセル貫通部である。
 注12：(Z) は、屈曲されたダクトを示す。
 注13：E は、機器付きスラブがあることを示す。
 注14：L は、コンクリート閉止部を示す。
 注15：[Redacted] は機器等の健全性を確認するための点検口を有する。



第2.2.1-1図
 分離建屋平面図(その1)
 図-イ-3-1



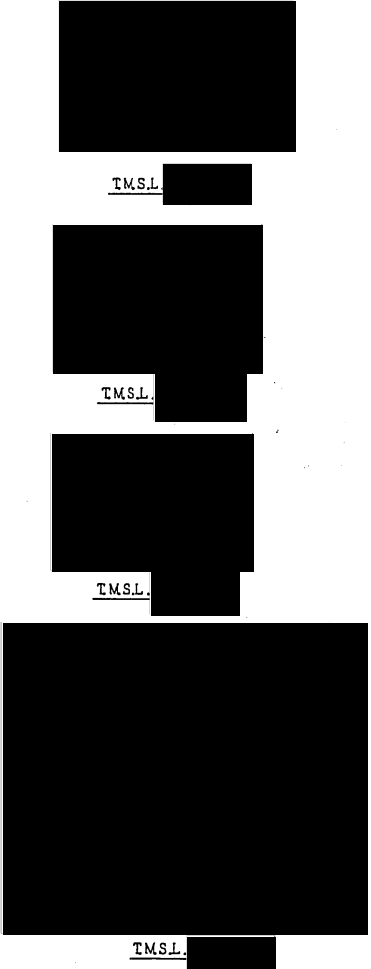
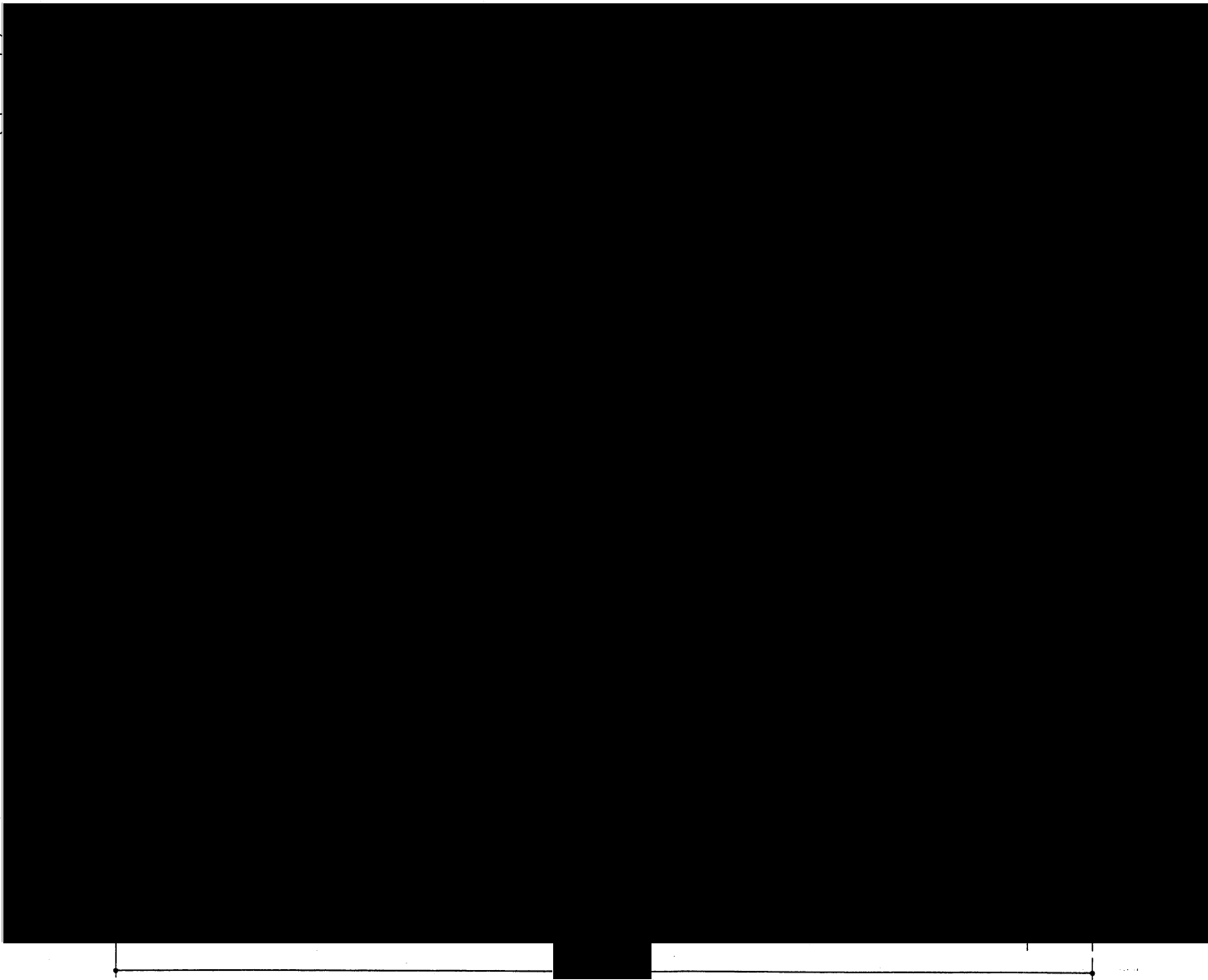
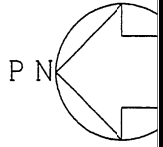
② 0090 HI 分 A



地下2階平面図 (T. M. S. L. [redacted] (単位: m)



第2.2.1-2図
分離建屋平面図(その2)
図-イ-3-2



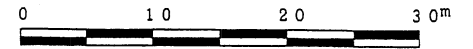
T.M.S.L.

T.M.S.L.

T.M.S.L.

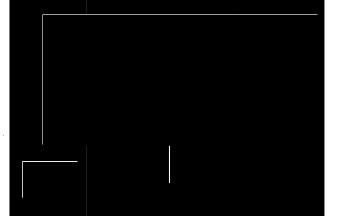
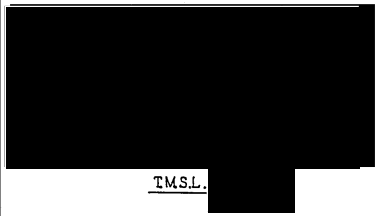
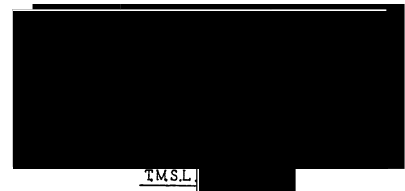
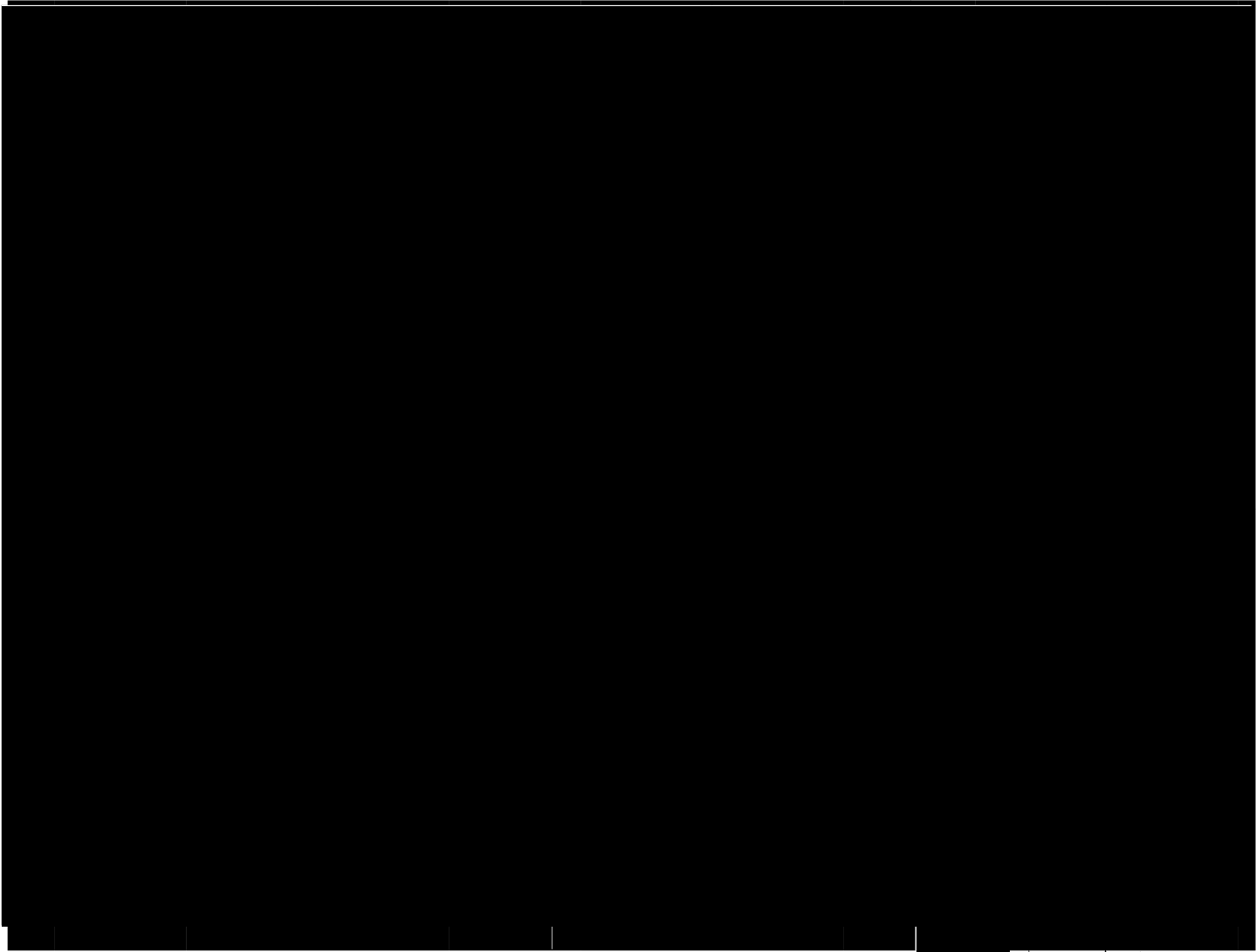
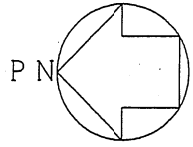
T.M.S.L.

地下1階平面図 (T. M. S. L. [redacted]) (単位:m)

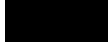


第2.2.1-3図
分離建屋平面図(その3)
図-イ-3-3

② 0091 HI 命 A

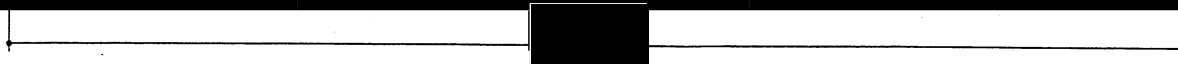
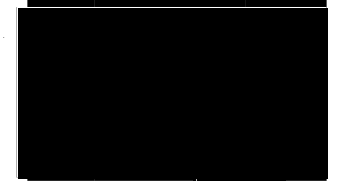
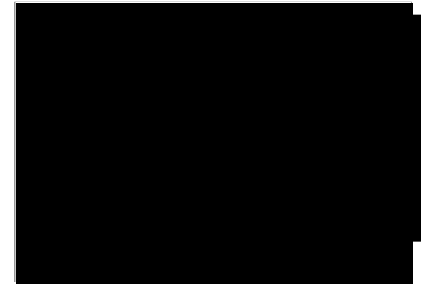
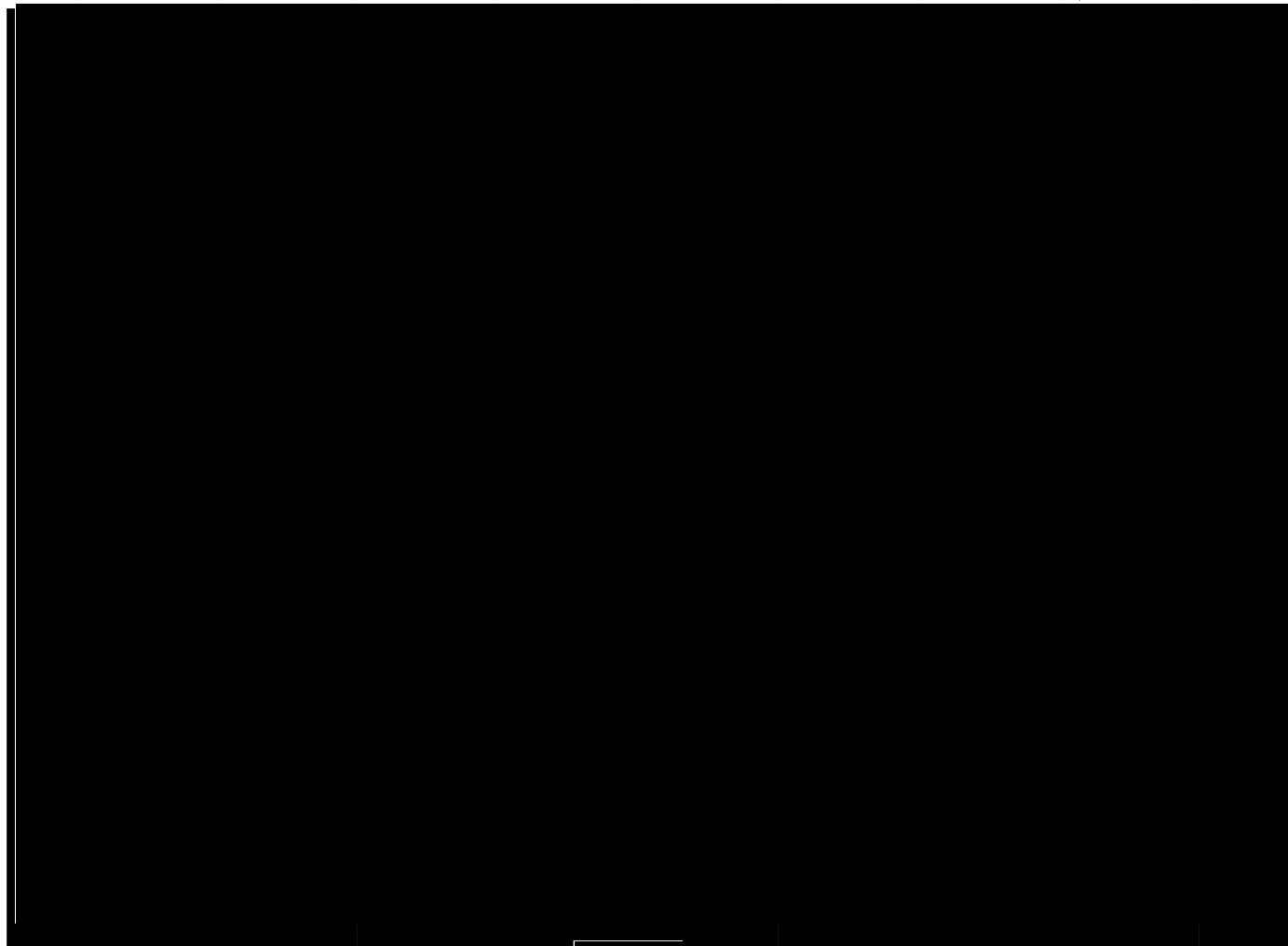
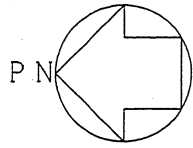


②002.HI/A

地上1階平面図 (T. M. S. L.  (単位: m))



第2.2.1-4図
分離建屋平面図(その4)
図-イ-3-4

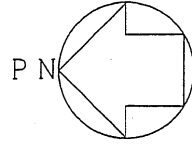


地上2階平面図 (T. M. S. L. [blacked out]) (単位: m)



第2.2.1-5図
分離建屋平面図(その5)
図-イ-3-5

②第3H1/B



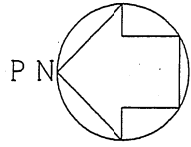
© 1994 HI / s A



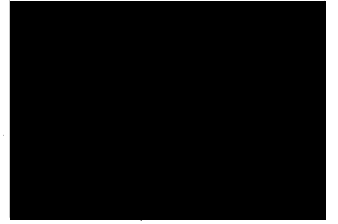
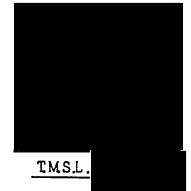
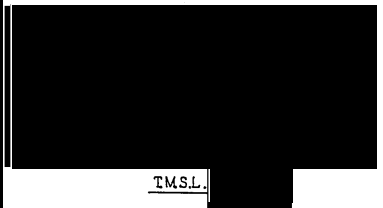
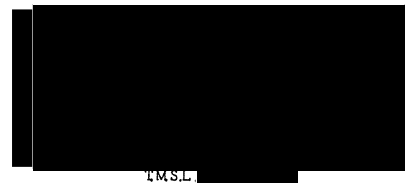
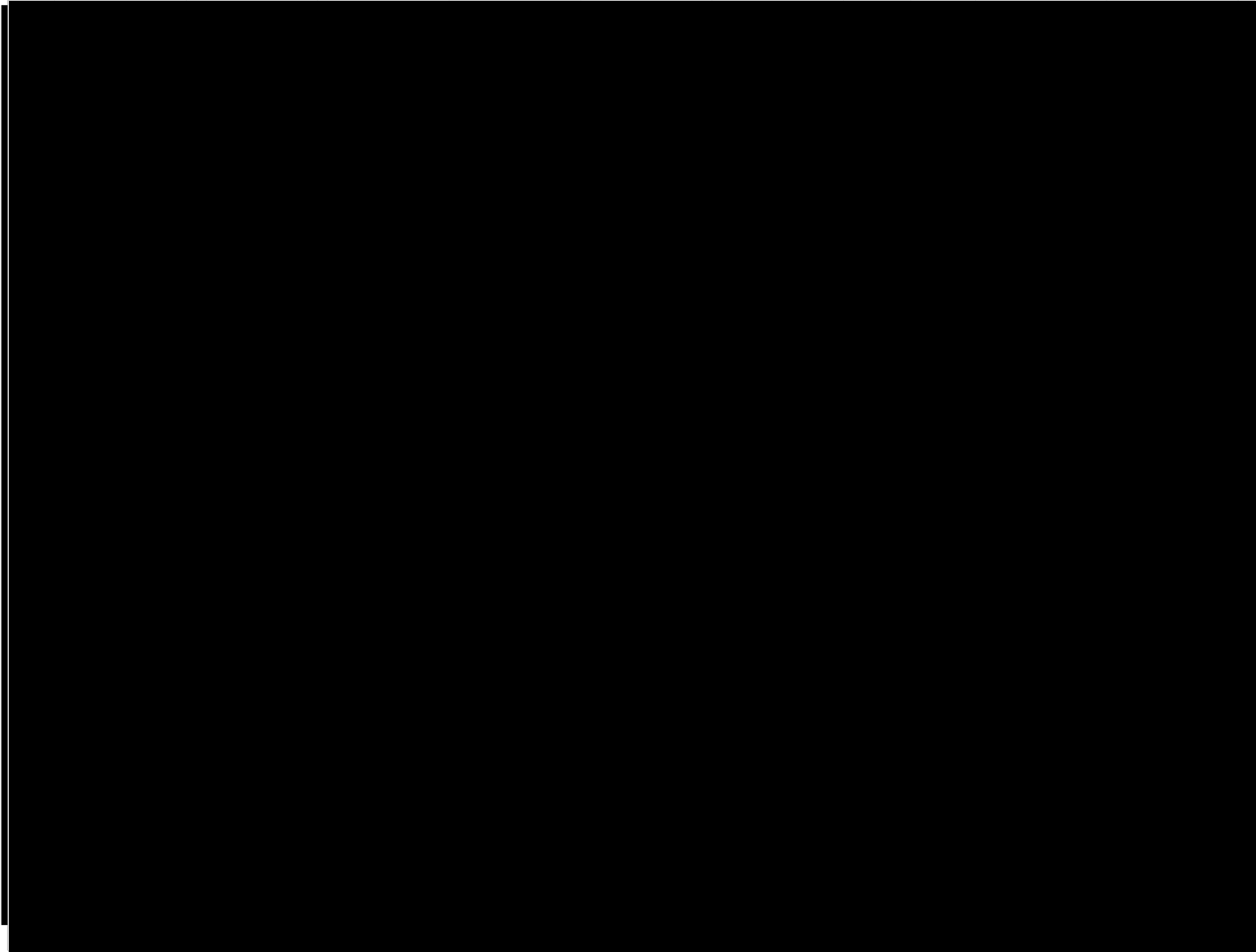
地上3階平面図 (T. M. S. L. [redacted] (単位:m)




第2.2.1-6図
分離建屋平面図(その6)
図-イ-3-6



建-03-1

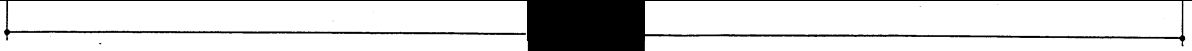
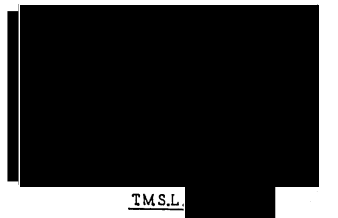
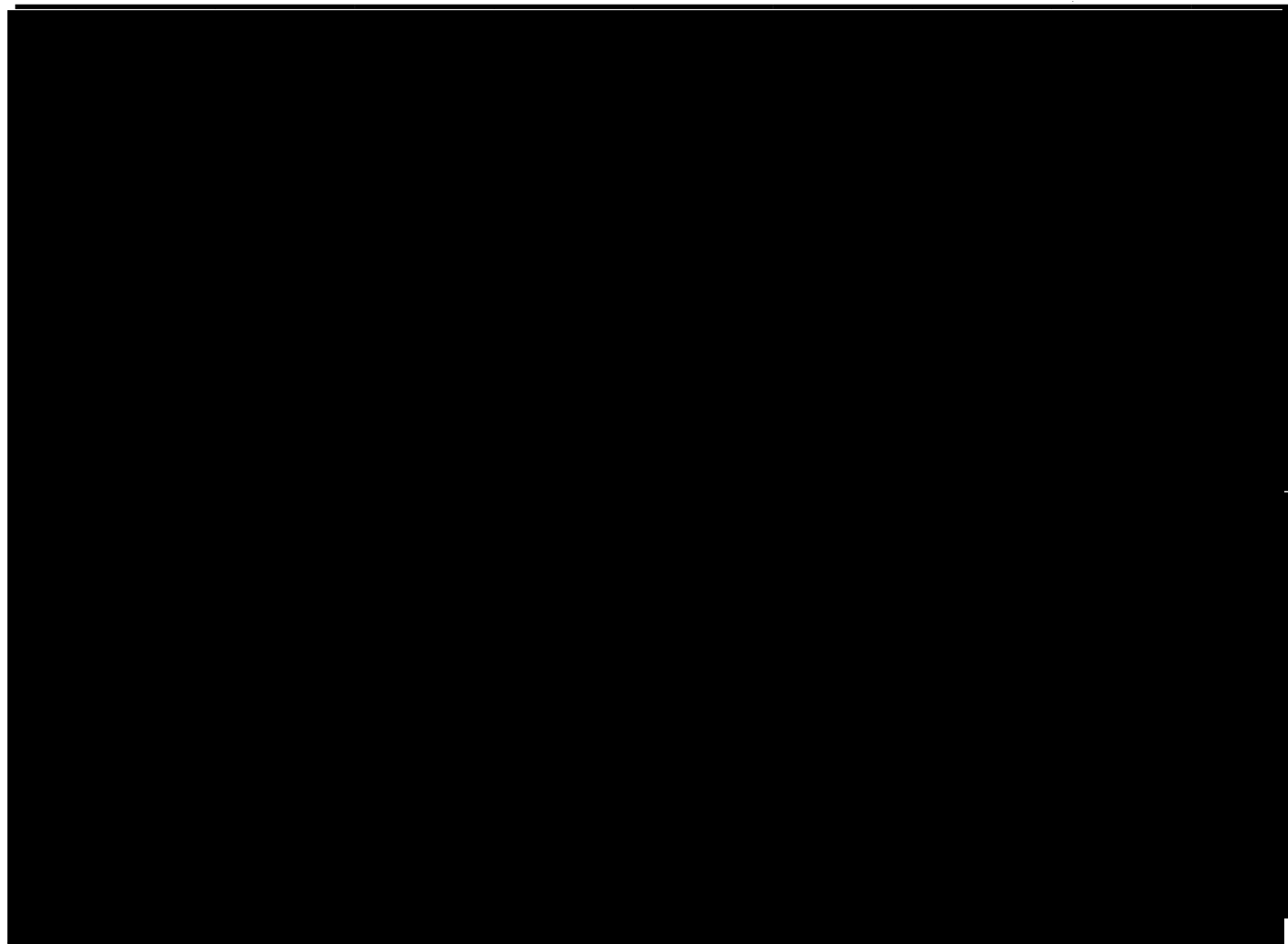
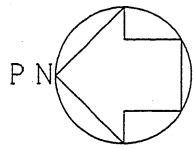



②002.HI/A

地上1階平面図 (T. M. S. L.  (単位: m))



第2.2.1-4図
分離建屋平面図(その4)
図-イ-3-4

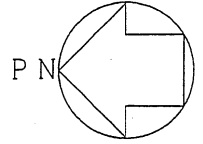


地上2階平面図 (T. M. S. L.  (単位: m)



第2.2.1-5図
分離建屋平面図(その5)
図-イ-3-5

②第3H1/B

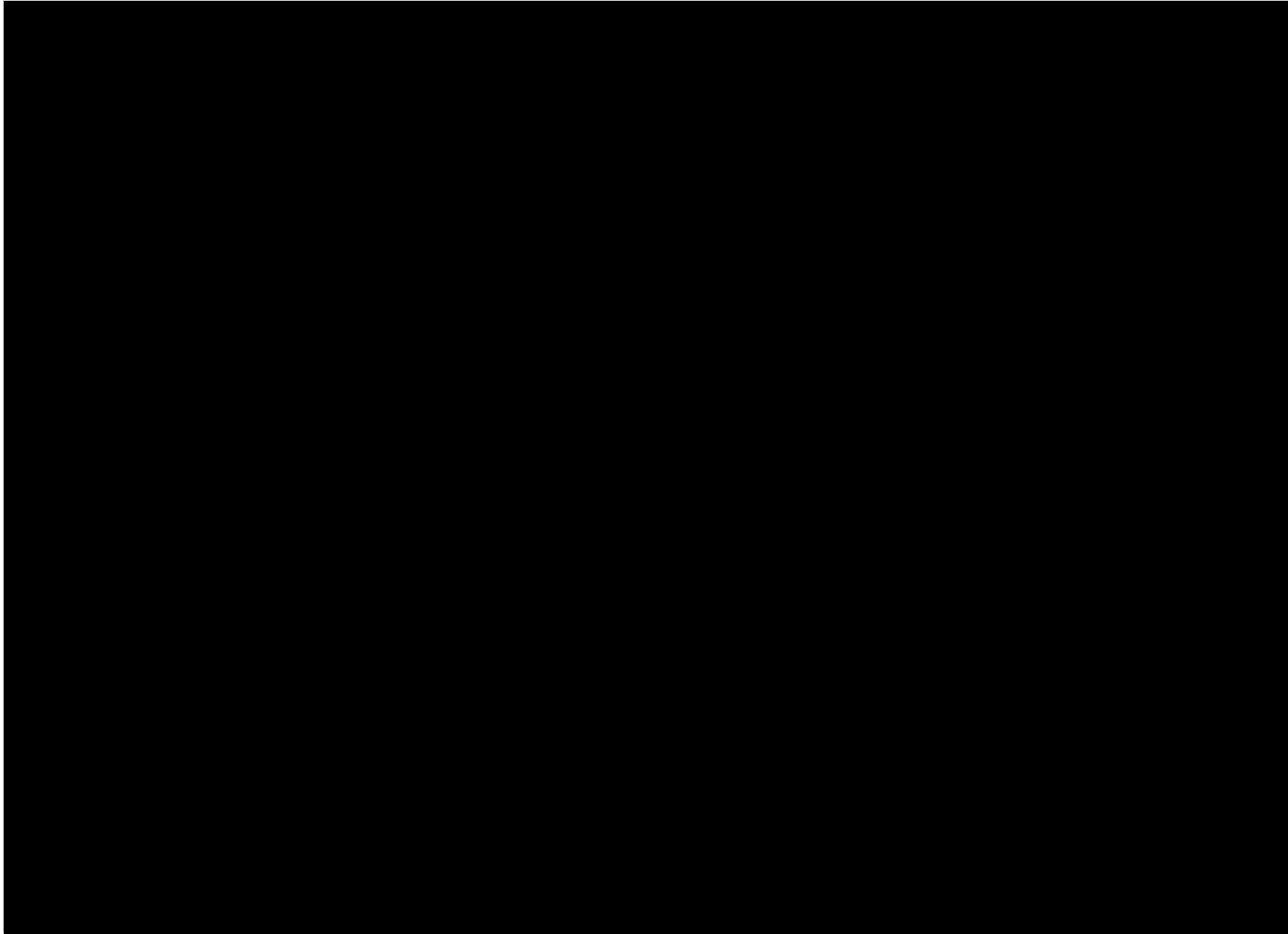
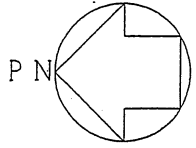


© 1994 HI / S A

地上3階平面図 (T. M. S. L. [redacted] (単位:m)



第2.2.1-6図
分離建屋平面図(その6)
図-イ-3-6



T.M.S.L. [blacked out]

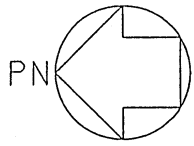
地上4階平面図 (T. M. S. L. [blacked out]) (単位: m)



第2.2.1-7図
分離建屋平面図(その7)

図-イ-3-7

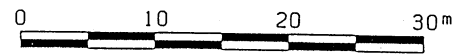
②WYS 出命A



25

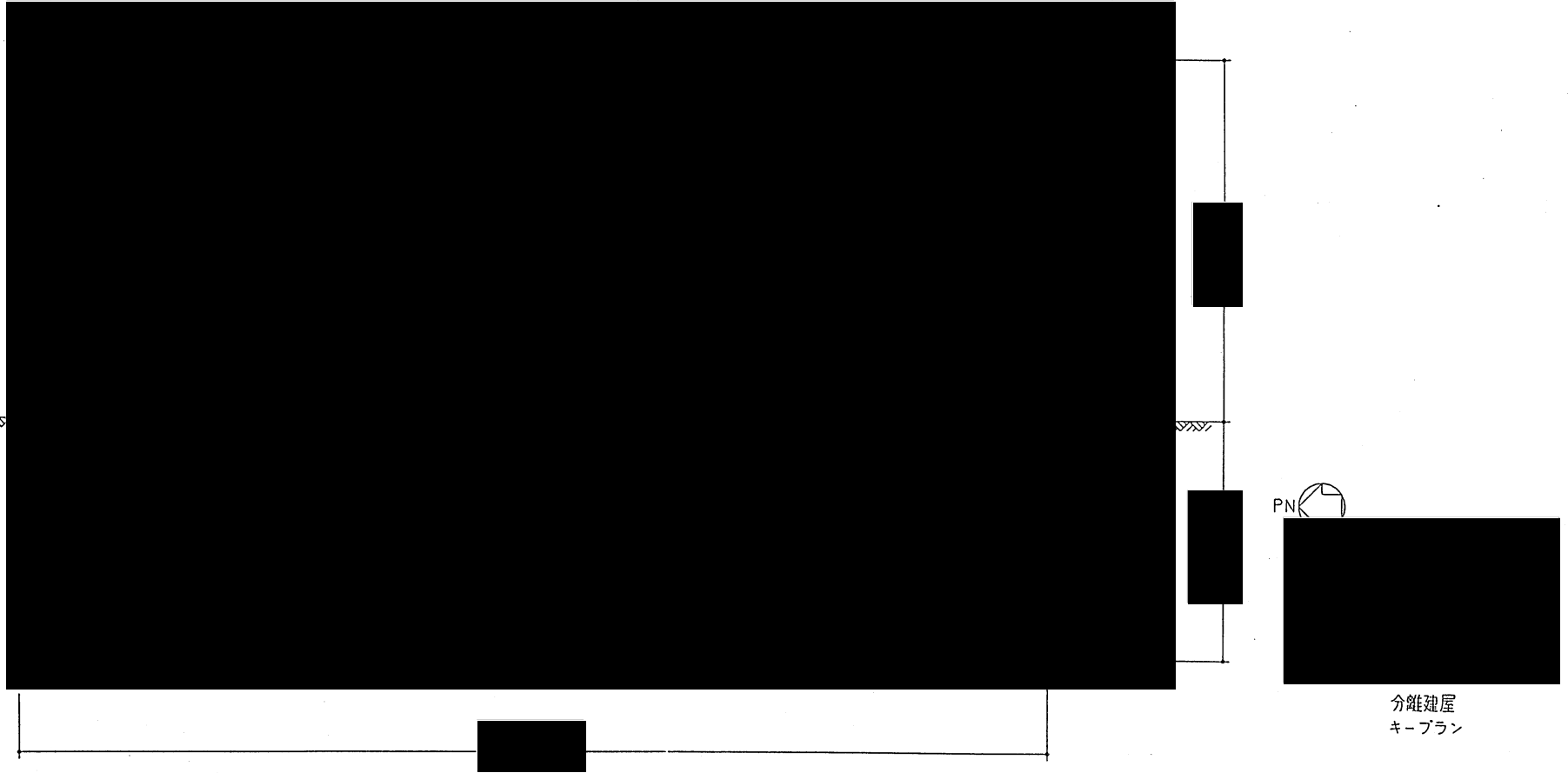
9600

屋上階平面図 (T.M.S.L. [redacted]) (単位:m)



第2.2.1-8図
分館建屋平面図(その8)
図-1-3-8 31
8

建-03-1

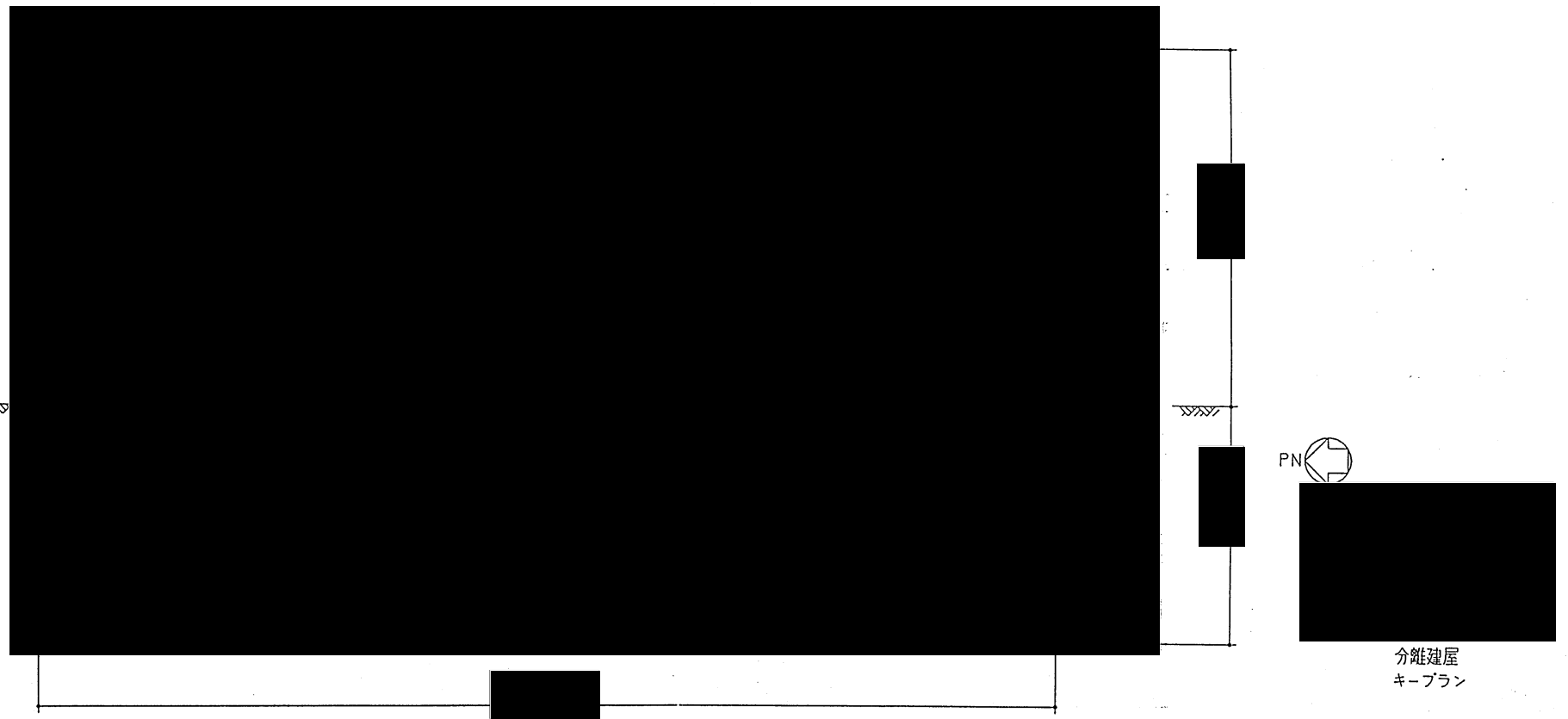


A-A 断面図 (単位:m)



第2.2.1-9図
分館建屋断面図(その1)

図-1-3-9



B-B 断面図 (単位:m)



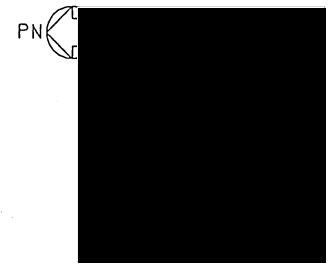
第2.2.1-10図
分館建屋断面図(その2)

図-1-3-10

GL=T.M.S.L. 55.0



C-C 断面図 (単位:m)



分継建屋
ケーブルラン

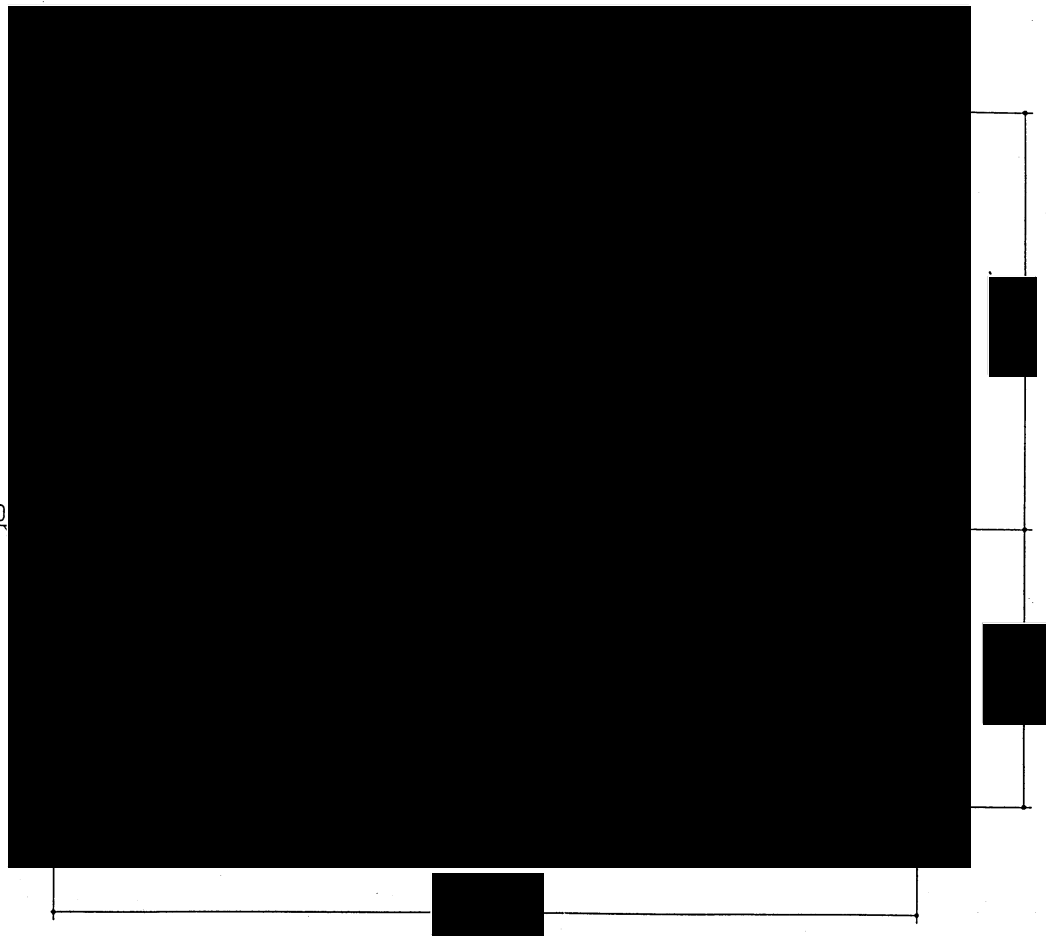


第2.2.1-11図
分継建屋断面図(その3)

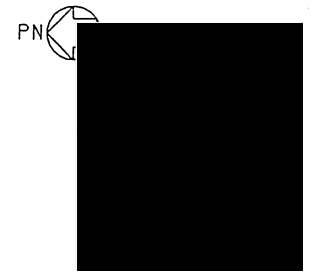
図-1-3-11

79

GL=T.M.S.L. 55.0



D-D 断面図 (単位:m)



分館建屋
ケーブルラン

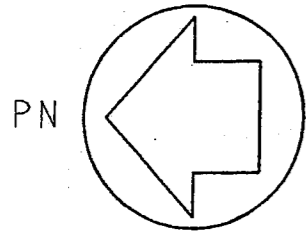


第2.2.1-12図
分館建屋断面図(その4)

図-1-3-12

12

0100



建-04-1

[凡例]
赤色：セル遮蔽 + 補助遮蔽*
実線部：壁
斜線部：床
*壁及び床に付属する遮蔽扉等

注1：破線部は第2回申請範囲外である。

注2：▲は埋()cm以上を示す。

注3

については安全上重要な施設において火災の影響を受けるおそれのある施設を収納するため火災区域として設定する。
また、火災区域の耐火壁を貫通する部分には耐火シールを施す。

注4：◎は火災区域の開口部の防火戸を示す。
◎は建築基準法に基づく防火区画の開口部の防火戸を示す。
両方に該当する場合は◎(◎)と示す。

注5：//// は重量コンクリートを示す。

注6：// は防火区画を示す。

注7：B はブロック閉止部を示す。

注8

は安全上重要な機器等の健全性を確認するための貫通口を有する。

注9：I.D.は精製建屋換気設備の給気ダクトのセル貫通部である。
T.D.は精製建屋換気設備の送気ダクトのセル貫通部である。
O.D.は精製建屋換気設備の排気ダクトのセル貫通部である。

注10：Eは機器付きスラブがあることを示す。

注11：Pは重畳パネルがあることを示す。

T.M.S.L. T.M.S.L.

T.M.S.L. T.M.S.L.

T.M.S.L. T.M.S.L.

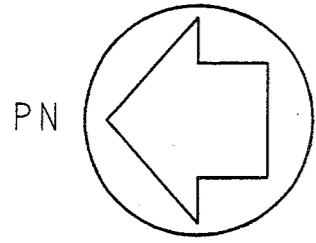
10 20 30m

地下3階平面図 (T.M.S.L.) (単位：m)

第2.3.1-1図
精製建屋平面図 (その1)

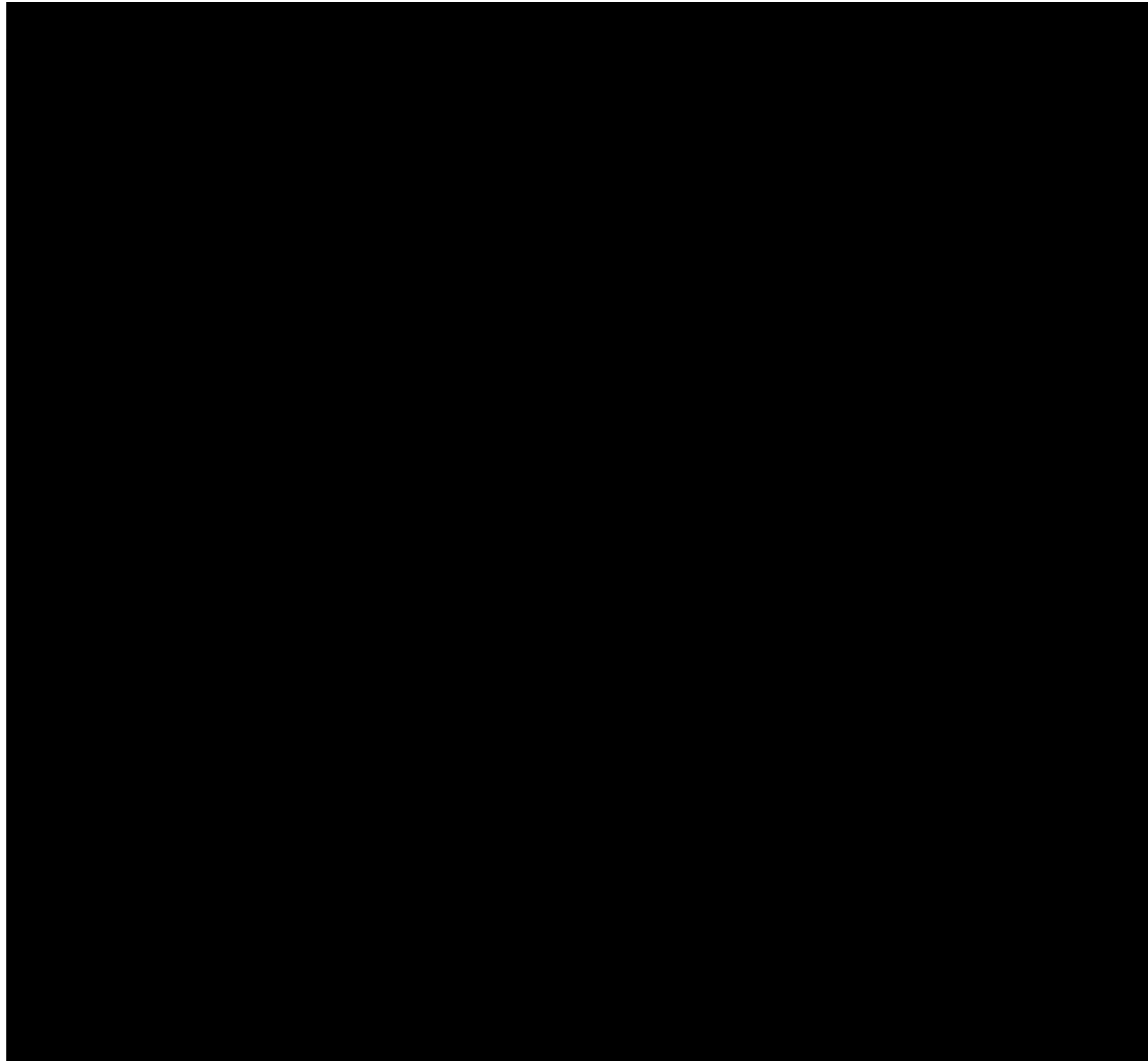
図-イ-4-1

②013170精H



PN

② 0132 TO 精 D

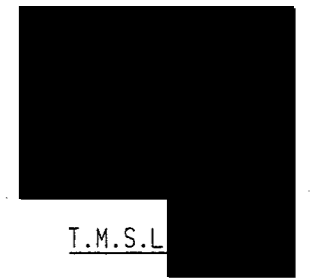


T.M.S.L.

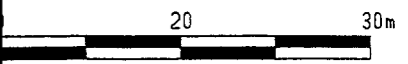
平成14年4月30日
第16次軽微



T.M.S.L.



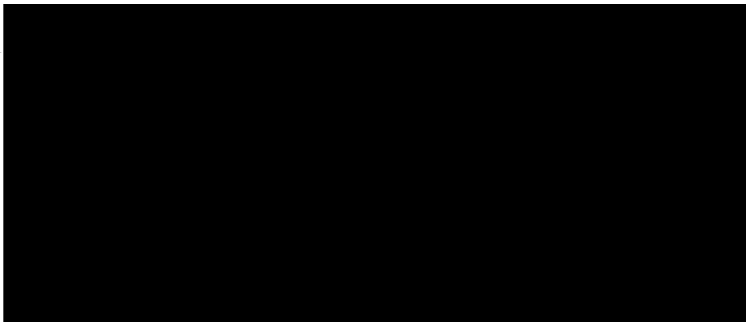
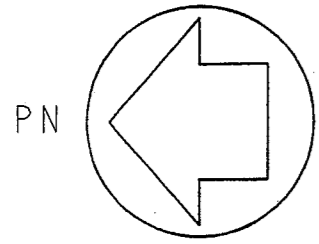
T.M.S.L.



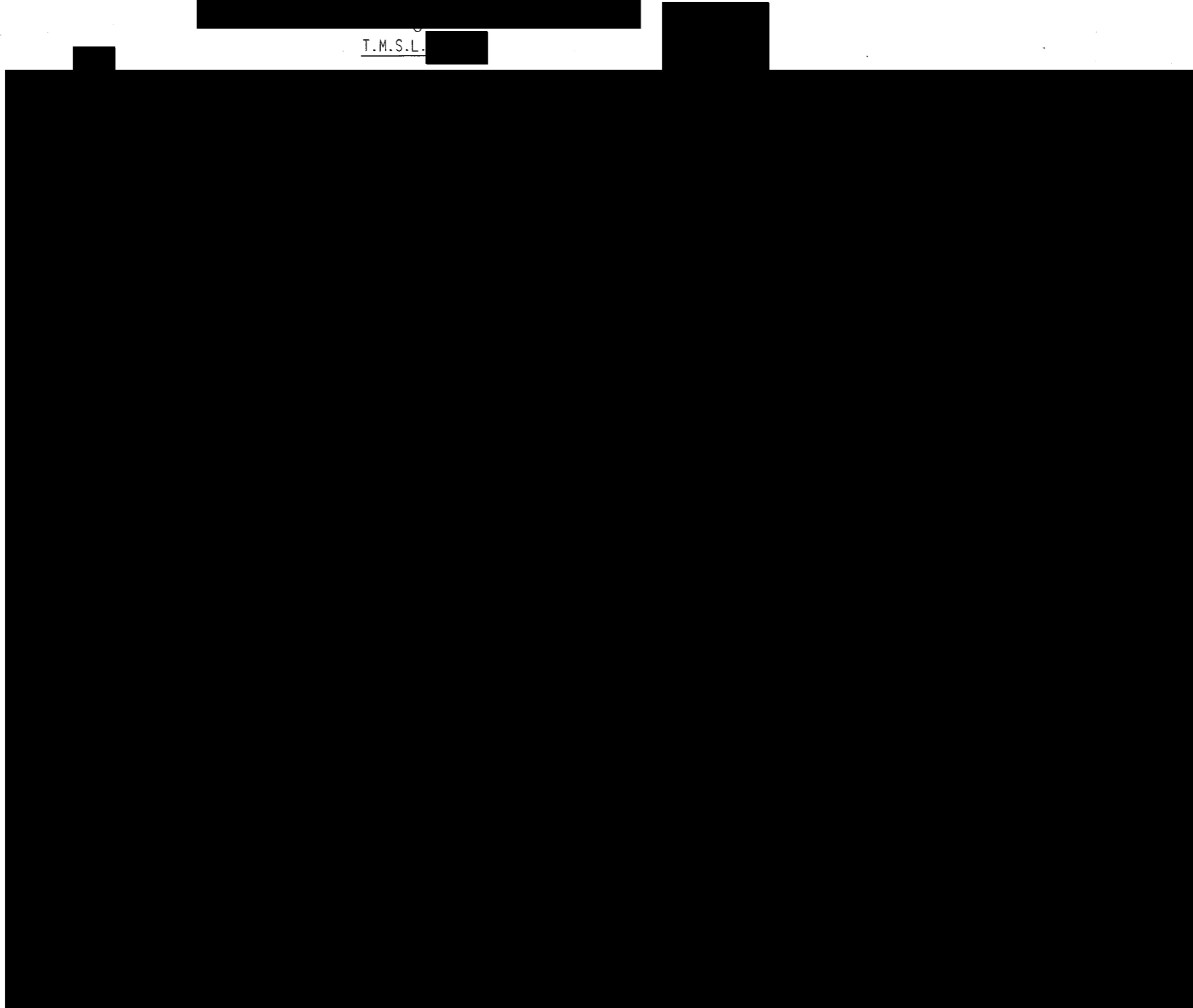
地下2階平面図 (T.M.S.L. [redacted] (単位:m))

第2.3.1-2図
精製建屋平面図 (その2)

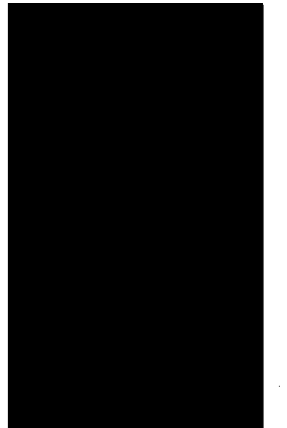
図-イ-4-2 37 2



T.M.S.L. [Redacted]



T.M.S.L. [Redacted]



T.M.S.L. [Redacted]

20 30m

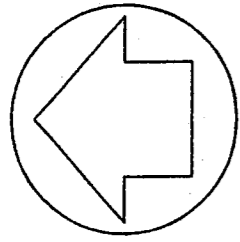
地下1階平面図 (T.M.S.L. [Redacted]) (単位:m)

第2.3.1-3図
精製建屋平面図 (その3)

図-イ-4-3

② 0133 TO 精 F

PN



T.M.S.L.

T.M.S.L.

T.M.S.L.

T.M.S.L.

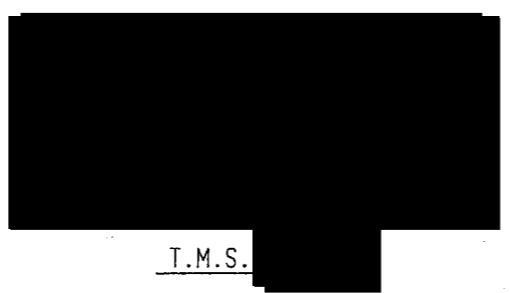
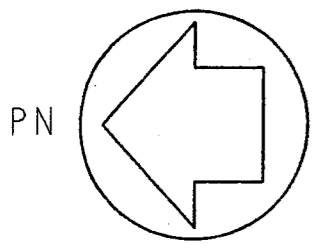
② 0134 TO 精 H

T.M.S.L.

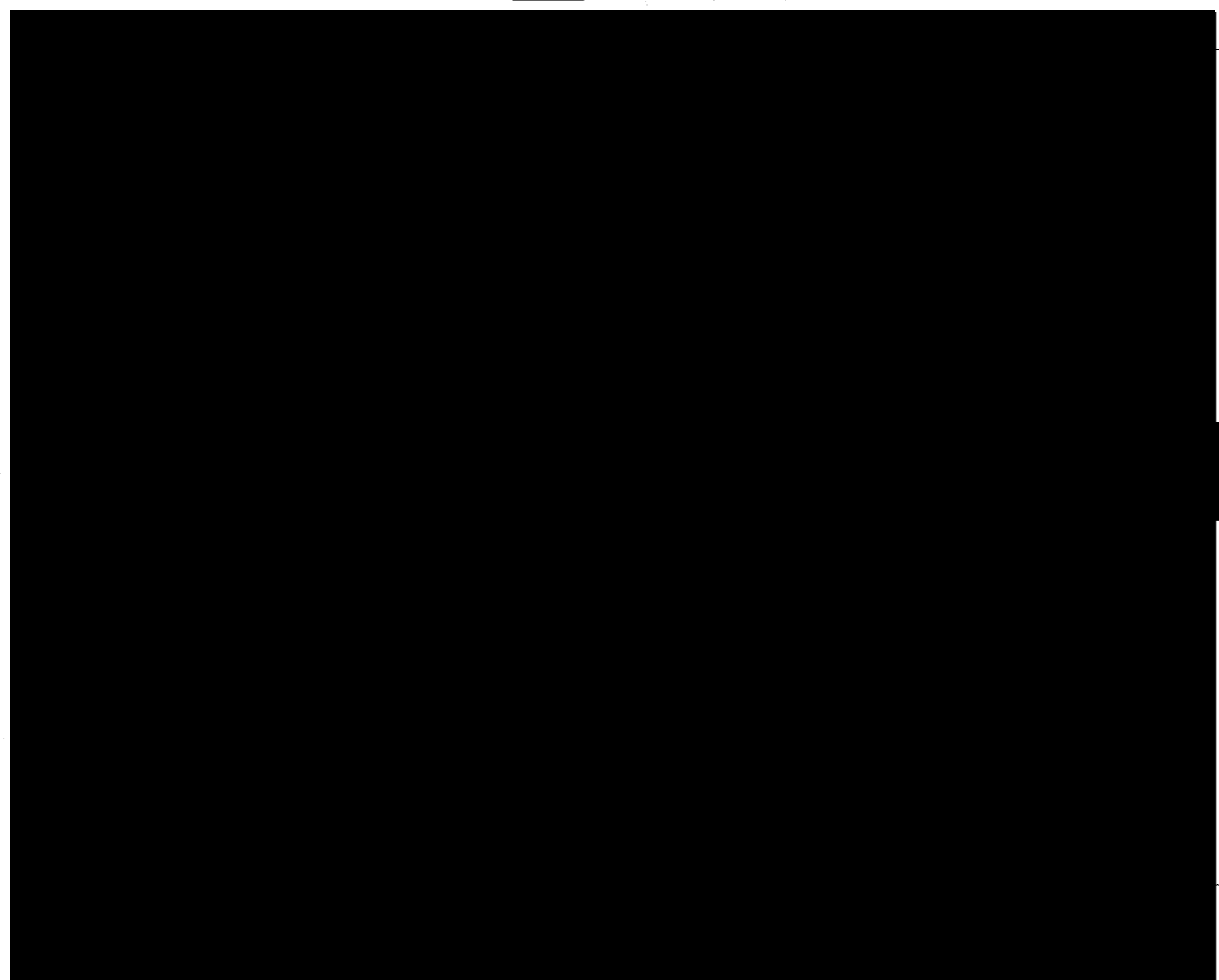
T.M.S.L.

10 20 30m

地上1階平面図 (T.M.S.L. (単位:m))



T.M.S.



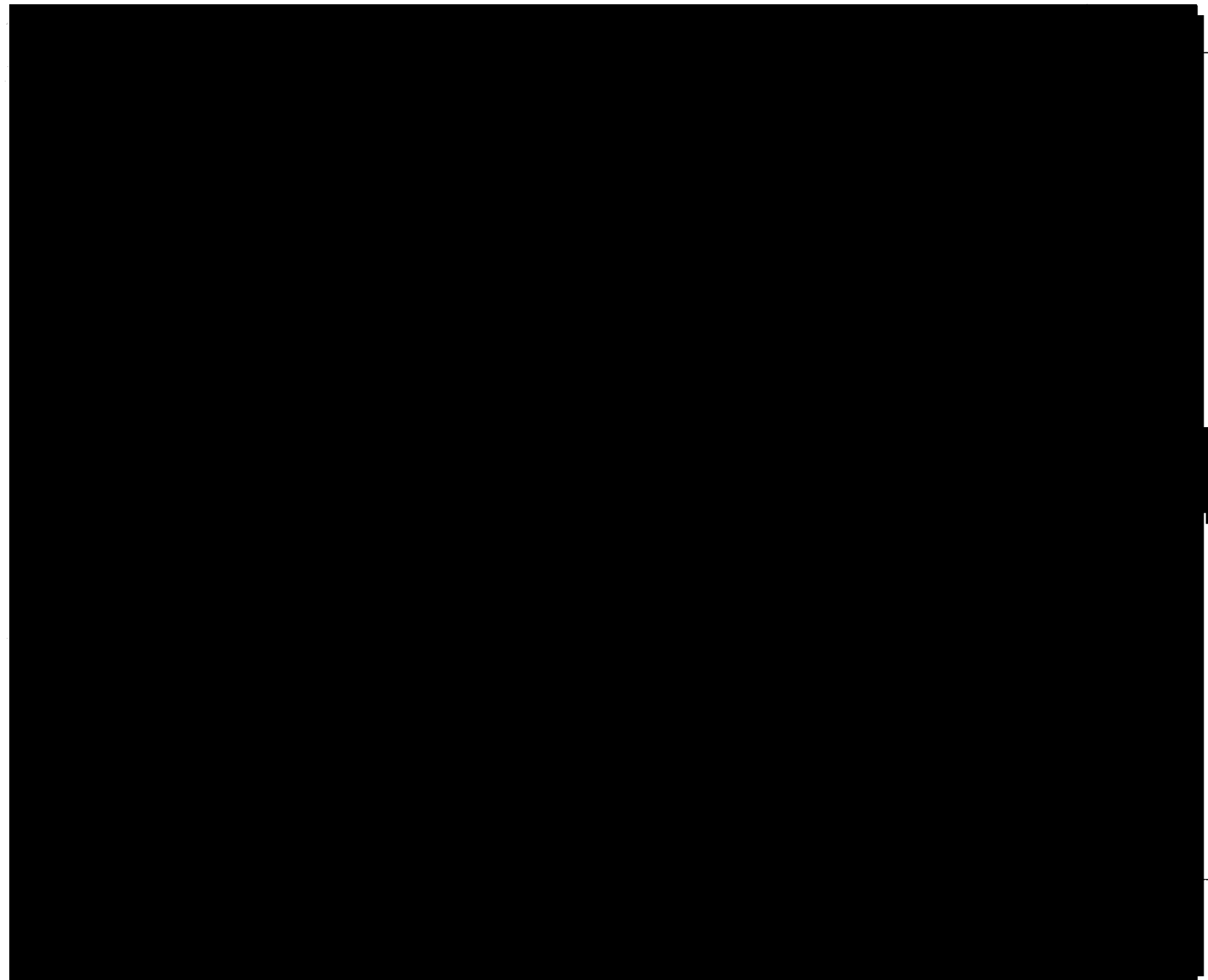
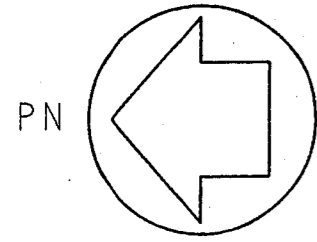
② 0135 TO 精 G



地上2階平面図 (T.M.S.L. [redacted] (単位:m)

第2.3.1-5図
精製建屋平面図 (その5)

図-イ-4-5 40



② 136 TO 精 C

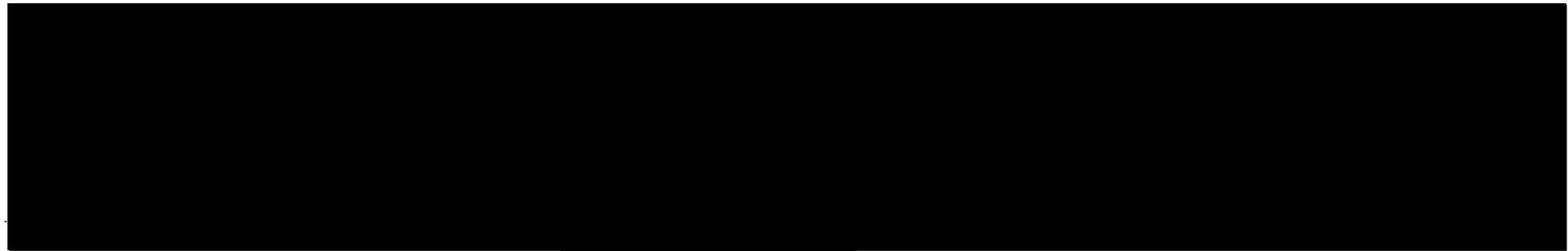
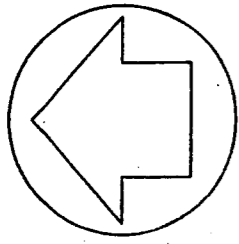


地上3階平面図 (T.M.S.L. [redacted] (単位:m)

第2.3.1-6図
精製建屋平面図 (その6)

図-イ-4-6

PN

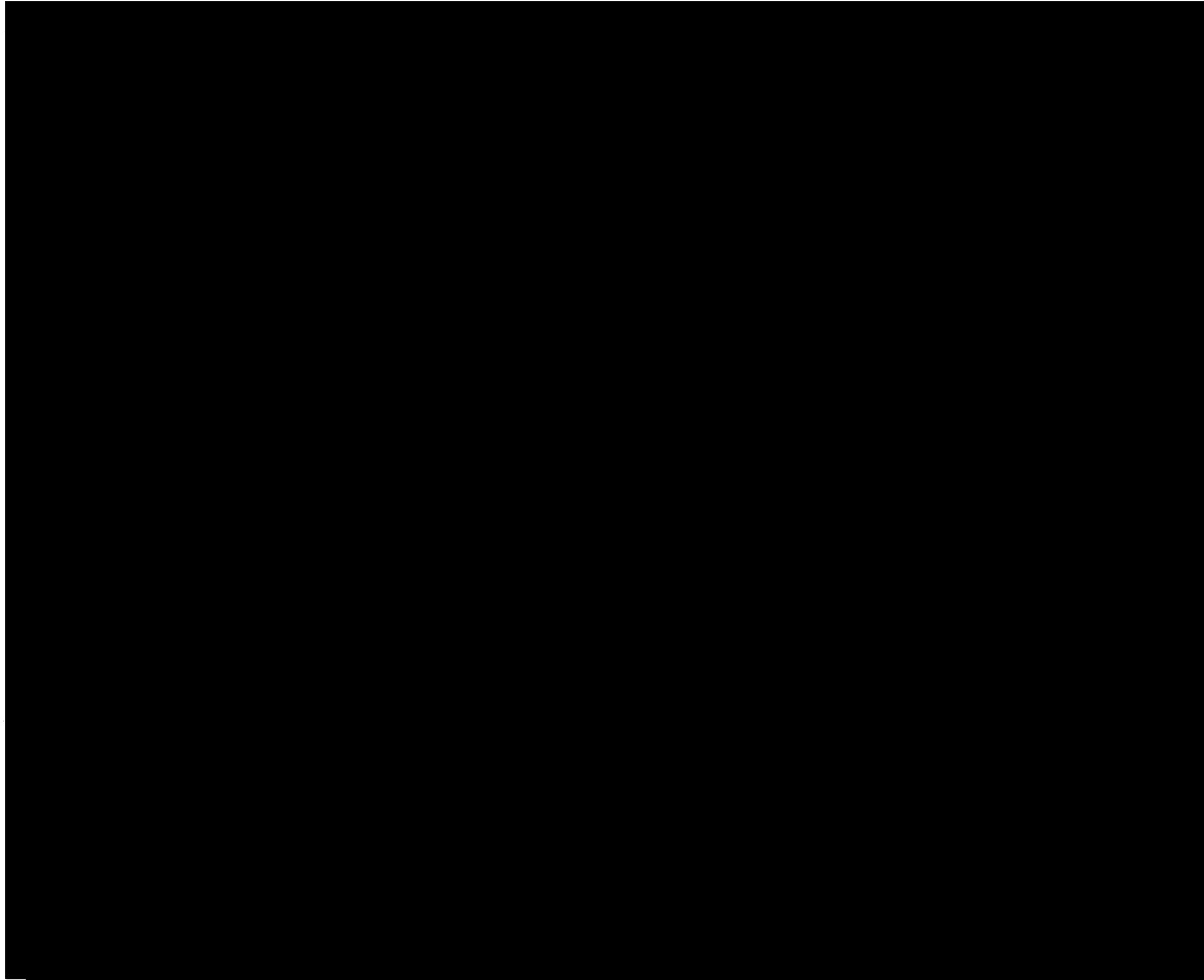


T.M.S.L. [redacted]

T.M.S.L. [redacted]

T.M.S.L. [redacted]

T.M.S.L. [redacted]



T.M.S.L. [redacted]



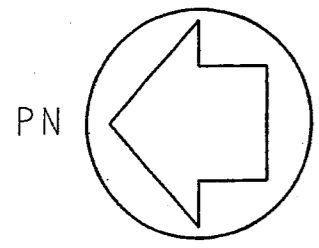
T.M.S.L. [redacted]



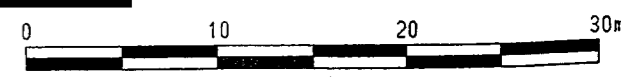
② 0137 TO 精 F



地上4階平面図 (T.M.S.L. [redacted]) (単位:m)



②138 TO 精 D

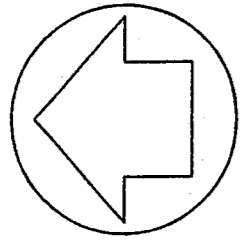


地上5階平面図 (T.M.S.L. [redacted] (単位:m)

第2.3.1-8図
精製建屋平面図 (その8)

図-イ-4-8 43

PN



T.M.S.L.

T.M.S.L.

T.M.S.L.

T.M.S.L.

建-04-1

[凡例]
 赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：天井
 *壁及び天井に付属する遮蔽扉等

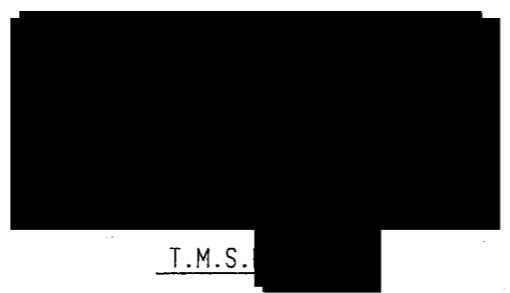
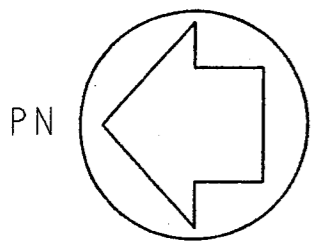
② 0134 TO 精 H

T.M.S.L.

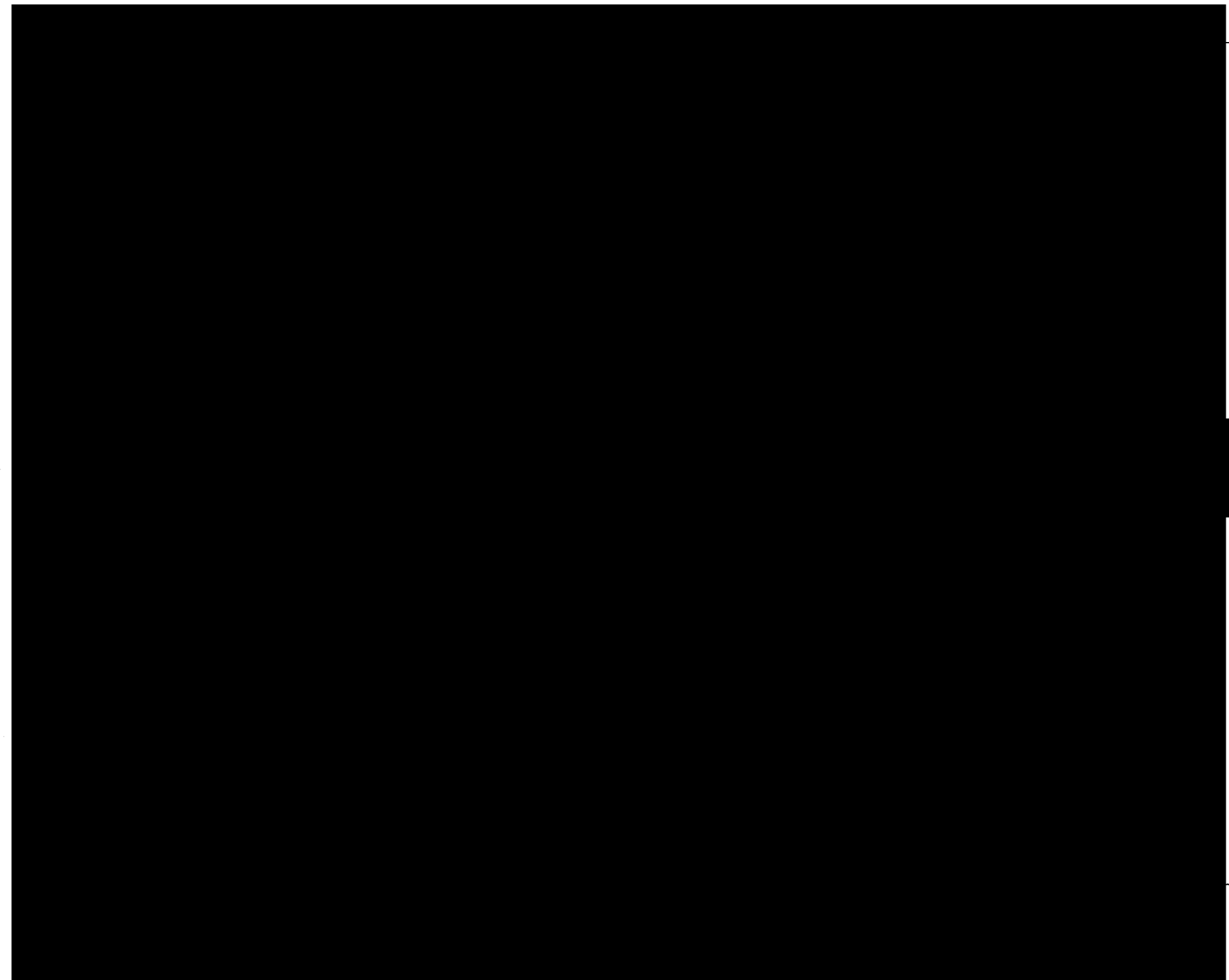
T.M.S.L.

10 20 30m

地上1階平面図 (T.M.S.L. (単位：m))



T.M.S.L.



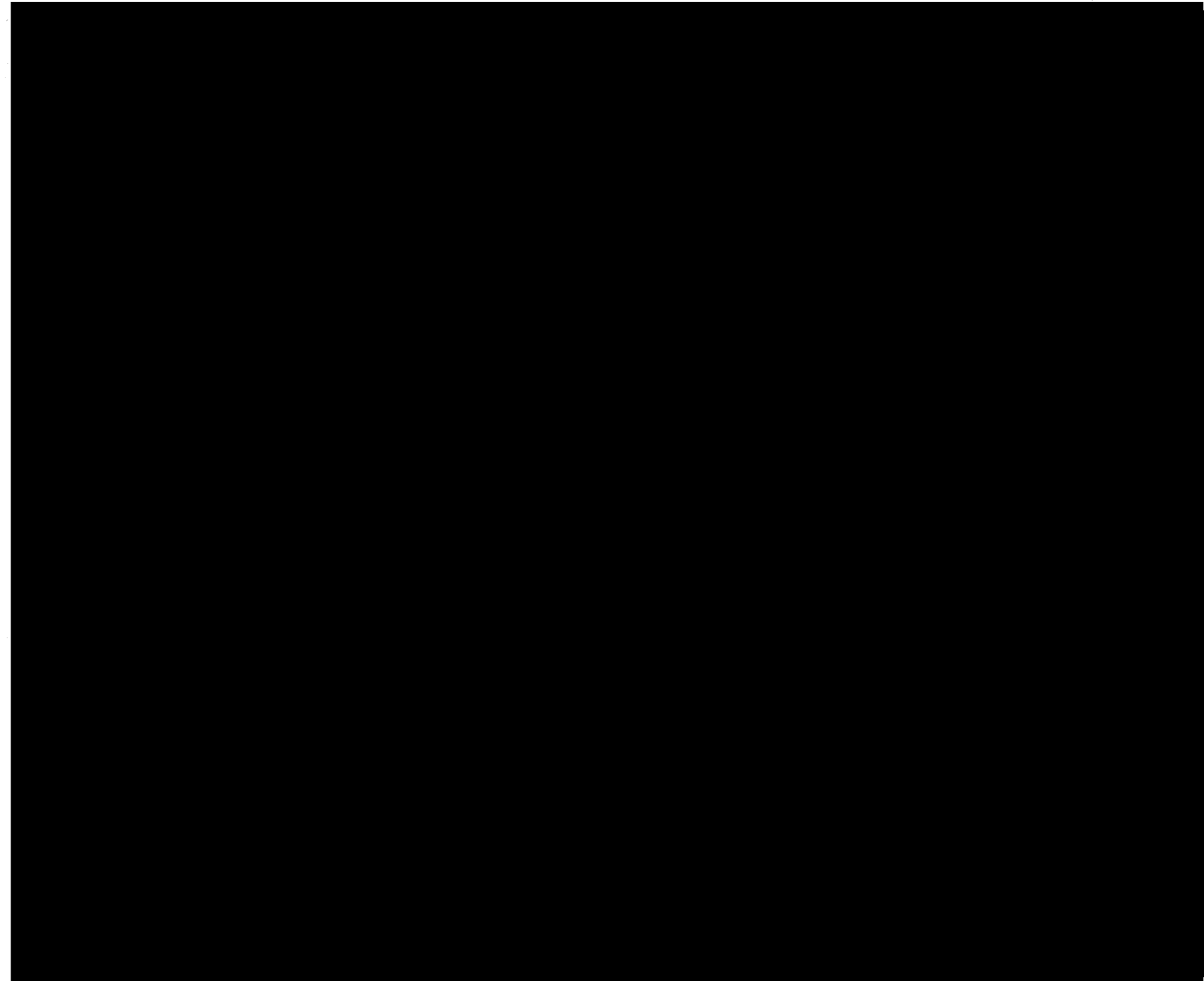
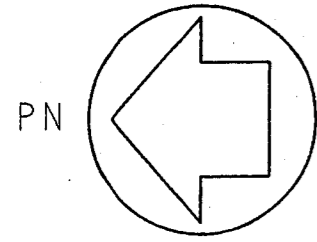
② 0135 TO 精 G



地上2階平面図 (T.M.S.L. [redacted]) (単位:m)

第2.3.1-5図
精製建屋平面図 (その5)

図-イ-4-5 45



② 136 TO 精 C

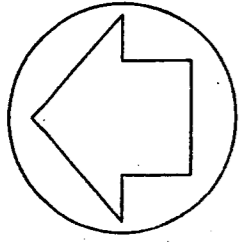


地上3階平面図 (T.M.S.L. [redacted] (単位:m)

第2.3.1-6図
精製建屋平面図 (その6)

図-イ-4-6

PN

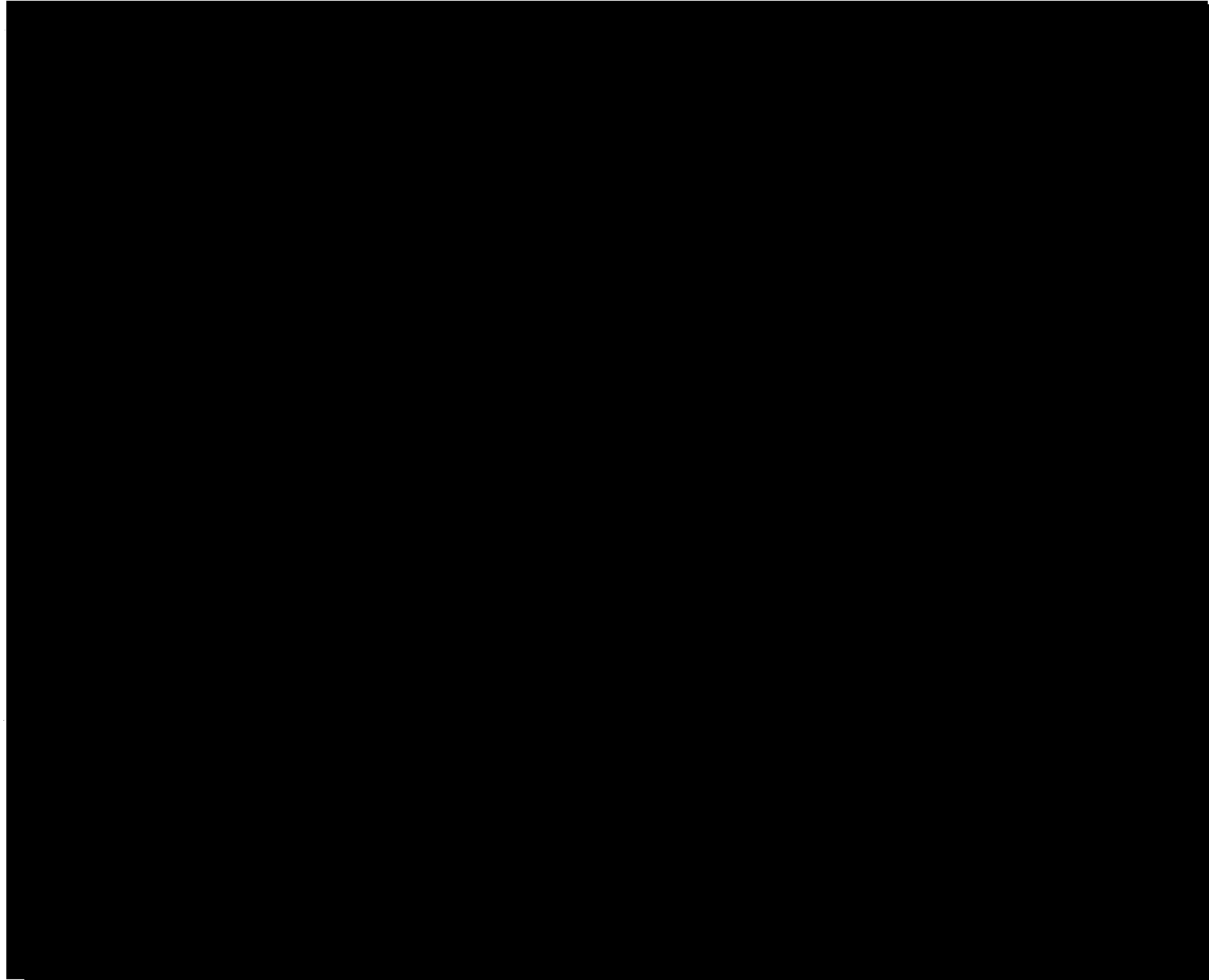


T.M.S.L. [redacted]

T.M.S.L. [redacted]

T.M.S.L. [redacted]

T.M.S.L. [redacted]



T.M.S.L. [redacted]



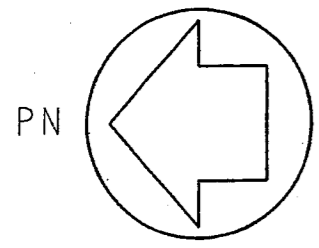
T.M.S.L. [redacted]



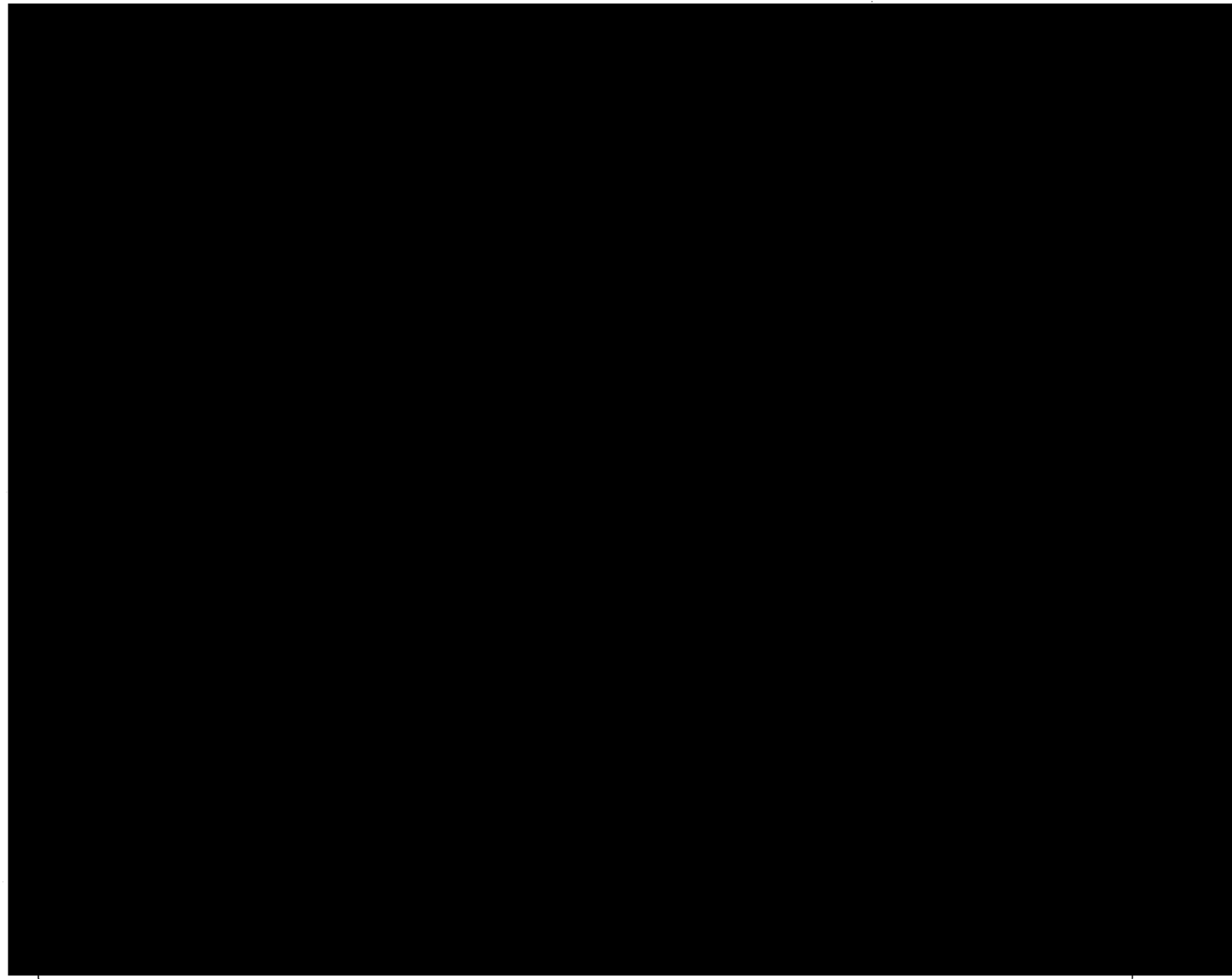
② 0137 TO 精 F

地上4階平面図 (T.M.S.L. [redacted]) (単位:m)

第2.3.1-7図
精製建屋平面図 (その7)
図-イ-4-7 47



②138 TO 精 D

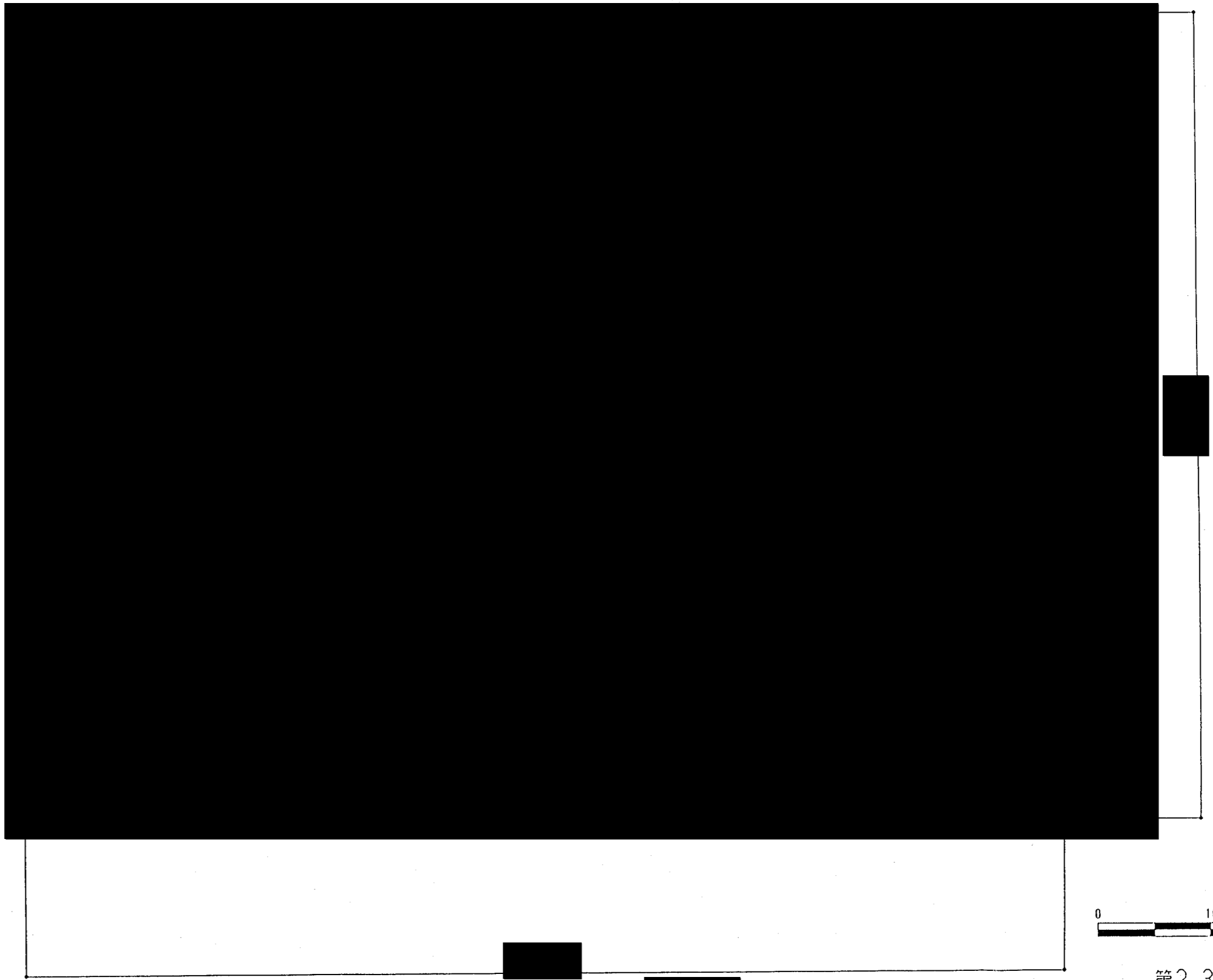
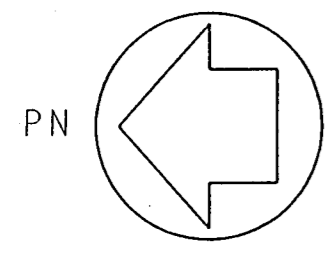


地上5階平面図 (T.M.S.L. [redacted] (単位:m)

第2.3.1-8図
精製建屋平面図 (その8)

図-イ-4-8 48

平成9年8月8日
5 次 変 更



地上6階平面図 (T.M.S.L. [redacted]) (単位：m)



第2.3.1-9図
精製建屋平面図 (その9)
図-イ-4-9
9

64

0139

建-04-1

[凡例]
赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
実線部：壁・天井
*壁及び天井に付属する遮蔽扉等

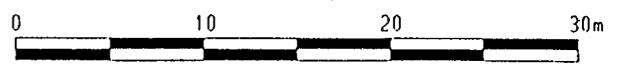


精製建屋
ケープラン

65

GL=T.M.S.L. 55.0

0140



A-A断面図 (単位:m)

第2.3.1-10図
精製建屋断面図 (その1)


図-イ-4-10

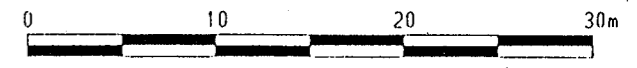
PN 



精製建屋
キープラン



GL=T.M.S.L. 55.0 



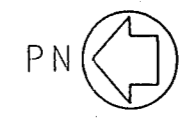
B-B断面図 (単位:m)

第2.3.1-11図
精製建屋断面図 (その2)

図-イ-4-11

66

0141



精製建屋
ケーブルラン



GL=T.M.S.L. 55.0

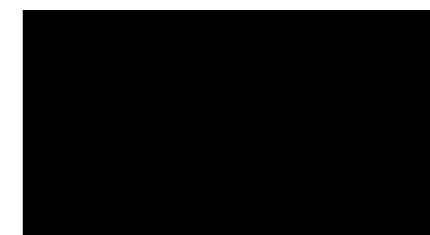


C-C 断面図 (単位:m)

第2.3.1-12図
精製建屋断面図 (その3)
図-イ-4-12

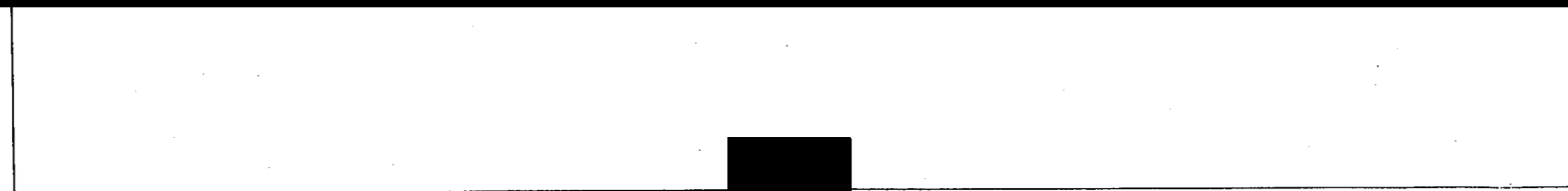
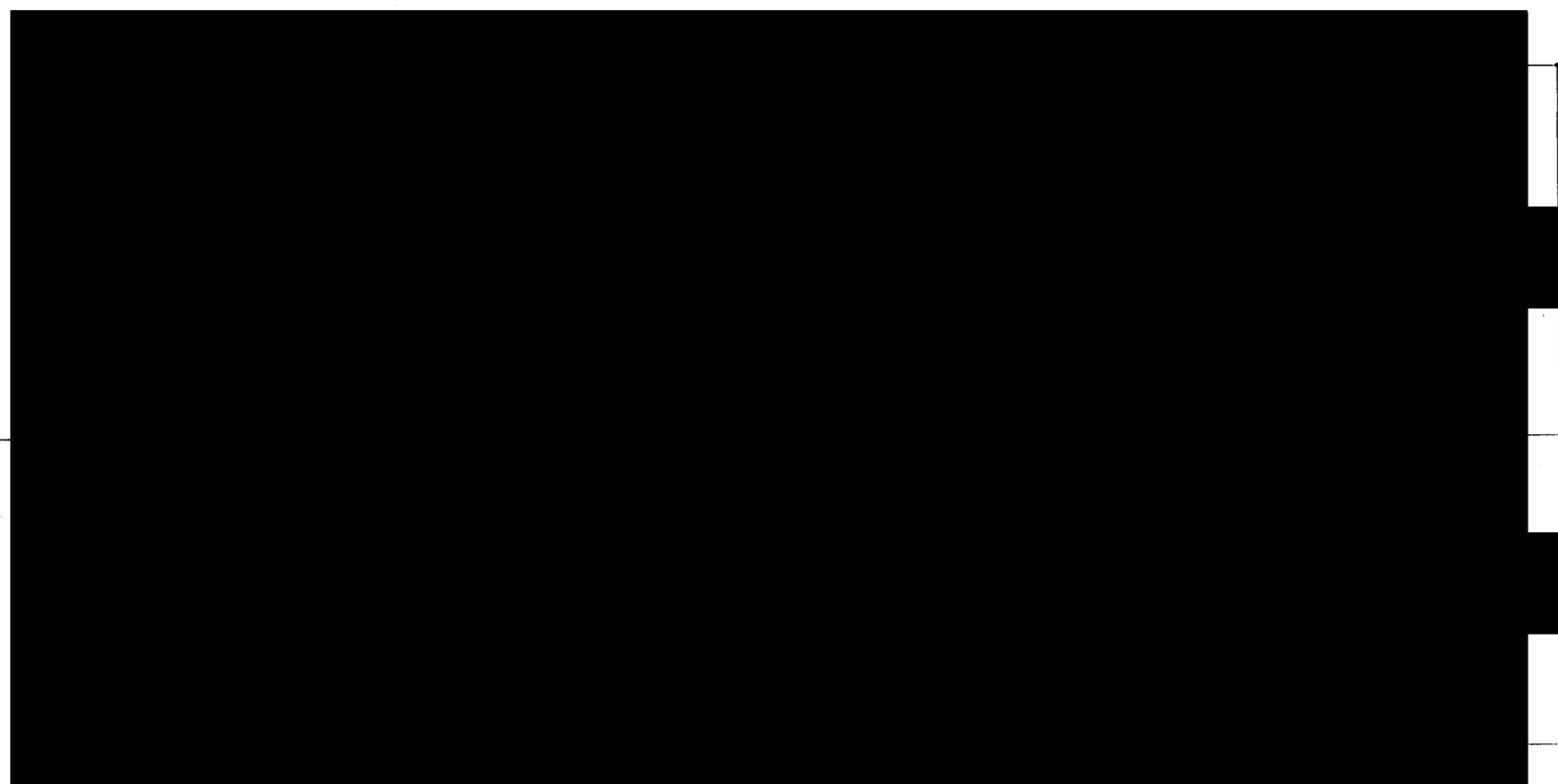
67

0142



精製建屋
キープラン

GL=T.M.S.L. 55.0



D-D断面図 (単位:m)

第2.3.1-13図
精製建屋断面図 (その4)
図-イ-4-13


0143

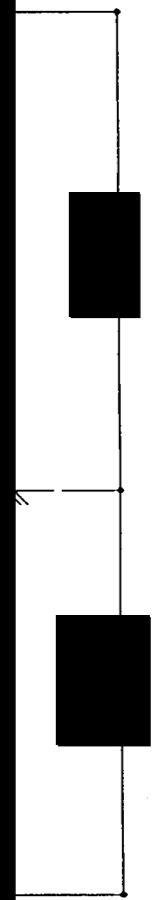
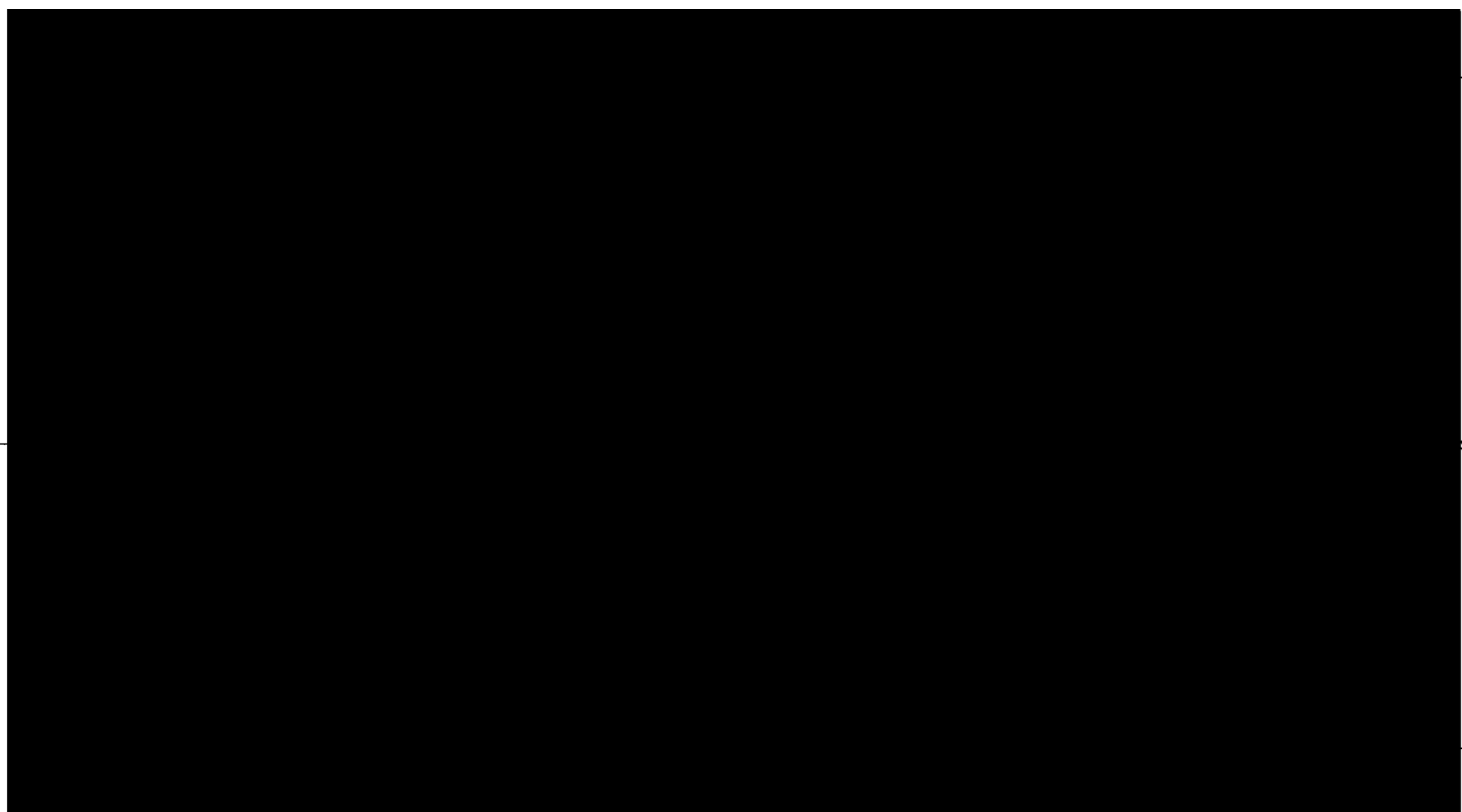
58

PN 



精製建屋
ケーブルラン

GL=T.M.S.L. 55.0 



E-E断面図 (単位:m)

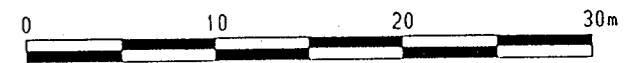
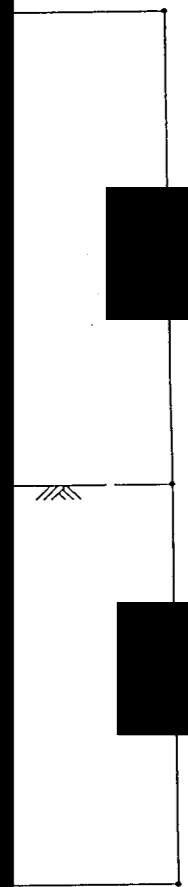
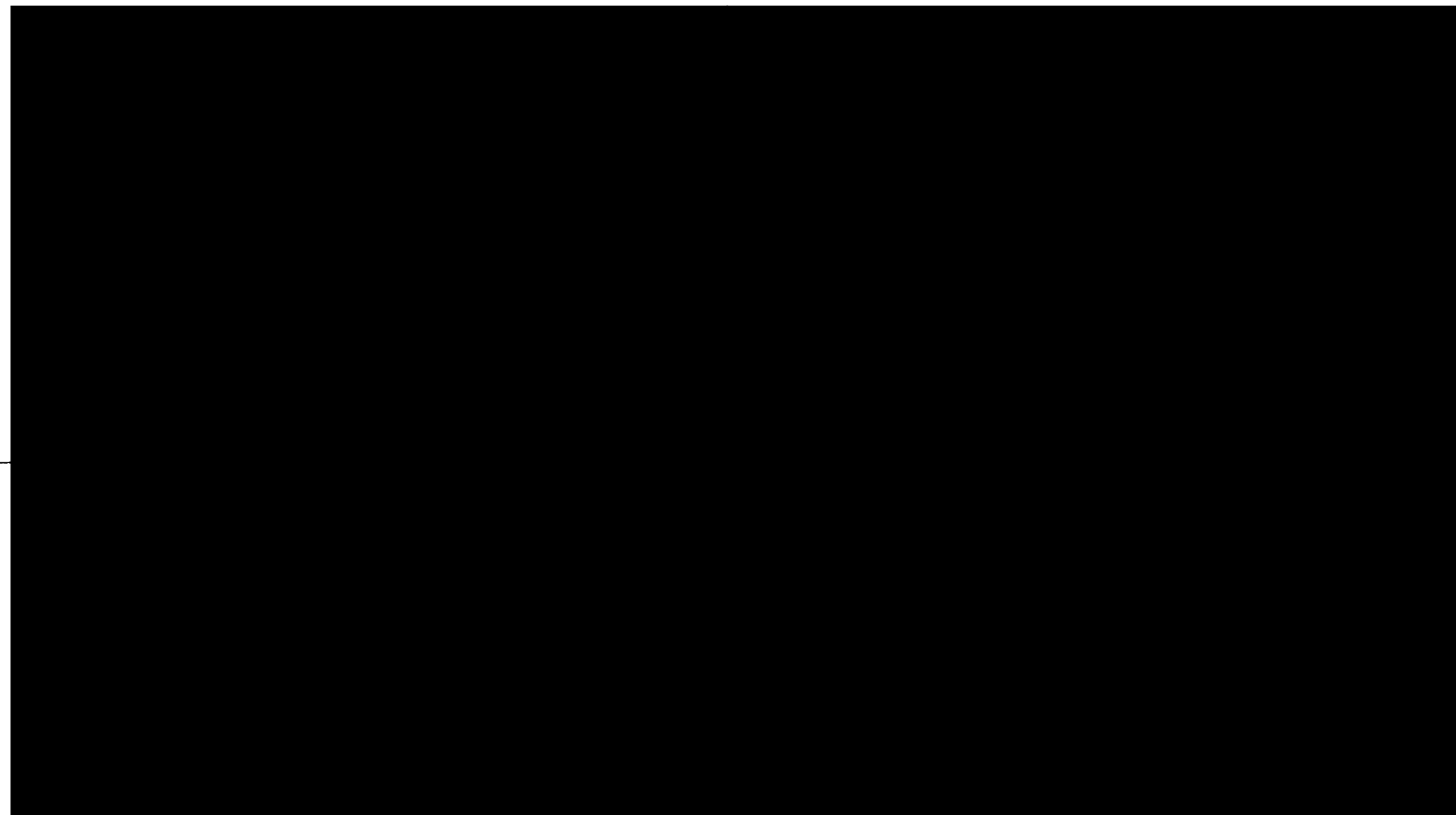
第2.3.1-14図
精製建屋断面図 (その5)
図-イ-4-14

0144



精製建屋
キープラン

70
GL=T.M.S.L. 55.0



F-F 断面図 (単位:m)

第2.3.1-15図
精製建屋断面図 (その6)
図-I-4-15

0145



精製建屋
キープラン



GL=T.M.S.L. 55.0



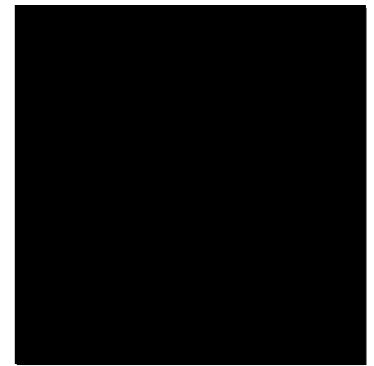
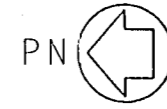
G-G断面図 (単位:m)

第2.3.1-16図
精製建屋断面図 (その7)

図-イ-4-16

71

0146



精製建屋
キープラン

GL=T.M.S.L. 55.0



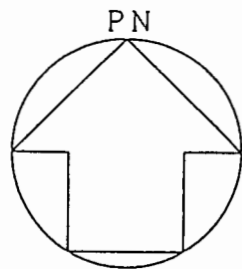
H-H断面図 (単位:m)

第2.3.1-17図
精製建屋断面図 (その8)

図-イ-4-17

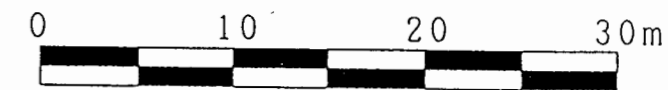
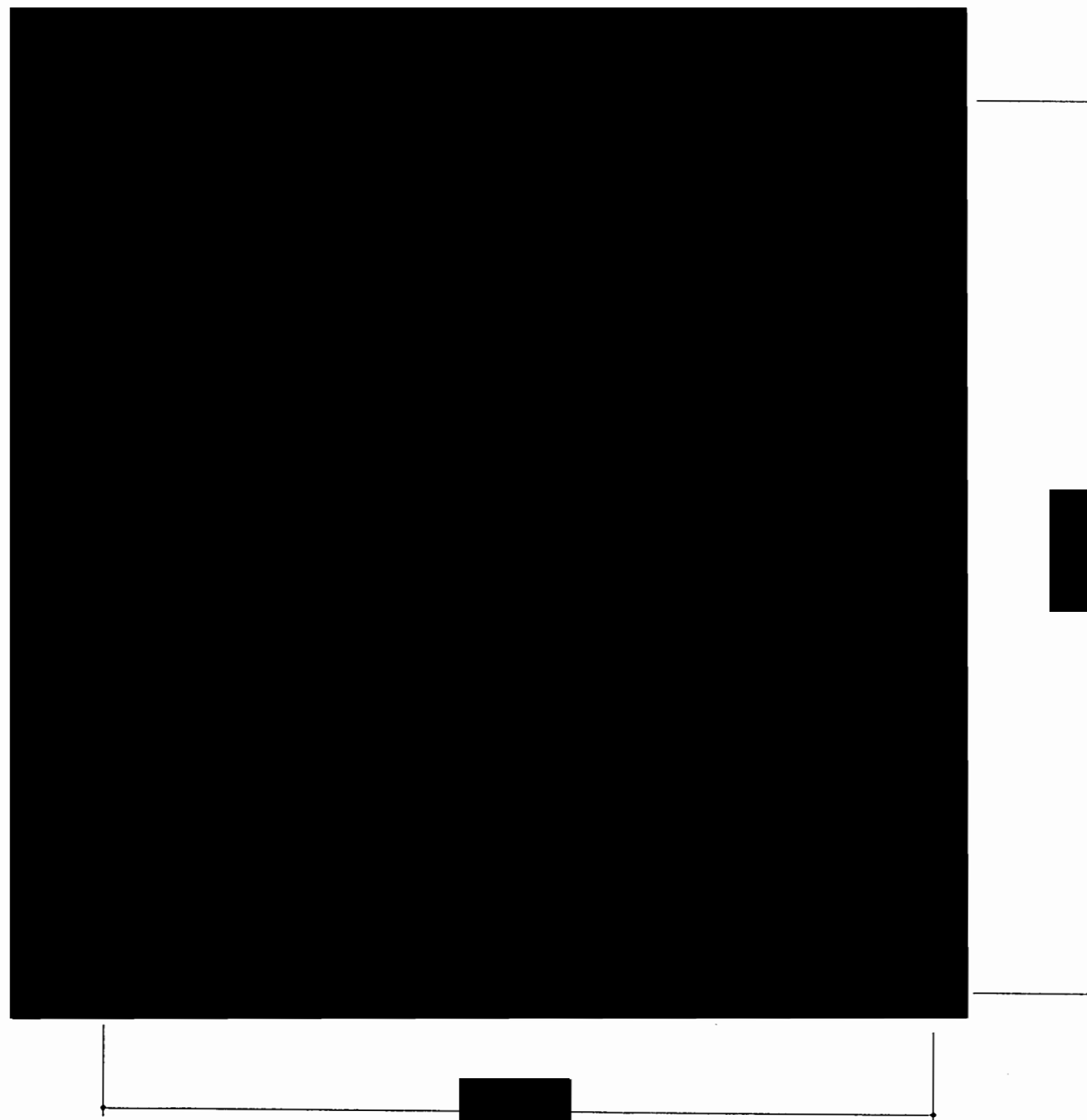
0147

72



建-04-2

[凡例]
 赤色：セル遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：床
 * 壁及び床に付属する遮蔽扉等



第2.8.1-1図 低レベル廃液処理建屋
平面図 (その1)

注1：破線部は第2回申請範囲外である。
 注2：◎は建築基準法に基づく防火区画の開口部の防火戸を示す。
 注3：B はブロック閉止部を示す。
 注4：// は防火区画を示す。
 注5：*は水圧が作用する貯槽を示す。

地下2階平面図 (T.M.S.L. [redacted]) (単位：m)

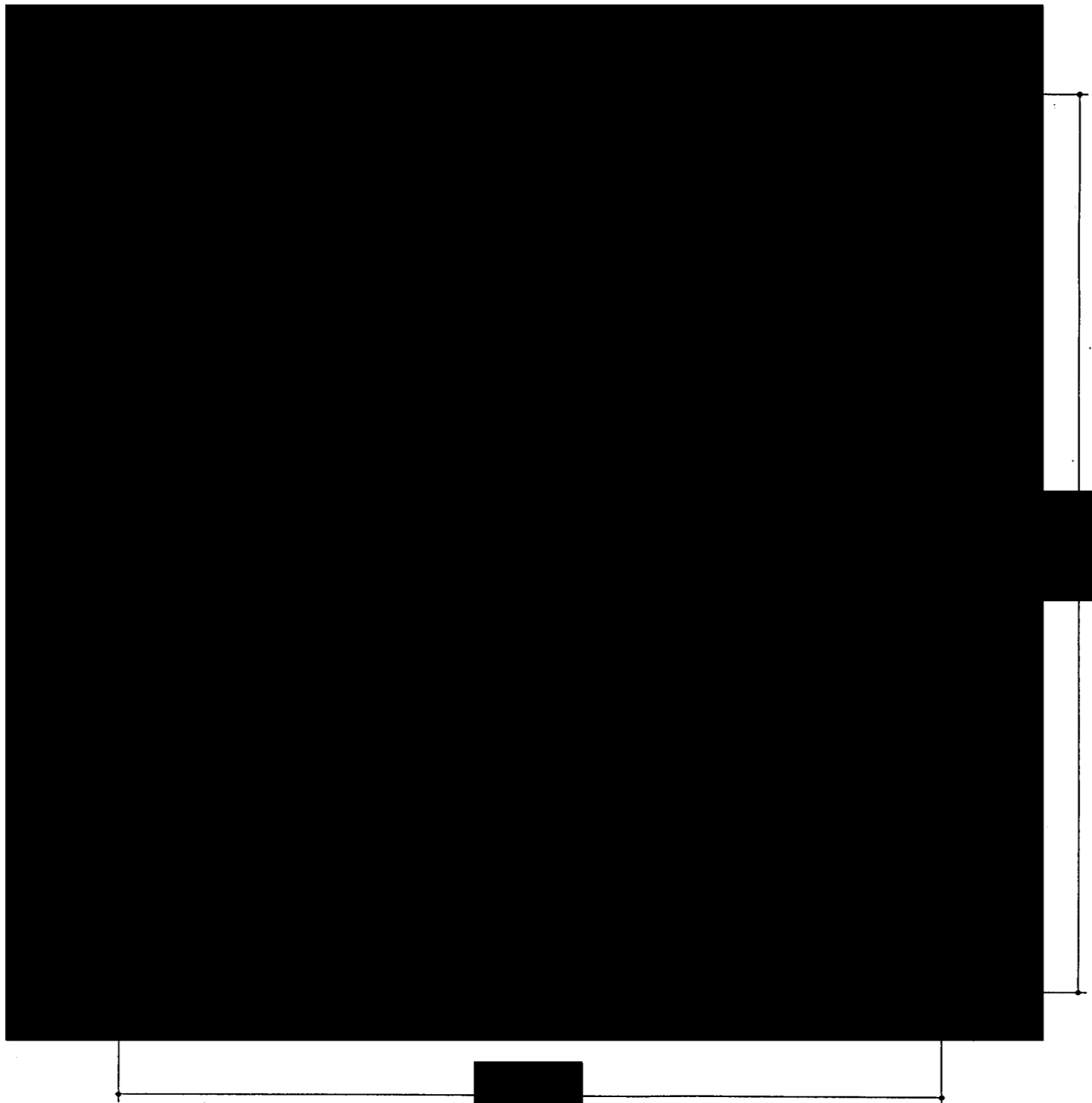
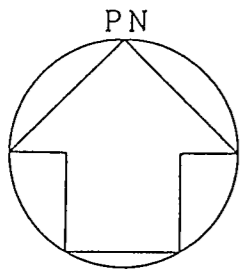
図-イ-9-1

1

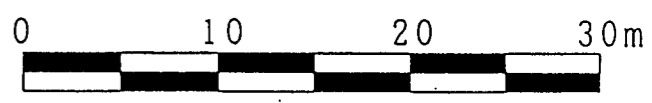
0225

//

8



地下1階平面図 (T.M.S.L. [redacted] (単位:m))



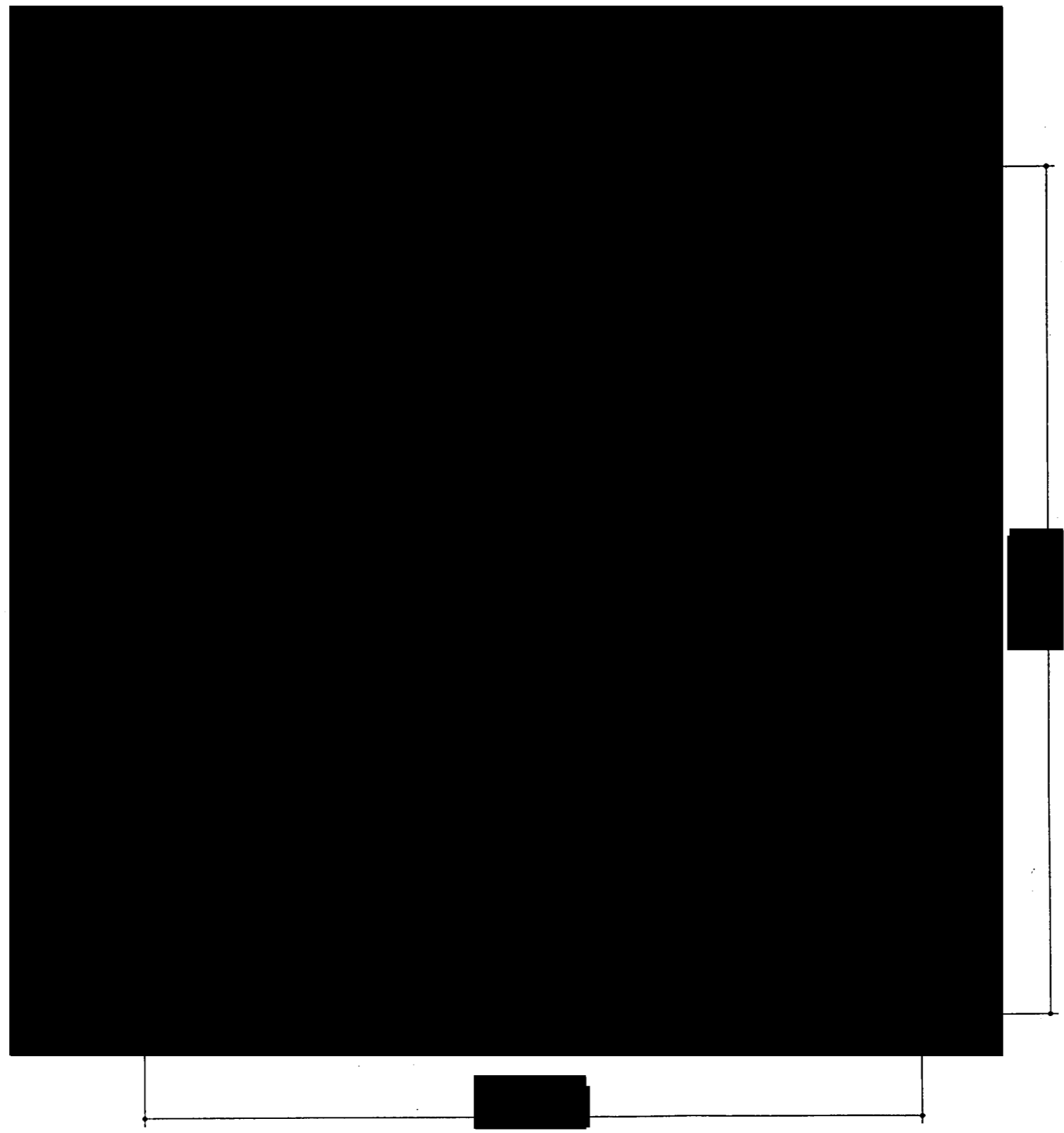
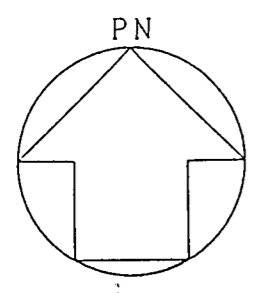
第2.8.1-2図 低レベル廃液処理建屋
平面図(その2)

図-イ-9-2

1

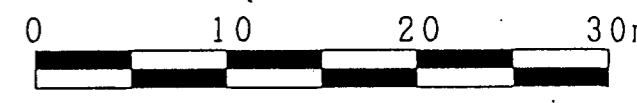
0226

13



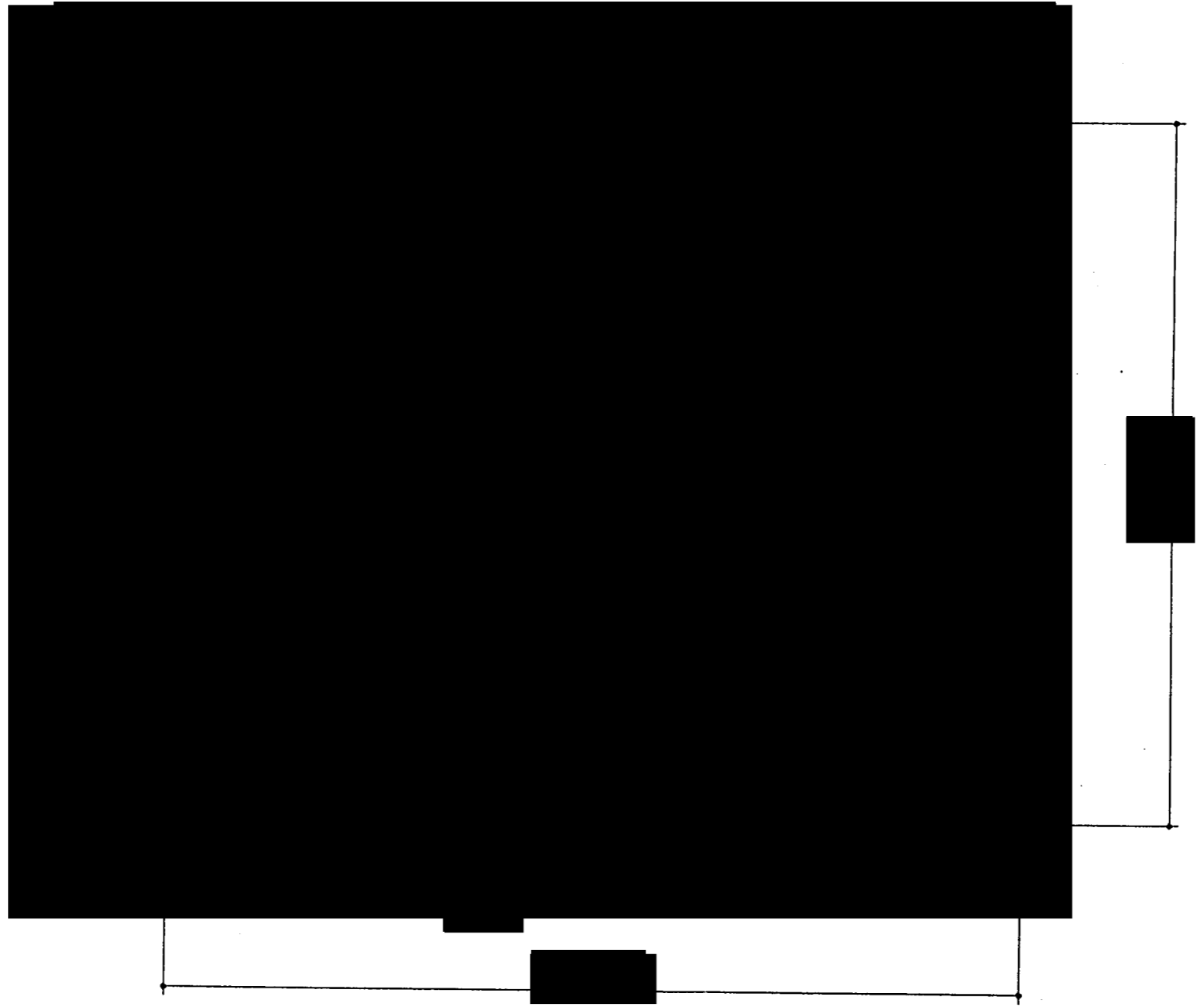
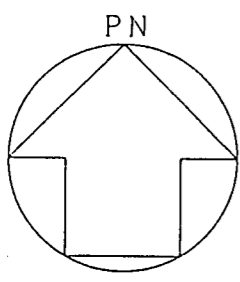
0227

14




第2.8.1-3図 低レベル廃液処理建屋
平面図 (その3)

地上1階平面図 (T.M.S.L. [redacted] (単位:m))

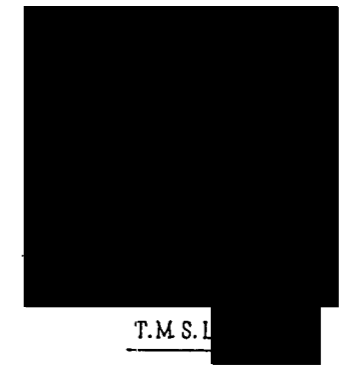
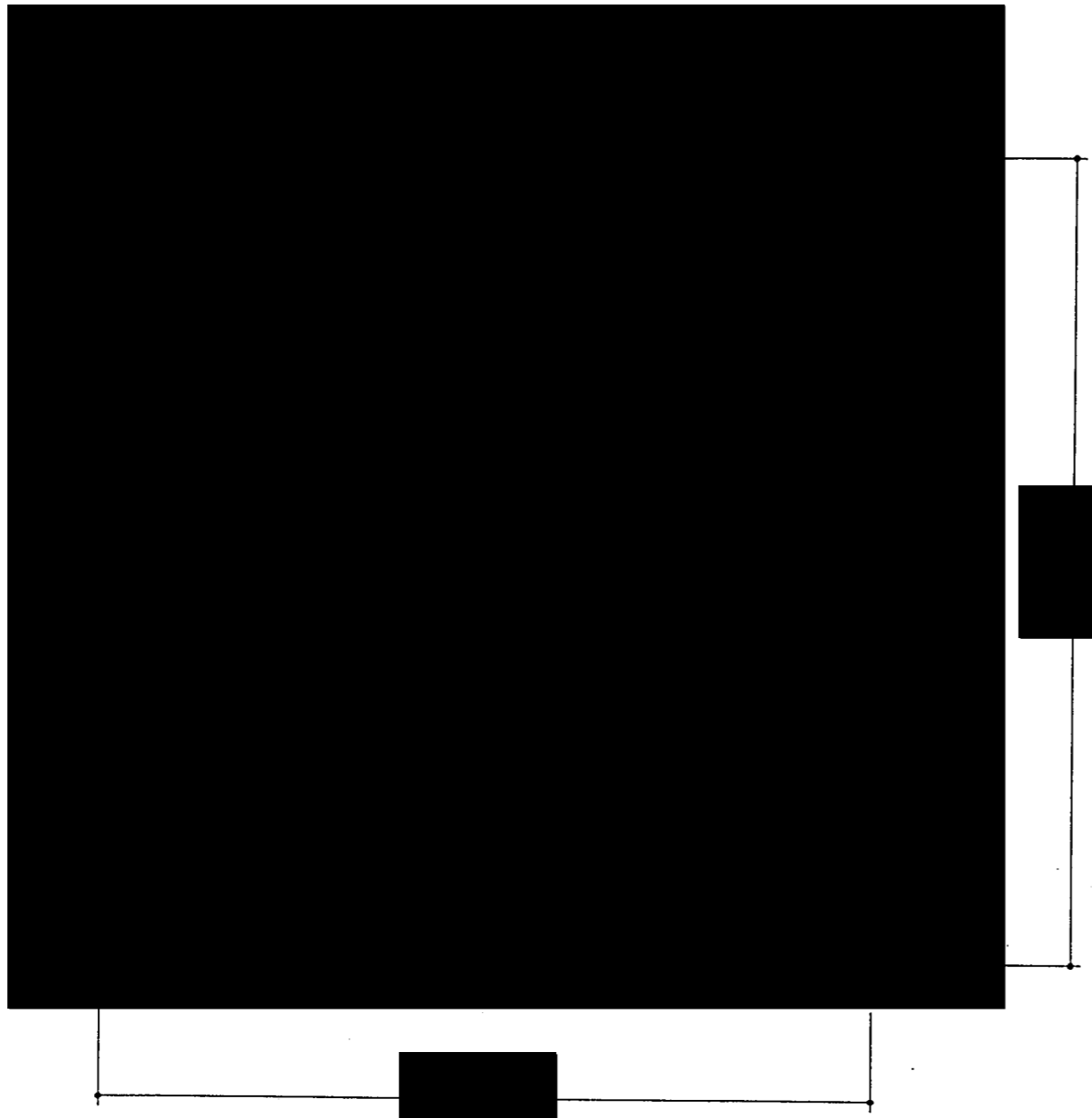
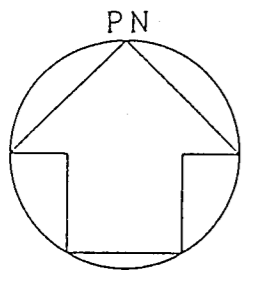


第2.8.1-4図 低レベル廃液処理建屋
平面図(その4)

地上2階平面図 (T.M.S.L. ) (単位:m)

0228

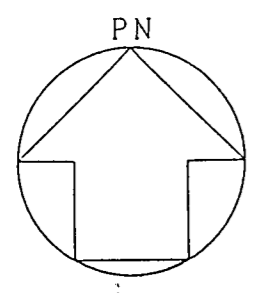
15



第2.8.1-5図 低レベル廃液処理建屋
平面図(その5)

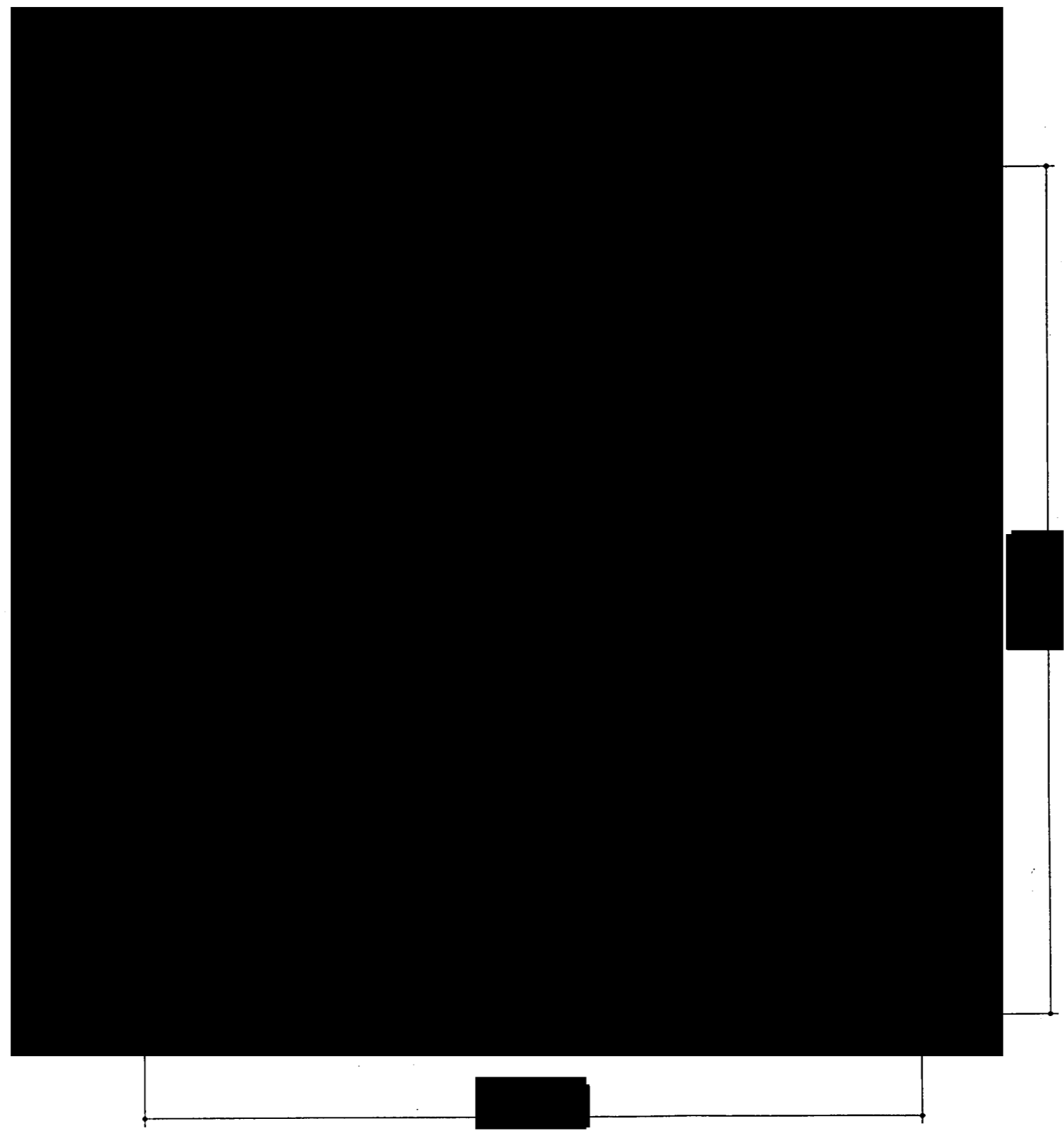
地上3階平面図 (T.M.S.L. [redacted]) (単位:m)

0229
16



建-04-2

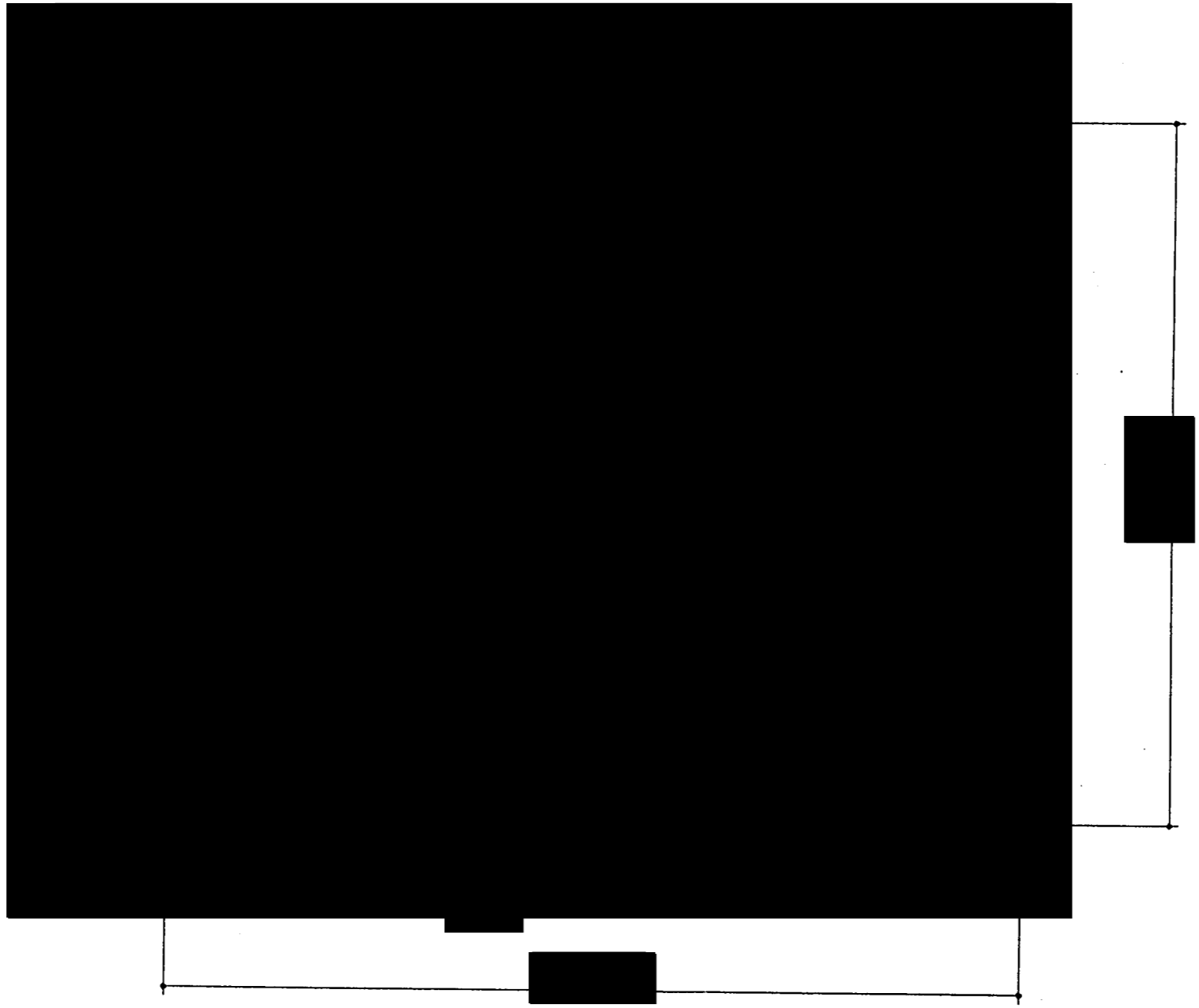
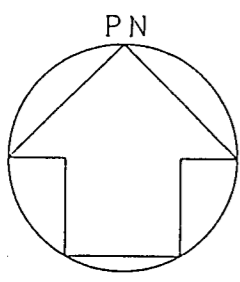
[凡例]
赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
実線部：壁
斜線部：天井
* 壁及び天井に付属する遮蔽扉等




第2.8.1-3図 低レベル廃液処理建屋
平面図 (その3)

地上1階平面図 (T.M.S.L. [redacted] (単位：m))

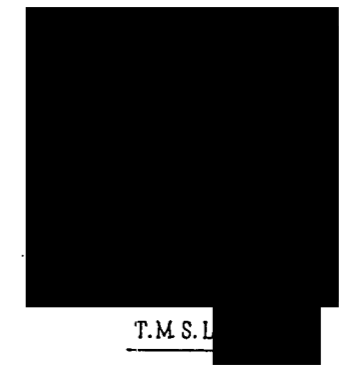
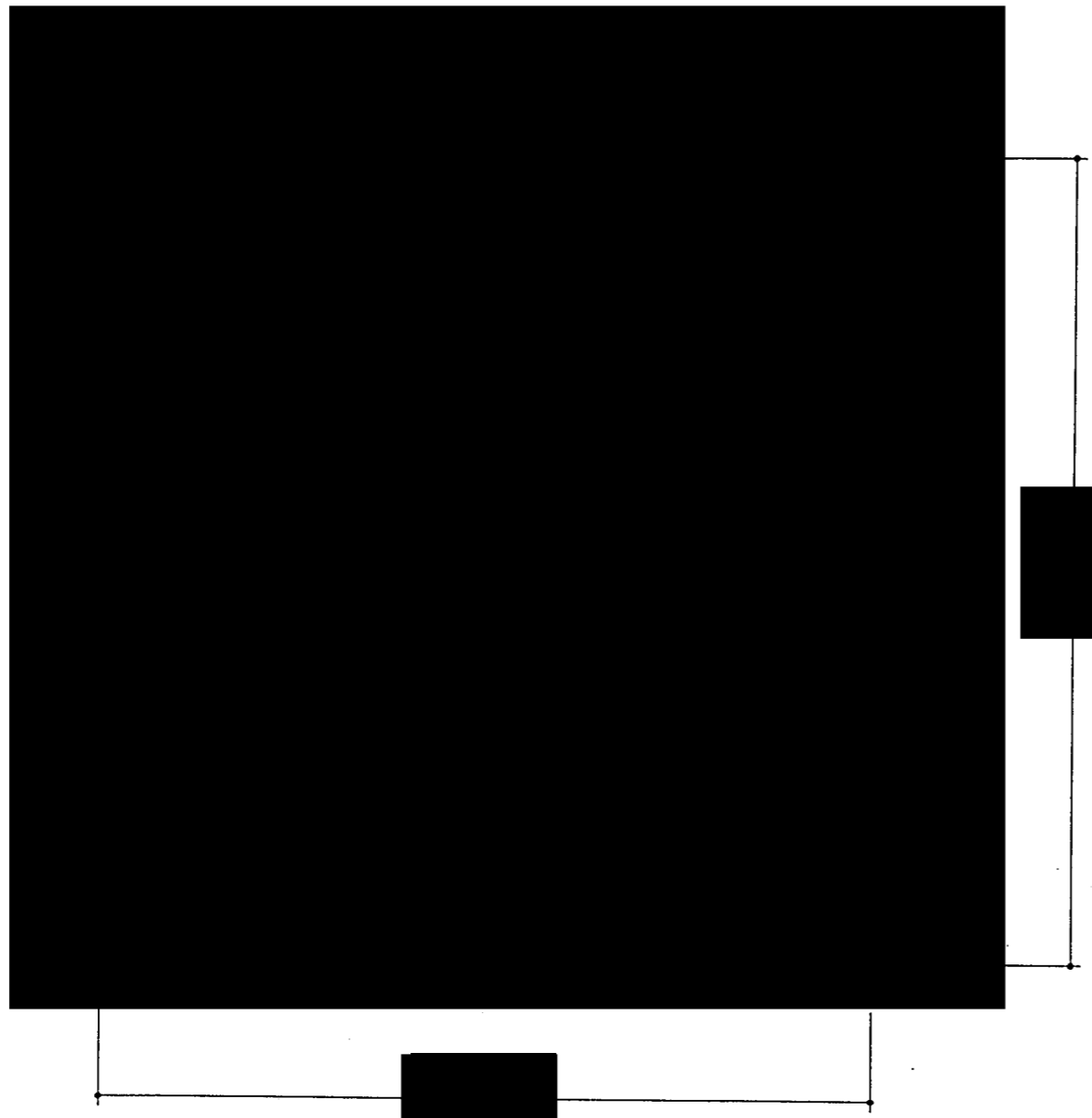
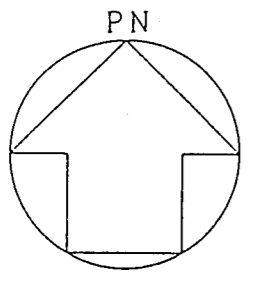
0227
14



第2.8.1-4図 低レベル廃液処理建屋
平面図(その4)

地上2階平面図 (T.M.S.L. ) (単位:m)

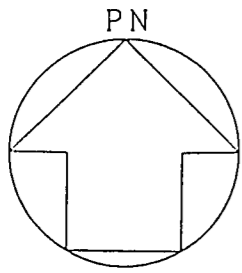
0228
15



第2.8.1-5図 低レベル廃液処理建屋
平面図(その5)

地上3階平面図 (T.M.S.L. [redacted]) (単位:m)

0229
16



第2.8.1-6図 低レベル廃液処理建屋
平面図(その6)

屋上階平面図 (T.M.S.L. [blacked out] (単位:m))

0230

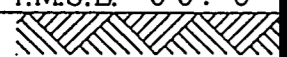
17

建-04-2



低レベル廃液処理建屋
ケーブルラン

GL=T.M.S.L. 55.0



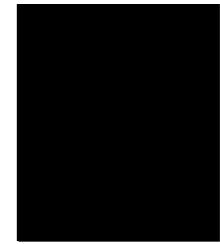
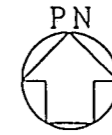
第2.8.1-7図 低レベル廃液処理建屋
断面図(その1)

A-A断面図 (単位:m)

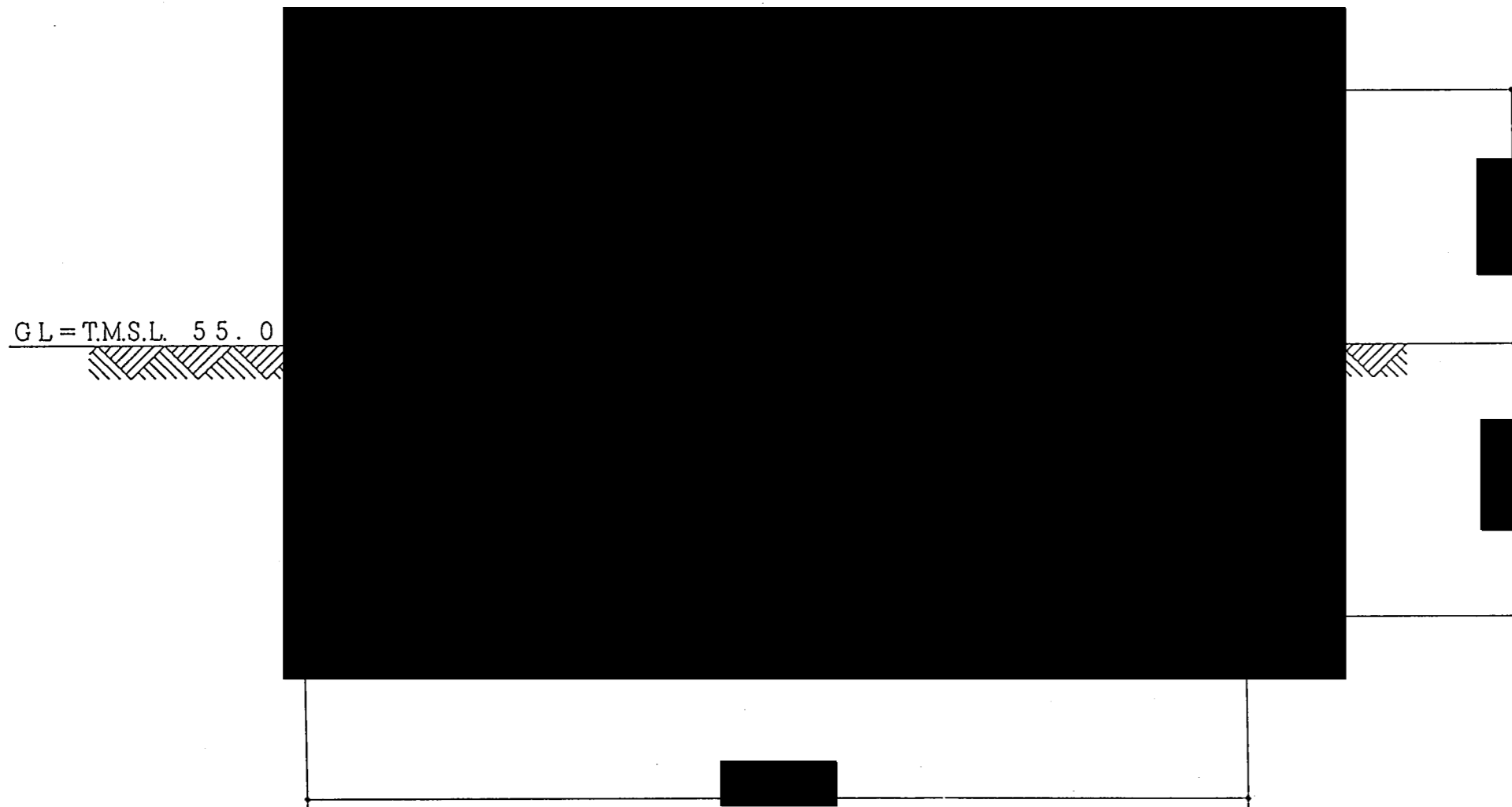
図-イ-9-7

0231 818

68



低レベル廃液処理建屋
ケーブラン



GL=T.M.S.L. 55.0



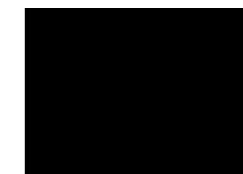
第2.8.1-8図 低レベル廃液処理建屋
断面図(その2)

B-B断面図 (単位:m)

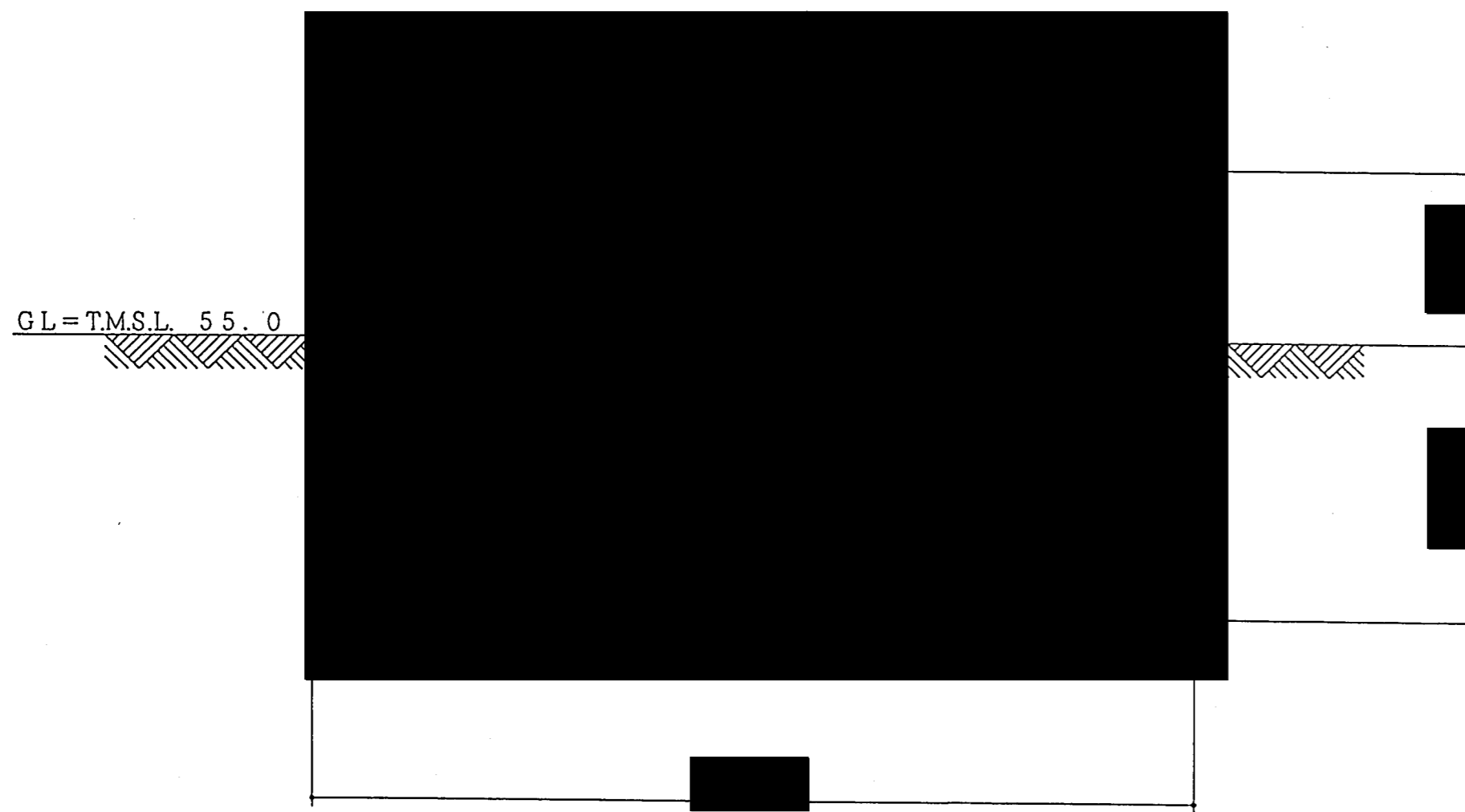
図-イ-9-8

0232
66C

69



低レベル廃液処理建屋
ケーブラン



第2.8.1-9図 低レベル廃液処理建屋
断面図 (その3)

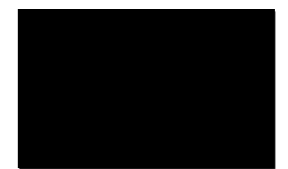
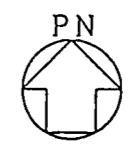
C-C断面図 (単位:m)

図-イ-9-9

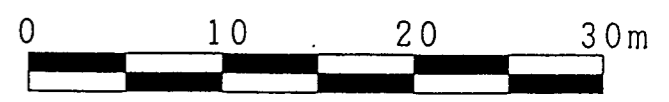
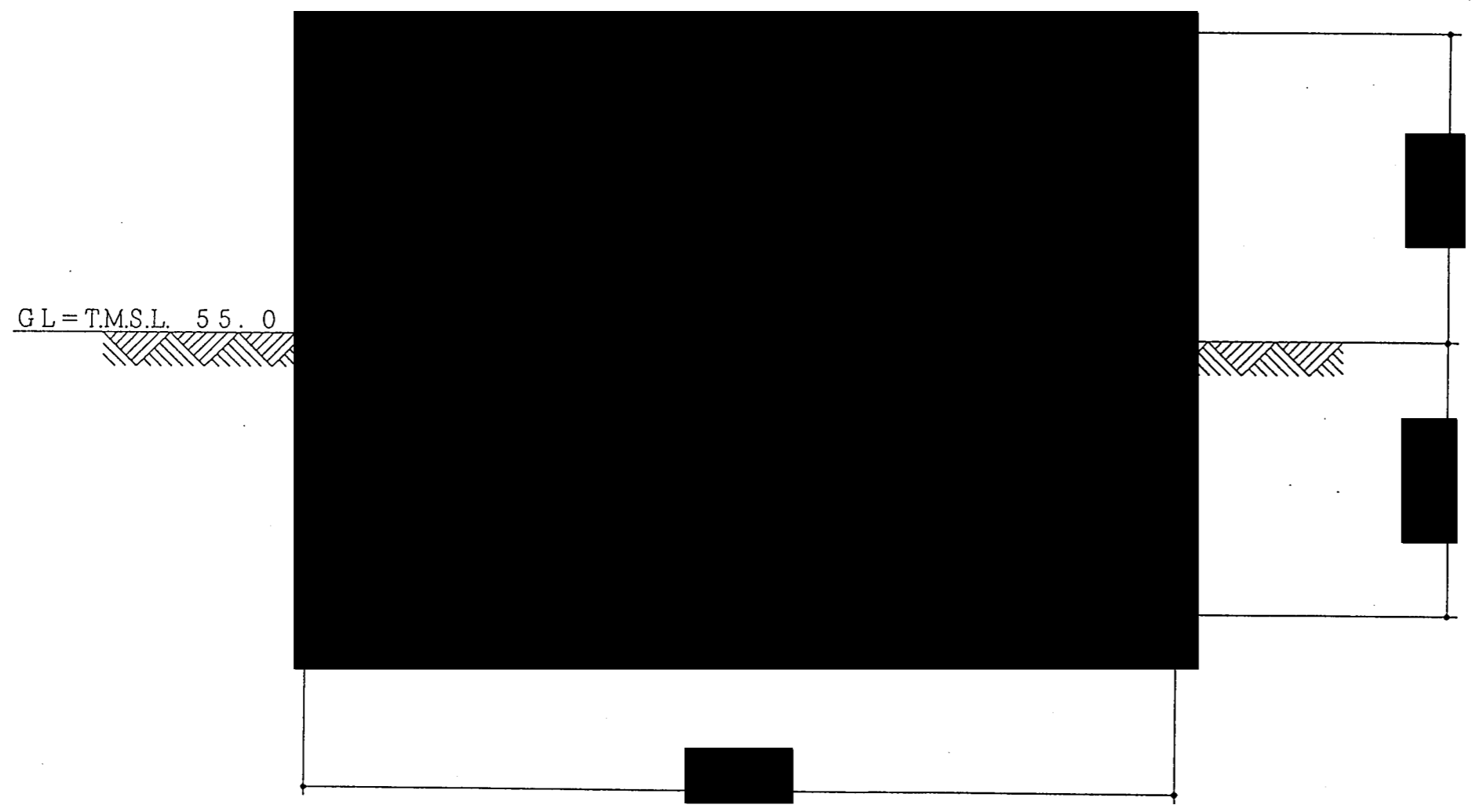
0233

08

70



低レベル廃液処理建屋
ケーブルラン

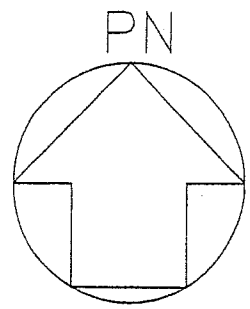


第2.8.1-10図 低レベル廃液処理建屋
断面図(その4)

D-D断面図 (単位:m)

0234

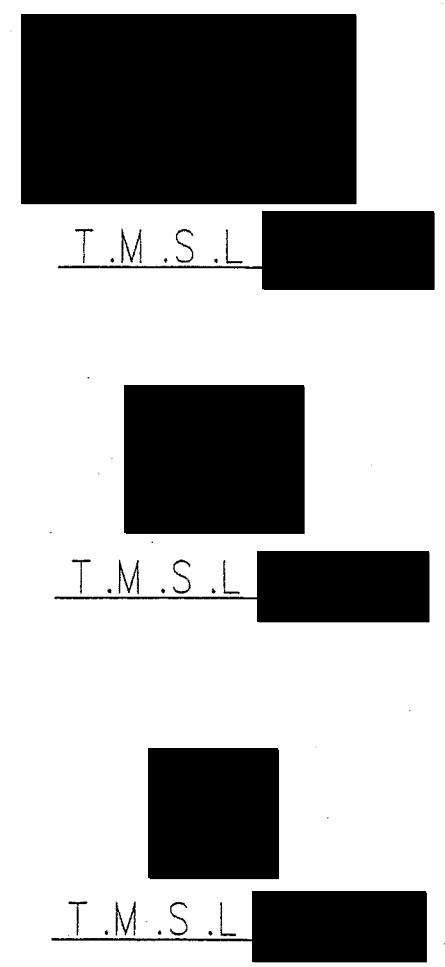
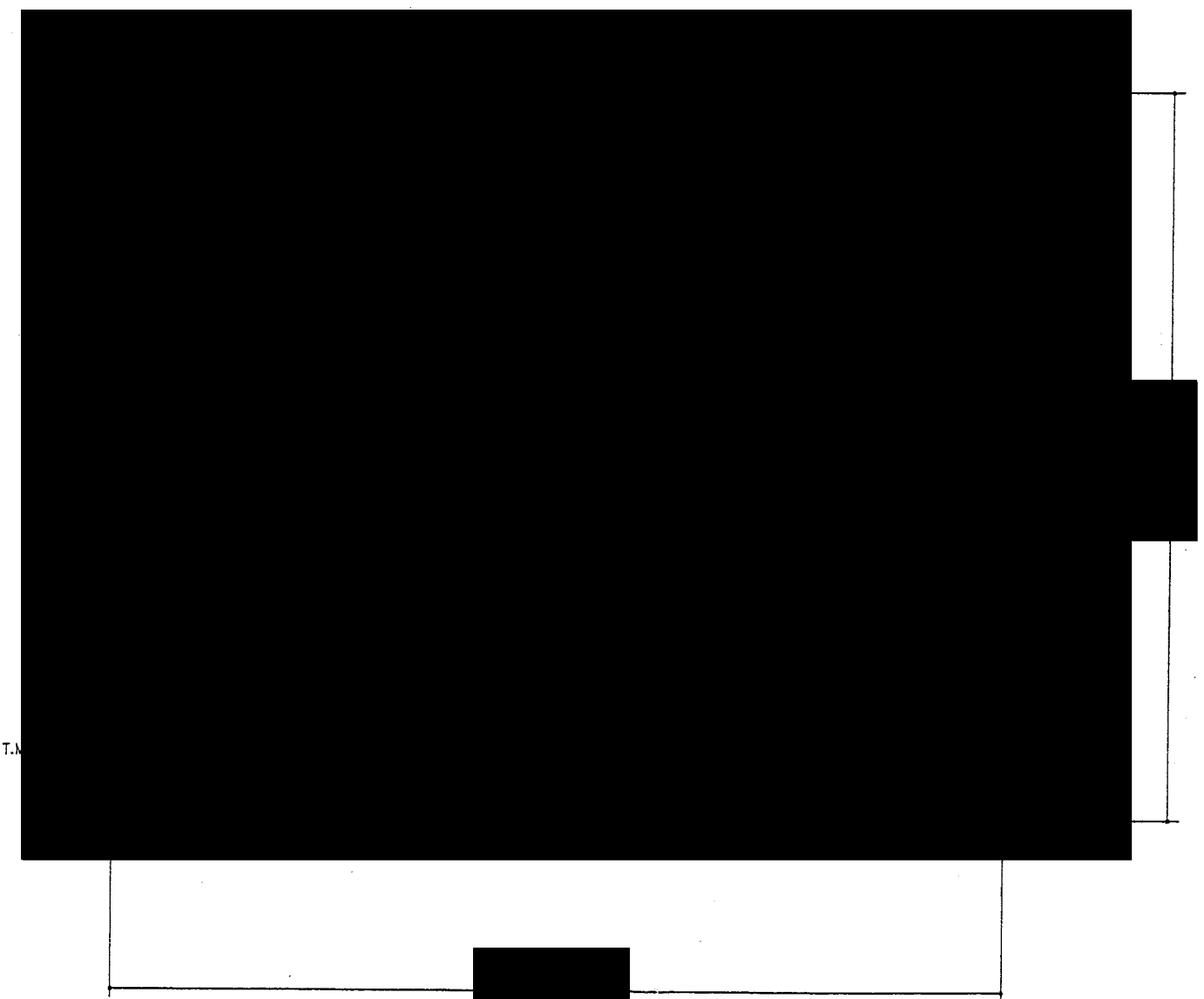
18



建-02-2

[凡例]
 赤色：セル遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：床
 * 壁及び床に付属する遮蔽扉等

⑦ 0131 MH 前

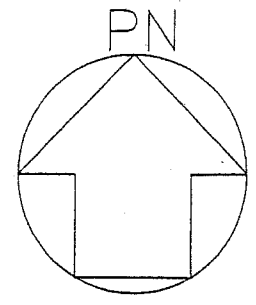


地下4階平面図 (T.M.S.L [redacted]) (単位:m)

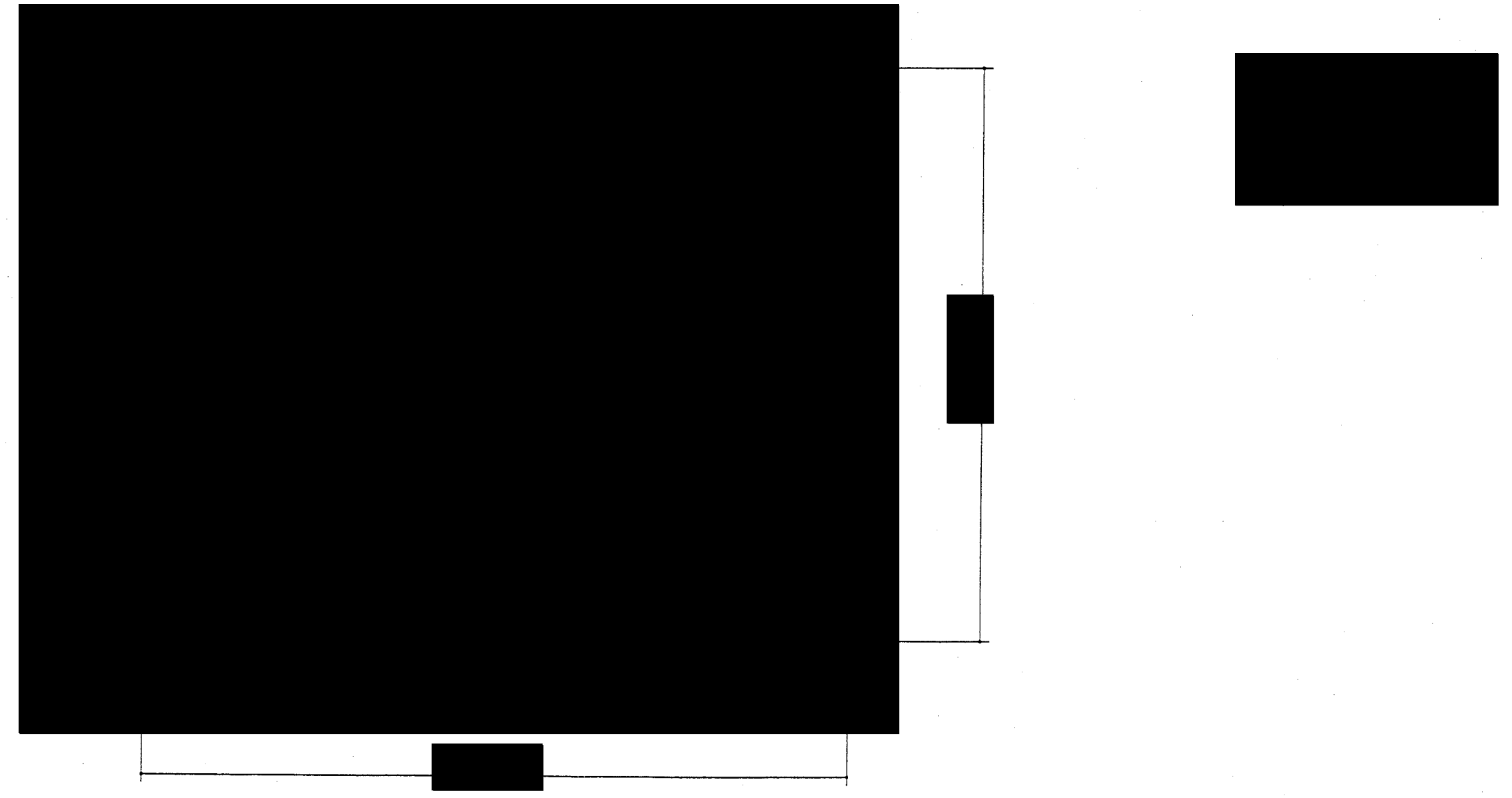
注1：◎は建築基準法に基づく防火区画の開口部の防火戸を示す。
 注2：//は防火区画を示す。
 注3：隣接する洞道との接続部は0.05mの間隔を設ける。
 注4：○付番号の部位は以下を示す。
 Cは、防護扉を示す。
 Dは、しゃへい扉を示す。
 Hは、しゃへいプラグ及び、しゃへいハッチを示す。
 注5：Bはブロック閉止部を示す。




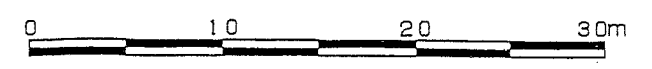
第 2.13.1 - 1 図 ハル・エンドピース貯蔵建屋平面図 (その1)



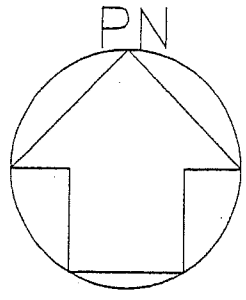
⑦ 0132 MH 前 W



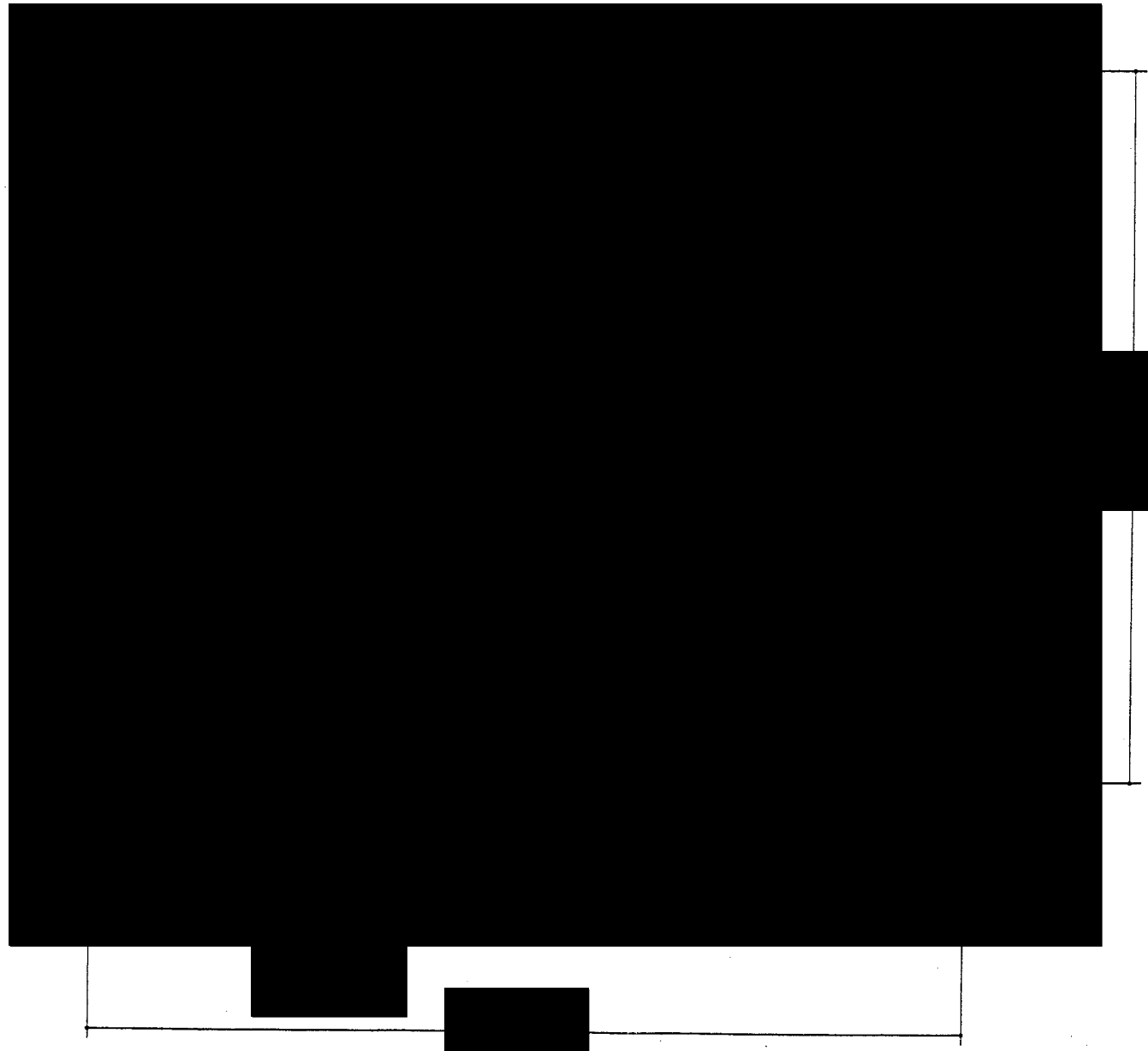
地下3階平面図 (T.M.S.L. ) (単位:m)



第2.13.1-2図 ハル・エンドピース貯蔵建屋平面図 (その2)



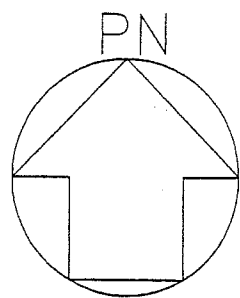
0133 MH 前 P



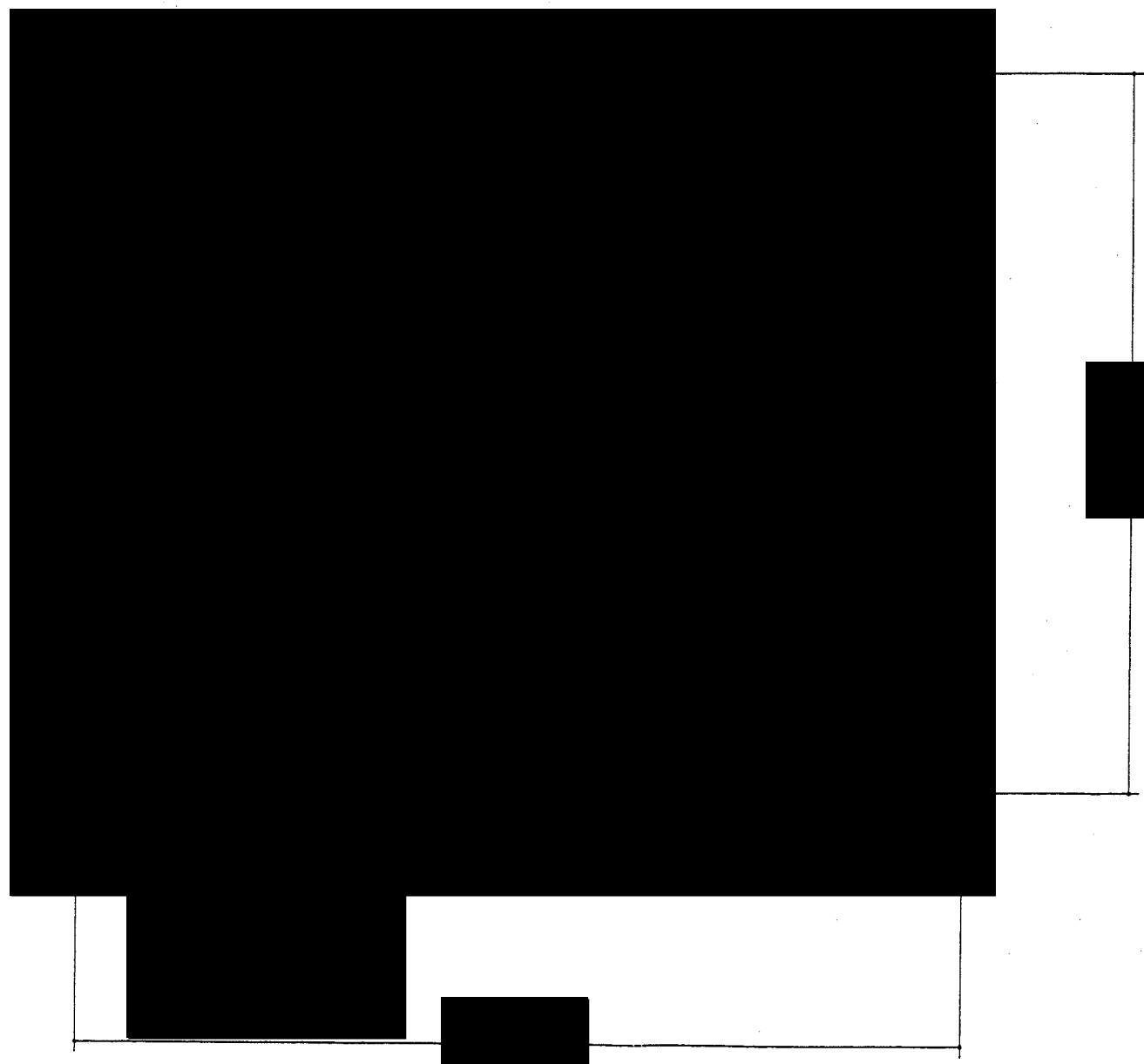
地下2階平面図 (T.M.S.L. [redacted]) (単位:m)

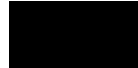


第2.13.1-3 図 ハル・エンドピース貯蔵建屋平面図 (その3)



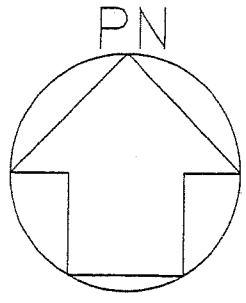
⑦ 0134 MH 前 P



地下1階平面図 (T.M.S.L.  (単位:m))



第2.13.1-4図 ハル・エンドピース貯蔵建屋平面図 (その4)



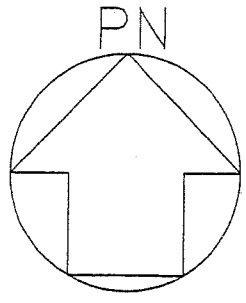
⑦ 0135 MH 前 T



地上1階平面図 (T.M.S.L. [blacked out]) (単位:m)



第2.13.1 - 5 図 ハル・エンドピース貯蔵建屋平面図 (その5)



建-02-2

[凡例]
 赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：床
 * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等

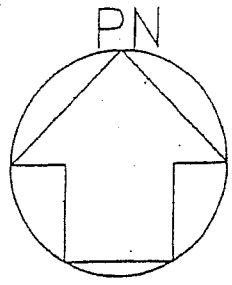


地上1階平面図 (T.M.S.L. [redacted]) (単位:m)




第2.13.1 - 5 図 ハル・エンドピース貯蔵建屋平面図 (その5)

前 T MH 0135



⑦ 0136 MH 前 M

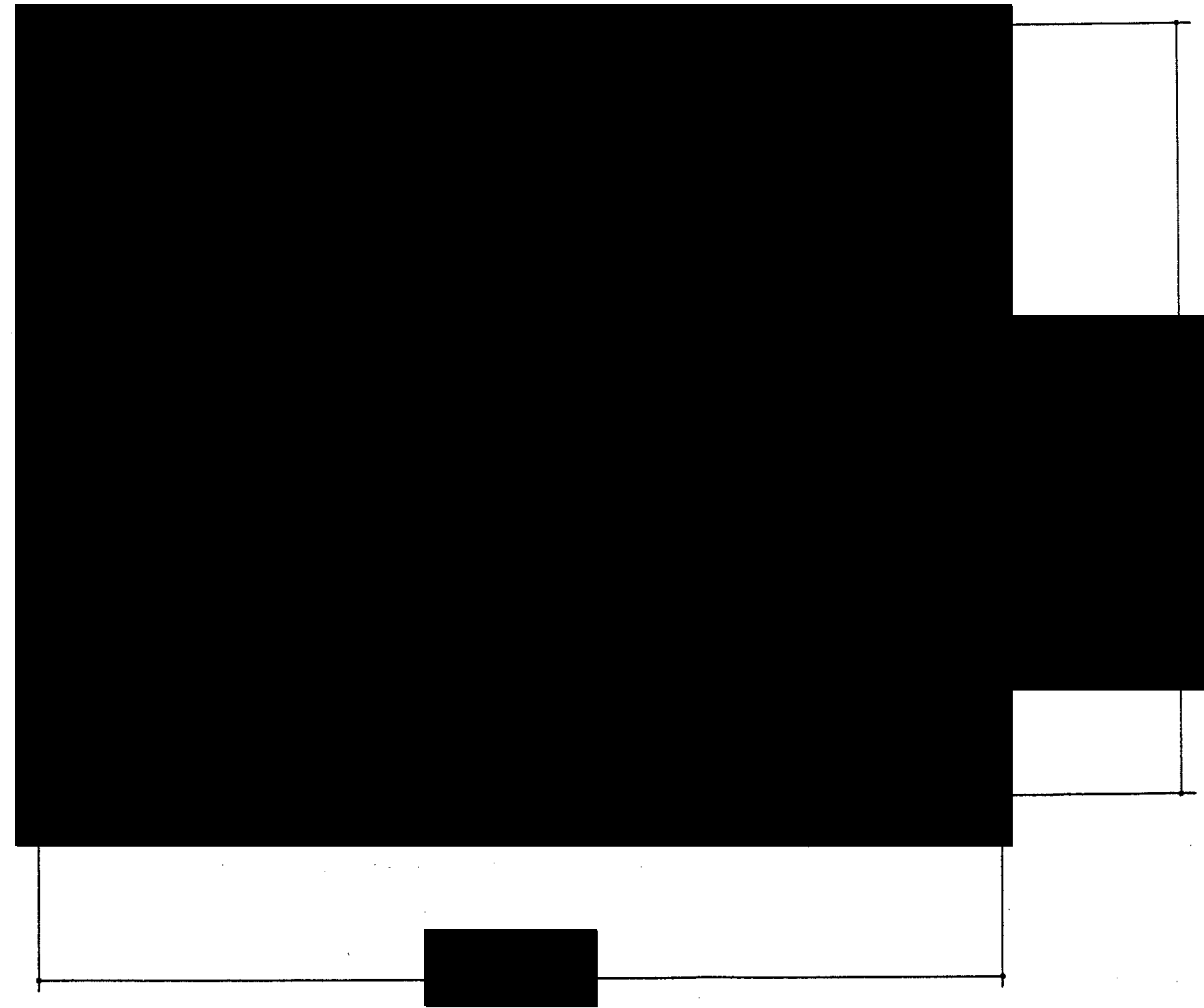
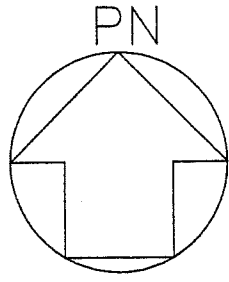


地上2階平面図 (T.M.S.L.  (単位:m))



第2.13.1-6図 ハル・エンドピース貯蔵建屋平面図 (その6)

図-I-6-6



屋上階平面図 (T.M.S.L. [redacted] (単位:m)



第2.13.1-7図 ハル・エンドピース貯蔵建屋平面図 (その7)

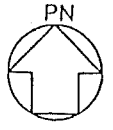
図-イ-6-7

1

452

⑦-MH G

0137

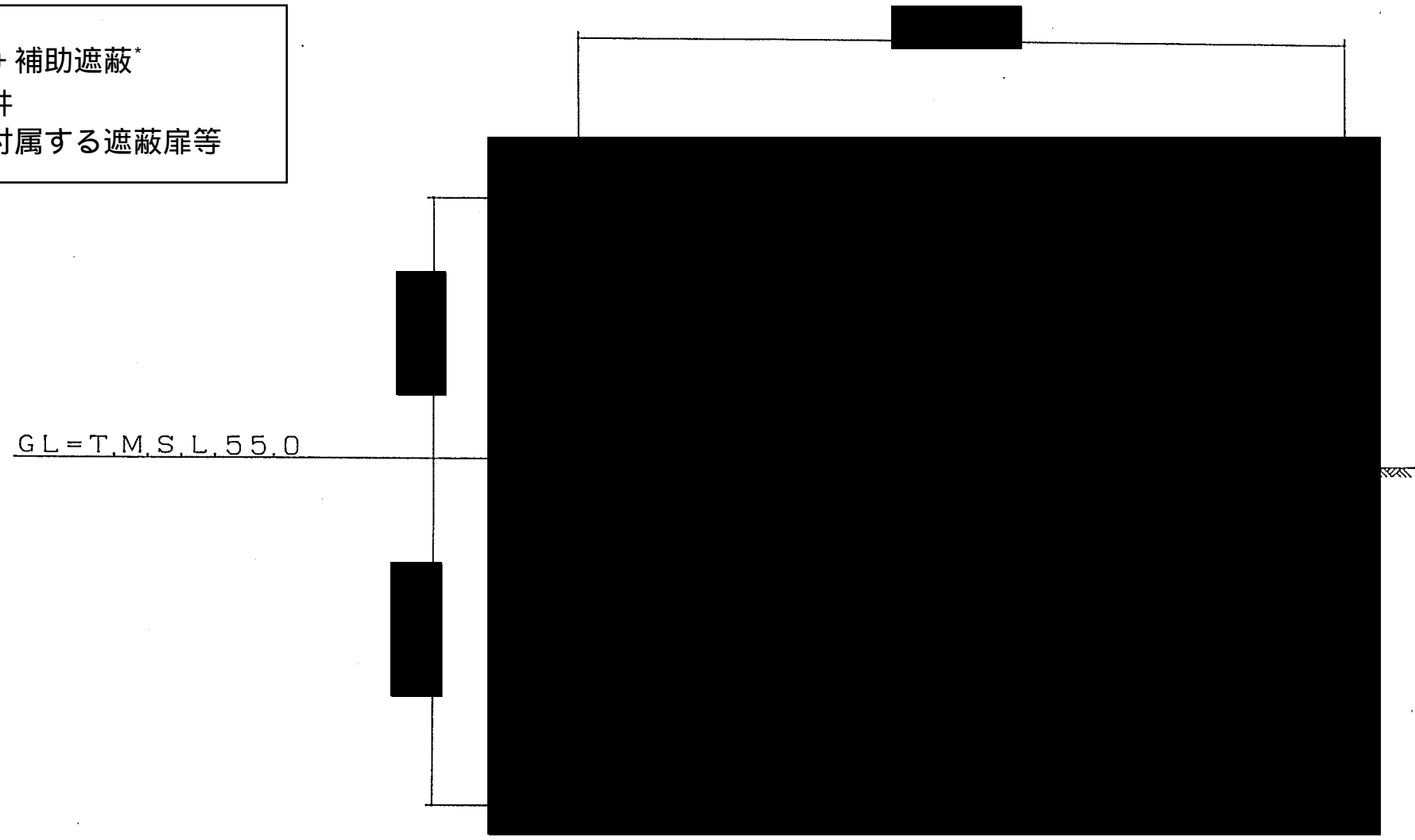


建-02-2

[凡例]
 赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁・天井
 * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等



ハル・エンド ビース貯蔵建屋ケーブルラン



⑦-MH D

GL=T.M.S.L.55.0

A-A断面図 (単位:m)



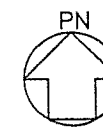
第 2.13.1-8 図 ハル・エンド ビース貯蔵建屋断面図 (その1)

図-イ-6-8

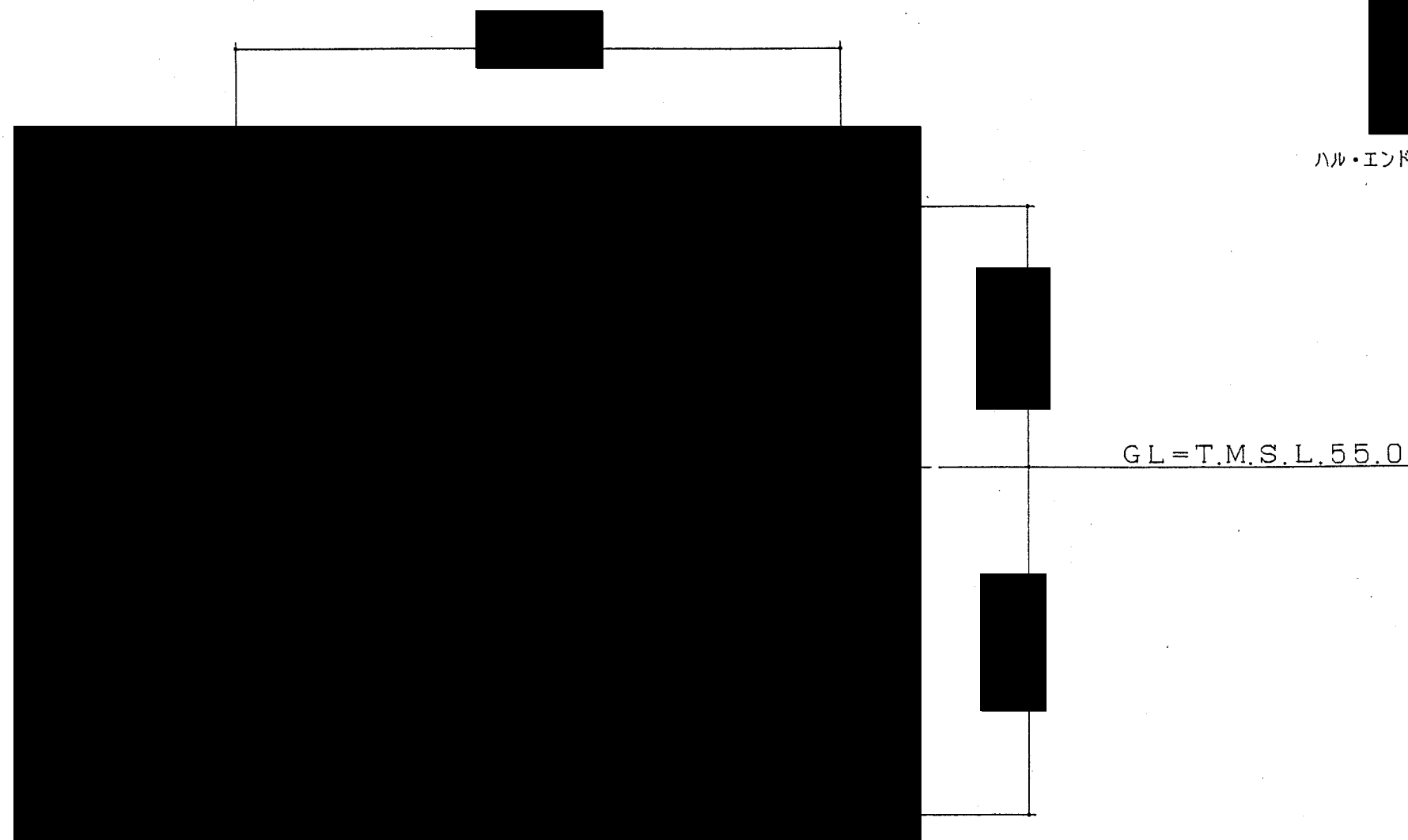
137

0138

4c



ハル・エンド ピース貯蔵建屋キープラン



B-B断面図 (単位:m)



第 2.13.1-9 図 ハル・エンド ピース貯蔵建屋断面図 (その2)

図-イ-6-9

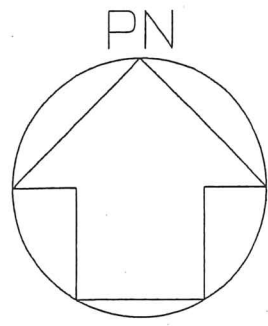
2

463

⑦-MH G

65

0139



建-13-1

14-22夏



地下3階平面図 (T.M.S.L. [redacted]) (単位: m)

注1: 破線部は第6回申請範囲外である。
 注2: 二点鎖線は隣接する建物を示す。
 注3: 隣接する建物との接続部は0.10mの間隔を設ける。
 注4: ◎は建築基準法に基づく防火区面の開口部の防火戸を示す。
 注5: Bはブロック閉止部を示す。
 注6: //は防火区面を示す。

注7: [redacted]は、安全上重要な機器等の健全性を確認するための貫通口を有する。
 注8: I.D. は分析建屋換気設備の給気ダクトのセル貫通部である。
 T.D. は分析建屋換気設備の送気ダクトのセル貫通部である。
 O.D. は分析建屋換気設備の排気ダクトのセル貫通部である。
 注9: (Z) : は屈曲されたダクトを示す。

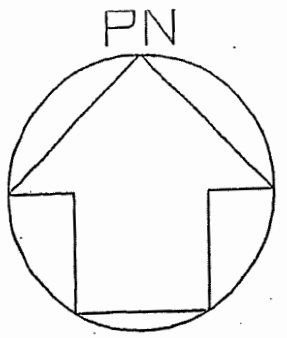
注10: Eは機器付スラブがあることを示す。
 注11: [redacted]の表示レベルは床勾配水下を示す。



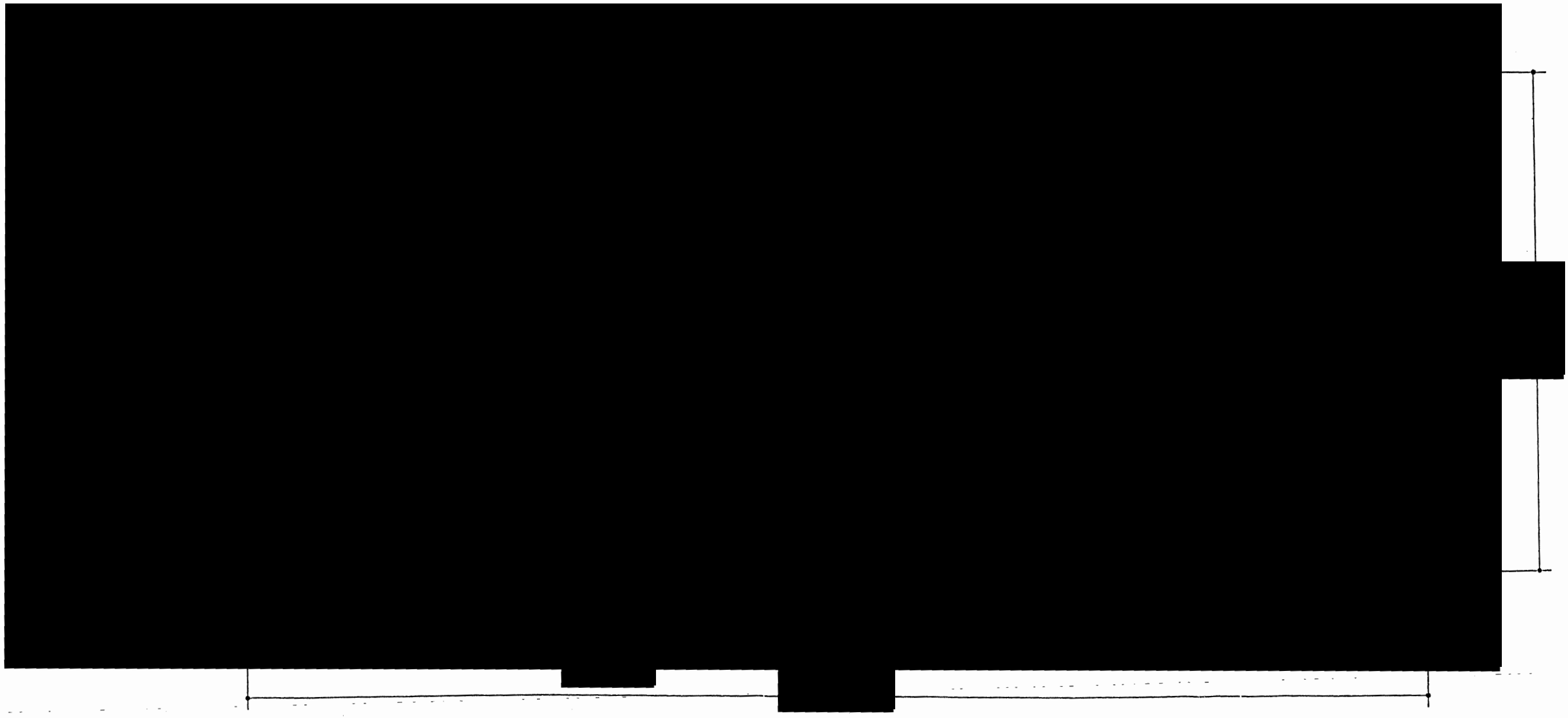
第2.14.1-1図 分析建屋平面図 (その1)

図-イ-5-1

10:次室

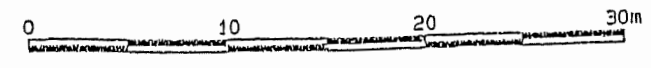


© 162 MH 析 0+



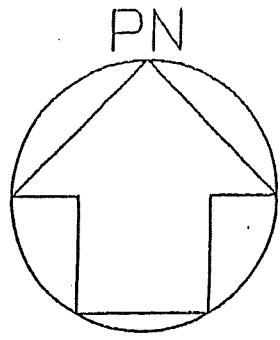
//// : 六ヶ所再処理施設保障措置分析所

地下2階平面図 (T.M.S.L. [blacked out]) (単位: m)

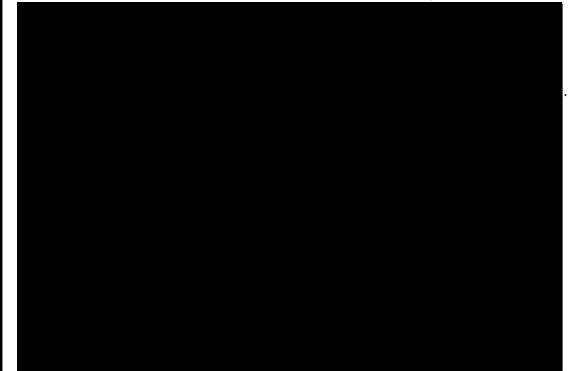


第2.14.1-2図 分析建屋平面図 (その2)

FEB. 28, 2002



19-2変



T.M.S.L

T.M.S.L

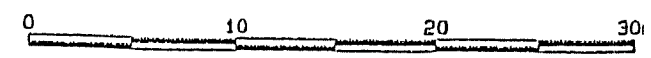


© 163 MH 析 M

FEB. 28. 2002

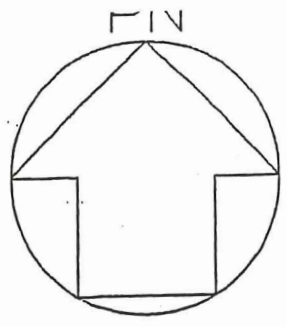
//// : 六ヶ所再処理施設保障措置分析所

地下1階平面図 (T.M.S.L [redacted]) (単位: m)



第2.14.1-3図 分析建屋平面図 (その3)

19次変



⑥ 164 MH 析 M

(19)

//// : 六ヶ所再処理施設保障措置分析所

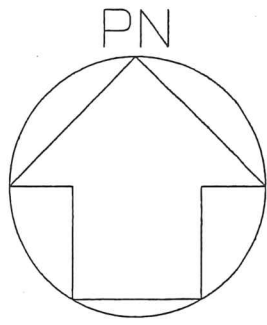
地上1階平面図 (T.M.S.L. [redacted] (単位: m)



第2.14.1-4図 分析建屋平面図 (その4)

図-I-5-4

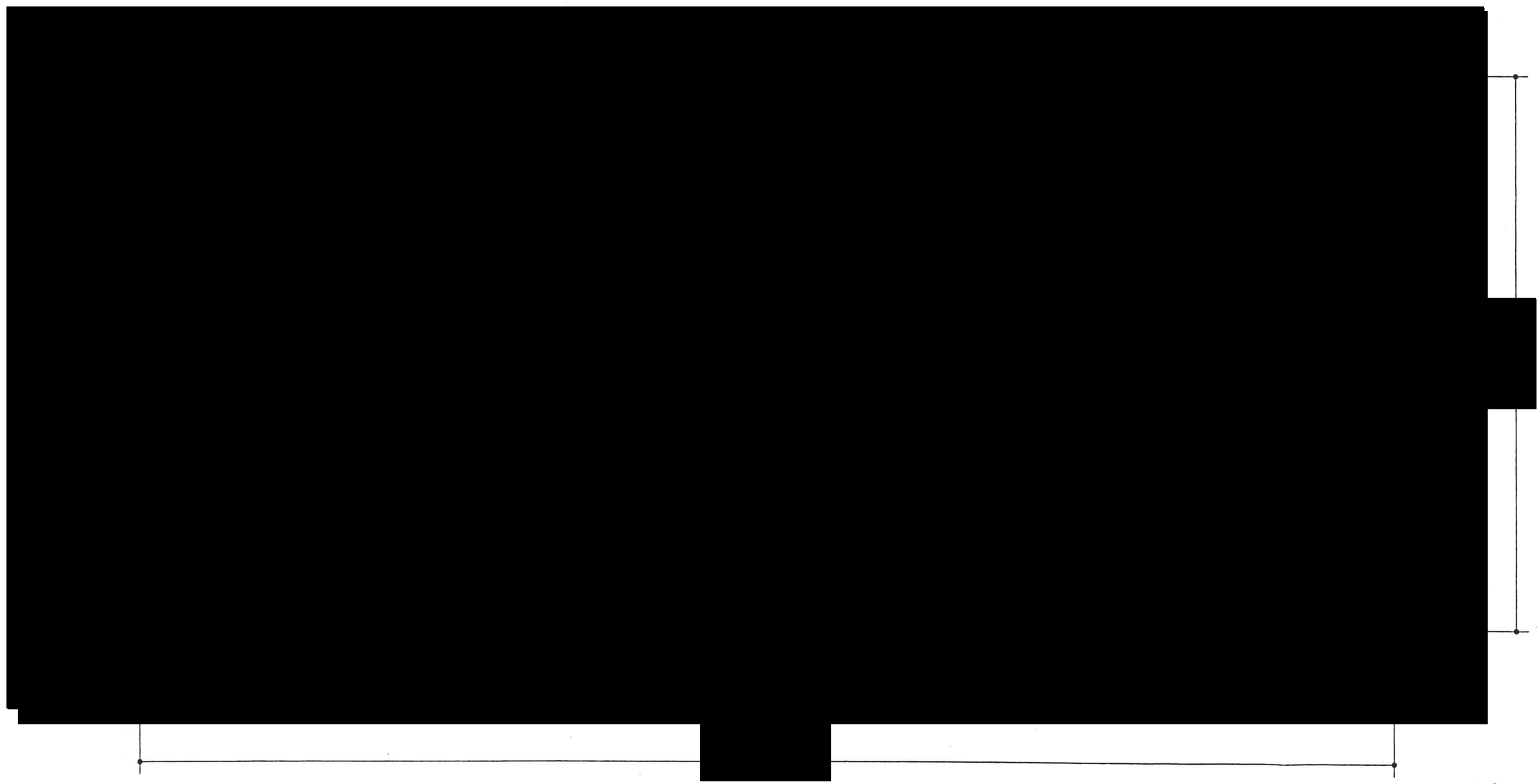
JAN. 10. 2002



14次変

©1-2.14.16

165

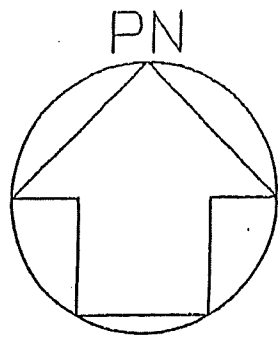


地上2階平面図 (T.M.S.L.  (単位: m))



第2.14.1-5図 分析建屋平面図 (その5)
図-1-5-5

MAR. 10. 2000



19-2変

建-13-1

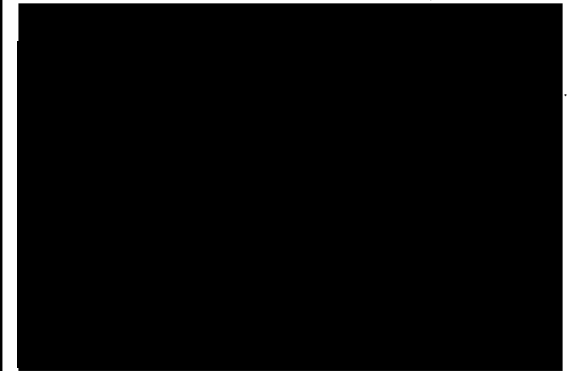
[凡例]

赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*

実線部：壁

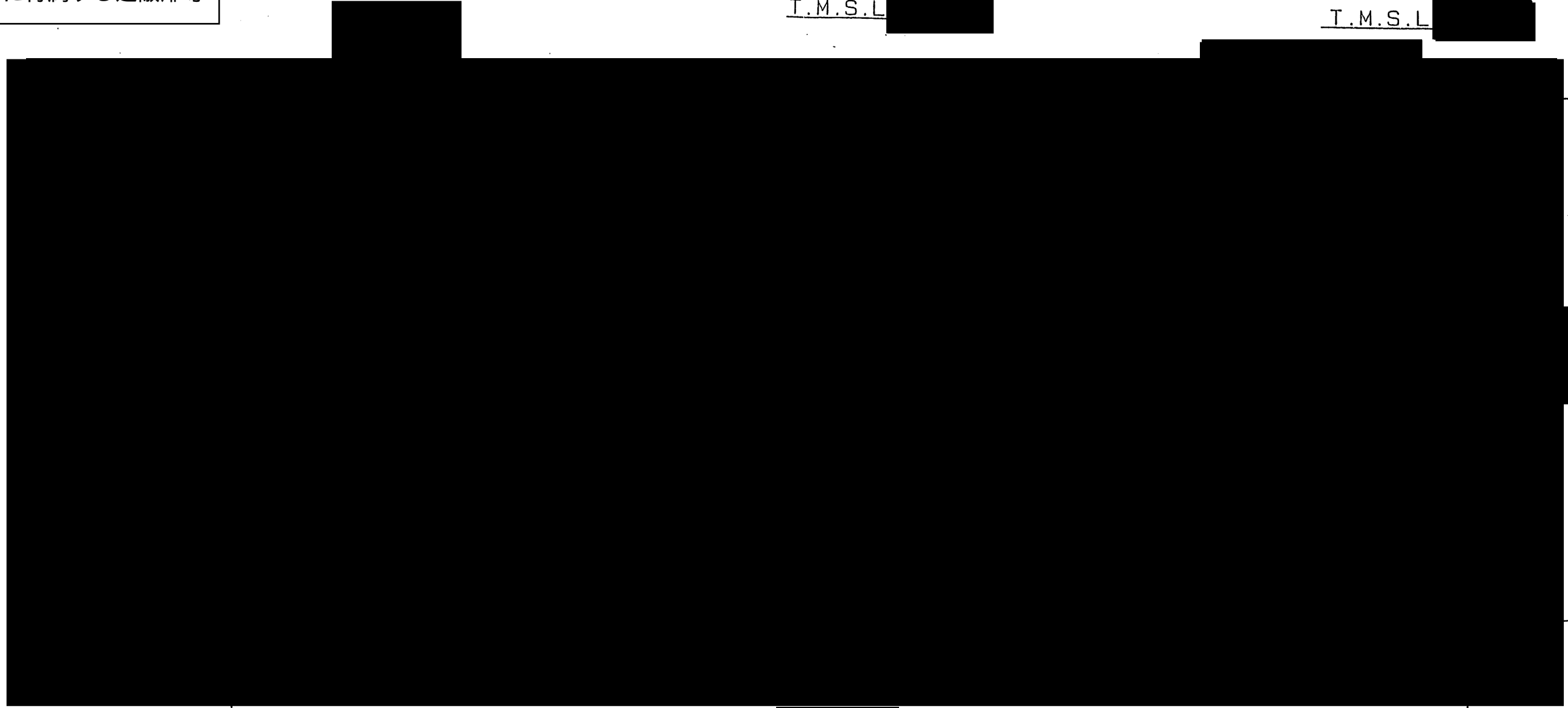
斜線部：天井

* 壁及び天井に付属する遮蔽扉等



T.M.S.L

T.M.S.L



© 163 MH 析 M

FEB. 28. 2002

//// : 六ヶ所再処理施設保障措置分析所

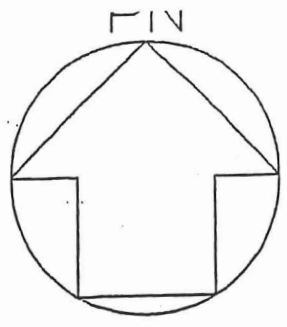
地下1階平面図 (T.M.S.L) (単位: m)



第2.14.1-3図 分析建屋平面図 (その3)

図-1-5-3 86

19次変



⑥ 164 MH 析 M

(19)

//// : 六ヶ所再処理施設保障措置分析所

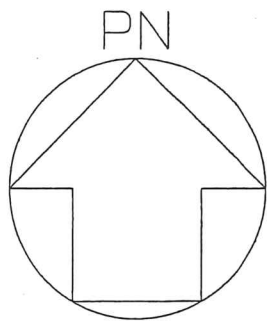
地上1階平面図 (T.M.S.L. [redacted] (単位: m)



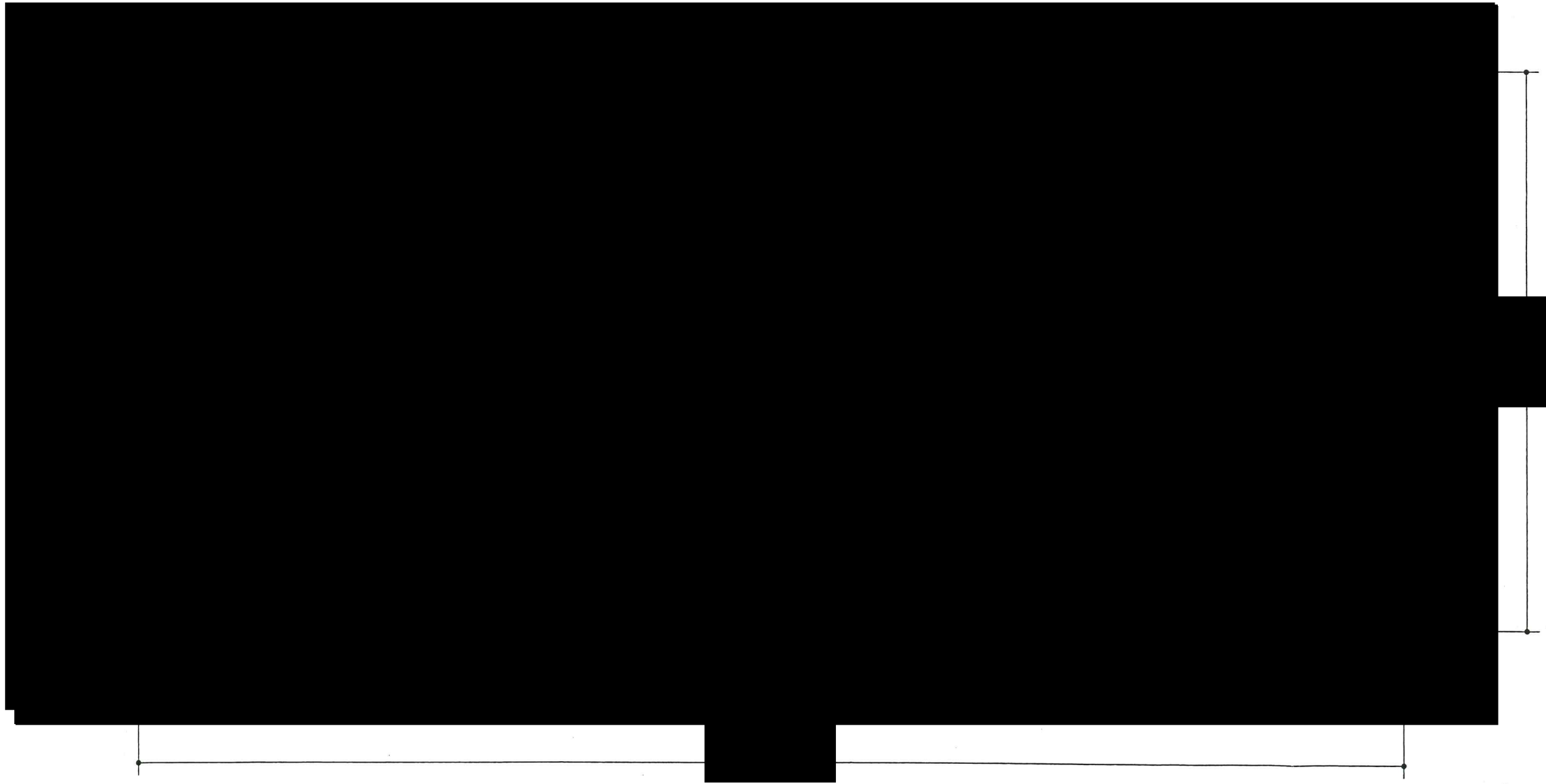
第2.14.1-4図 分析建屋平面図 (その4)

図-イ-5-4

JAN. 10. 2002



14次変



©1-2.14.16

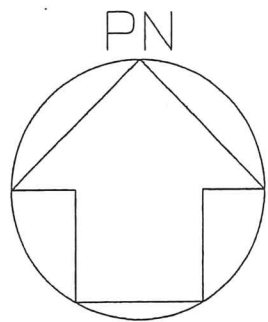
165

地上2階平面図 (T.M.S.L.  (単位: m))

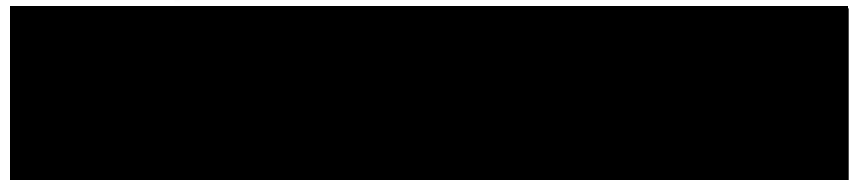


第2.14.1-5図 分析建屋平面図 (その5)

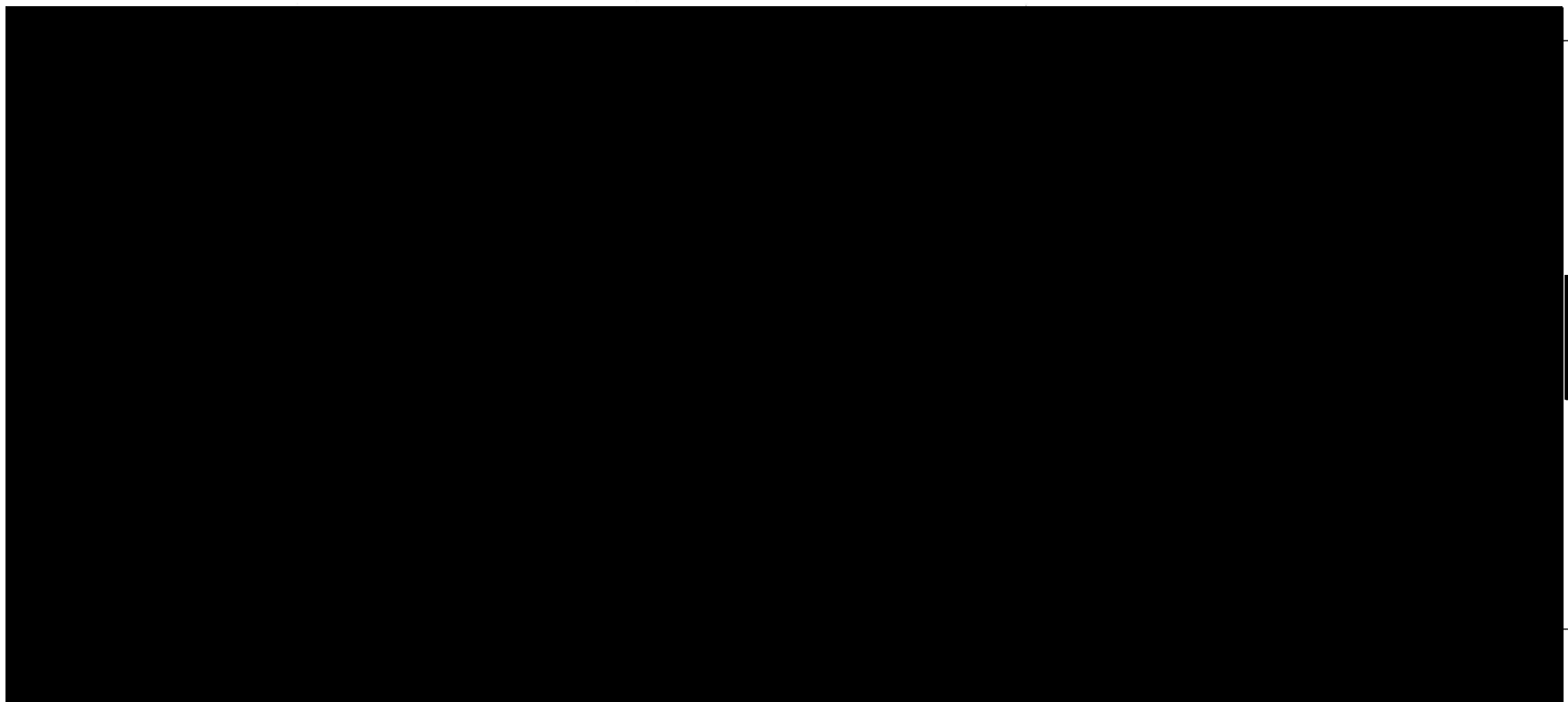
図-1-5-5



14次変



T.M.S.L. [Redacted]

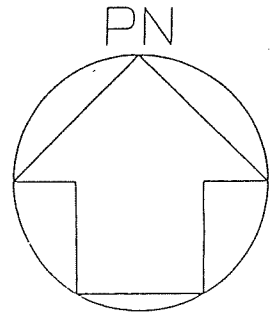


地上3階平面図 (T.M.S.L. [Redacted]) (単位: m)



第2.14.1-6図 分析建屋平面図 (その6)

図-イ-5-6



T.M.S.L. [redacted]



by JNFL
⑥1-2.14.1

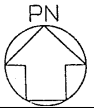
921

167

屋上階平面図 (T.M.S.L. [redacted]) (単位: m)



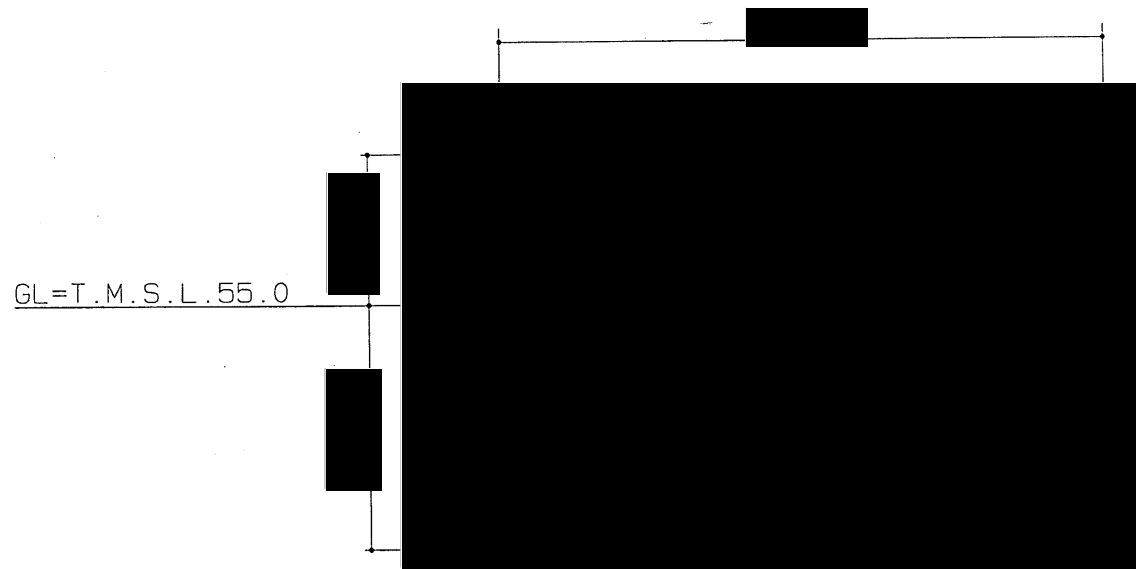
第2.14.1-7図 分析建屋平面図 (その7)



分析建屋キープラン

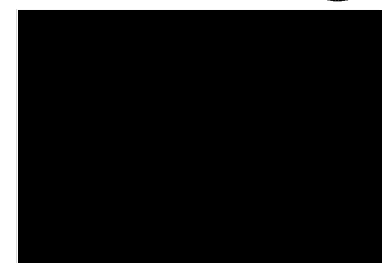
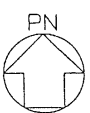
建-13-1

[凡例]
赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽
実線部：壁・天井
* 壁及び天井に付属する遮蔽扉等

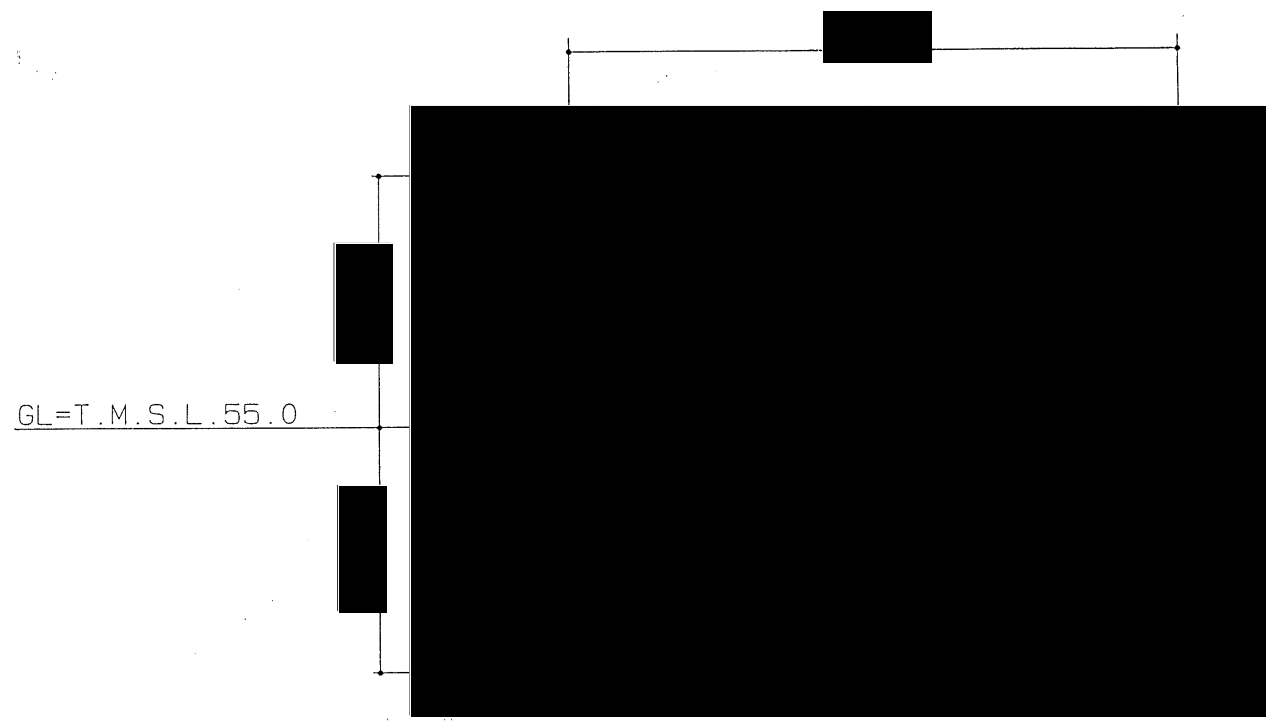


A-A断面図 (単位: m)





分析建屋キープラン



GL=T.M.S.L. 55.0

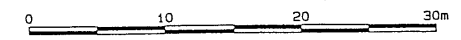
⑥1-2.14.1B

99

169

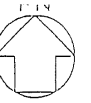
1P

B-B断面図 (単位: m)



第2.14.1-9図 分析建屋断面図 (その2)

図-1-5-9 92



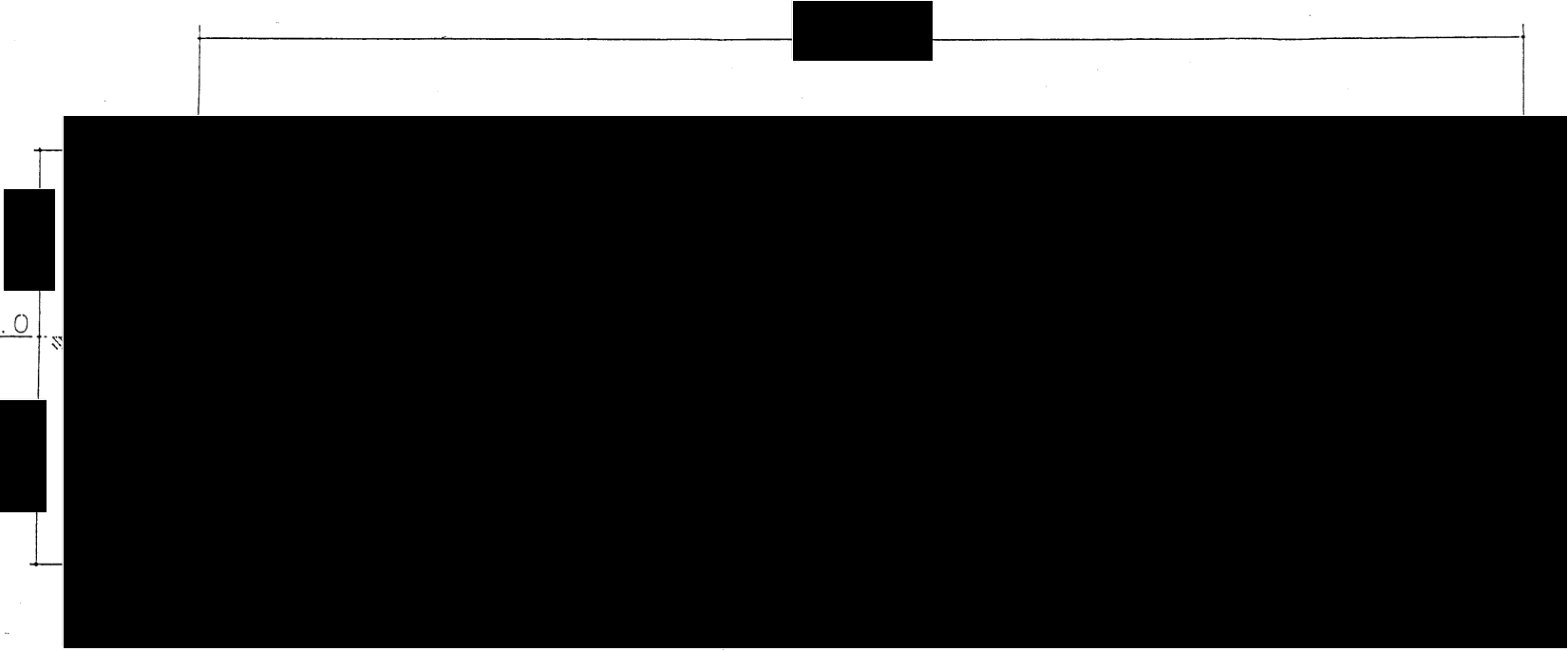
分析処理キープラン

B

⑥ 170 MH 析

⑨

GL=T.M.S.L.55.0



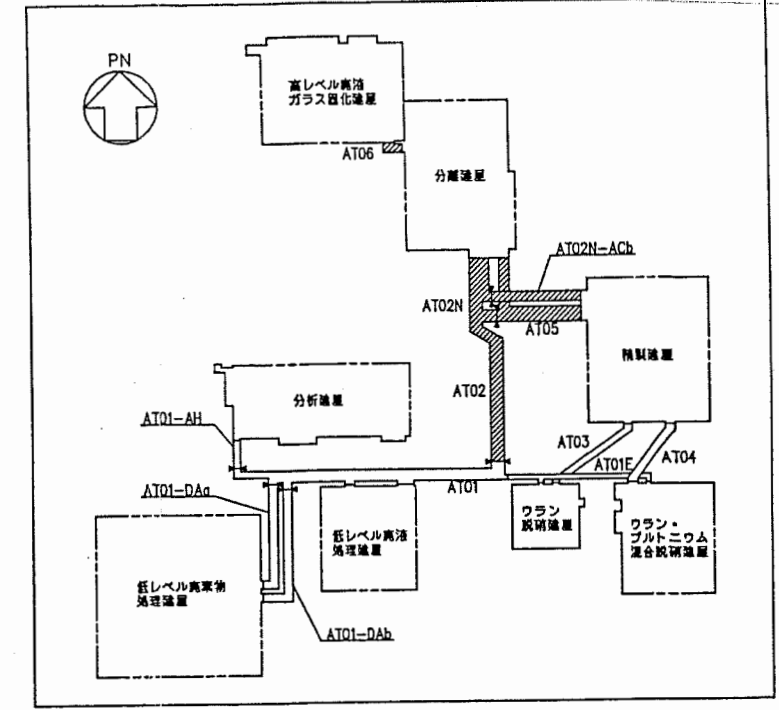
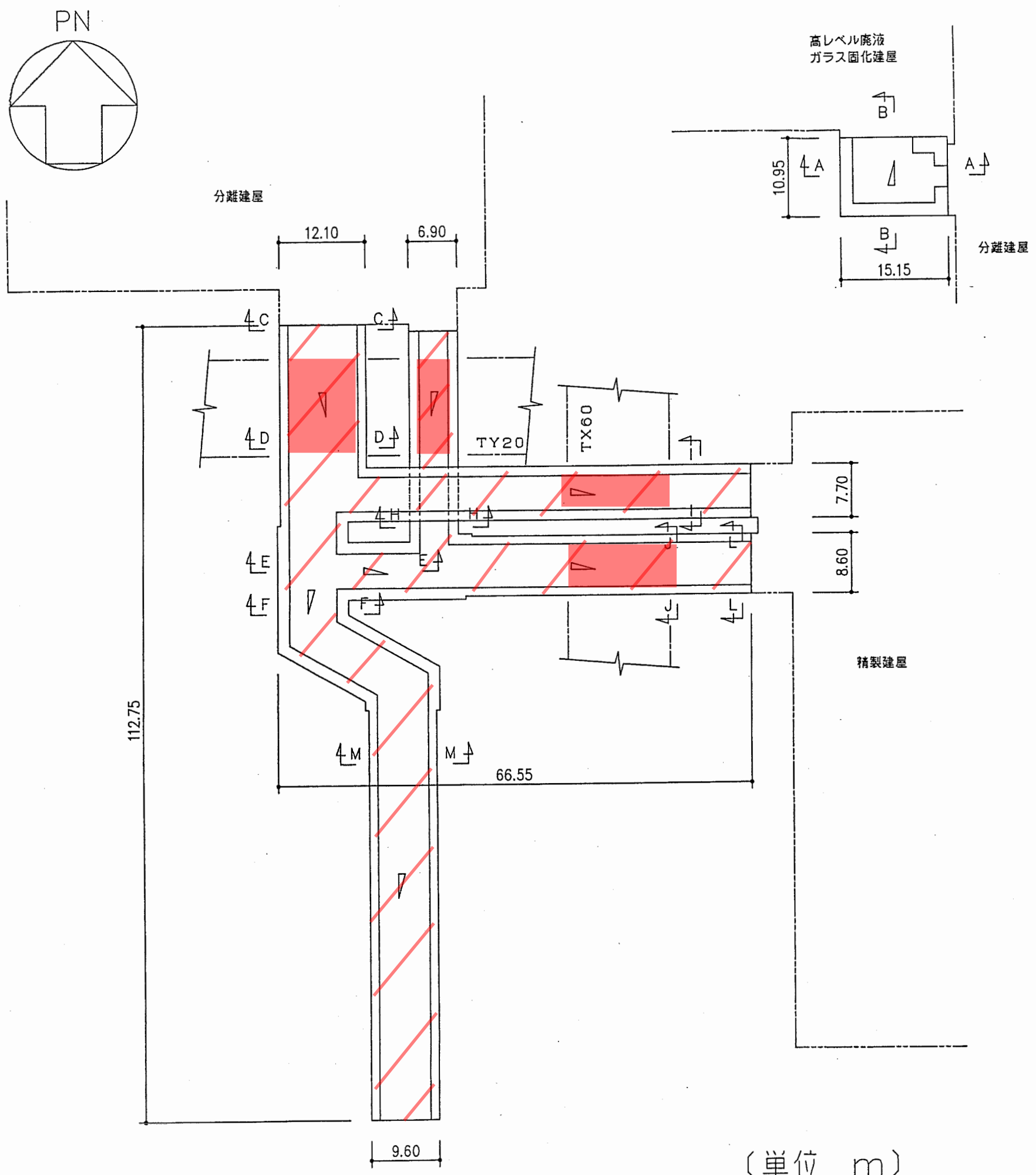
//// : 六ヶ所再処理施設保障措置分析所

C-C断面図 (単位: m)



第2.14.1-10図 分析処理断面図 (その3)

図-イ-5-10



建-07-2

[凡例]
 赤色：外部遮蔽
 斜線部：天井
 塗りつぶし部：床(一般共同溝との交差箇所)

注1：二点鎖線は隣接する建物を示す。
 注2：一点鎖線は今回申請しない洞道を示す。
 注3：隣接する建物との接続部は0.05mの間隔を設ける。

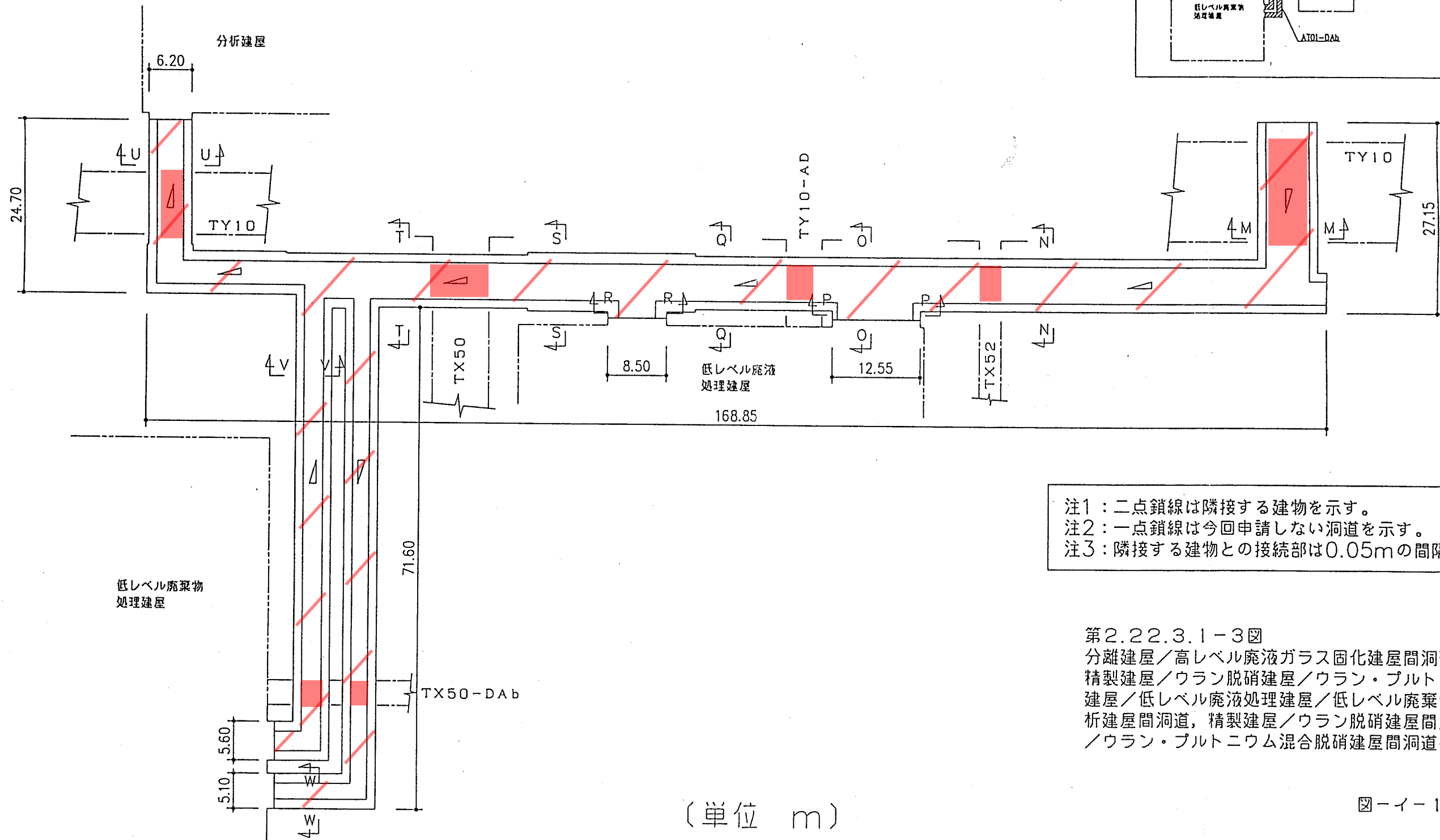
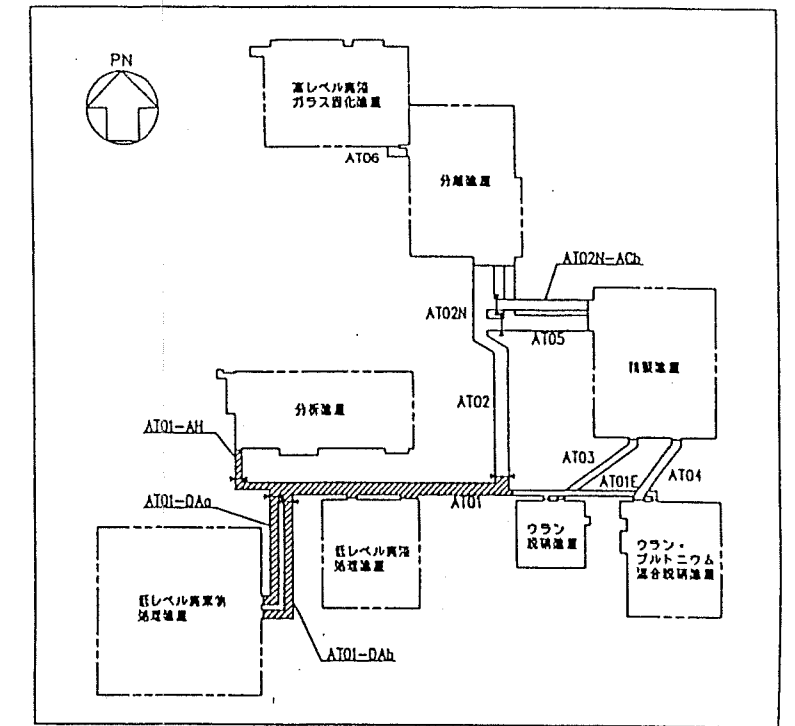
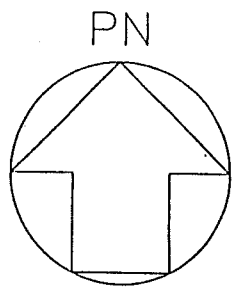
第2.22.3.1-2図
 分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋/精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋間洞道, 精製建屋/ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道平面図(その1)

(単位 m)

図-イ-12-2

0-MH F

0242



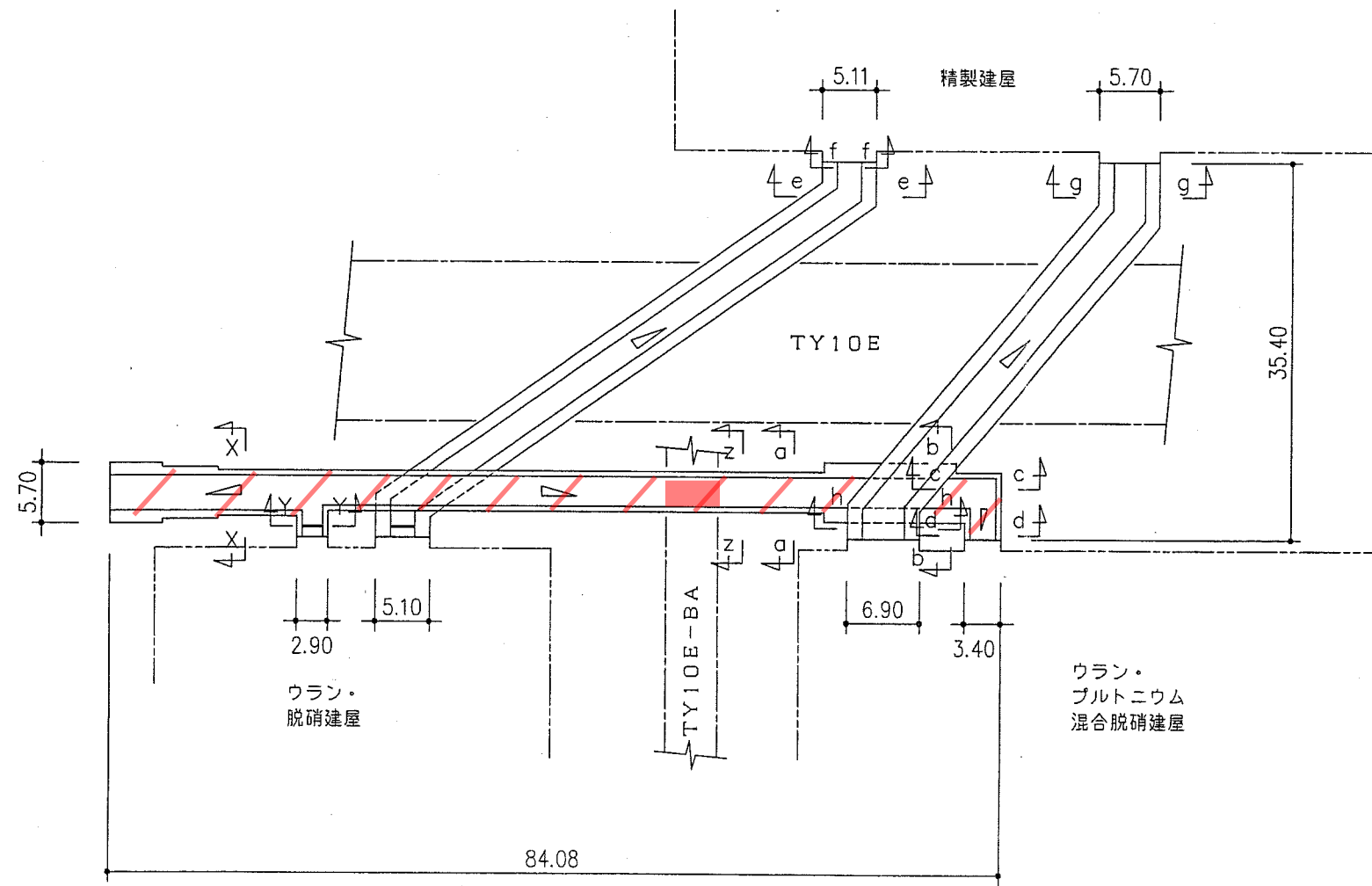
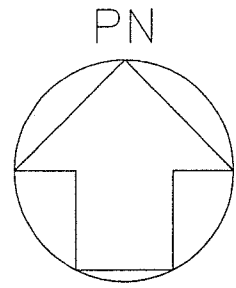
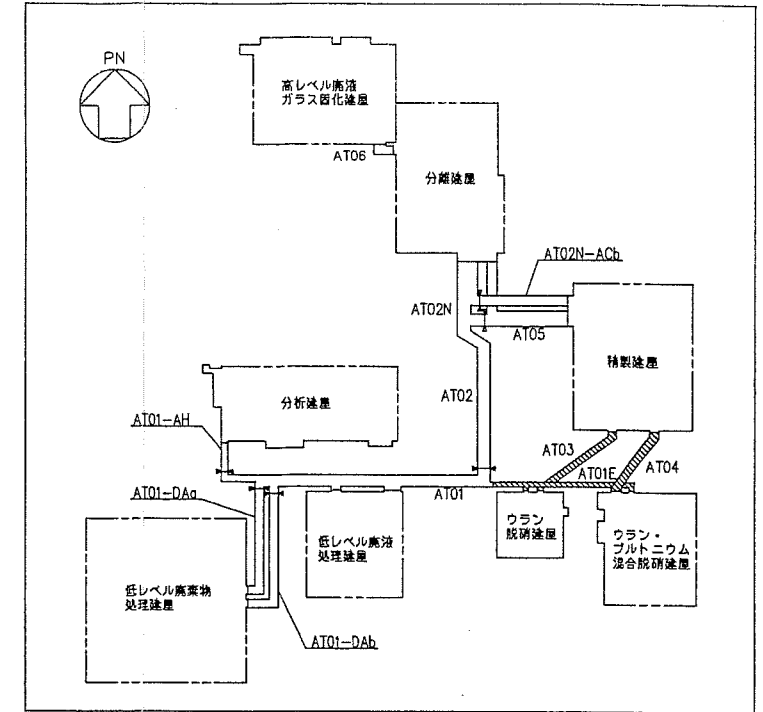
注1：二点鎖線は隣接する建物を示す。
 注2：一点鎖線は今回申請しない洞道を示す。
 注3：隣接する建物との接続部は0.05mの間隔を設ける。

第2.22.3.1-3図
 分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋/
 精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝
 建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分
 析建屋間洞道, 精製建屋/ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋
 /ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道平面図(その2)

(単位 m)

図-イ-12-3

UC43 0243



注1：二点鎖線は隣接する建物を示す。
注2：一点鎖線は今回申請しない洞道を示す。
注3：隣接する建物との接続部は0.05mの間隔を設ける。

第2.22.3.1-4図
分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋/
精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝
建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分
析建屋間洞道, 精製建屋/ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋
/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道平面図(その3)

(単位 m)

図-イ-12-4

①0244 MH# G

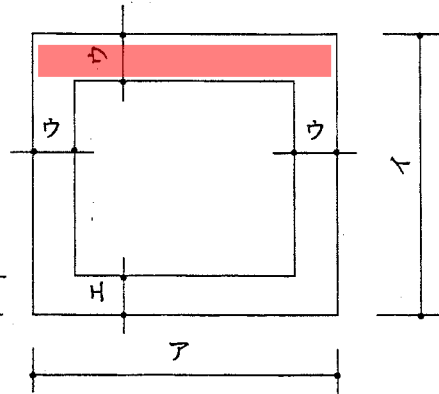
断面型式

GL=T.M.S.L. 55.00

建-07-2

[凡例]
赤色：外部遮蔽
実線部：天井

床面レベルT.M.S.L.
設置レベルT.M.S.L.



断面形状

[単位 m]

断面記号	寸法	外幅 ア	外高 イ	側壁・頂版 ウ	底面 エ	床面レベル T.M.S.L.	設置レベル T.M.S.L.
F-F		10.00	5.17	1.70 ⑬	1.15 ⑥	51.42	50.27
		9.70				51.46	50.31
H-H		6.80	5.03	1.40 ⑨	1.15 ⑥	46.94	45.79
		6.90	5.08	1.45 ⑩		47.26	46.11
		7.30	5.28	1.65 ⑫			
I-I		7.40	3.55	1.40 ⑨	1.15 ⑥	51.98	50.83
		7.70	3.70	1.55 ⑪		52.55	51.40
J-J		8.10	5.03	1.40 ⑨	1.15 ⑥	46.47	45.32
		8.60	5.28	1.65 ⑫		46.94	45.79
M-M		8.70	4.67	1.20 ⑦	1.15 ⑥	50.39	49.24
		9.60	5.12	1.65 ⑫		51.37	50.22
		9.70	5.17	1.70 ⑬			

(注) ・下段は端部増厚寸法を示す。
・勾配を有している洞道の場合、設置レベルを範囲で記載する。

第2.22.3.1-6図

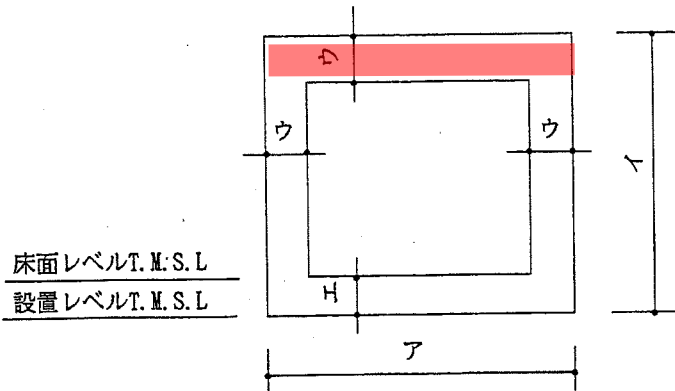
分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋/精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋間洞道, 精製建屋/ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図(その2)

⑦-MH E

0246

断面型式

GL=T.M.S.L. 55.00



断面形状

[単位 m]

断面記号	寸法	外幅 ア	外高 イ	側壁・頂版 ウ	底面 エ	床面レベル T.M.S.L.	設置レベル T.M.S.L.
N-N		7.50	4.62	1.15 ⑥	1.15 ⑥	49.91	48.76
		8.50	5.12	1.65 ⑫		50.28	49.13
Q-Q		7.50	4.86	1.15 ⑥	1.15 ⑥	49.49	48.34
		8.50	5.36	1.65 ⑫			
S-S		8.50	5.94	1.65 ⑫	1.15 ⑥	49.20	48.05
T-T		7.50	6.16	1.15 ⑥	1.15 ⑥	48.88	47.73
		8.10	6.46	1.45 ⑩			
		8.50	6.66	1.65 ⑫			
U-U		5.60	4.32	1.15 ⑥	1.15 ⑥	48.44	47.29
		6.20	4.62	1.45 ⑩		48.85	47.70

(注) ・下段は端部増厚寸法を示す。
・勾配を有している洞道の場合、設置レベルを範囲で記載する。

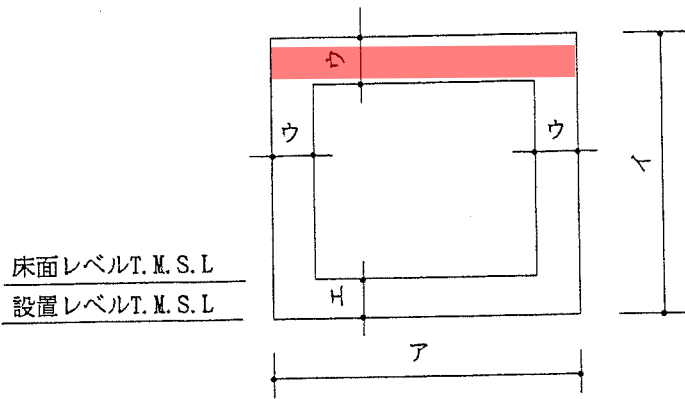
第2.22.3.1-7図

分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋/精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋間洞道, 精製建屋/ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図(その3)

図-イ-12-7

断面型式

GL=T. M. S. L. 55.00



断面形状

[単位 m]

断面記号	寸法 外幅 ア	外高 イ	側壁・頂版 ウ	底面 エ	床面レベル T. M. S. L.	設置レベル T. M. S. L.
V-V	5.10	4.32	1.15 ⑥	1.15 ⑥	50.74	49.59
	5.60	4.57	1.40 ⑨		51.53	50.38
W-W	4.60	4.32	1.15 ⑥	1.15 ⑥	48.10	46.95
	5.10	4.57	1.40 ⑨		48.86	47.71
X-X	5.70	3.00	1.20 ⑦	0.80 ⑤	51.70	50.90
	4.90	2.60	0.80 ⑤	0.80 ⑤	51.90	51.40
	4.30	2.00	0.50 ⑮	0.50 ⑮		
Z-Z	3.60	1.80	0.40 ②	0.40 ②	51.42 51.89	51.02 51.49
b-b	5.30	3.40	1.25 ⑧	1.15 ⑥	46.52 46.67	45.37 45.52

(注) ・下段は端部増厚寸法を示す。

・勾配を有している洞道の場合、設置レベルを範囲で記載する。

第2.22.3.1-8図

分離建屋／高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道，分離建屋／精製建屋／ウラン脱硝建屋／ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋／低レベル廃液処理建屋／低レベル廃棄物処理建屋／分析建屋間洞道，精製建屋／ウラン脱硝建屋間洞道，精製建屋／ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図（その4）

1.97h

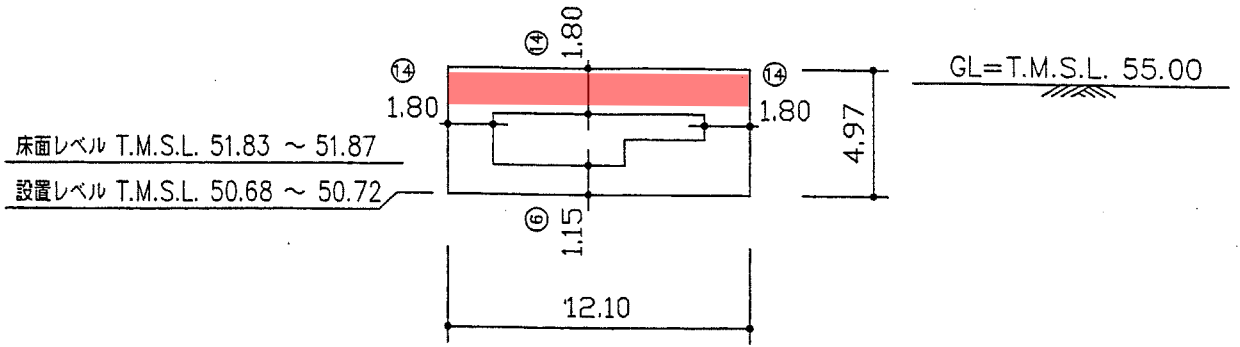
⑦-MH H

0248

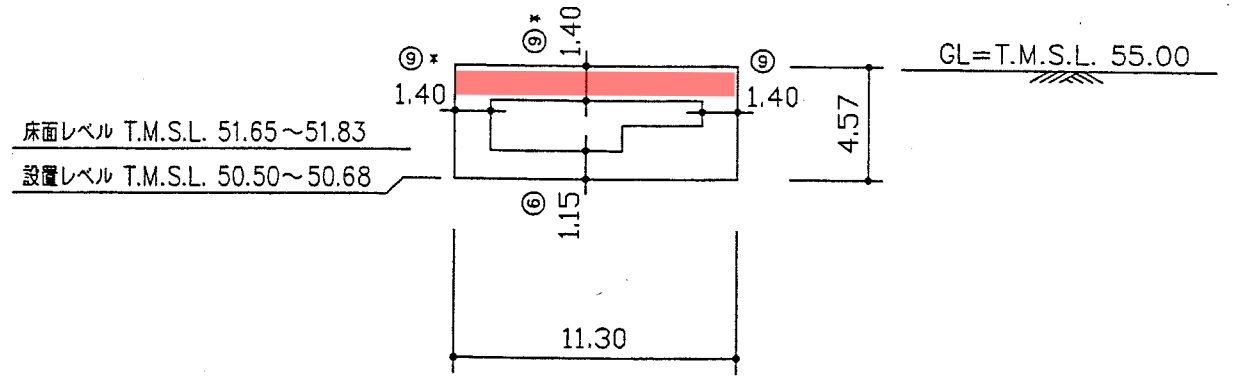
7h

C-C 断面

平成 11 年 12 月 16 日
第 10 次 軽微



D-D 断面



⑬
* 端部増厚部 1.70

第 2.22.3.1-9 図

分離建屋／高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道，分離建屋／精製建屋／ウラン脱硝建屋／ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋／低レベル廃液処理建屋／低レベル廃棄物処理建屋／分析建屋間洞道，精製建屋／ウラン脱硝建屋間洞道，精製建屋／ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図(その 5)

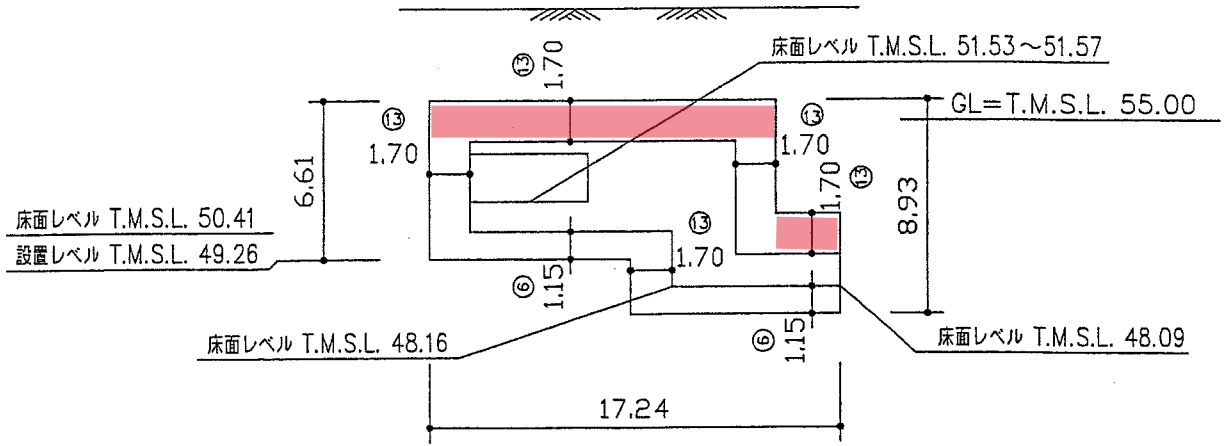
(単位：m)

図-I-12-9

⑦-MH E

0249

E-E 断面



第2.22.3.1-10図

分離建屋／高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道，分離建屋／精製建屋／ウラン脱硝建屋／ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋／低レベル廃液処理建屋／低レベル廃棄物処理建屋／分析建屋間洞道，精製建屋／ウラン脱硝建屋間洞道，精製建屋／ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図(その6)

(単位：m)

図-イ-12-10

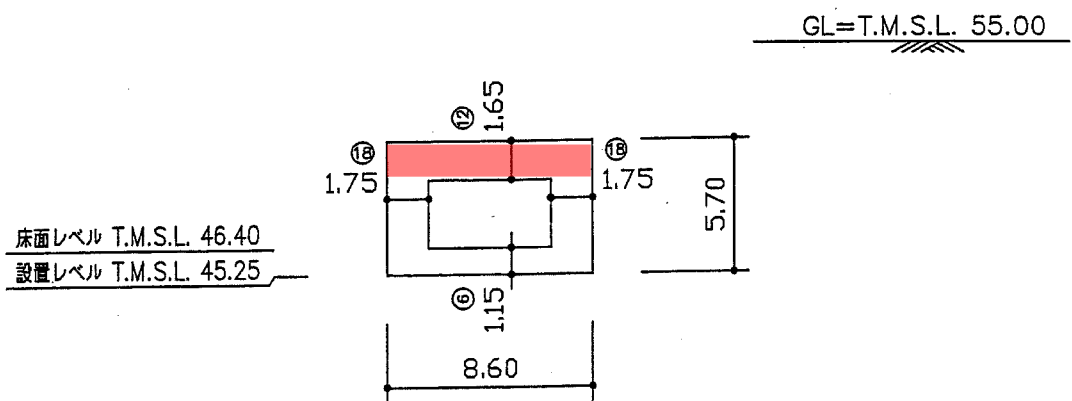
462

⑦-MH E

0250

⑦-MH C

L-L 断面

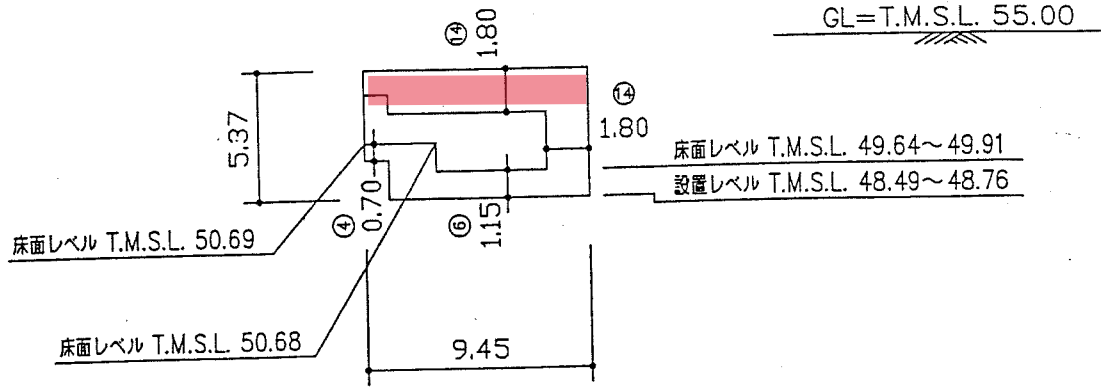


第 2.22.3.1-11 図
分離建屋／高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道，分離建屋／
精製建屋／ウラン脱硝建屋／ウラン・プルトニウム混合脱硝
建屋／低レベル廃液処理建屋／低レベル廃棄物処理建屋／分
析建屋間洞道，精製建屋／ウラン脱硝建屋間洞道，精製建屋
／ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図(その 7)

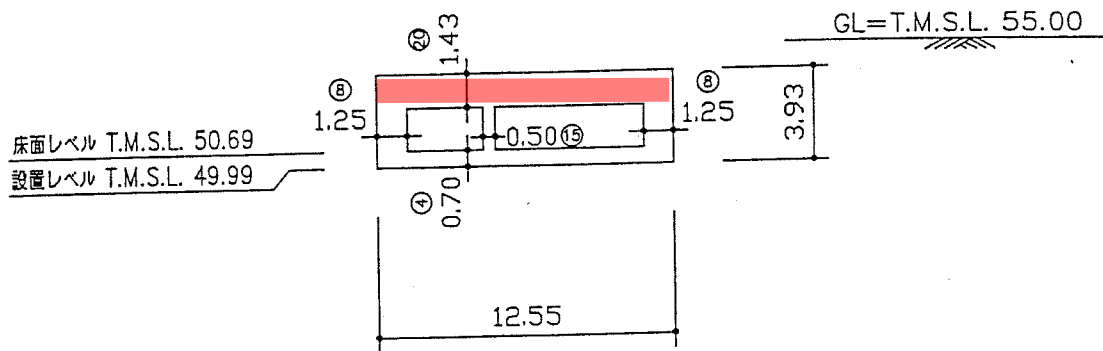
(単位：m)

図-イ-12-11

〇-〇 断面



P-P 断面

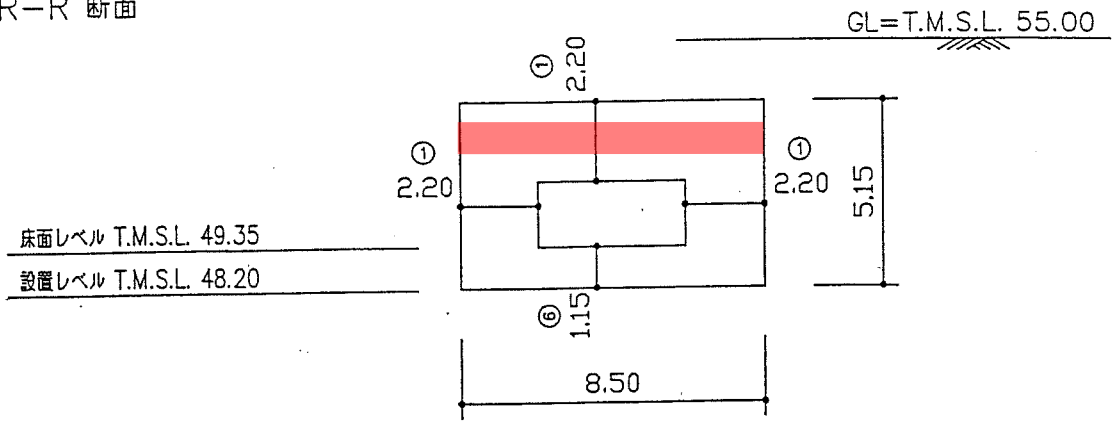


第2.22.3.1-12図
分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋/
精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝
建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分
析建屋間洞道, 精製建屋/ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋
/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図(その8)

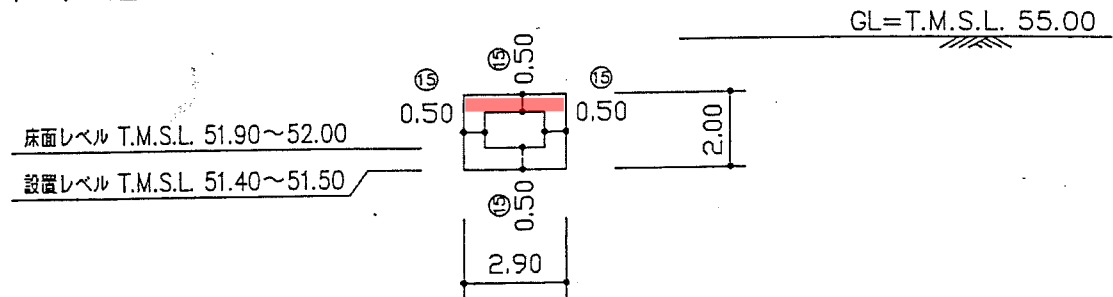
(単位 : m)

図-イ-12-12

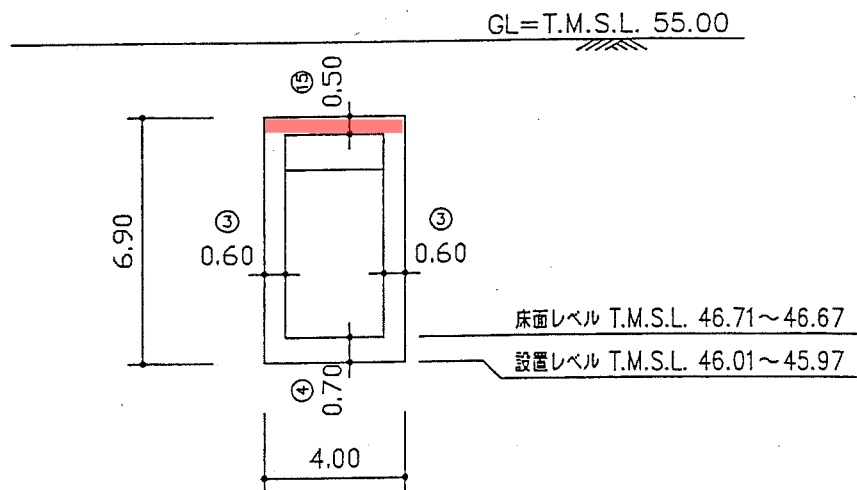
R-R 断面



Y-Y 断面



a-a 断面



第2.22.3.1-13図

分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋/精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋間洞道, 精製建屋/ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図(その9)

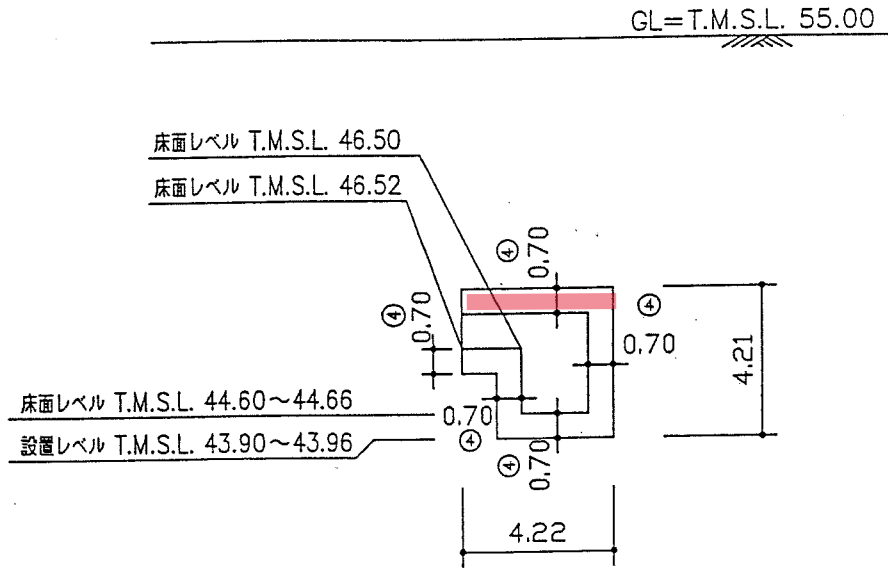
(単位:m)

図-イ-12-13

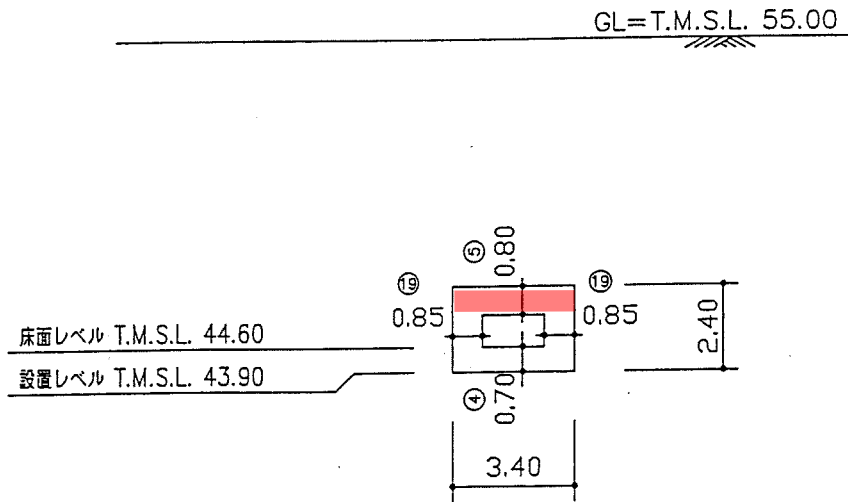
⑦-MH D

0251-2

C-C 断面



d-d 断面



第2.22.3.1-14図

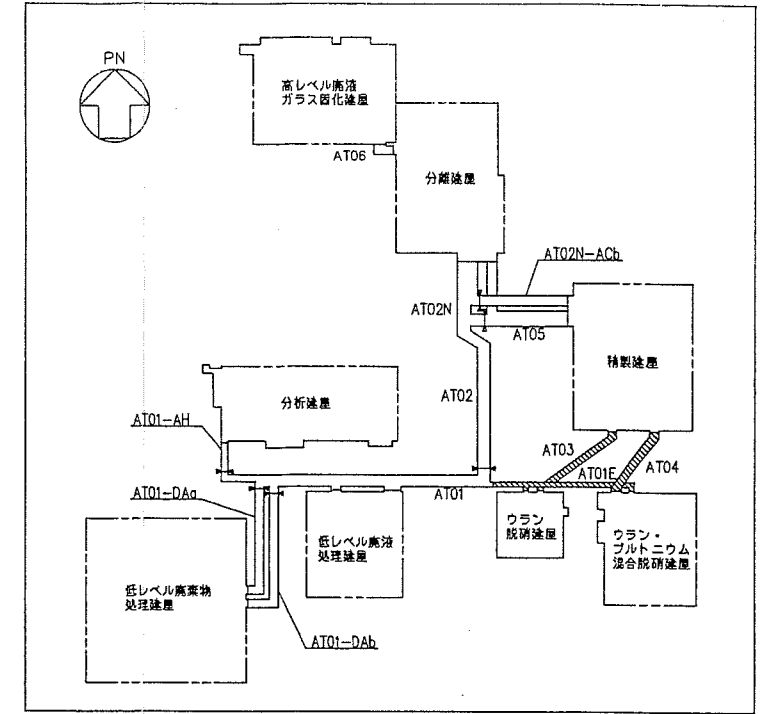
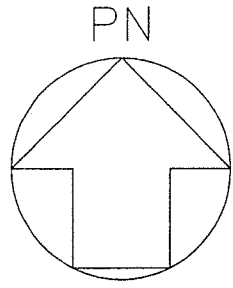
分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋/
精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝
建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分
析建屋間洞道, 精製建屋/ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋
/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図(その10)

(単位:m)

図-イ-12-14

⑦-MH B

0251-3

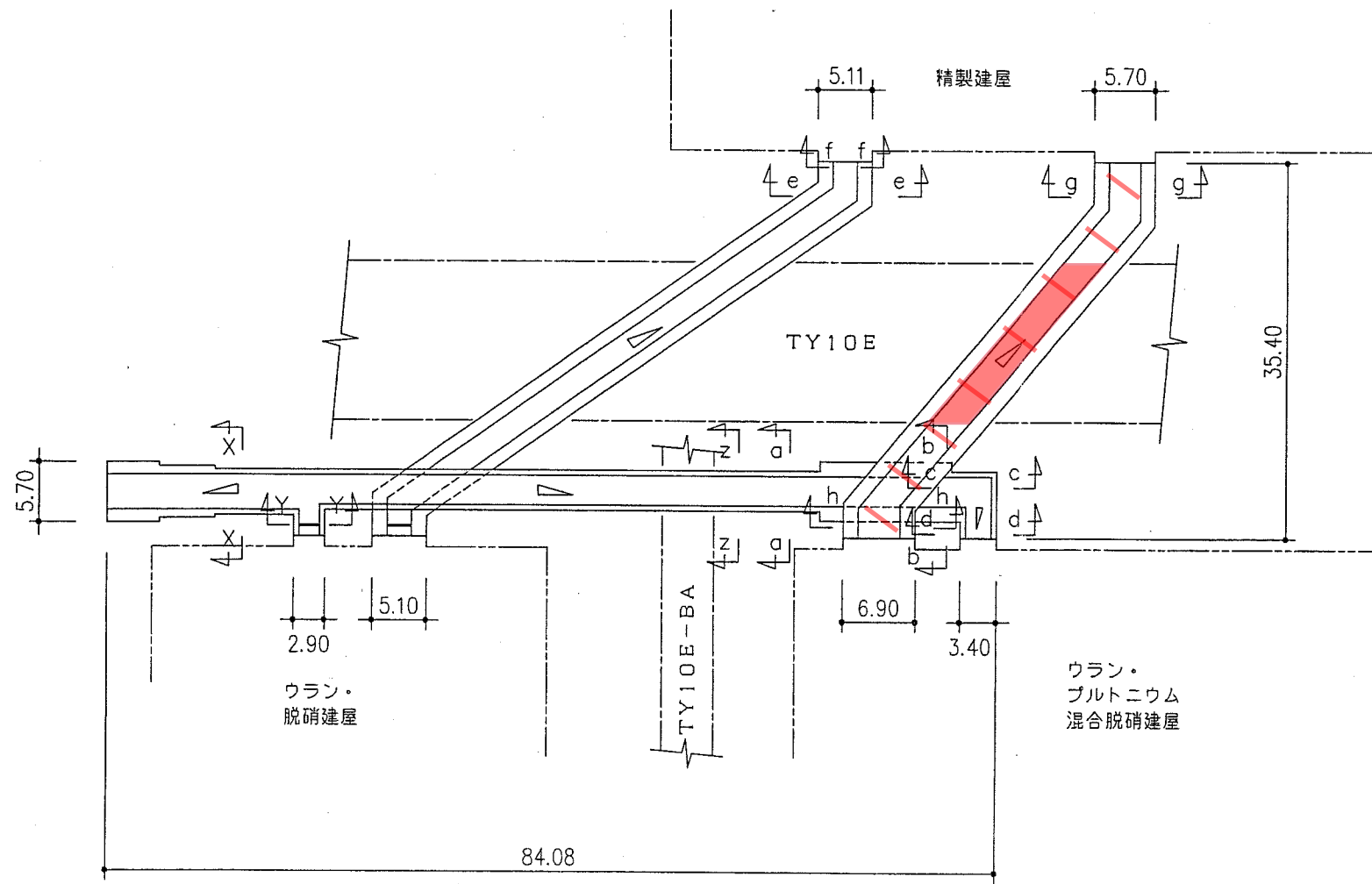


建-07-3

[凡例]
 赤色：外部遮蔽
 斜線部：天井
 塗りつぶし部：床(一般共同溝との交差箇所)

注1：二点鎖線は隣接する建物を示す。
 注2：一点鎖線は今回申請しない洞道を示す。
 注3：隣接する建物との接続部は0.05mの間隔を設ける。

第2.22.3.1-4図
 分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋/
 精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝
 建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/
 分析建屋間洞道, 精製建屋/ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋/
 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道平面図(その3)



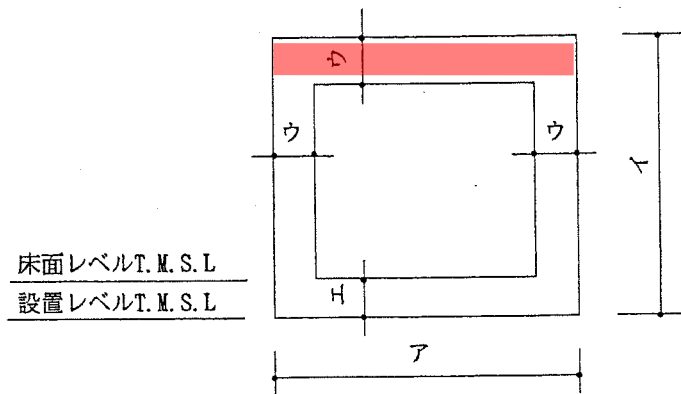
(単位 m)

図-イ-12-4

①0244 MH# G

断面型式

GL=T. M. S. L. 55.00



建-07-3

[凡例]
赤色：外部遮蔽
実線部：天井

断面形状

[単位 m]

断面記号	寸法 外 幅 ア	外 高 イ	側壁・頂版 ウ	底 面 エ	床面レベル T. M. S. L.	設置レベル T. M. S. L.
e - e	4.60	3.30	1.15 ⑥	1.15 ⑥	46.99	45.84
	5.10	3.55	1.40 ⑨		48.10	46.95
g - g	5.70	3.68	側壁 1.40 ⑨ 頂版 1.41 ⑩	1.16 ⑥	46.80	45.64
	5.80	3.73	側壁 1.45 ⑩ 頂版 1.46 ⑪		51.41	50.25
h - h	6.90	3.70	1.45 ⑩	1.15 ⑥	51.67	50.52
					51.78	50.63

(注) ・下段は端部増厚寸法を示す。
・勾配を有している洞道の場合、設置レベルを範囲で記載する。

第2.22.3.1-15図

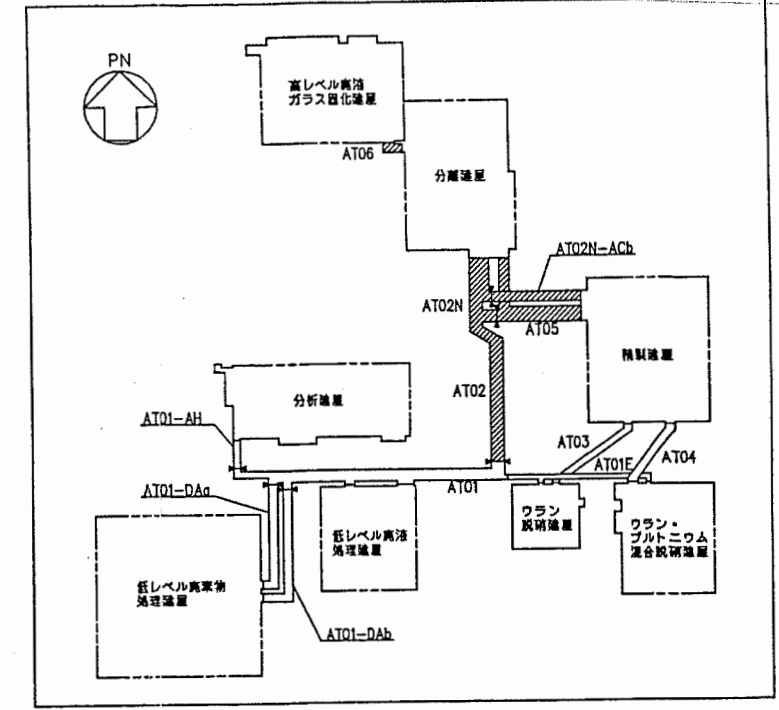
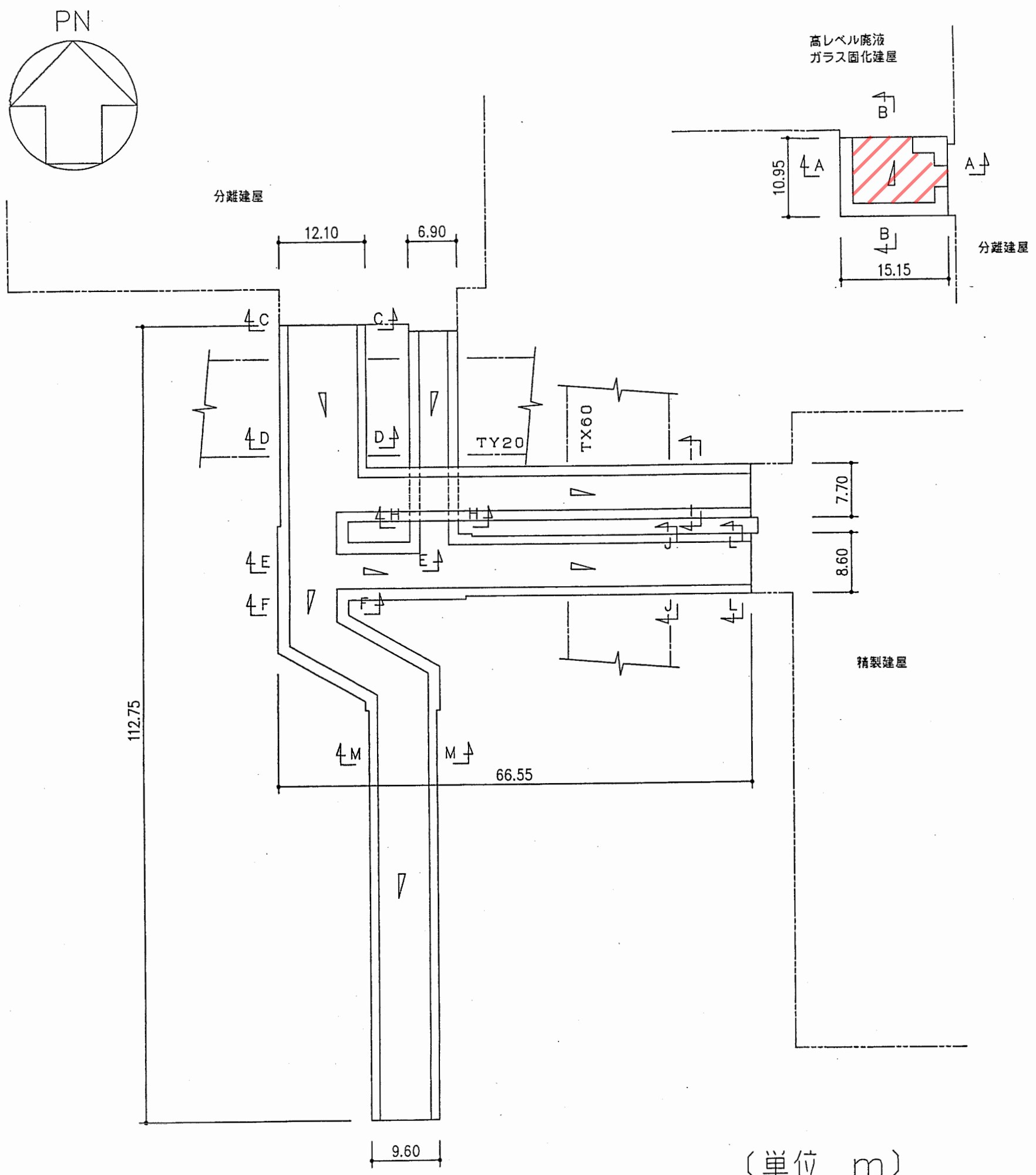
分離建屋／高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道，分離建屋／精製建屋／ウラン脱硝建屋／ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋／低レベル廃液処理建屋／低レベル廃棄物処理建屋／分析建屋間洞道，精製建屋／ウラン脱硝建屋間洞道，精製建屋／ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図（その11）

297

251-4 ⑩-MH E

0251

6



建-07-1

[凡例]
 赤色：外部遮蔽
 斜線部：天井

注1：二点鎖線は隣接する建物を示す。
 注2：一点鎖線は今回申請しない洞道を示す。
 注3：隣接する建物との接続部は0.05mの間隔を設ける。

第2.22.3.1-2図
 分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋/精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋間洞道, 精製建屋/ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道平面図(その1)

(単位 m)

図-イ-12-2

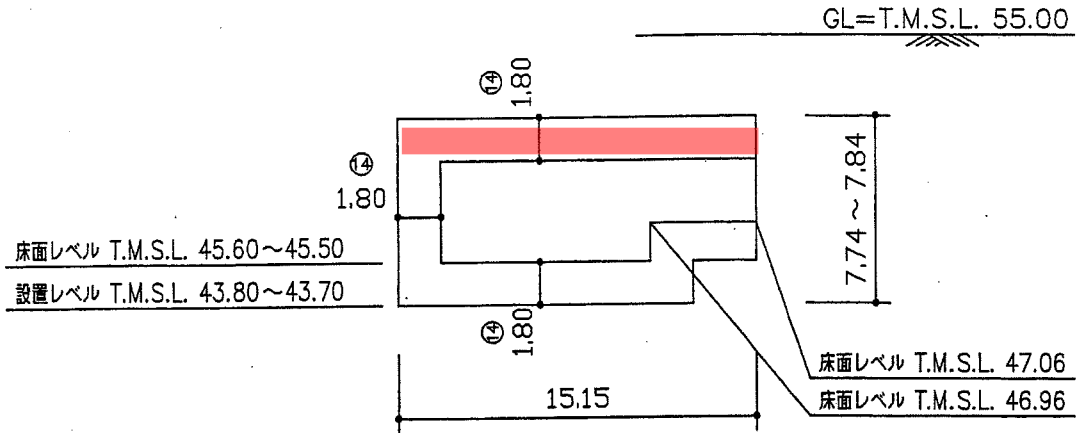
0-MH F

0242

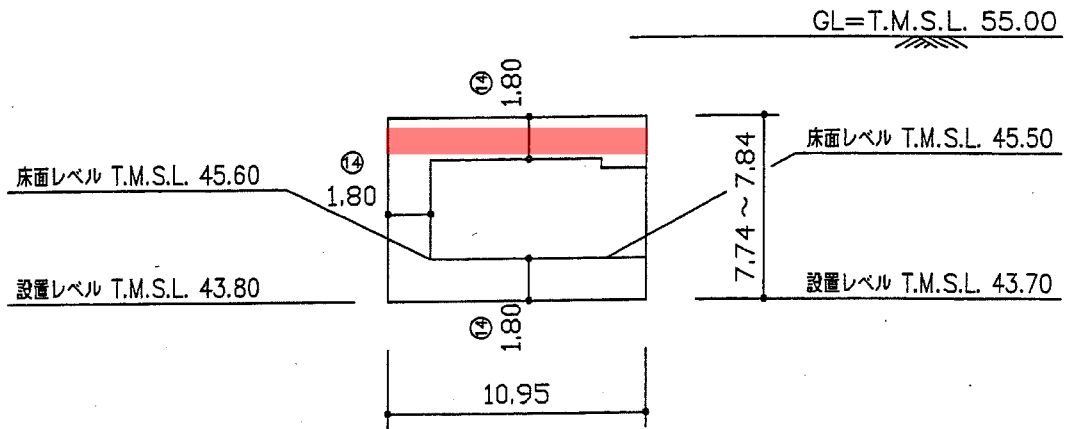
建-07-1

[凡例]
赤色：外部遮蔽
実線部：天井

A-A 断面



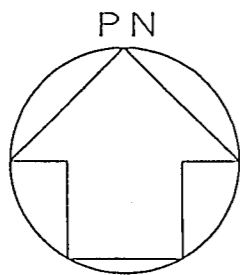
B-B 断面



第2.22.3.1-5図
分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間洞道, 分離建屋/
精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝
建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分
析建屋間洞道, 精製建屋/ウラン脱硝建屋間洞道, 精製建屋
/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間洞道断面図(その1)

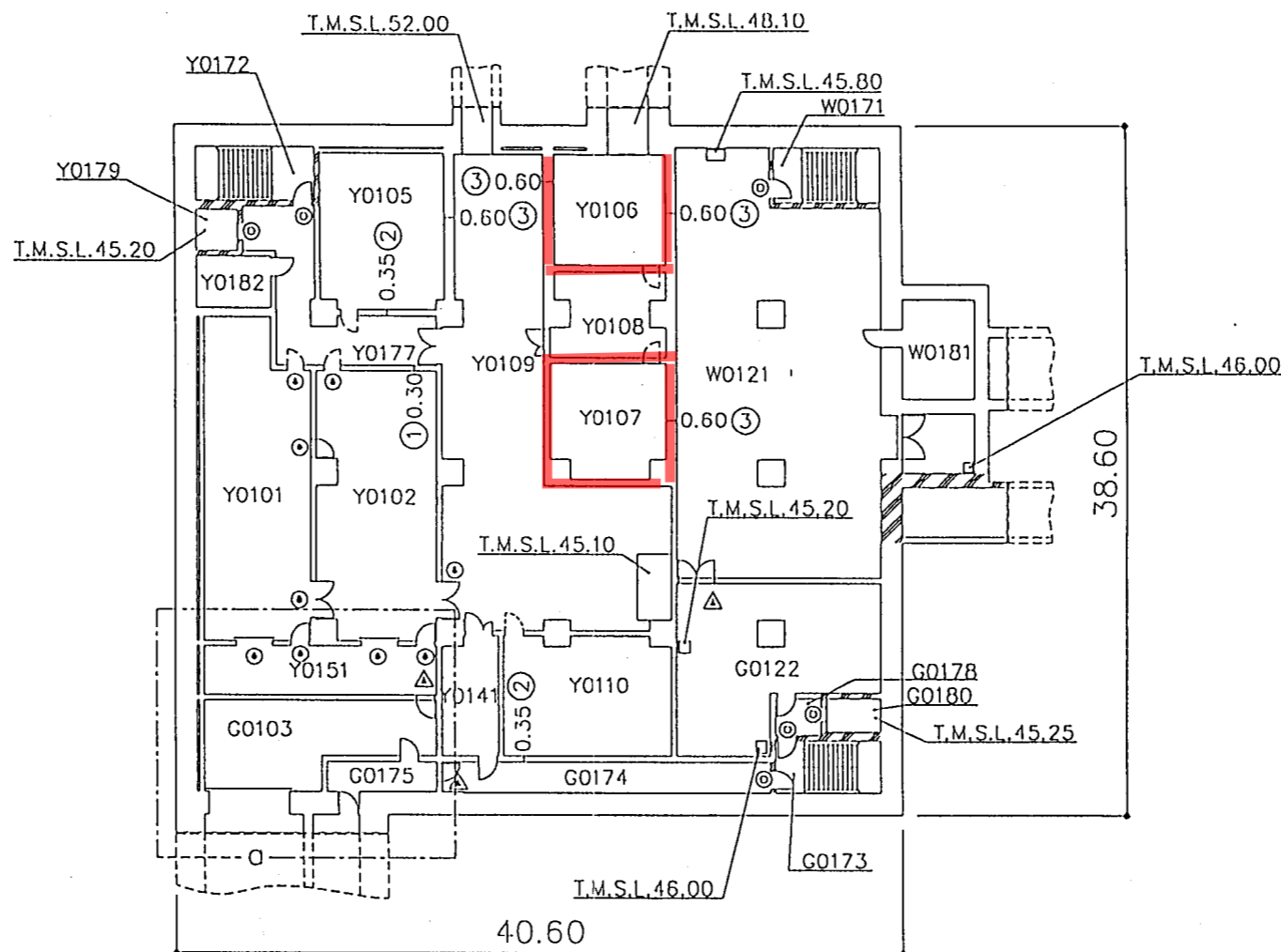
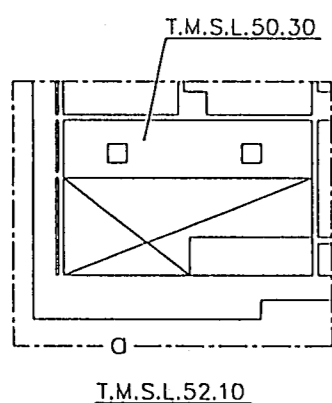
(単位：m)

図-イ-12-5



建-05-1

[凡例]
 赤色：セル遮蔽+補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：床
 * 壁及び床に付属する遮蔽扉等



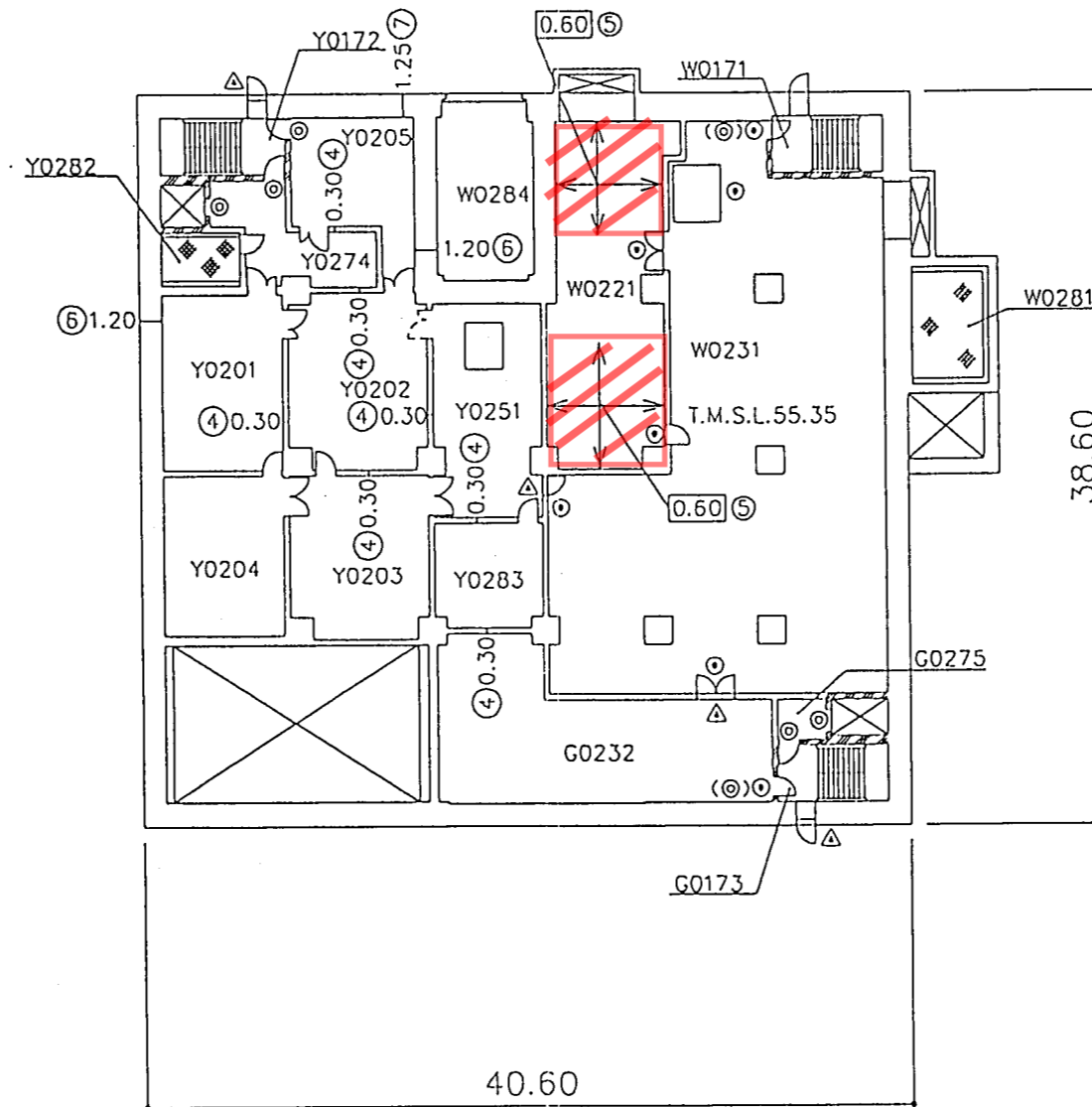
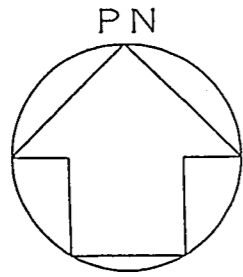
注1: 破線部は第2回申請範囲外である。
 注2: △ は堰 (15cm以上) を示す。
 注3: Y0101, Y0102, W0231, G0232, Y0301/Y0401/Y0501, Y0302/Y0402/Y0502については、安全上重要な施設において火災の影響を受けるおそれのある施設を収納するため、火災区域として設定する。
 また、火災区域の耐火壁を貫通する部分には、耐火シールを施す。
 注4: ⊙ は火災区域の開口部の防火戸を示す。
 ⊙ は建築基準法に基づく防火区画の開口部の防火戸を示す。
 両方に該当する場合は ⊙ (⊙) と示す。
 注5: ◆ は鋼製床を示す。
 注6: // は防火区画を示す。

地下1階平面図 (T.M.S.L. 46.8) (単位:m)



第2.4.1-1図
 ウラン脱硝建屋平面図 (その1)

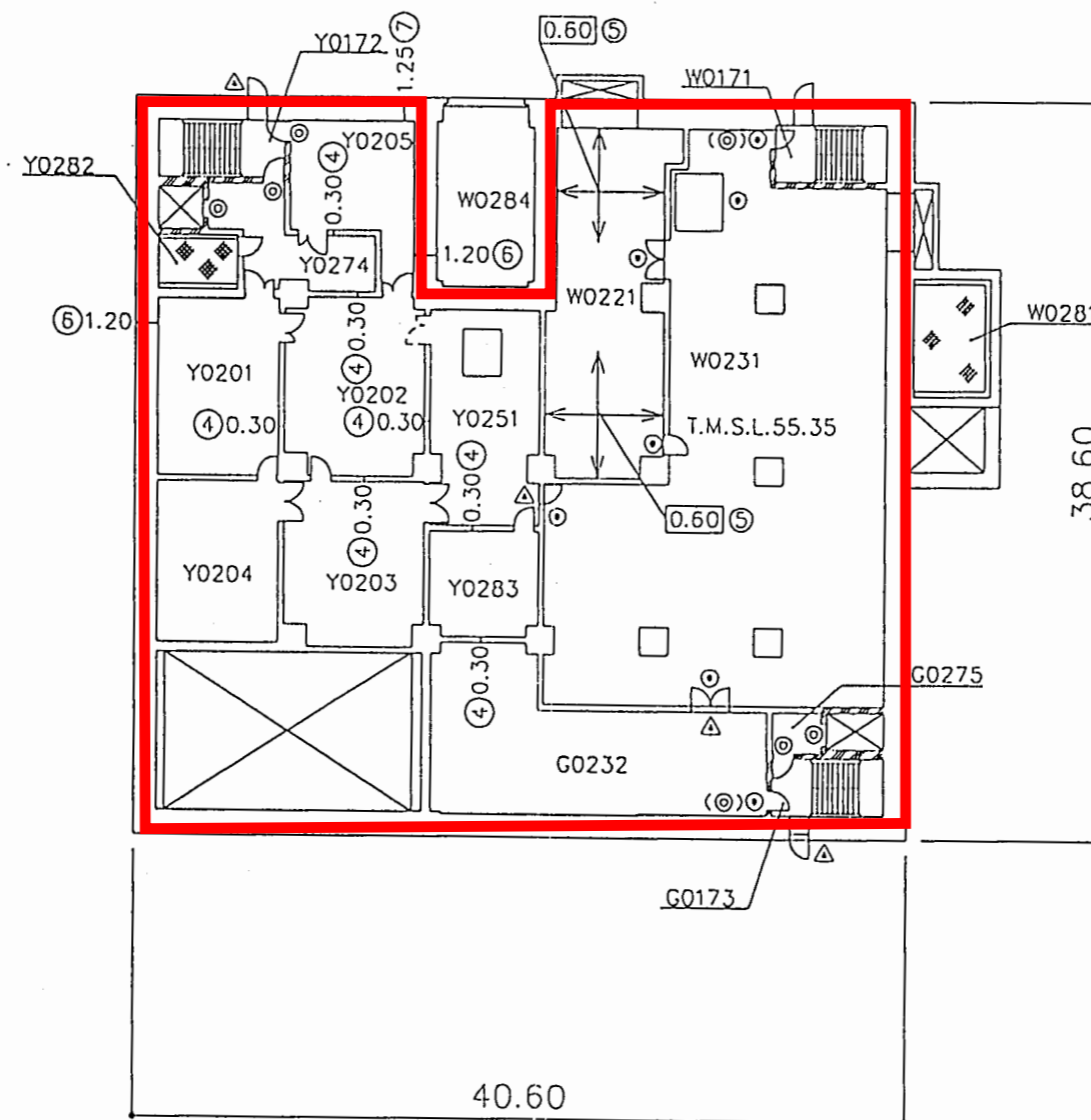
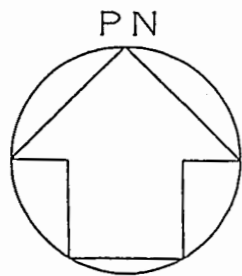
図-イ-5-1



地上1階平面図 (T. M. S. L. 55.3) (単位:m)

第2.4.1-2図
ウラン脱硝建屋平面図 (その2)

図-イ-5-2



建-05-1

[凡例]
 赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：天井
 * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等



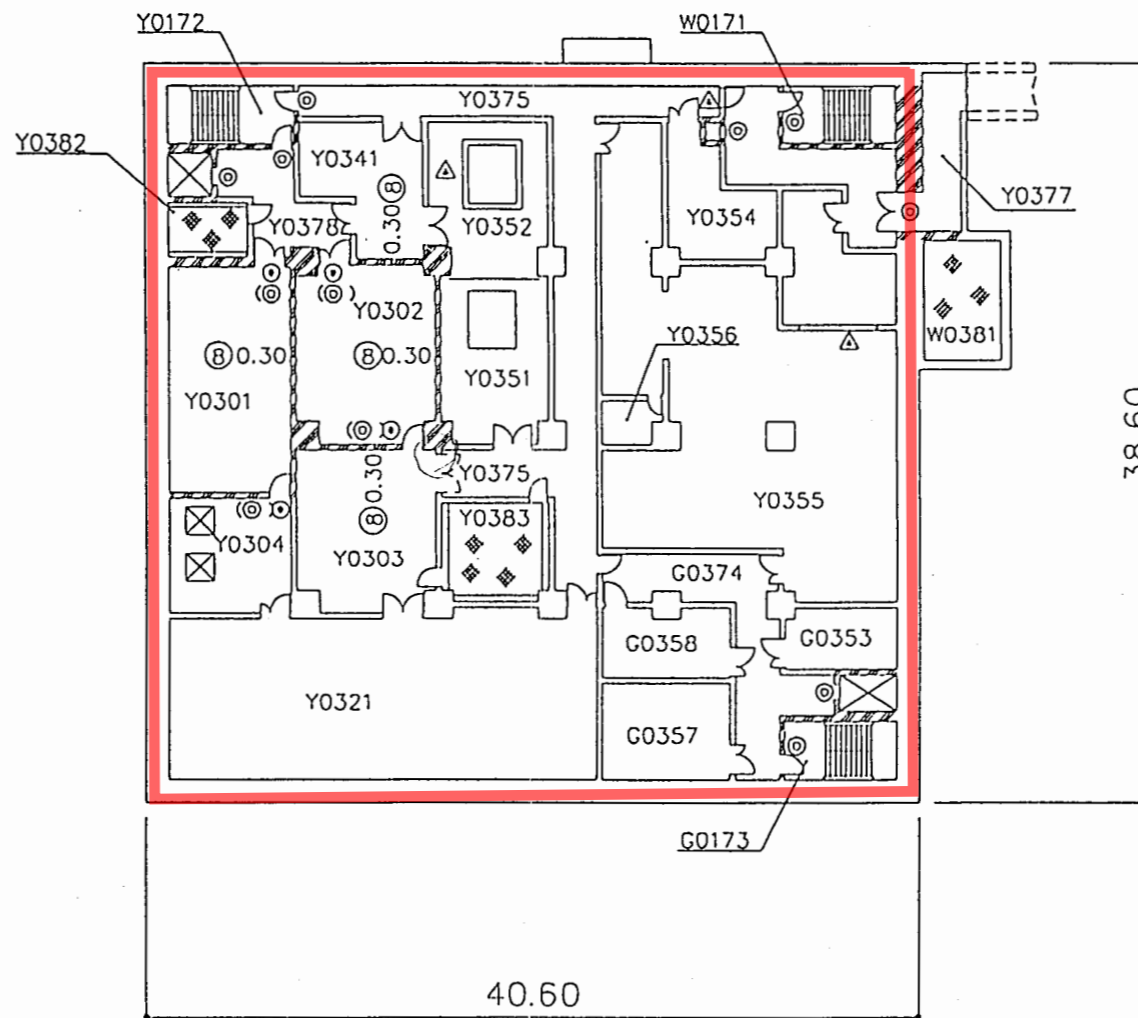
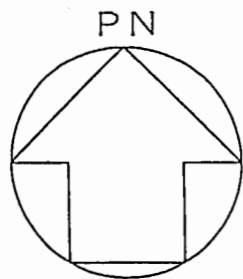
地上1階平面図 (T. M. S. L. 55.3) (単位:m)

第2.4.1-2図
 ウラン脱硝建屋平面図 (その2)

図-イ-5-2

0159

10



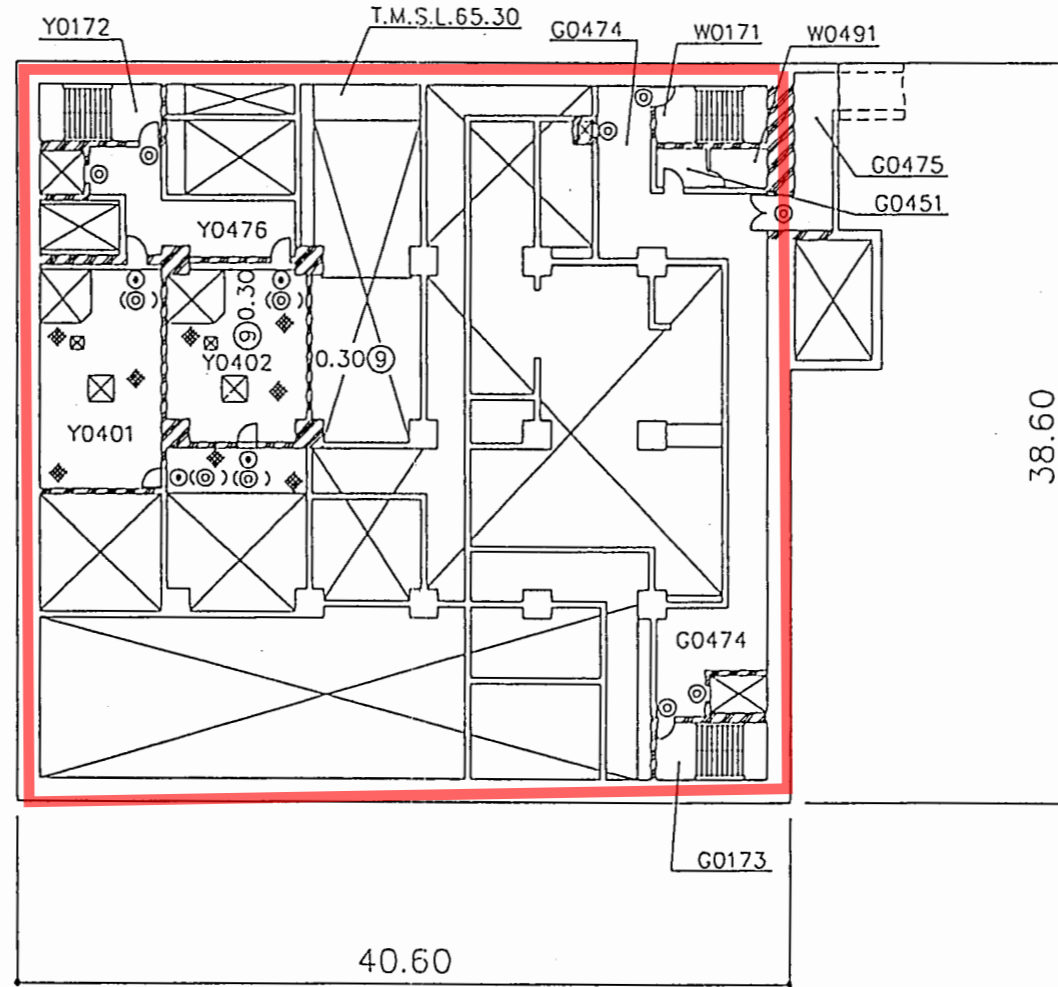
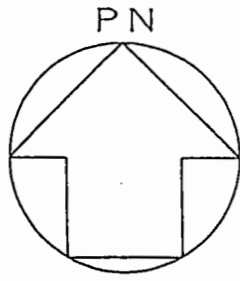
地上2階平面図 (T. M. S. L. 62. 1) (単位:m)

第2.4.1-3図
ウラン脱硝建屋平面図 (その3)

図-イ-5-3

20
0160

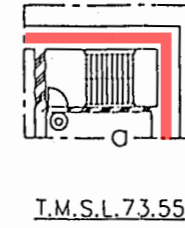
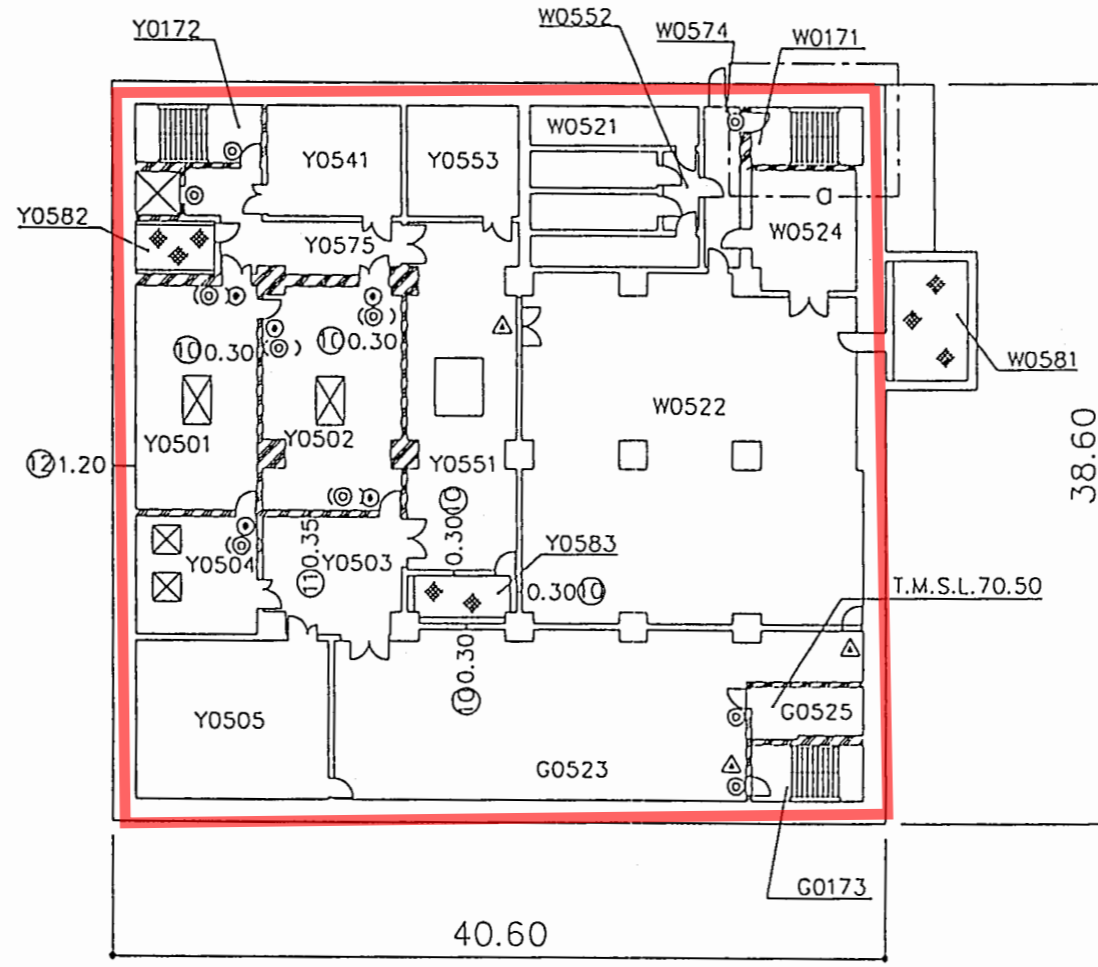
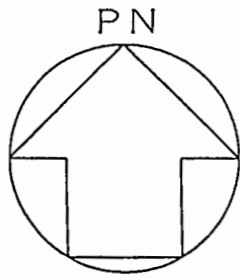
//



地上3階平面図 (T. M. S. L. 65. 5) (単位:m)

第2.4.1-4図
ウラン脱硝建屋平面図 (その4)

図-イ-5-4



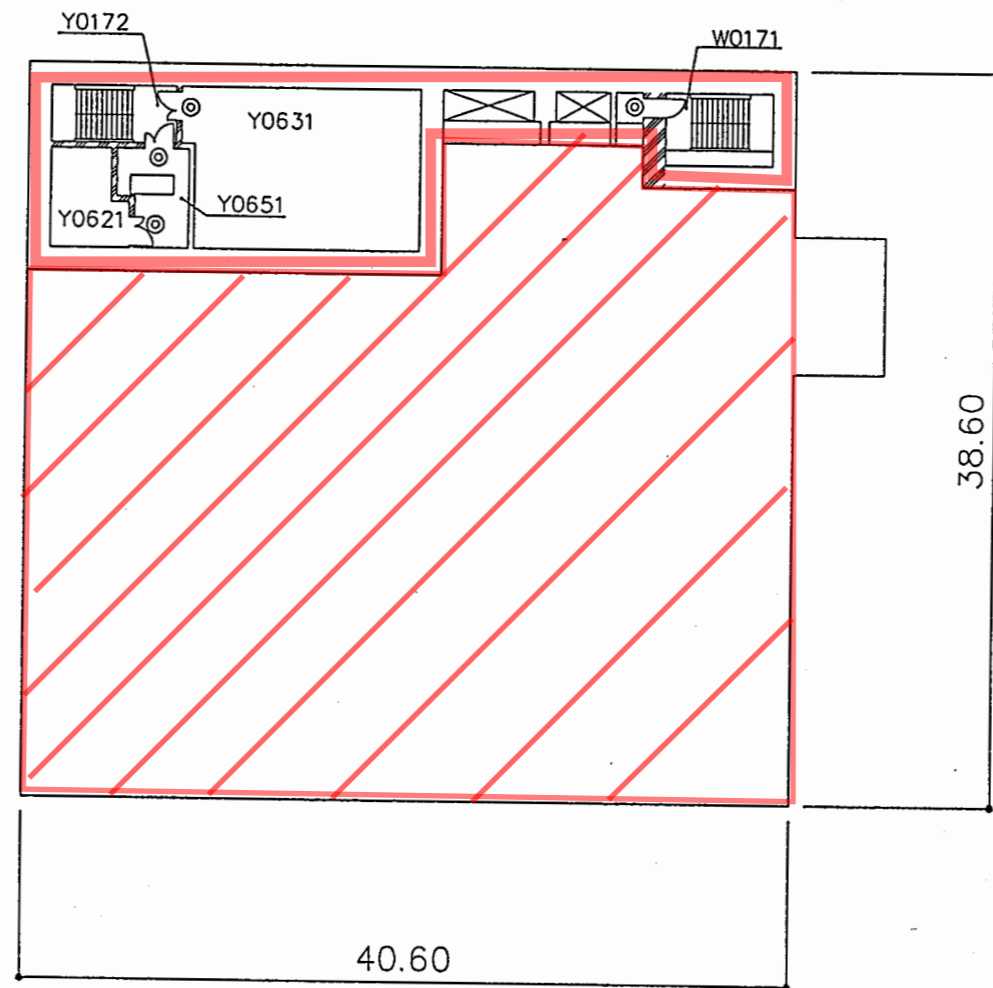
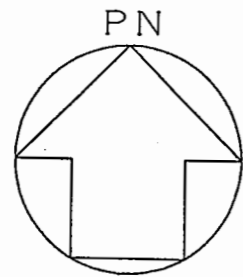
地上4階平面図 (T. M. S. L. 68.9) (単位:m)

第2.4.1-5図
ウラン脱硝建屋平面図 (その5)

図-イ-5-5

0162

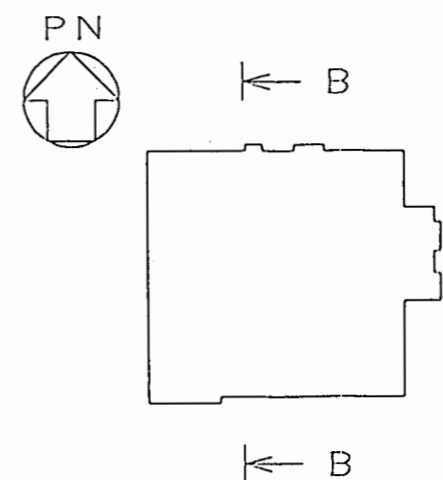
13



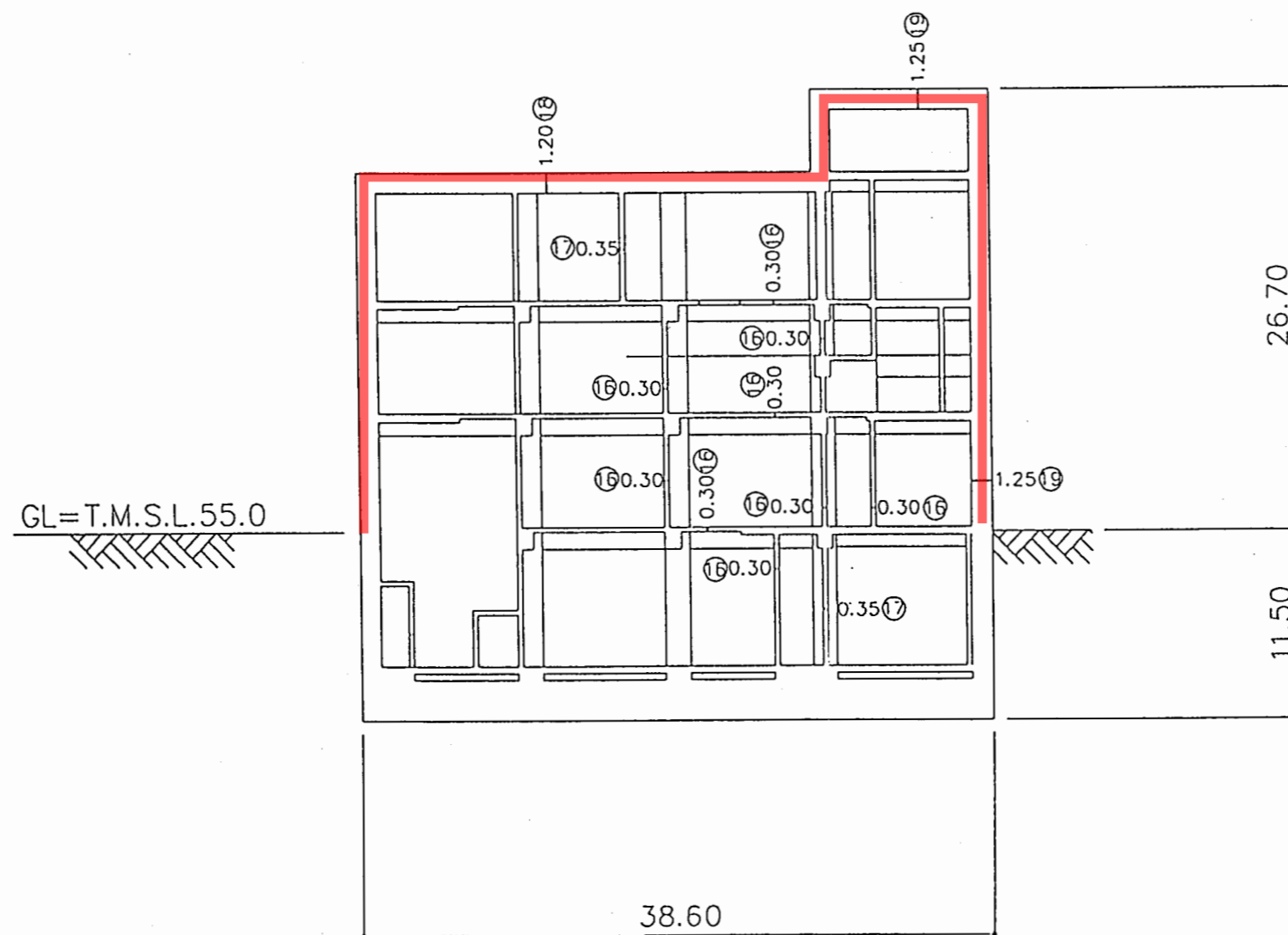
地上5階平面図 (T. M. S. L. 76. 7) (単位:m)

第2.4.1-6図
ウラン脱硝建屋平面図 (その6)

図-イ-5-6



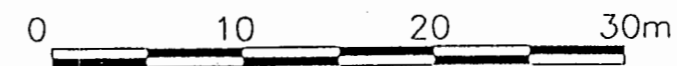
ウラン脱硝建屋 キープラン



B-B 断面図 (単位:m)

建-05-1

- [凡例]
 赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁・天井
 * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等

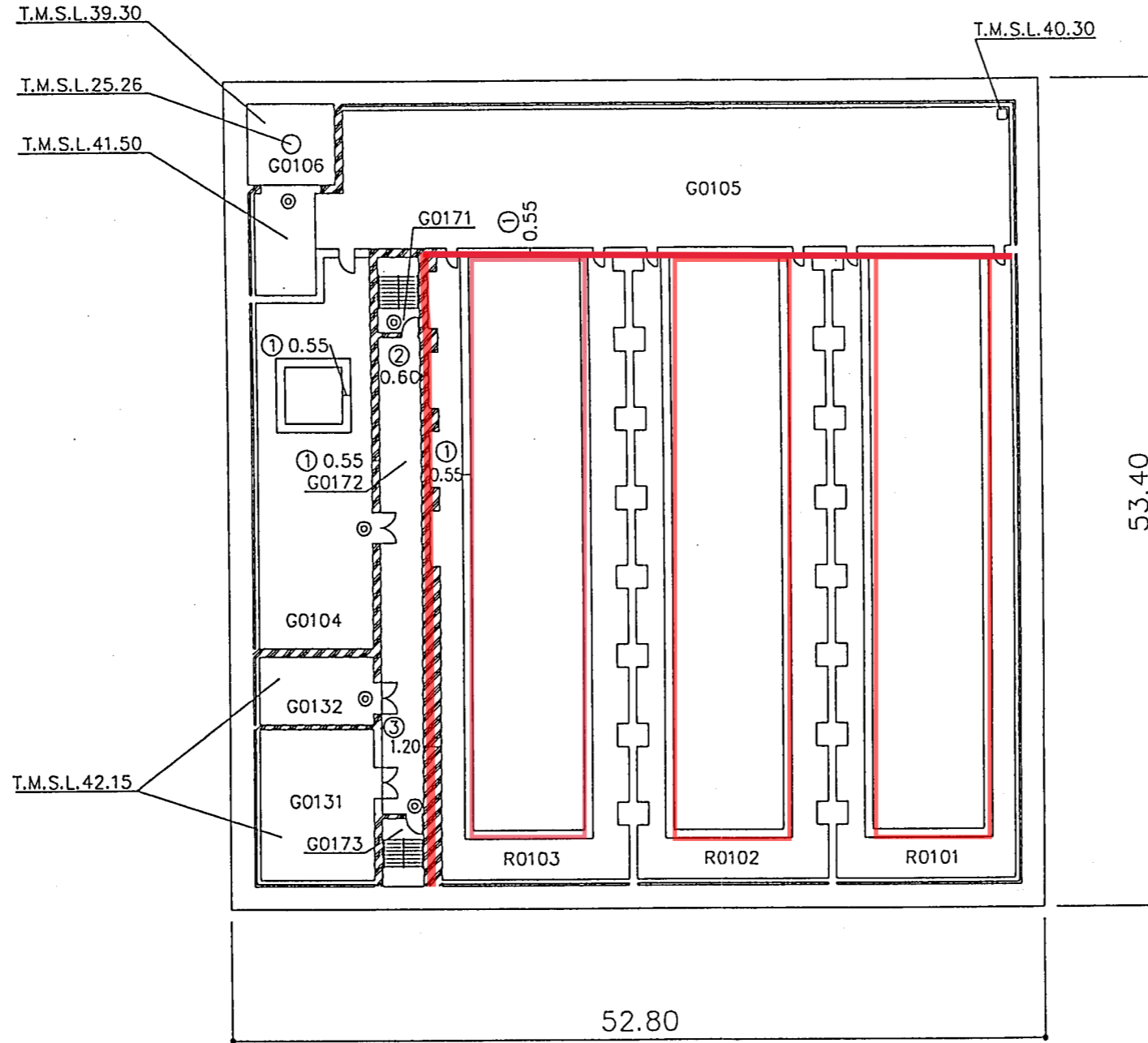
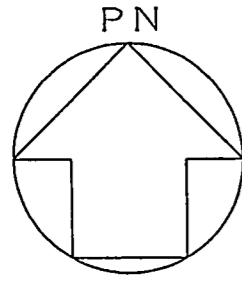


第2.4.1-8図
ウラン脱硝建屋断面図 (その2)

図-イ-5-8

0165

15



建-05-2

- [凡例]
 赤色：セル遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：床
 * 壁及び床に付属する遮蔽扉等



地下2階平面図 (T. M. S. L. 42. 1) (単位:m)

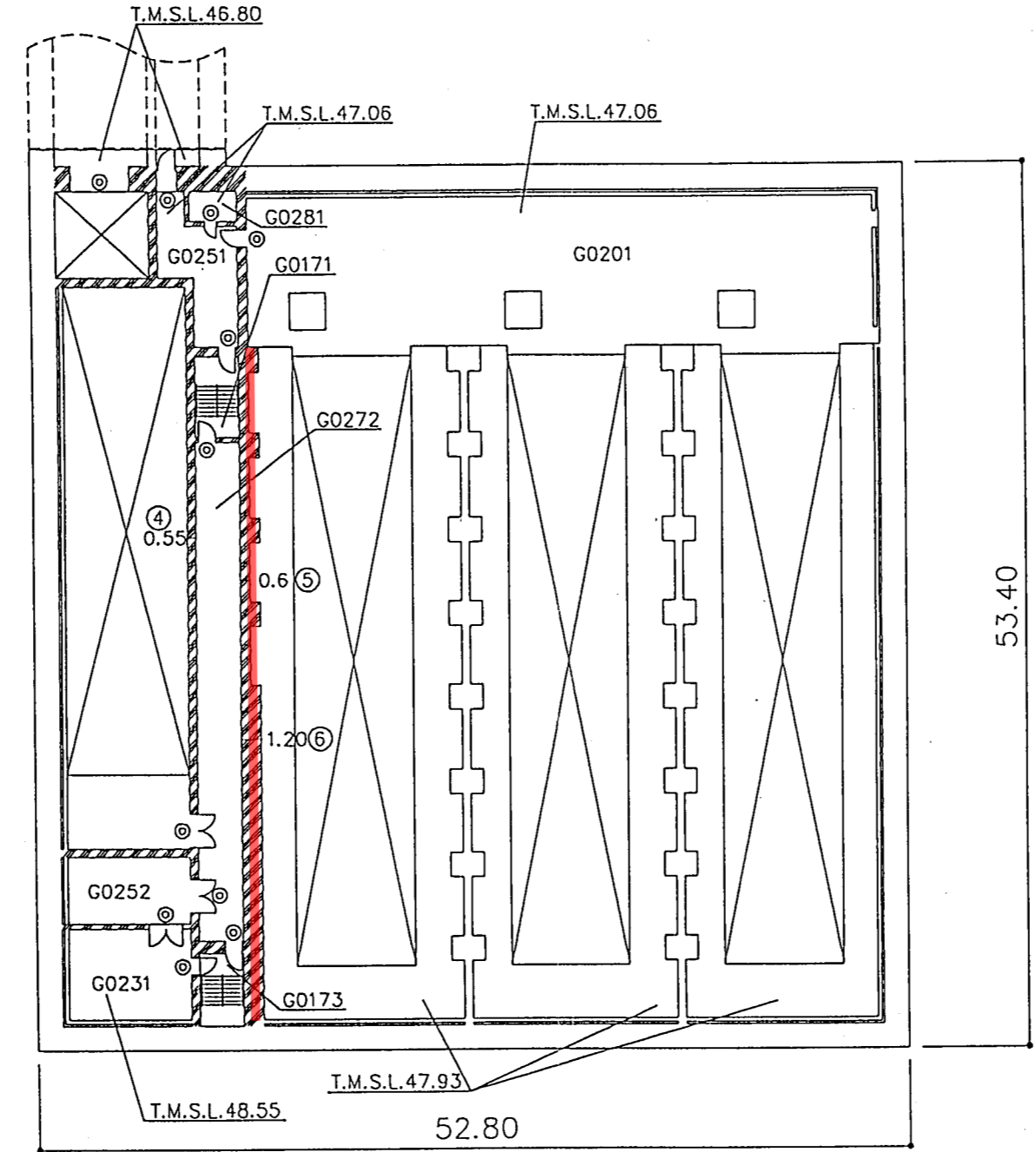
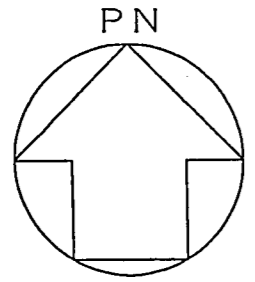
第2.6.1-1図
 ウラン酸化物貯蔵建屋平面図 (その1)

- 注1: 破線部は第2回申請範囲外である。
 注2: ◎ は建築基準法に基づく防火区画の開口部の防火戸を示す。
 注3: ◆ は、鋼製床を示す。
 注4: // は防火区画を示す。

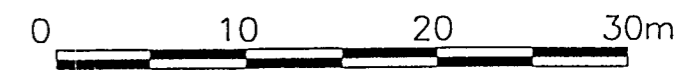
0192

34

34



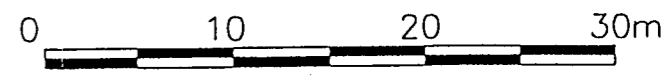
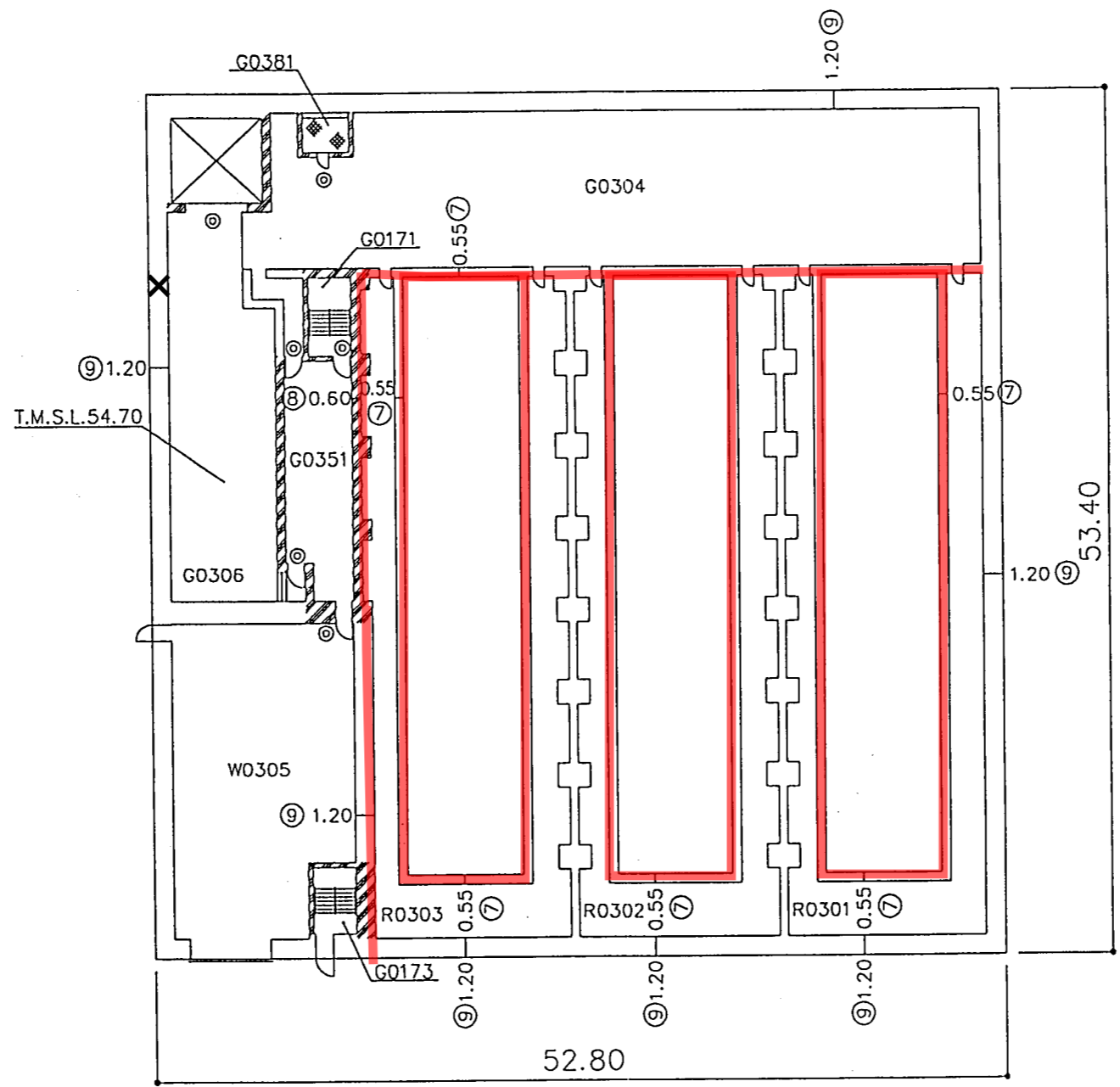
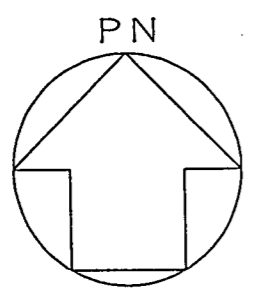
地下1階平面図 (T. M. S. L. 48. 5) (単位:m)



第2.6.1-2図
ウラン酸化物貯蔵建屋平面図 (その2)

0193

28

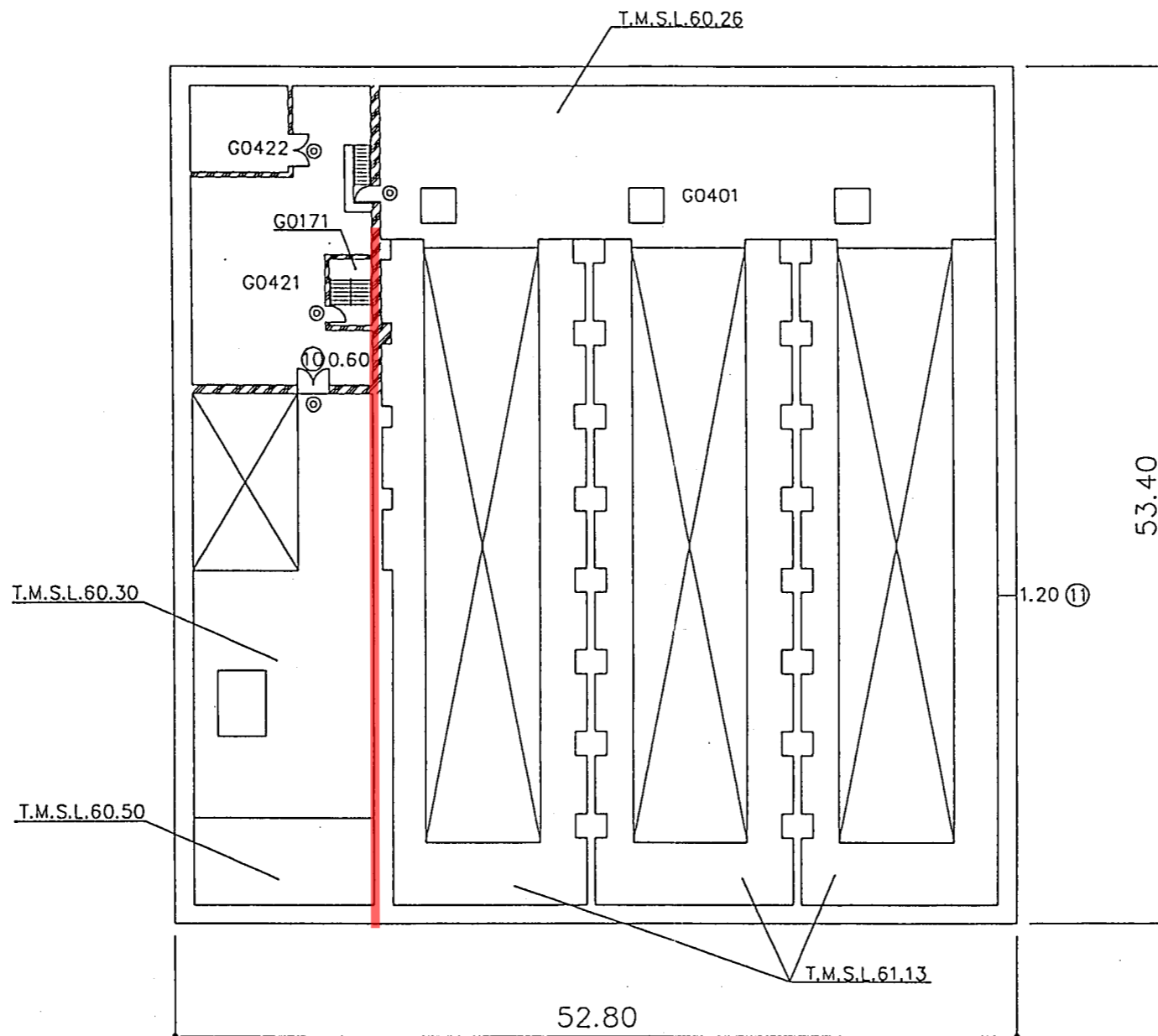
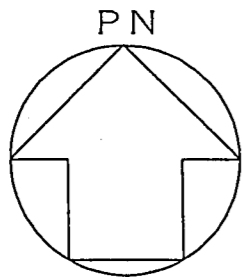


地上1階平面図 (T. M. S. L. 55. 3) (単位:m)

第2.6.1-3図
ウラン酸化物貯蔵建屋平面図 (その3)

0194

26



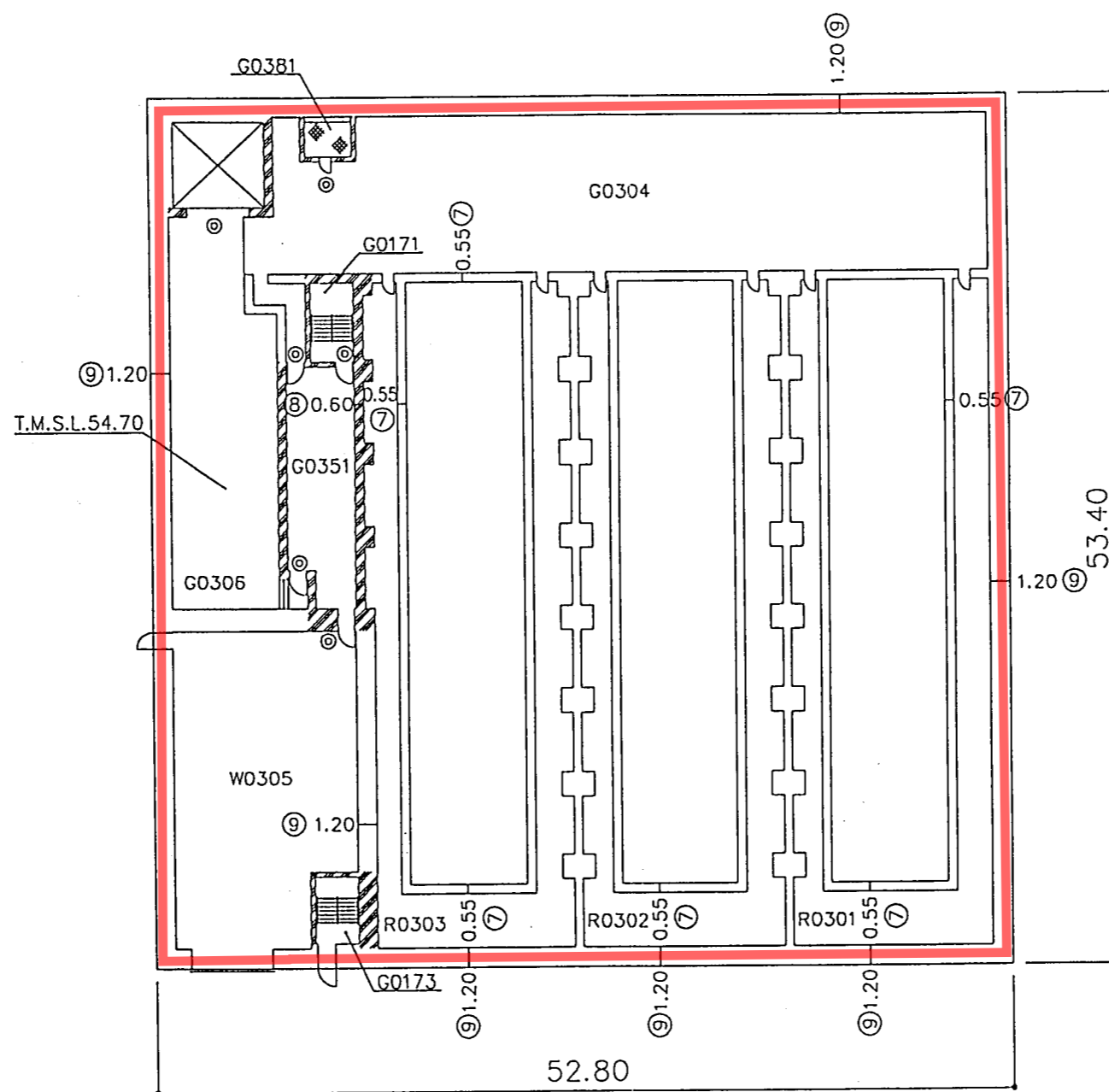
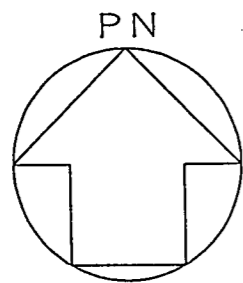
地上2階平面図 (T. M. S. L. 62. 1) (単位:m)

第2.6.1-4図
ウラン酸化物貯蔵建屋平面図 (その4)

0195

97

87



建-05-2

- [凡例]
 赤色：外部遮蔽
 実線部：壁
 斜線部：天井
 * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等

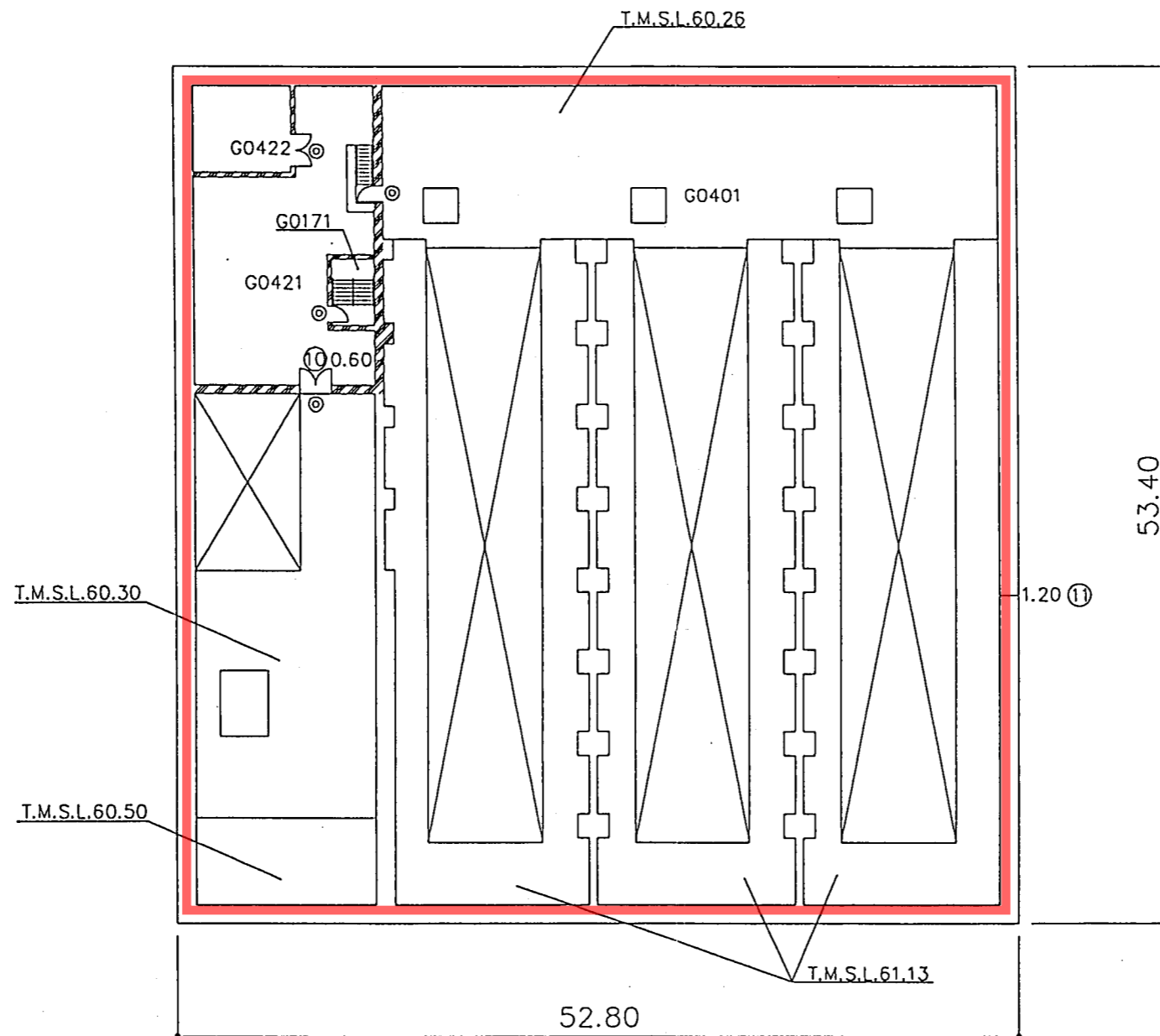
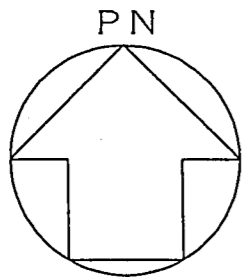


地上1階平面図 (T. M. S. L. 55.3) (単位:m)

第2.6.1-3図
 ウラン酸化物貯蔵建屋平面図 (その3)

0194

26



地上2階平面図 (T. M. S. L. 62. 1) (単位:m)

第2.6.1-4図
ウラン酸化物貯蔵建屋平面図 (その4)

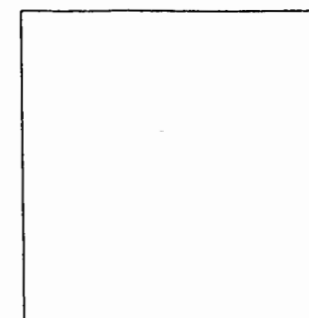
0195

97

87



← A

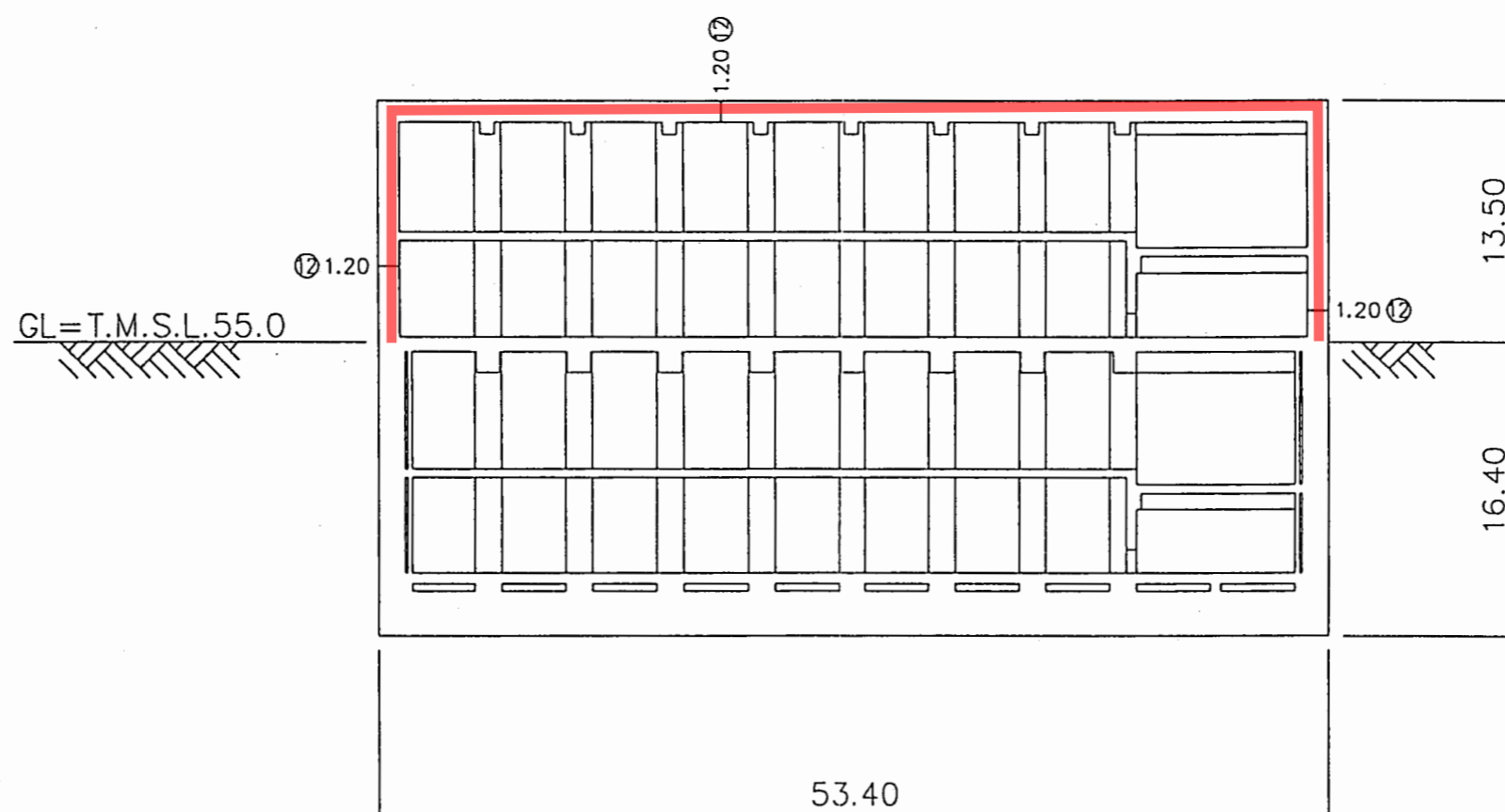


← A

ウラン酸化物貯蔵建屋
ケーブルラン

建-05-2

[凡例]
赤色：外部遮蔽
実線部：壁・天井
* 壁及び天井に付属する遮蔽扉等



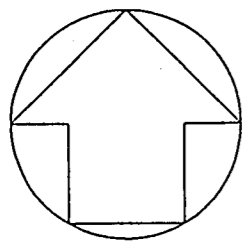
A-A 断面図 (単位:m)

第2.6.1-5図
ウラン酸化物貯蔵建屋断面図 (その1)

0196 44

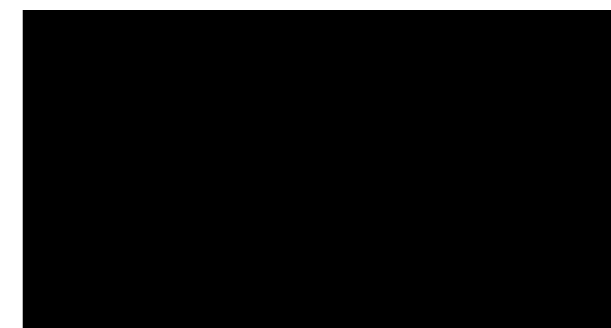
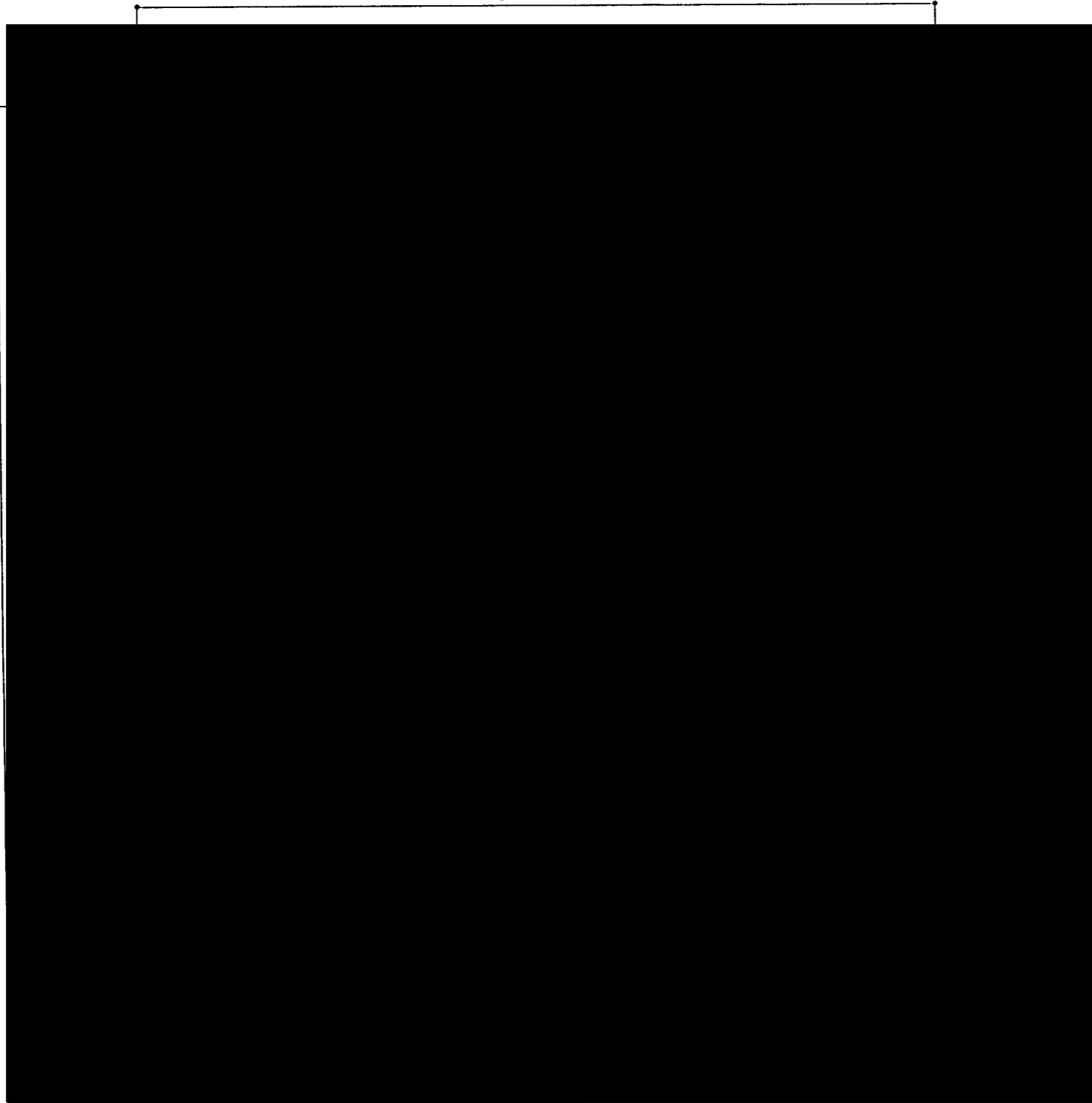
38

PN



56.85

68.85



T.M.S.L.42.80



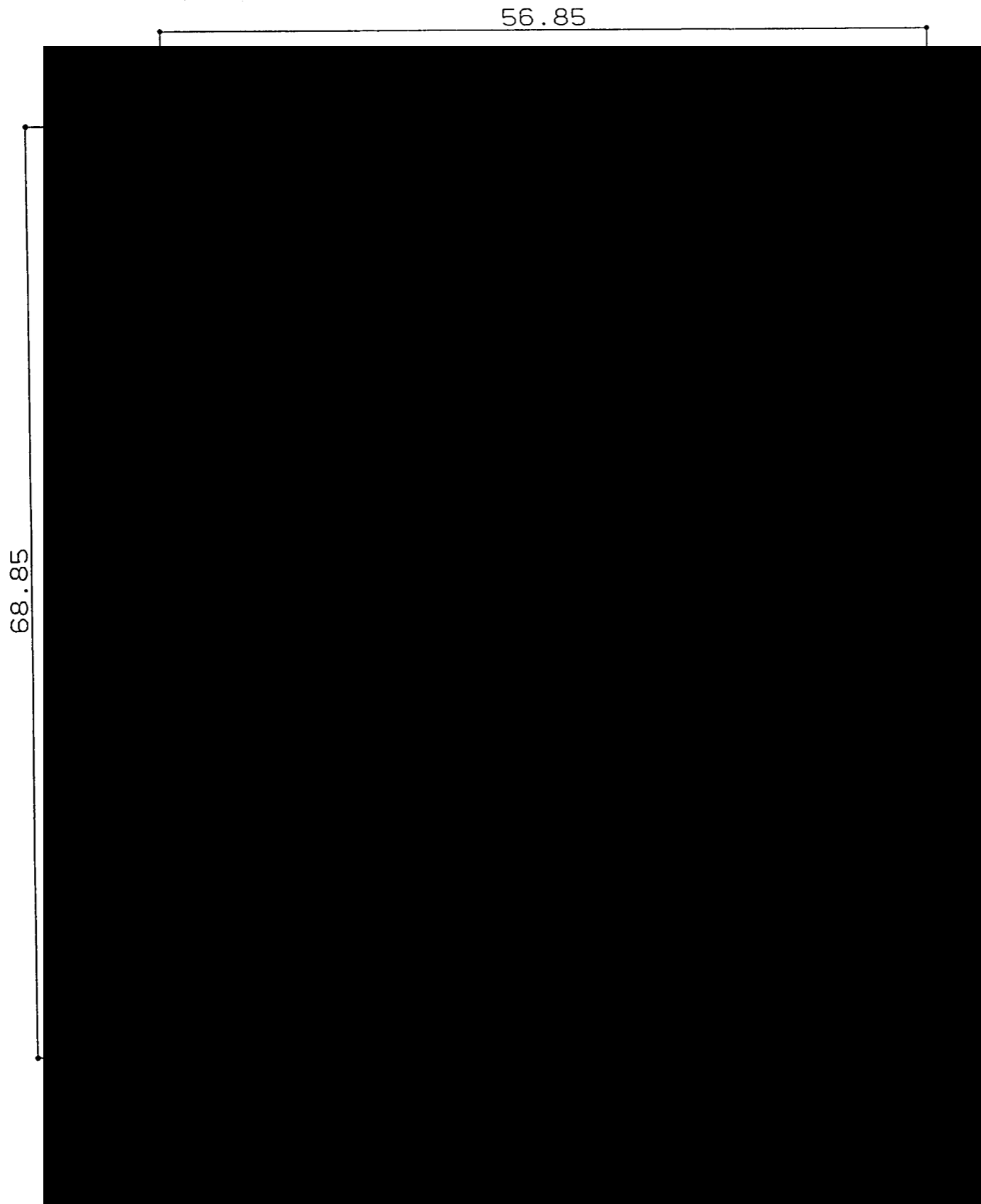
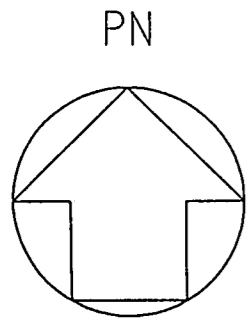
第2.5.1-1図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
平面図(その1)

地下2階平面図(T.M.S.L.39.8)(単位:m)

- 注1: 破壊部は第2回申請範囲外である。
 注2: 二点鎖線は隣接する建物を示す。
 注3: 隣接する建物との距離は0.10mの間隔を設ける。
 注4: [Redacted]
 については安全上重要な施設において火災の影響を受けるおそれのある施設を収納するため
 火災区域として設定する。また火災区域の耐火壁を貫通する部分には耐火シールを施す。
 注5: ◎は火災区域の開口部の防火戸を示す。
 ◎は建築基準法に基づく防火区画の開口部の防火戸を示す。
 注6: [Redacted]は防火区画を示す。
 注7: □はブロック閉止部を示す。
 注8: I.D.は、ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備の排気ダクトのセル貫通部である。
 O.D.は、ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備の排気ダクトのセル貫通部である。
 注9: Eは機器付きスラブがあることを示す。
 注10: Kは取外し可能壁を示す。

0177

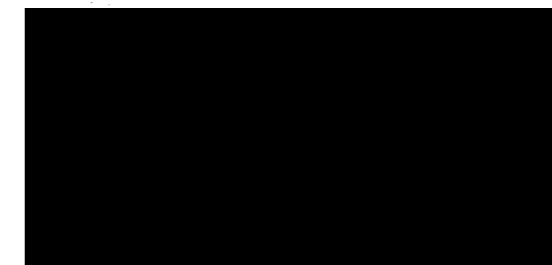
23



地下1階平面図(T.M.S.L.47.3)(単位:m)



T.M.S.L.51.30



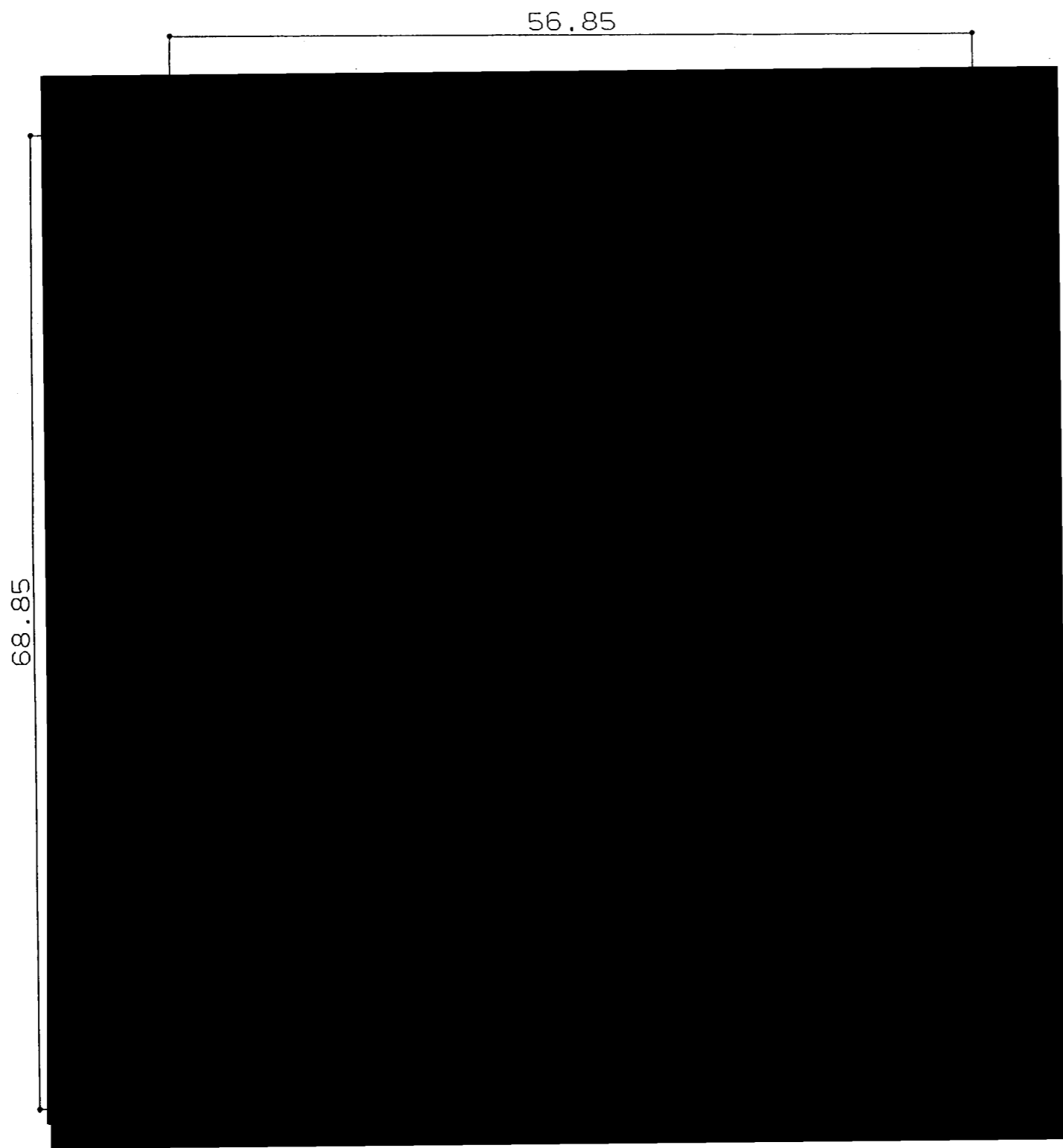
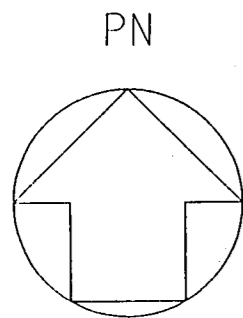
T.M.S.L.50.85



第2.5.1-2図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
平面図(その2)

0178

24



地上1階平面図(T.M.S.L.55.3)(単位:m)



第2.5.1-3図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
平面図(その3)

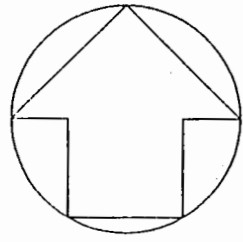
0179

5

7/2

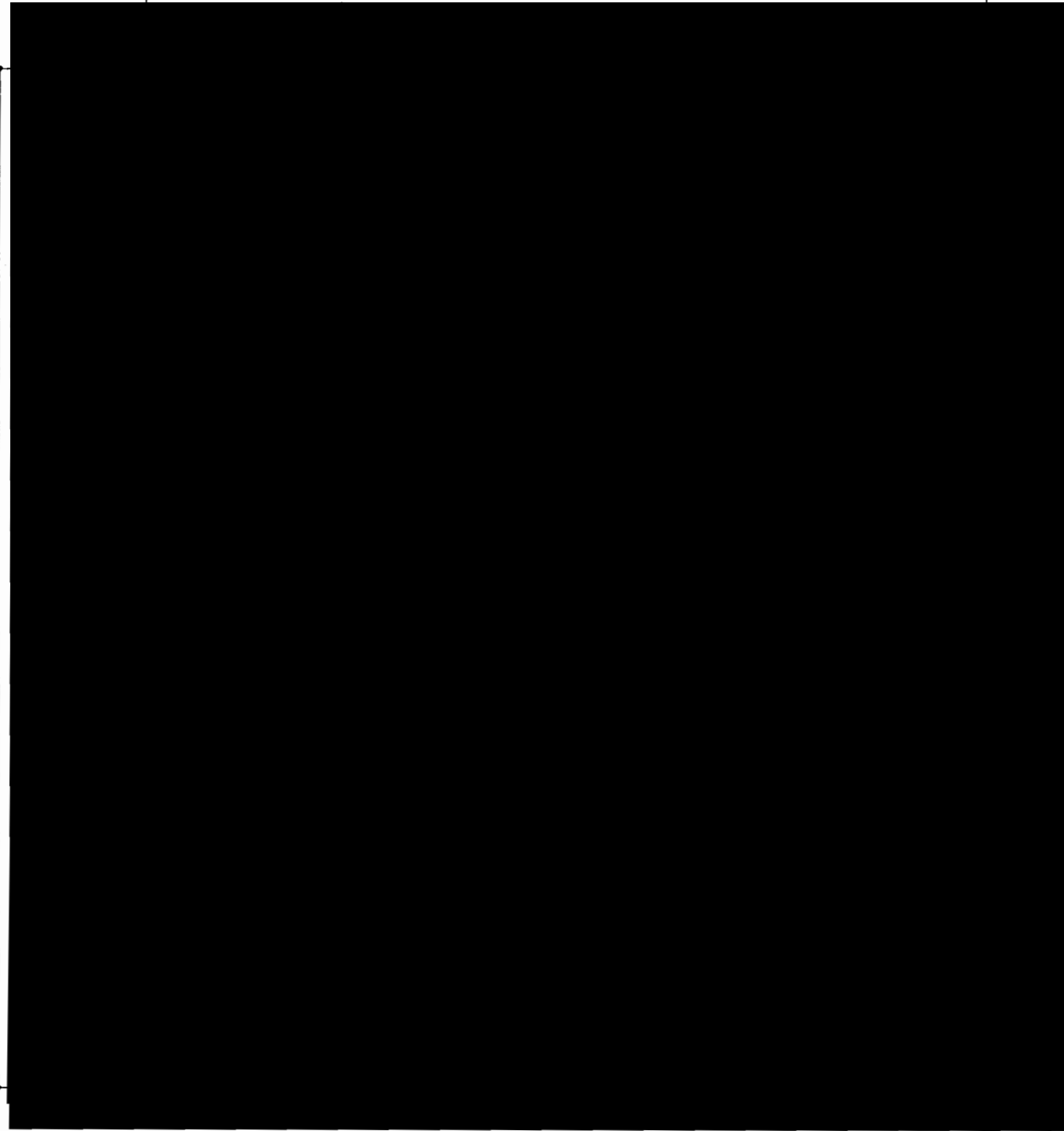
2

PN



56.85

68.85



建-05-3

- [凡例]
- 赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
 - 実線部：壁
 - 斜線部：天井
 - * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等

0179

5

7次

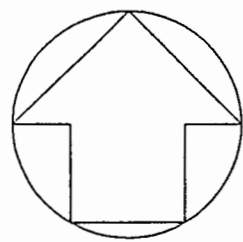
2

地上1階平面図(T.M.S.L.55.3)(単位:m)



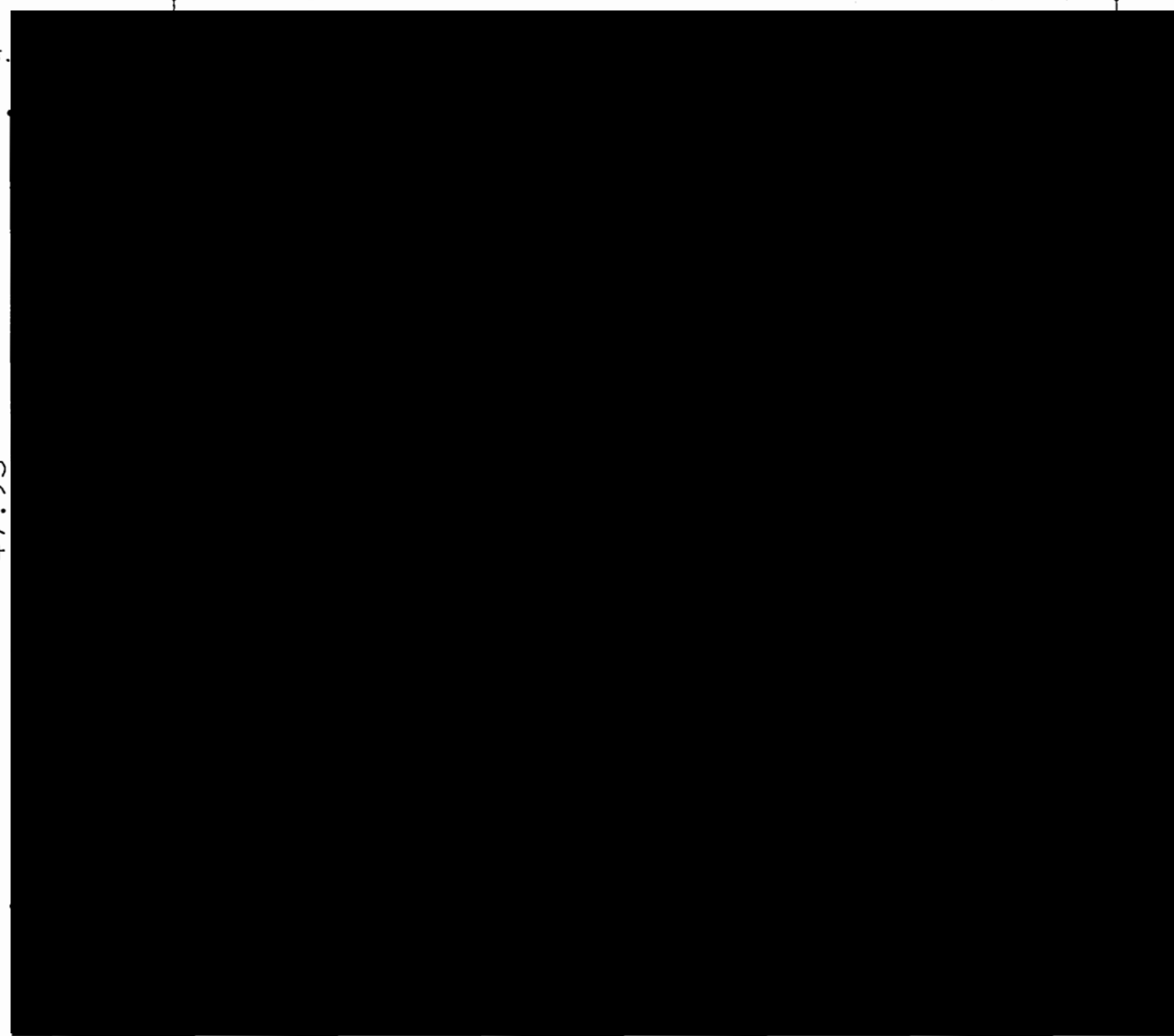
第2.5.1-3図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
平面図(その3)

PN



56.85

47.93



.S.L.65.50



T.M.S.L.66.95



T.M.S.L.68.05



T.M.S.L.68.45



地上2階平面図(T.M.S.L.62.8)(単位:m)

第2.5.1-4図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
平面図(その4)

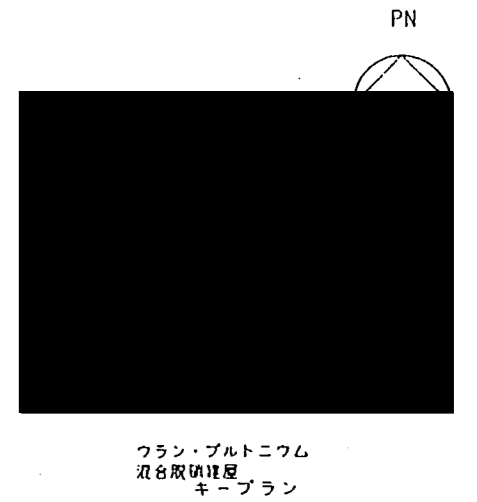
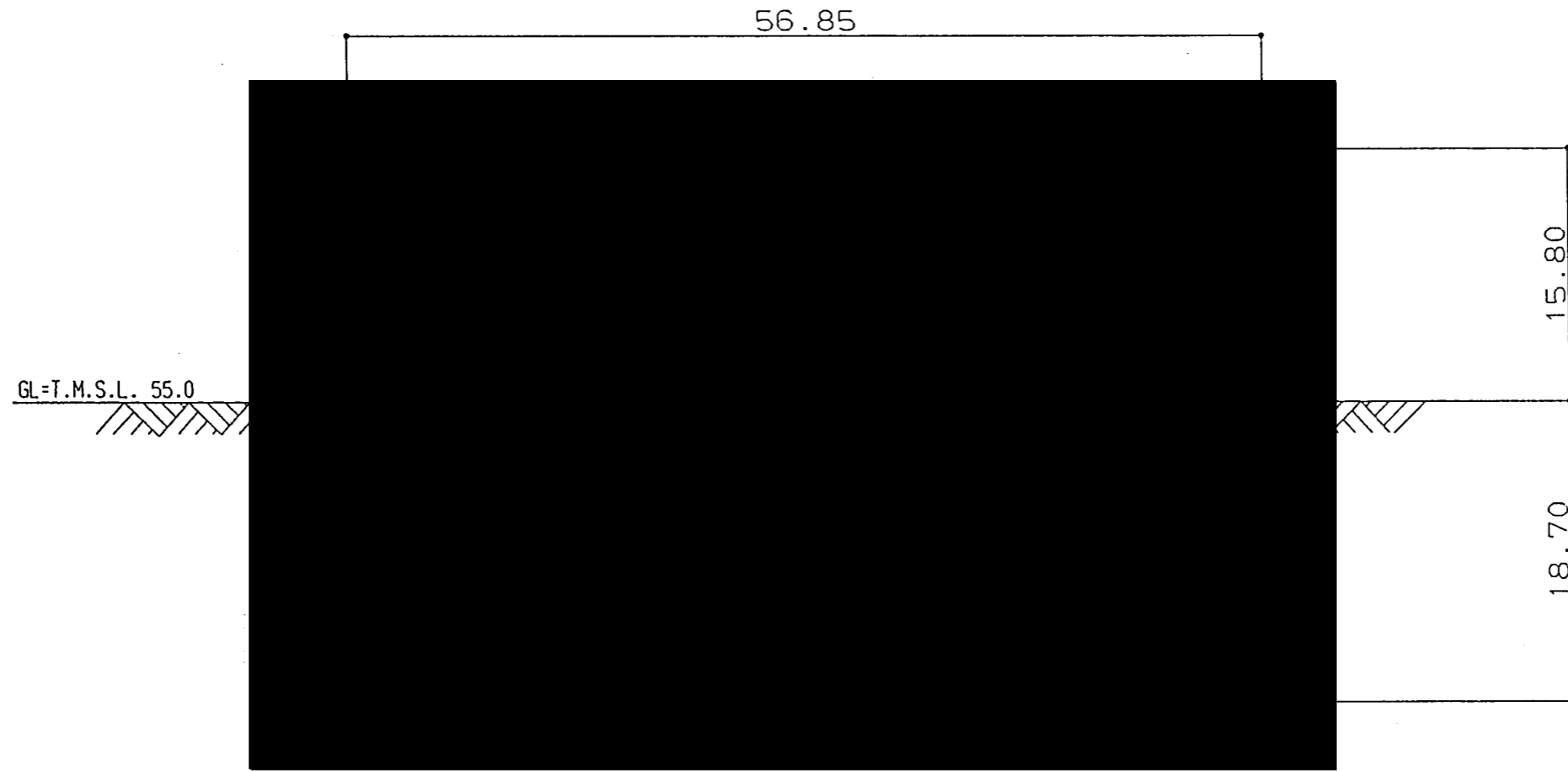
0180

7

4

建-05-3

[凡例]
 赤色：外部遮蔽範囲 + 補助遮蔽*
 実線部：壁・天井
 * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等



B-B断面図(単位:m)

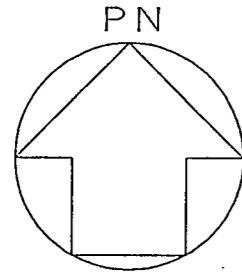
第2.5.1-7図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
断面図(その2)

B

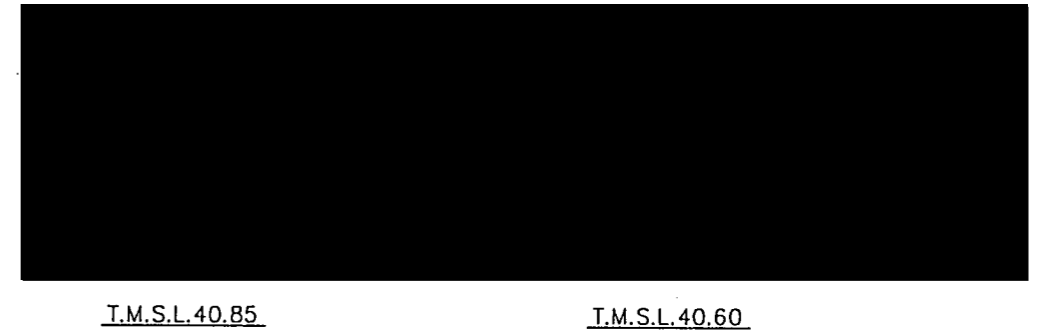
0182

28

建-05-4



[凡例]
 赤色：セル遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：床
 * 壁及び床に付属する遮蔽扉等



T.M.S.L. 38.50

T.M.S.L. 39.30

T.M.S.L. 38.50

55.70

T.M.S.L. 39.30

51.50

②-MC-B

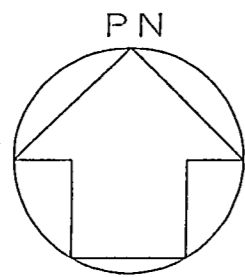
0207

注1: 破線部は第2回申請範囲外である。
 注2: 二点鎖線は隣接する建物を示す。
 注3: 隣接する建物との接続部は0.10mの間隔を設ける。
 注4: については、安全上重要な施設において火災の影響を受けるおそれのある施設を収納するため、火災区域として設定する。
 また、火災区域の耐火壁を貫通する部分には、耐火シールを施す。
 注5: ◎ は火災区域の開口部の防火戸を示す。
 ⊙ は建築基準法に基づく防火区画の開口部の防火戸を示す。
 両方に該当する場合は ◎ (⊙) と示す。
 注6: は防火区画を示す。

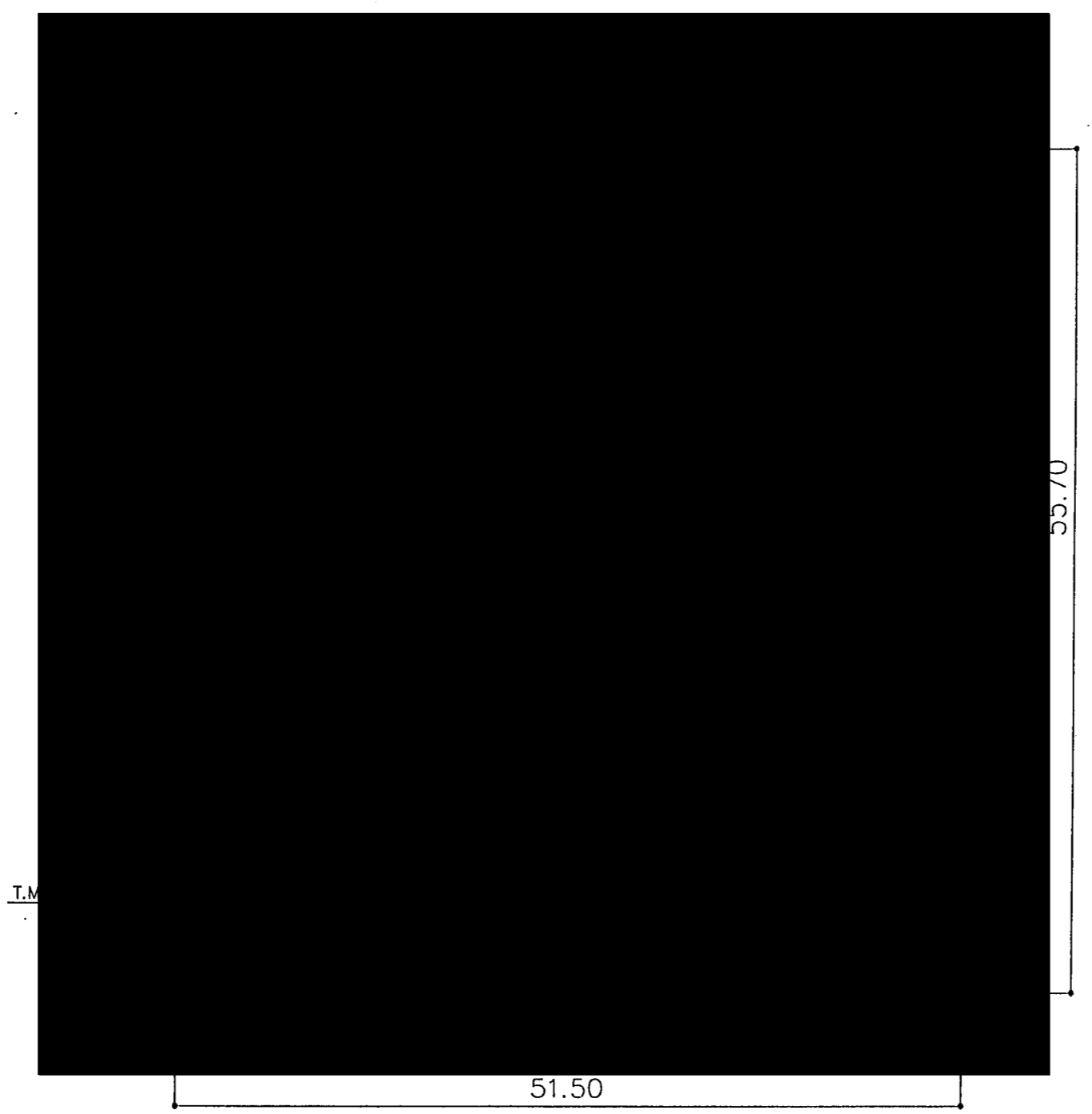
地下4階平面図 (T.M.S.L. 38.3) (単位:m)



第2.7.1-1図
 ウラン・プルトニウム
 混合酸化物貯蔵建屋平面図 (その1)



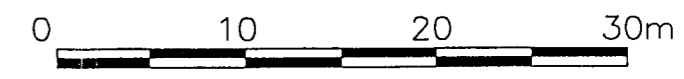
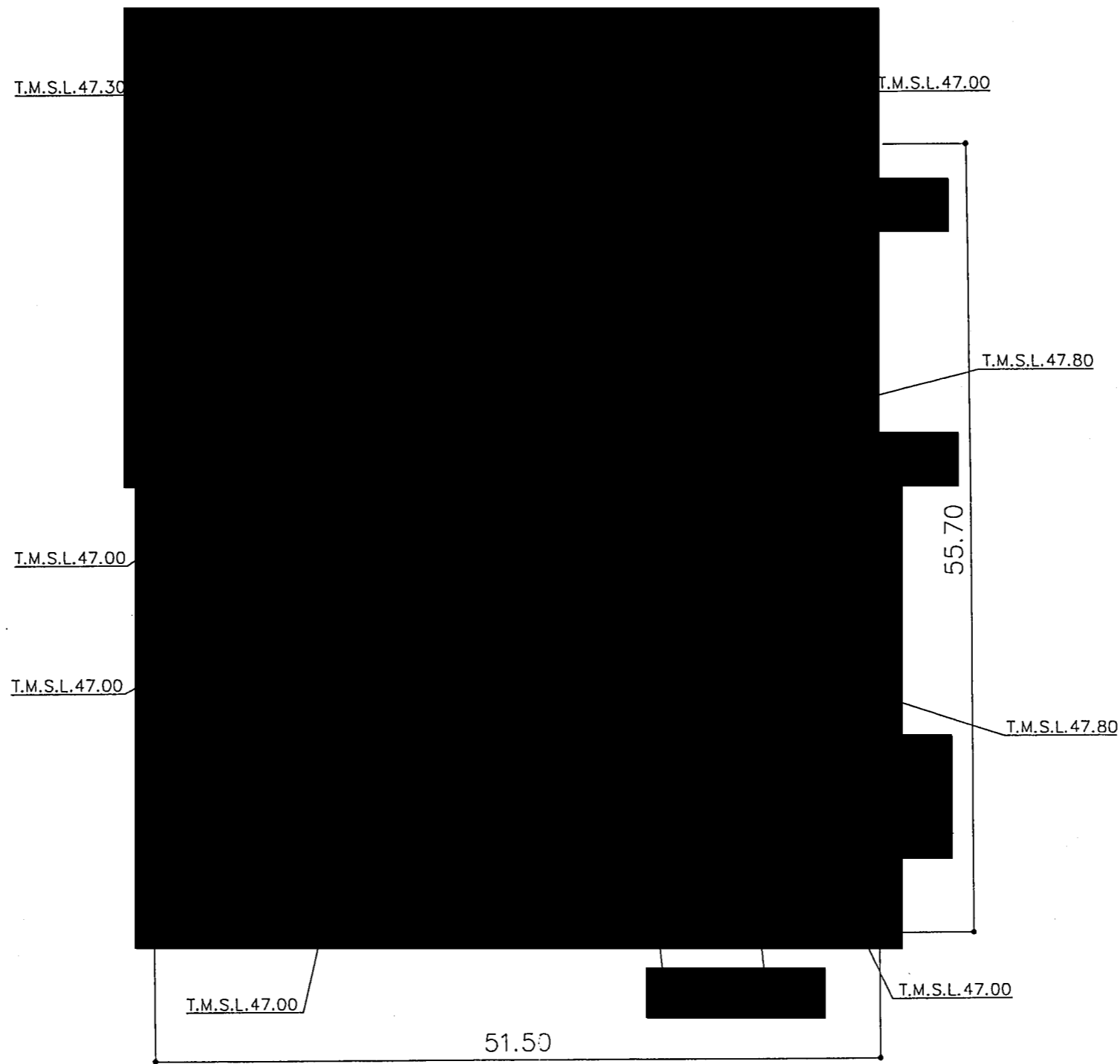
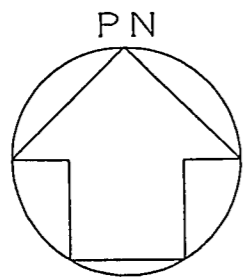
②-MC-C



0208

地下3階平面図 (T. M. S. L. 41.8) (単位:m)

第2.7.1-2図
ウラン・プルトニウム
混合酸化物貯蔵建屋平面図(その2)

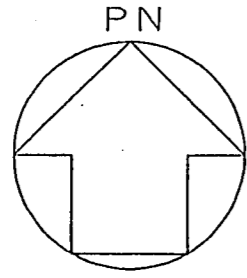


地下2階平面図 (T.M.S.L. 46.8) (単位:m)

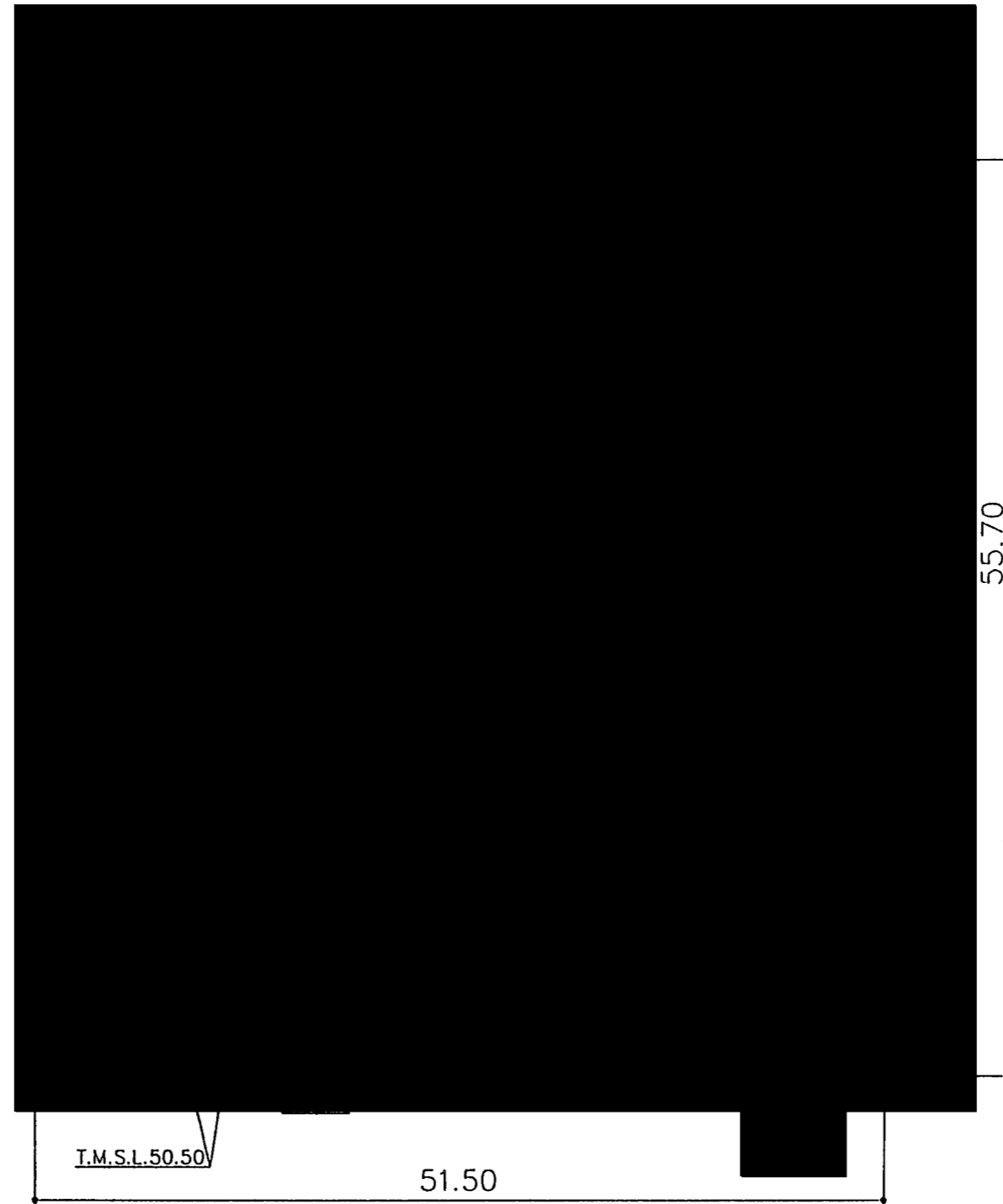
第2.7.1-3図
ウラン・プルトニウム
混合酸化物貯蔵建屋平面図 (その3)

0209 44

48



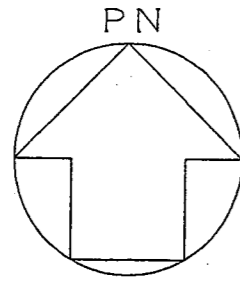
②-MC-C



地下1階平面図 (T. M. S. L. 50. 3) (単位:m)

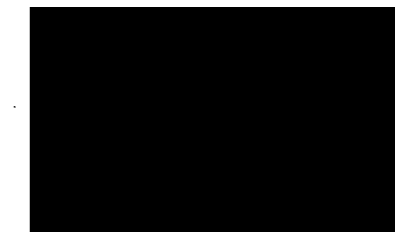
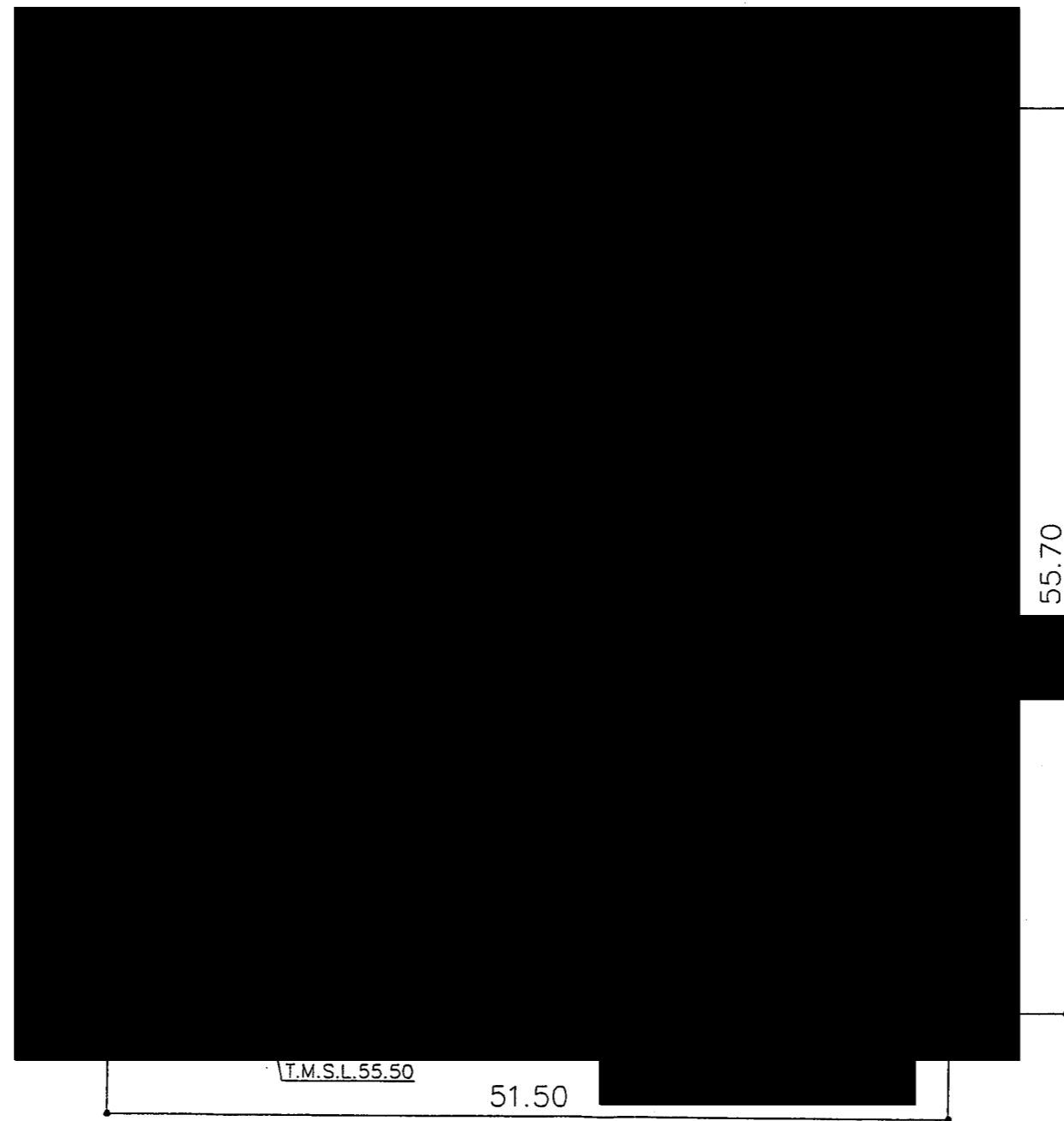
第2.7.1-4図
ウラン・プルトニウム
混合酸化物貯蔵建屋平面図 (その4)

0210



建-05-4

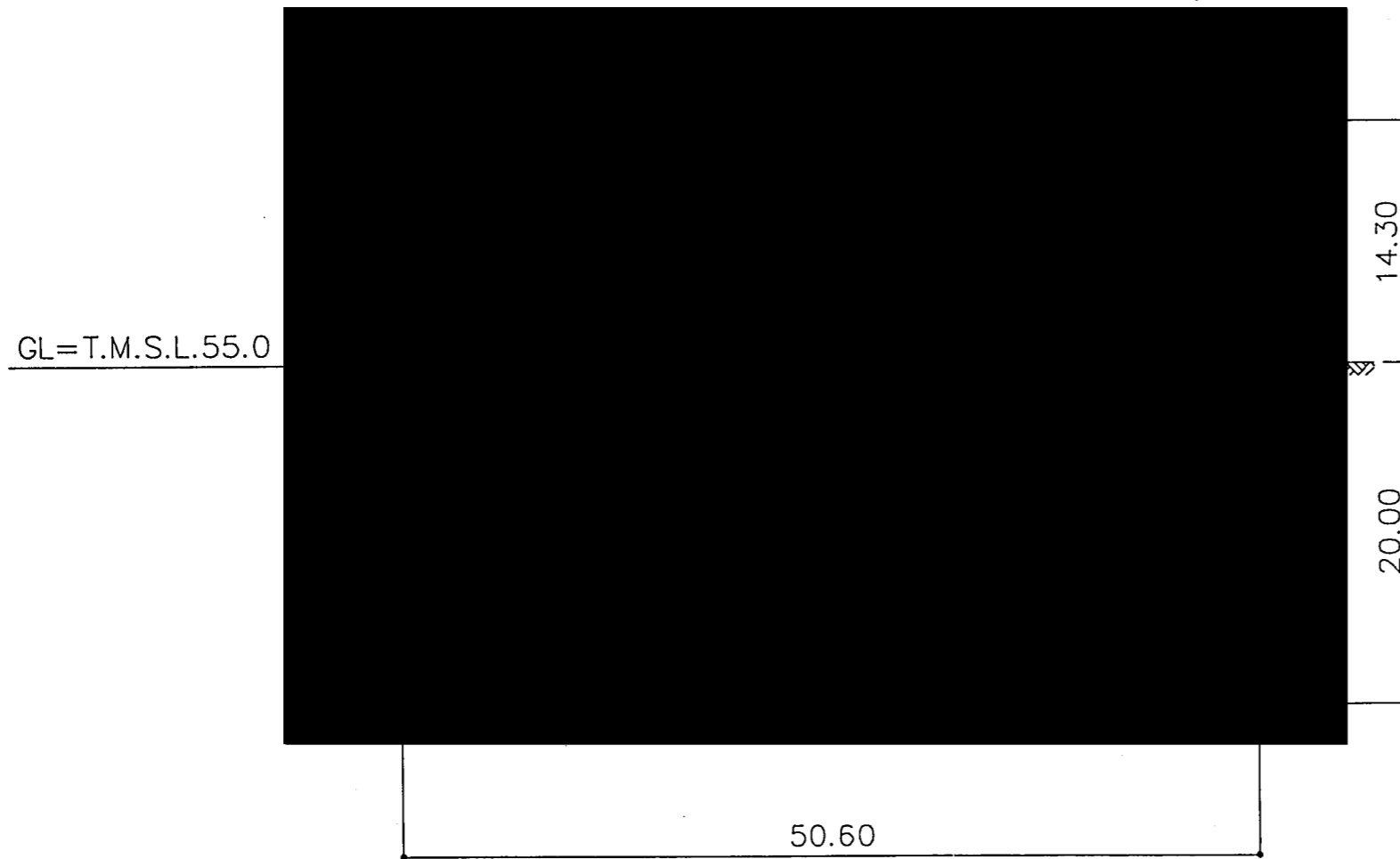
[凡例]
 赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：天井
 * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等



地上1階平面図 (T.M.S.L.55.3) (単位:m)

第2.7.1-5図
ウラン・プルトニウム
混合酸化物貯蔵建屋平面図 (その5)

0211 MC 脱 F



ウラン・プルトニウム
混合酸化物貯蔵建屋
ケーブルラン

建-05-4

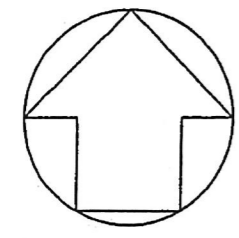
[凡例]
 赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁・天井
 * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等

B-B 断面図 (単位:m)



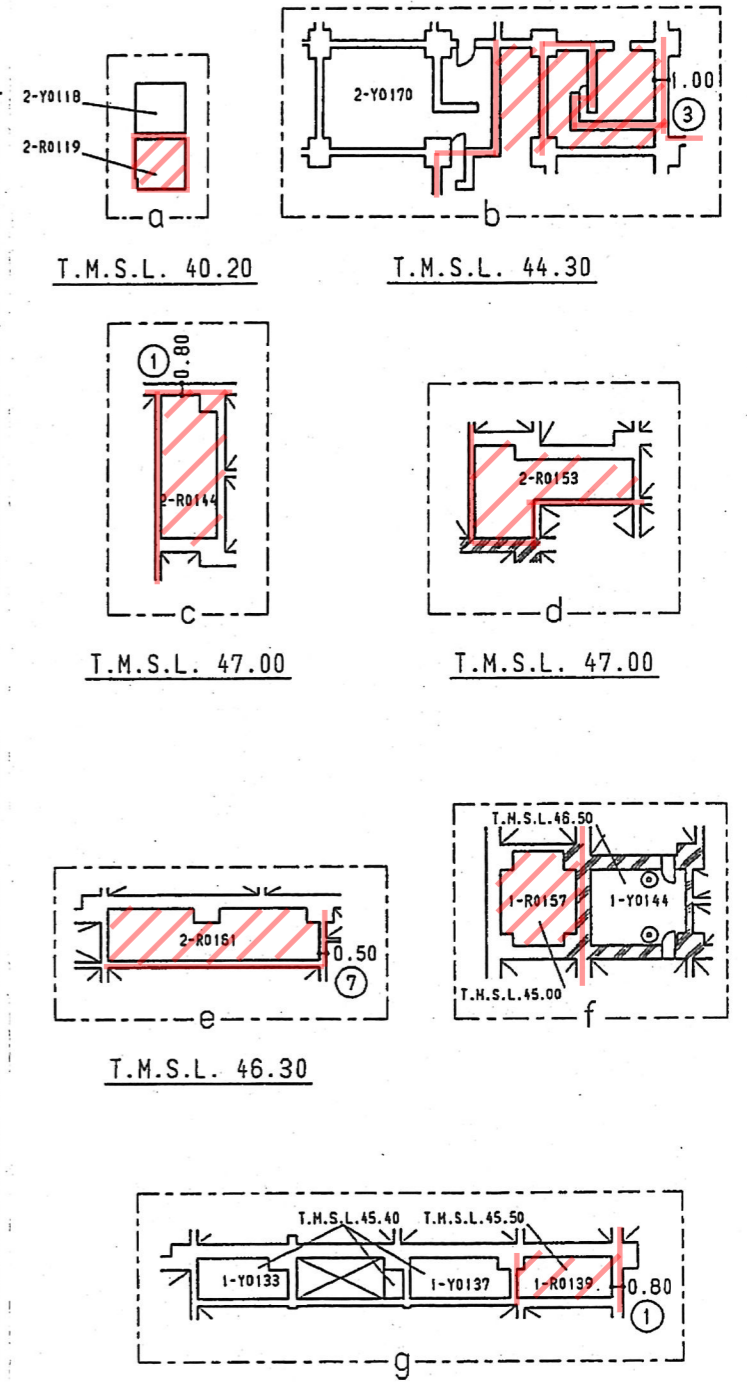
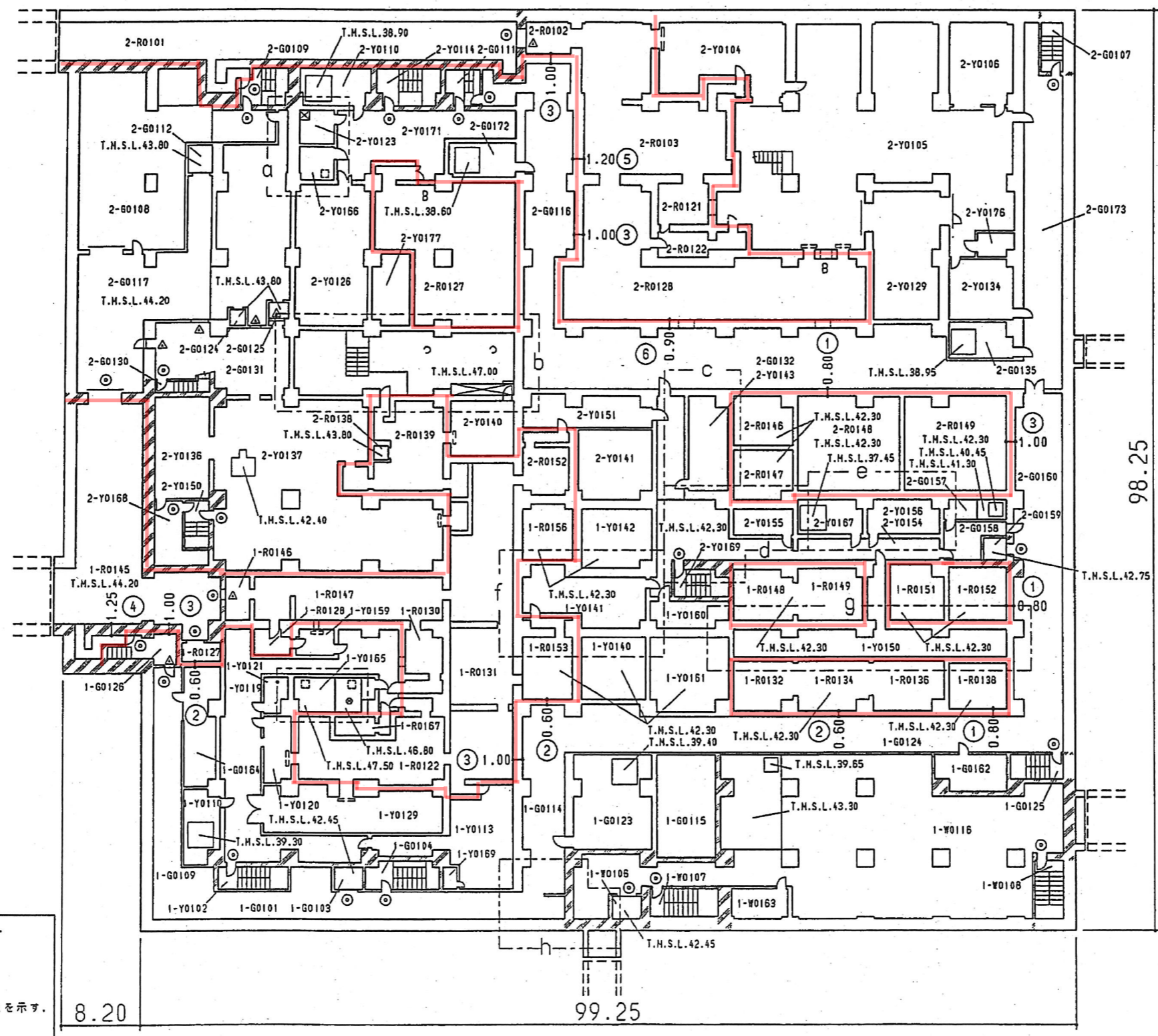
第2.7.1-7図
ウラン・プルトニウム
混合酸化物貯蔵建屋断面図 (その2)

PN



建-08-1

[凡例]
 赤色：セル遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：床
 * 壁及び床に付属する遮蔽扉等



注1：破線部は第2回申請範囲外である。
 注2：△は埋(15cm以上)を示す。
 注3：Bはブロック閉止部を示す。
 注4：Kは取外し可能壁を示す。
 注5：Eは、機器付きスラブがあることを示す。
 注6：◎は建築基準法に基づく防火区画の開閉部の防火戸を示す。
 注7：//は防火区画を示す。

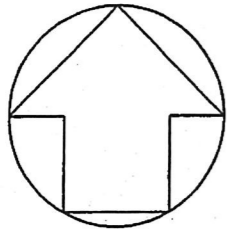
地下2階平面図(T.M.S.L. 44.3) (単位：m)



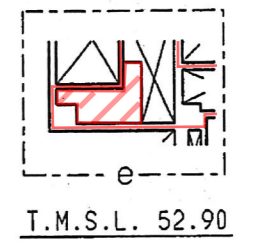
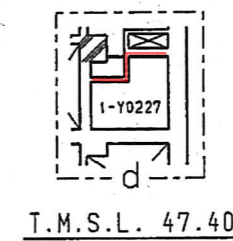
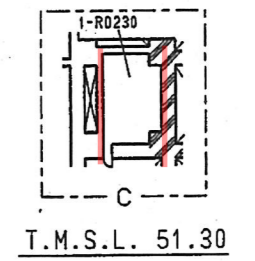
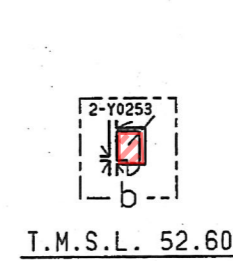
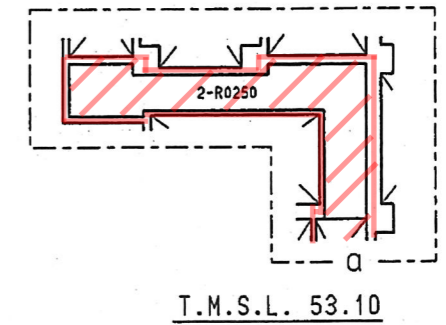
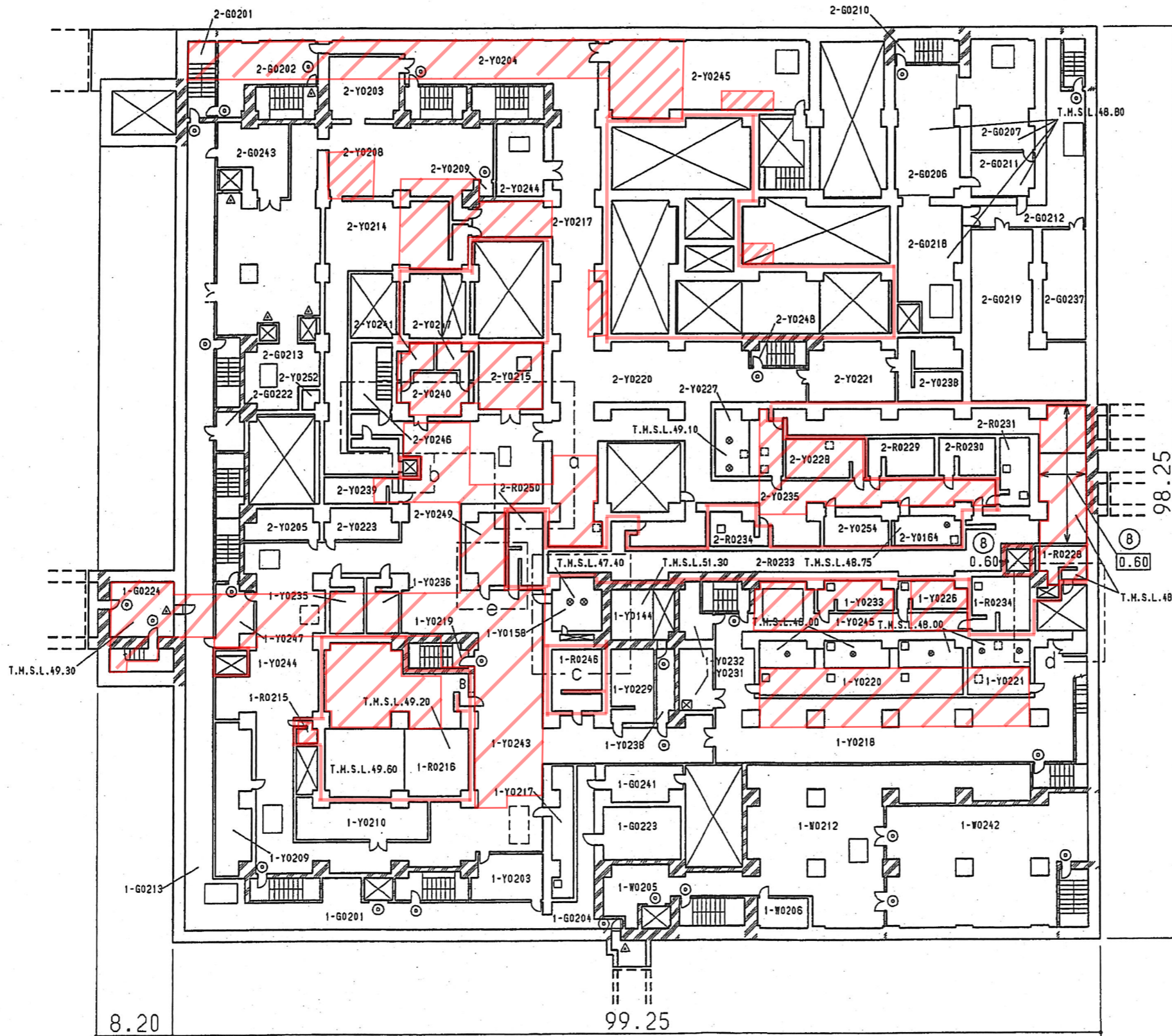
第2.9.1-1図
 低レベル廃棄物処理建屋
 平面図(その1)
 図-イ-10-1

②0254 TO 廃G

PN



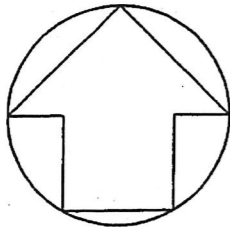
② 0255 TO 廃 G



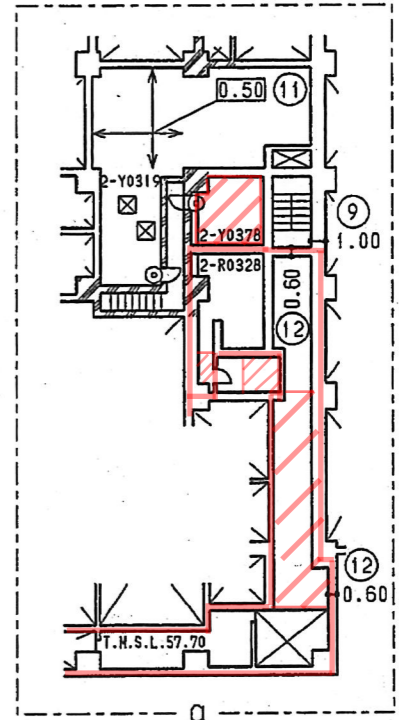
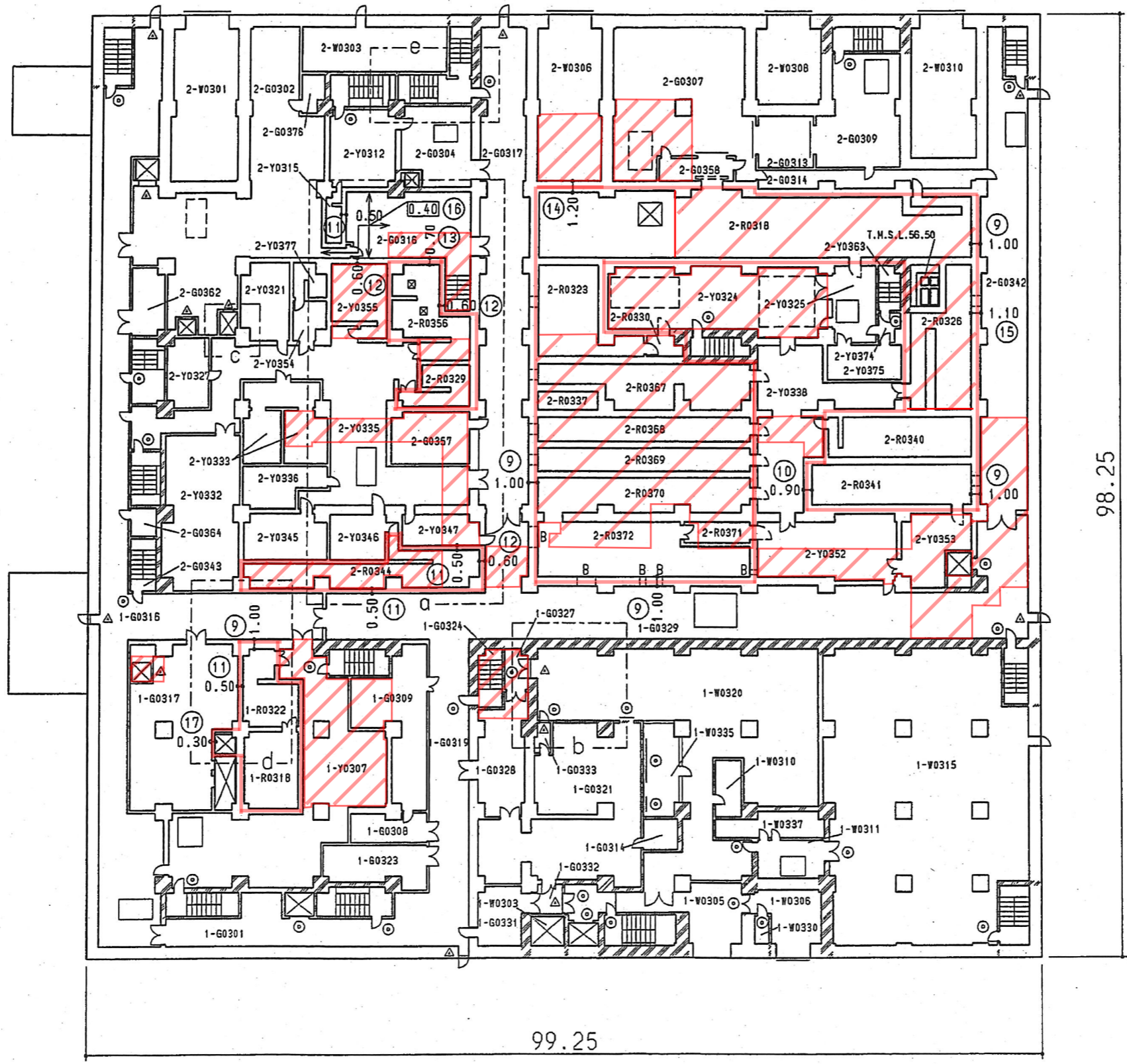
地下1階平面図(T.M.S.L. 50.3) (単位: m)

第2.9.1-2 低レベル廃棄物処理建屋
平面図(その2)
図-イ-10-2

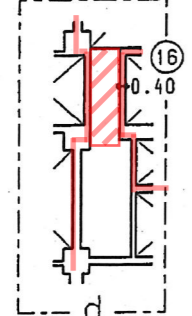
PN



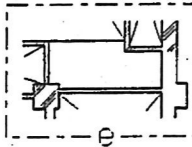
② 0256 TO 廃 H



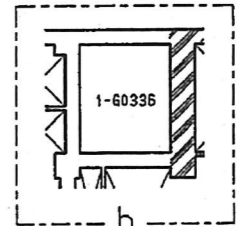
T.M.S.L. 59.20



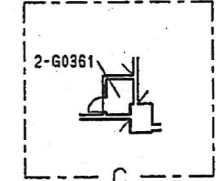
T.M.S.L. 59.10



T.M.S.L. 58.30



T.M.S.L. 58.40



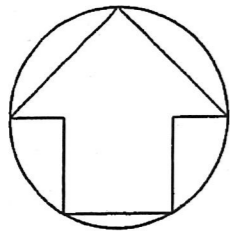
T.M.S.L. 58.70



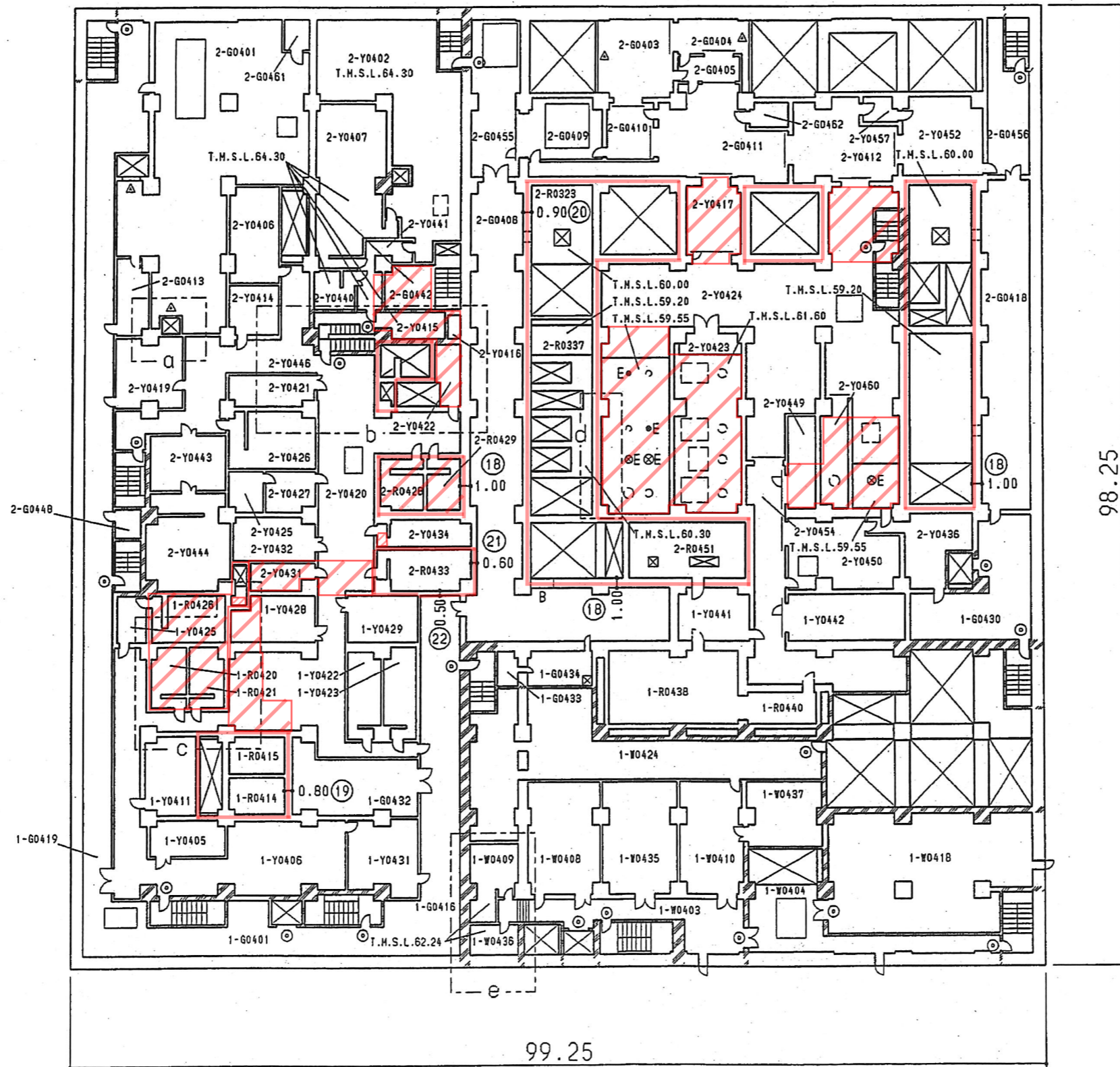
地上1階平面図(T.M.S.L. 55.3) (単位: m)

第2.9.1-3図
低レベル廃棄物処理建屋
平面図(その3)
図-イ-10-3

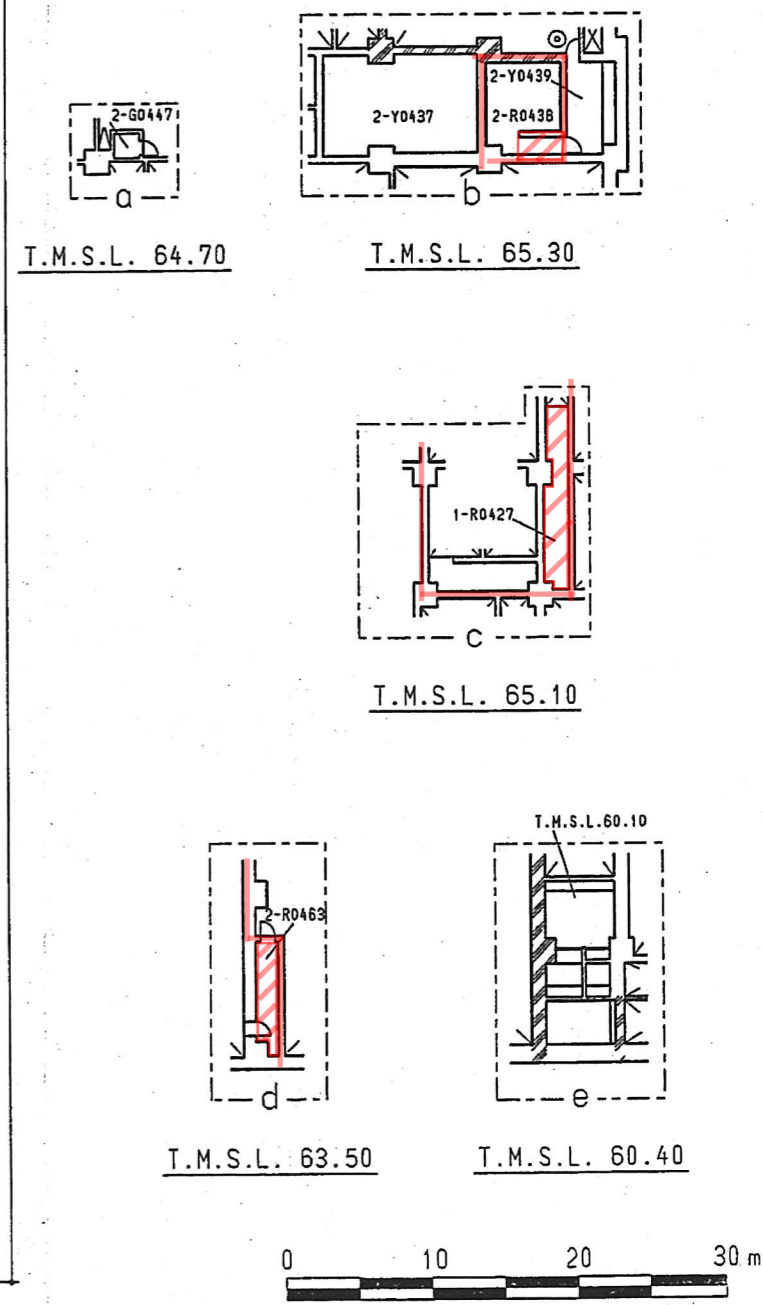
PN



② 0257 TO 廃 G

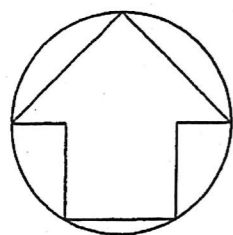


地上2階平面図(T.M.S.L. 61.3) (単位: m)

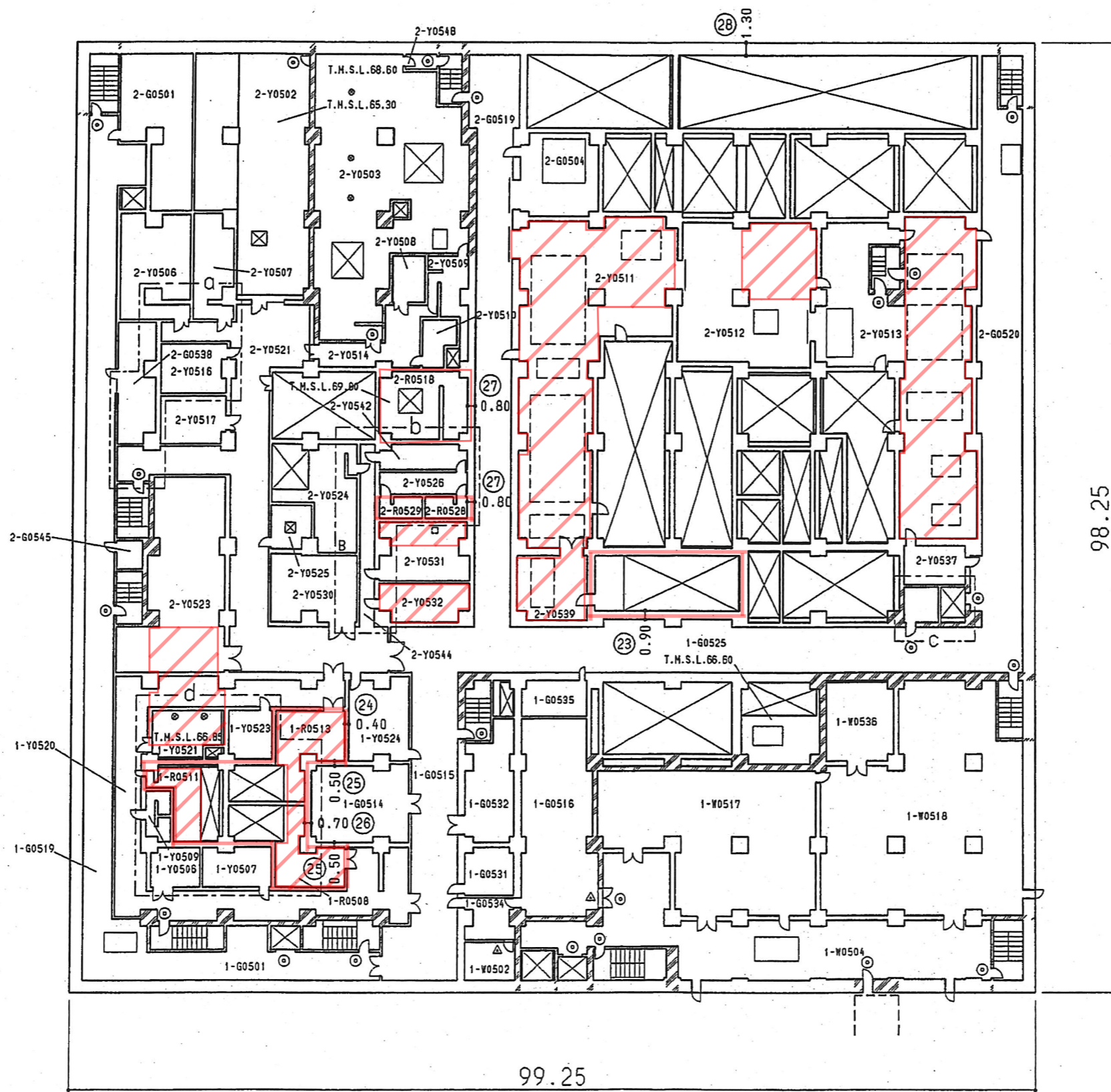


第2.9.1-4 低レベル廃棄物処理建屋
平面図(その4)
図一イ-10-4

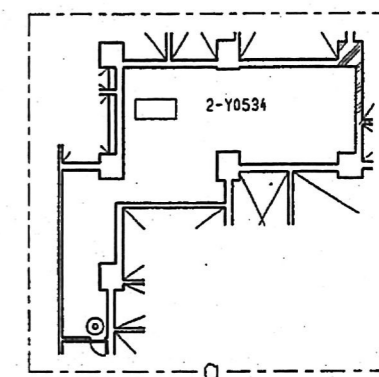
PN



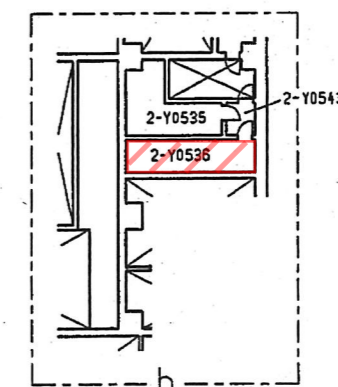
② 0258 TO 廃 G



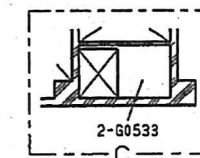
地上3階平面図(T.M.S.L. 67.3) (単位: m)



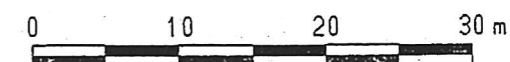
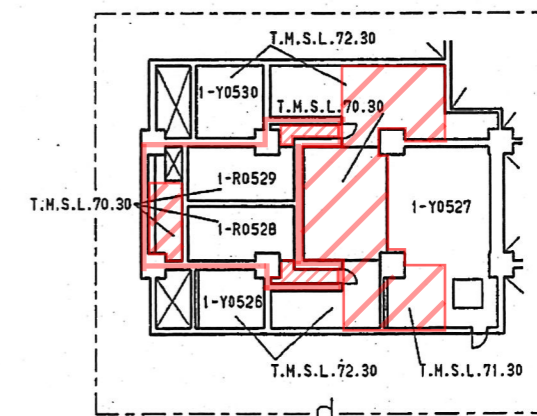
T.M.S.L. 71.10



T.M.S.L. 71.10

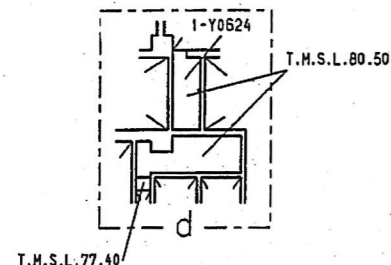
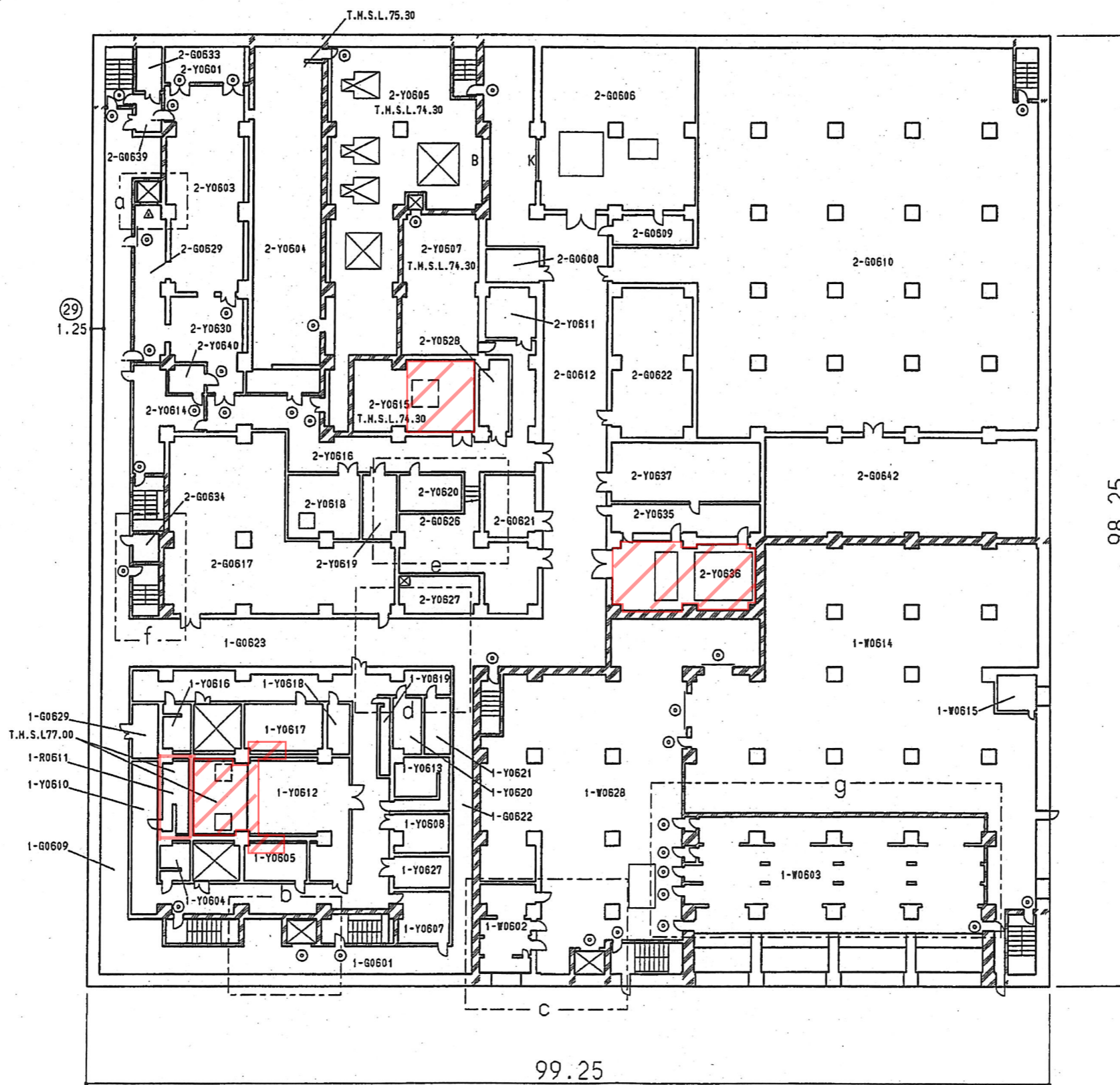
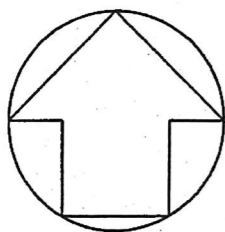


T.M.S.L. 72.35

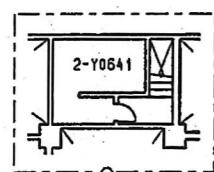


第2.9.1-5
低レベル廃棄物処理建屋
平面図(その5)
図-10-5

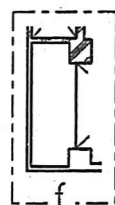
PN



T.M.S.L. 77.40

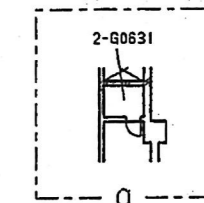


T.M.S.L. 77.60

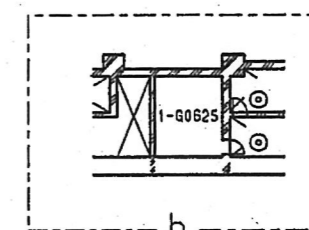


T.M.S.L. 77.35

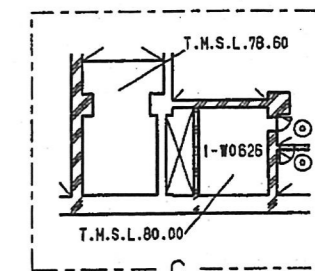
1-G0629
T.M.S.L. 77.00
1-R0611
1-Y0610
1-G0609



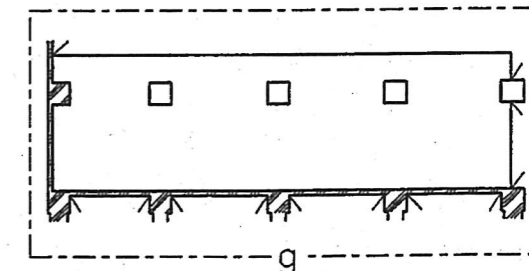
T.M.S.L. 78.60



T.M.S.L. 80.00



T.M.S.L. 80.00



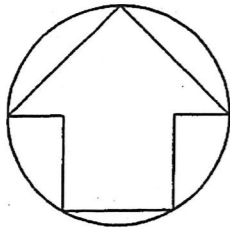
T.M.S.L. 80.30



地上4階平面図(T.M.S.L. 74.8) (単位: m)

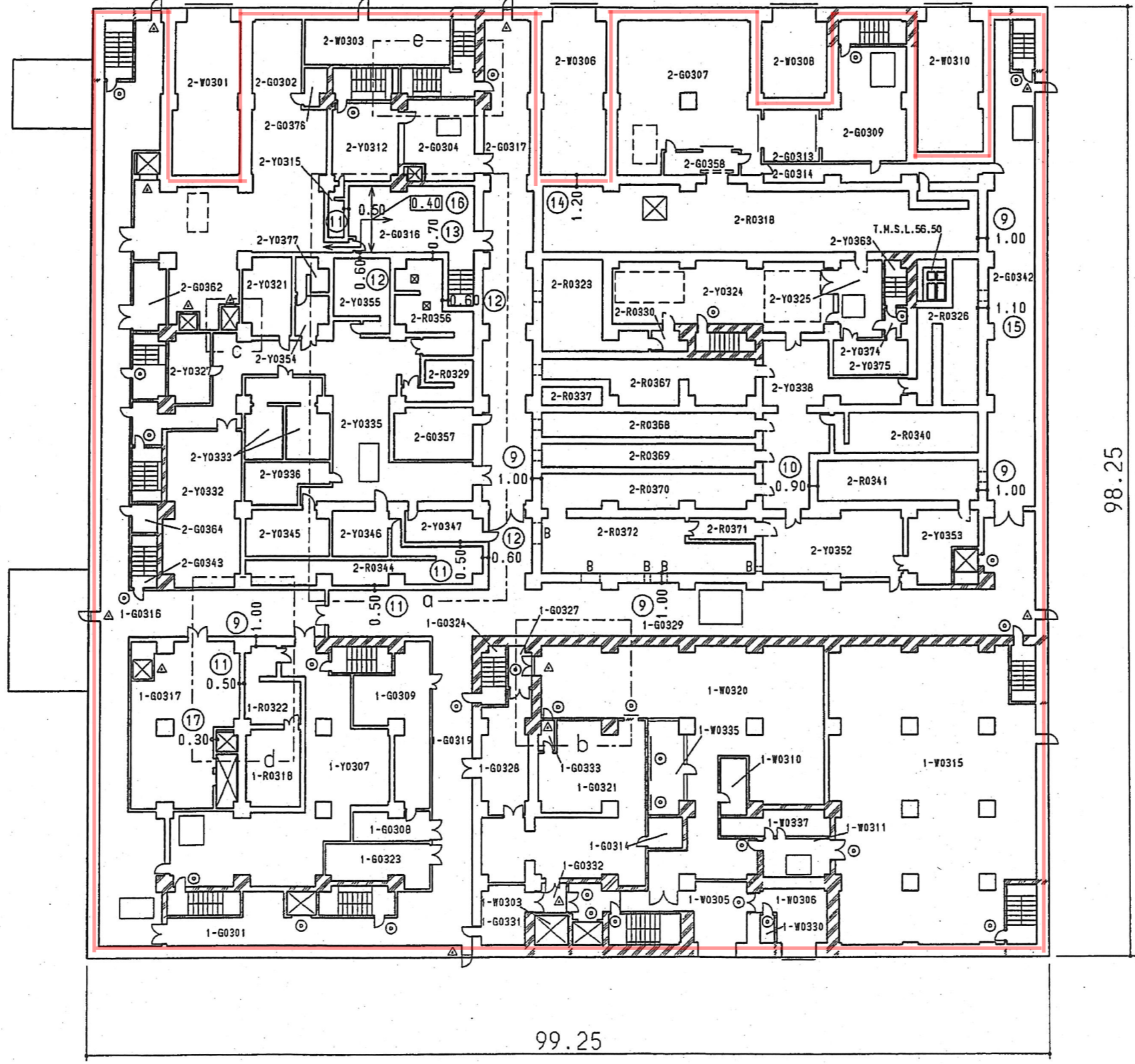
第2.9.1-6図
低レベル廃棄物処理建屋
平面図(その6)
図-イ-10-6

PN

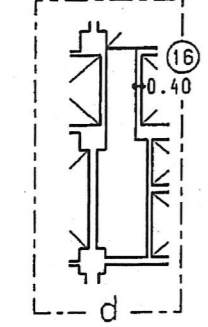


建-08-1

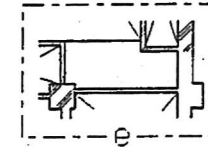
[凡例]
赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
実線部：壁
斜線部：天井
* 壁及び天井に付随する遮蔽扉等



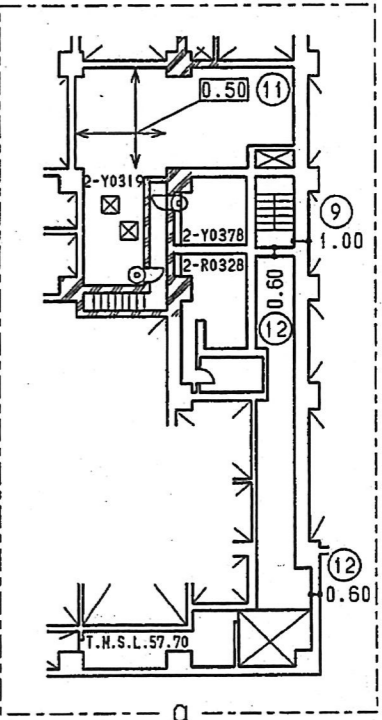
② 0256 TO 廃 H



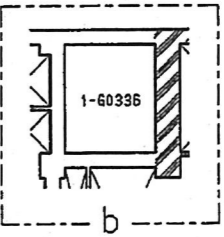
T.M.S.L. 59.10



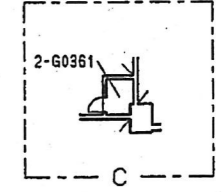
T.M.S.L. 58.30



T.M.S.L. 59.20



T.M.S.L. 58.40



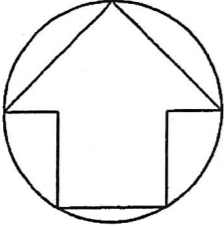
T.M.S.L. 58.70



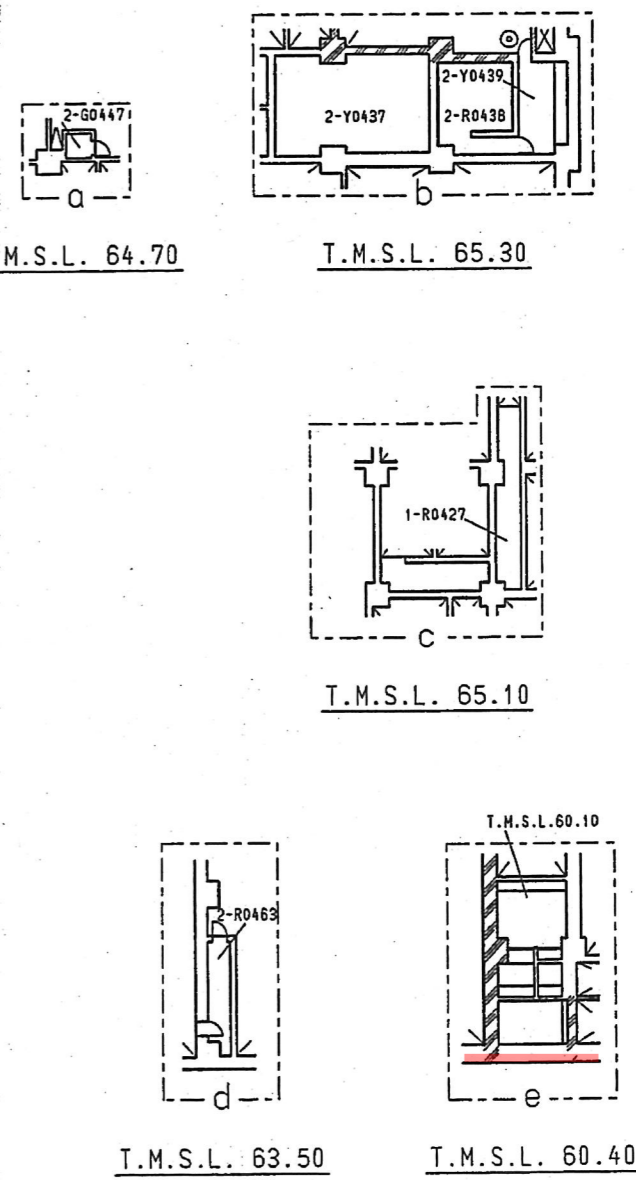
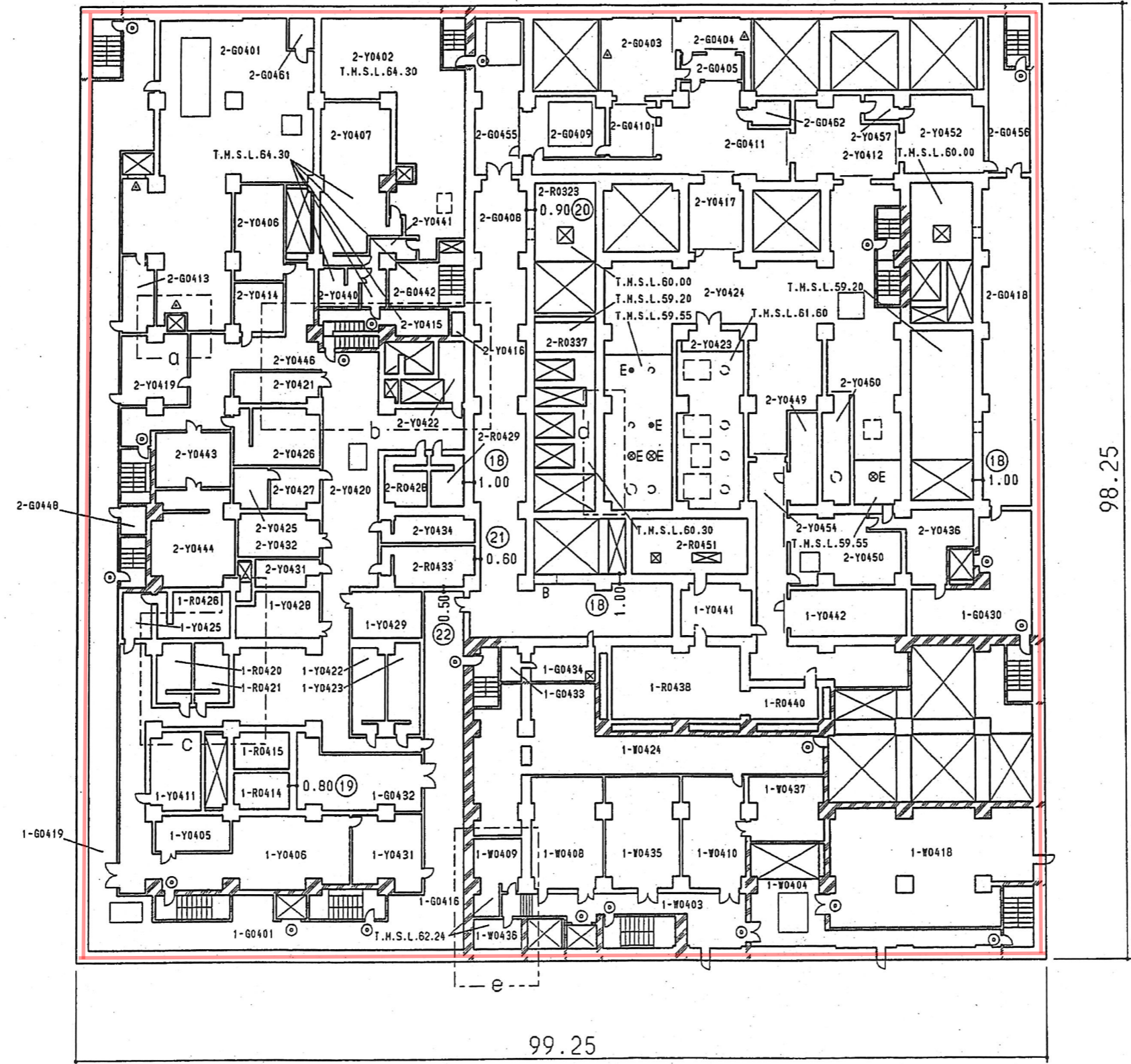
地上1階平面図(T.M.S.L. 55.3) (単位：m)

第2.9.1-3図
低レベル廃棄物処理建屋
平面図(その3)
図-イ-10-3

PN



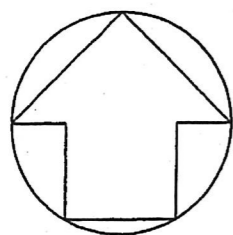
② 0257 TO 廃 G



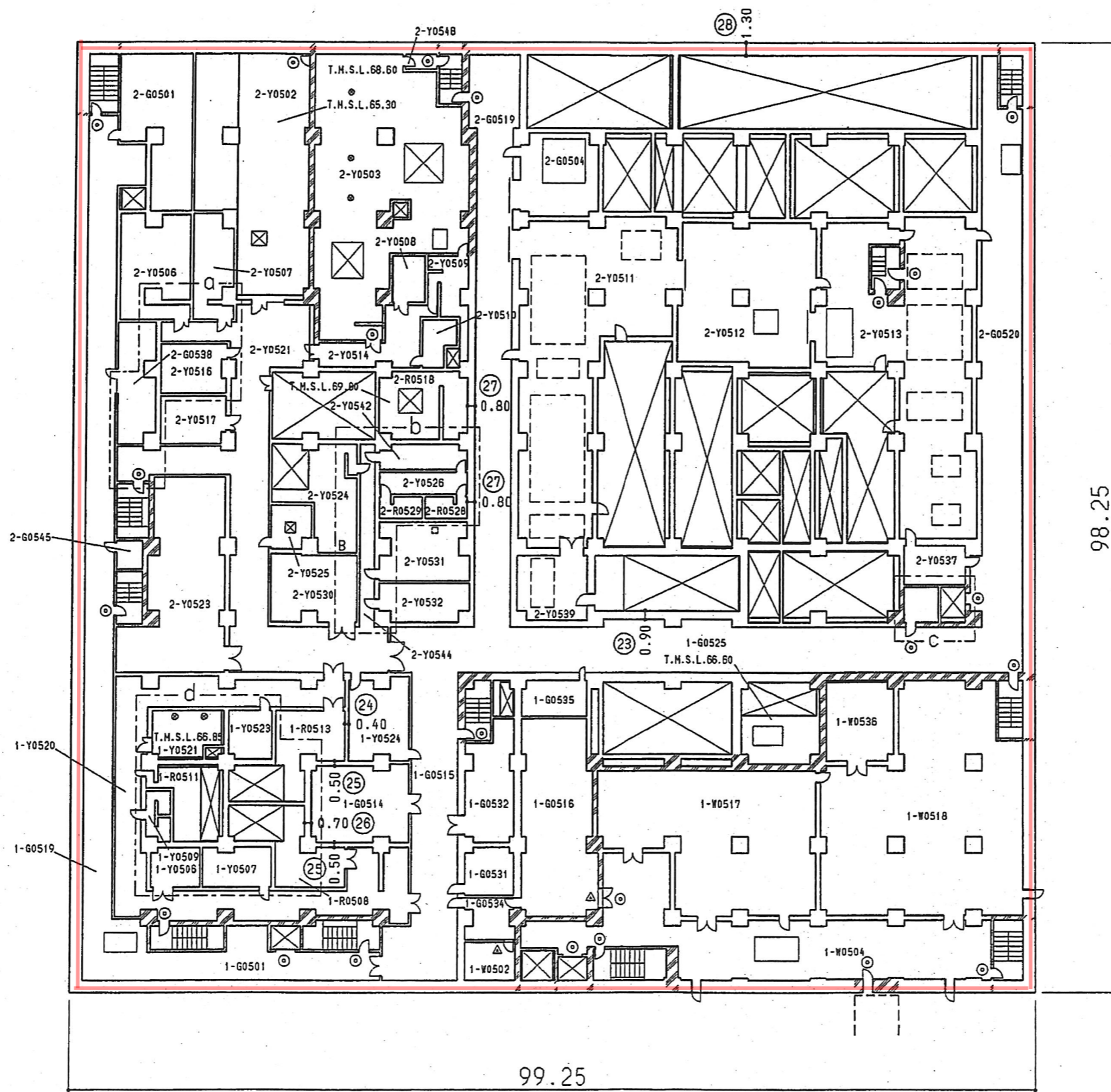
地上2階平面図(T.M.S.L. 61.3) (単位: m)

第2.9.1-4 低レベル廃棄物処理建屋
平面図(その4)
図一イ-10-4

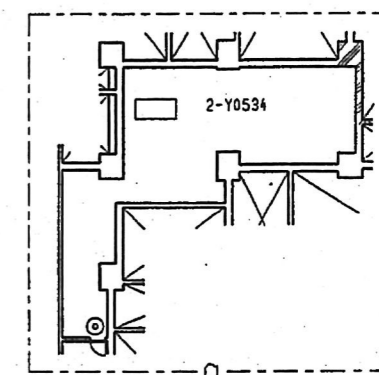
PN



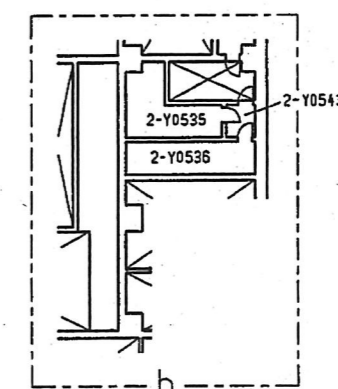
② 0258 TO 廃 G



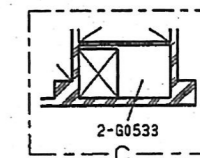
地上3階平面図(T.M.S.L. 67.3) (単位: m)



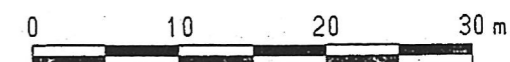
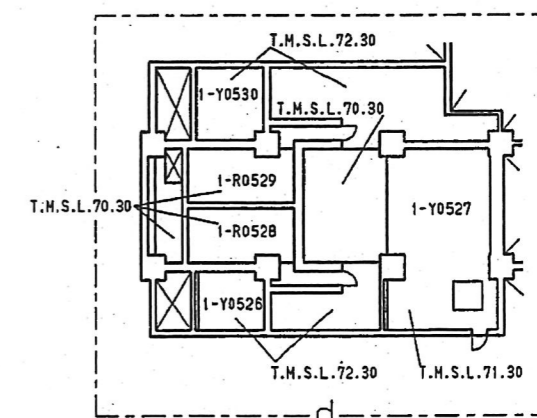
T.M.S.L. 71.10



T.M.S.L. 71.10

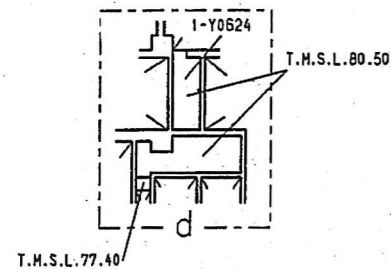
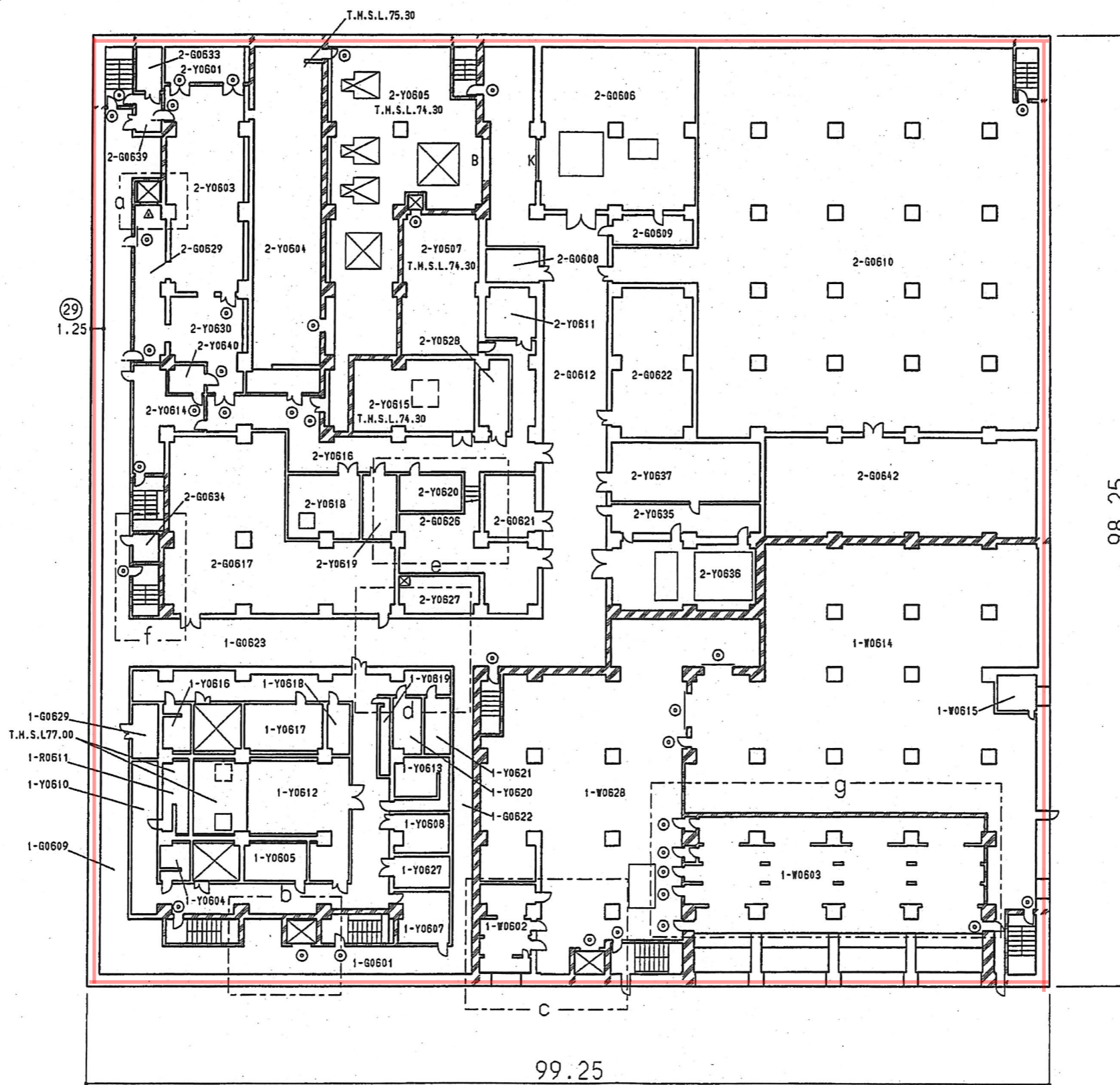
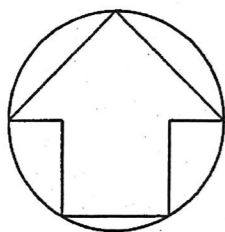


T.M.S.L. 72.35

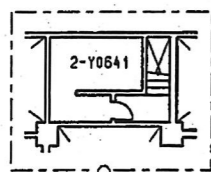


第2.9.1-5 低レベル廃棄物処理建屋
平面図(その5)
図-10-5

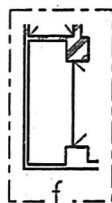
PN



T.M.S.L. 77.40

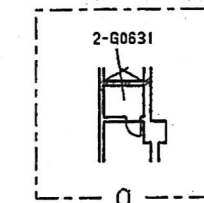


T.M.S.L. 77.60

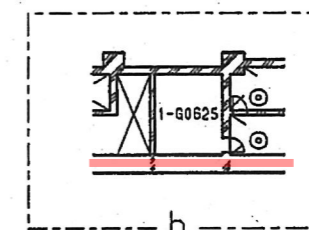


T.M.S.L. 77.35

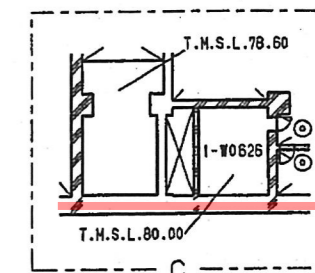
1-G0629
T.M.S.L. 77.00
1-R0611
1-Y0610
1-G0609



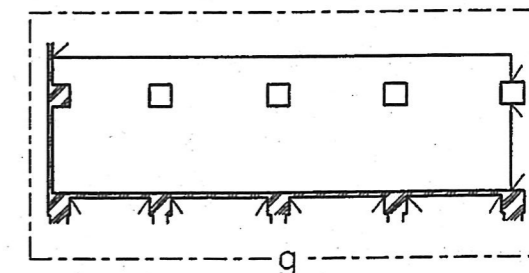
T.M.S.L. 78.60



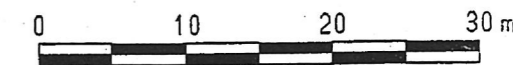
T.M.S.L. 80.00



T.M.S.L. 80.00



T.M.S.L. 80.30

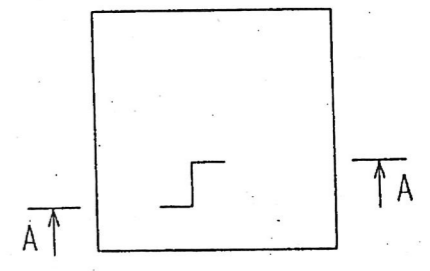


地上4階平面図(T.M.S.L. 74.8) (単位: m)

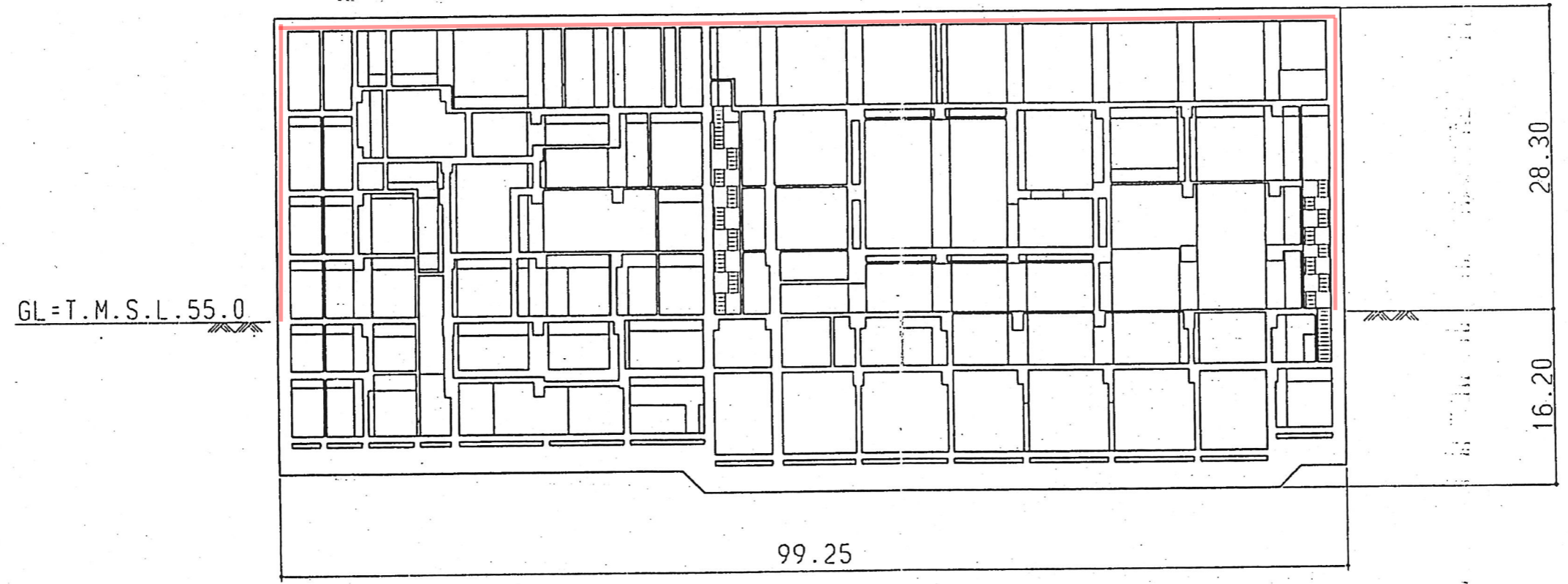
第2.9.1-6図
低レベル廃棄物処理建屋
平面図(その6)
図-イ-10-6

建-08-1

[凡例]
 赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁・天井
 * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等



低レベル廃棄物処理建屋
 キープラン



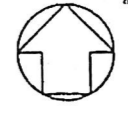
A-A 断面図 (単位：m)



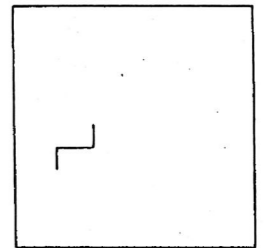
第2.9.1-7図
 低レベル廃棄物処理建屋
 断面図(その1)
 図-イ-1.0-7

0260

PN 平成9年8月8日
5 次 変 更

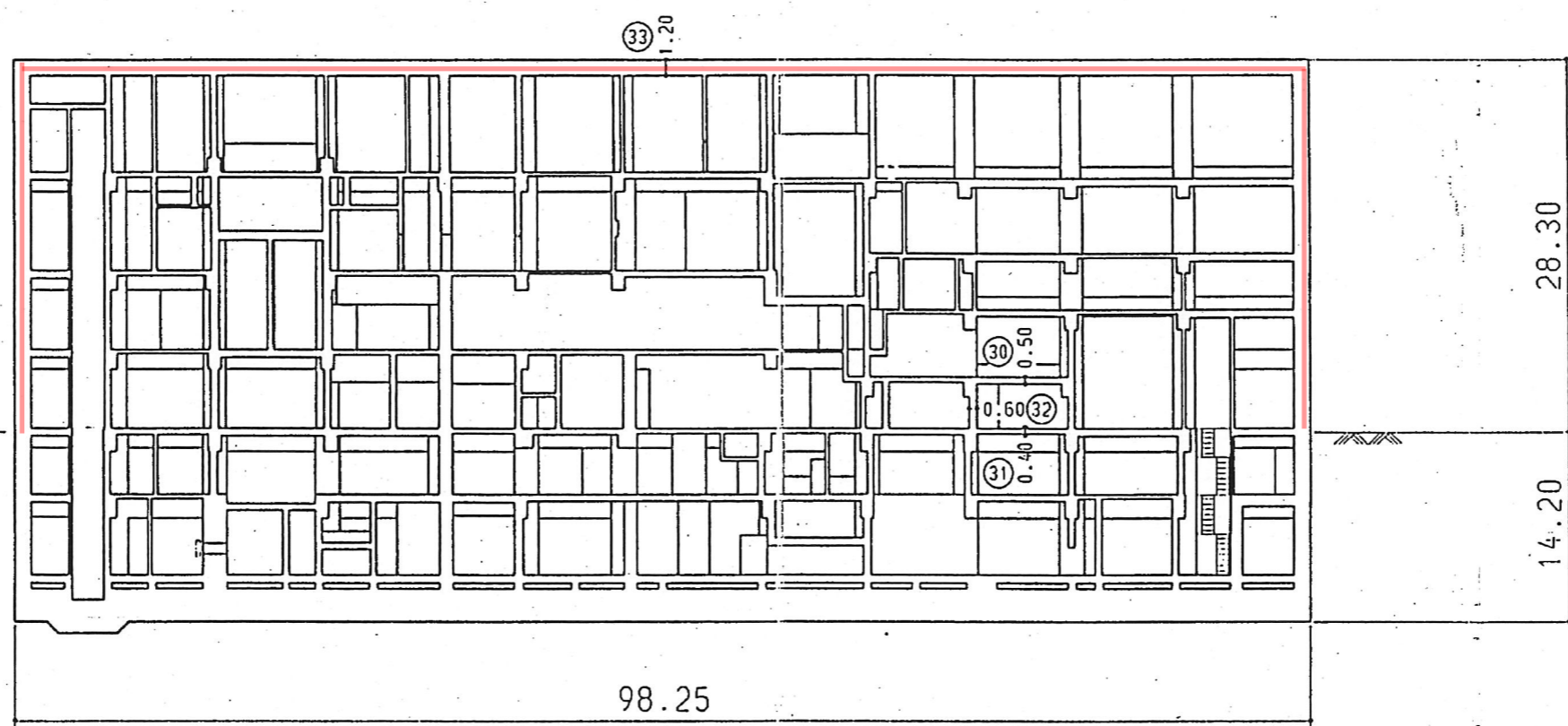


← B

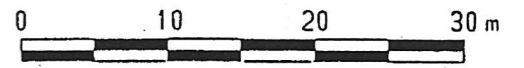


← B

低レベル廃棄物処理建屋
キープラン



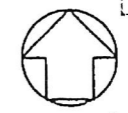
B-B 断面図 (単位：m)



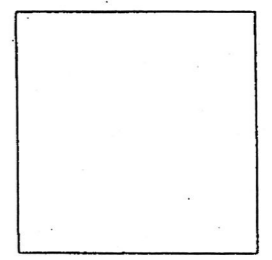
第2.9.1-8図
低レベル廃棄物処理建屋
断面図(その2)
図-イ-10-8

0261

PN 平成9年8月8日
5 次 変 更



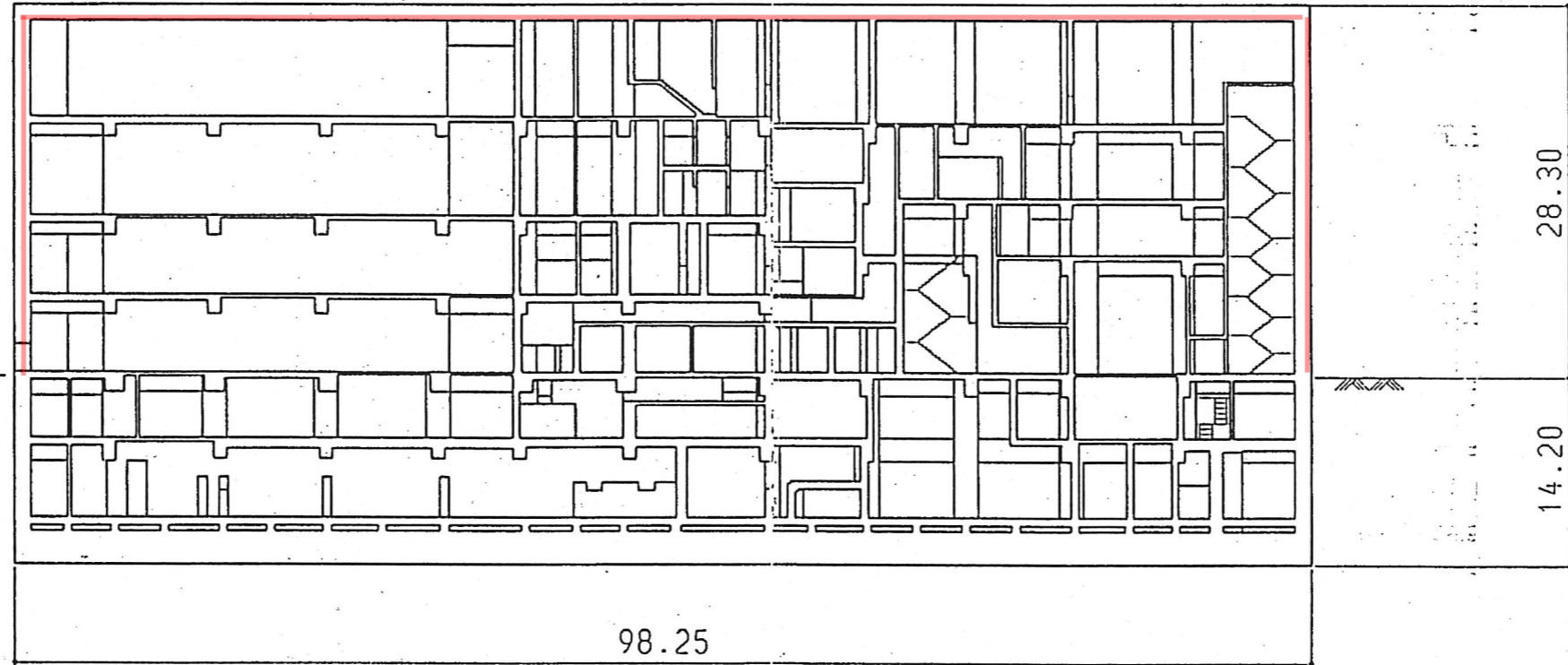
← C



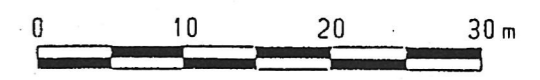
← C

低レベル廃棄物処理建屋
キープラン

GL=T.M.S.L.55.0



C-C 断面図 (単位：m)

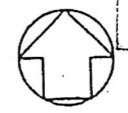


第2.9.1-9図
低レベル廃棄物処理建屋
断面図(その3)
図-イ-10-9

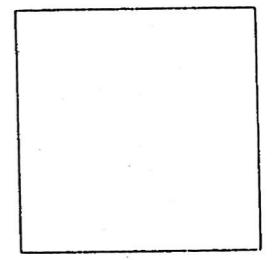
14

0262

PN
平成9年8月8日
5次変更

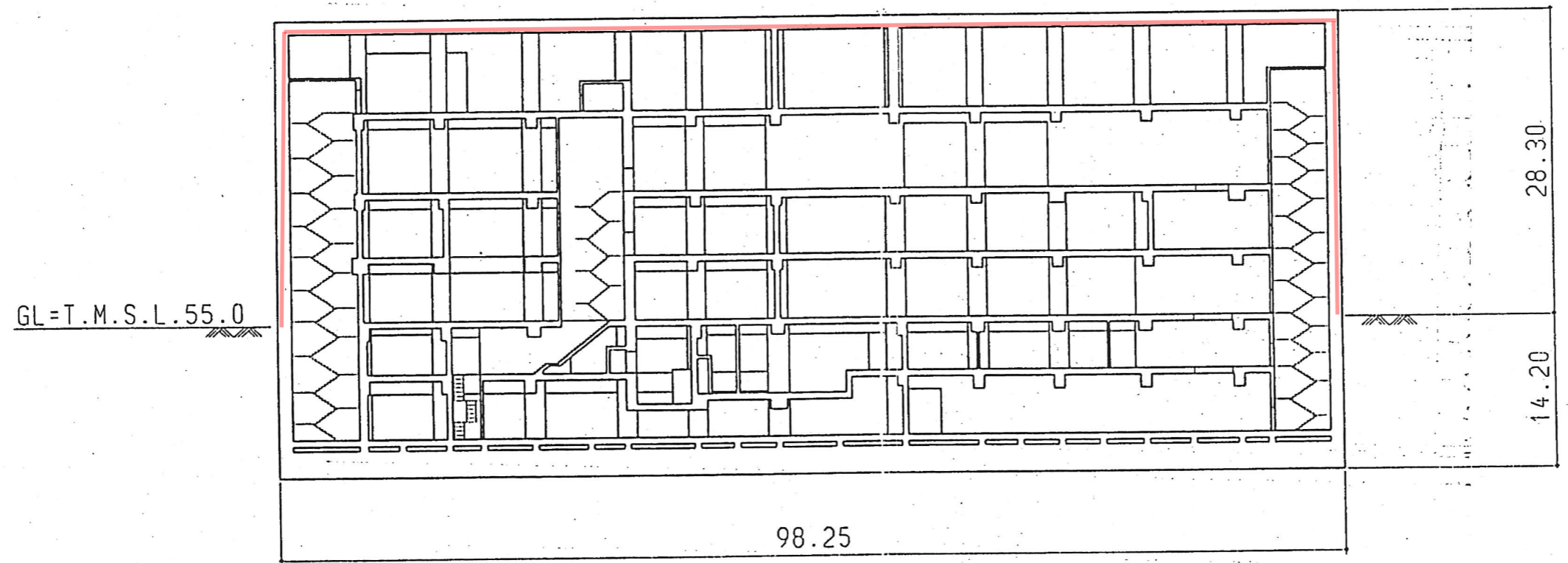


← D



← D

低レベル廃棄物処理建屋
キープラン



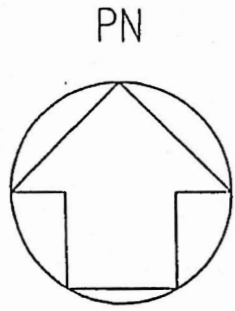
D-D 断面図 (単位: m)



第2.9.1-10図
低レベル廃棄物処理建屋
断面図(その4)
図-イ-10-10

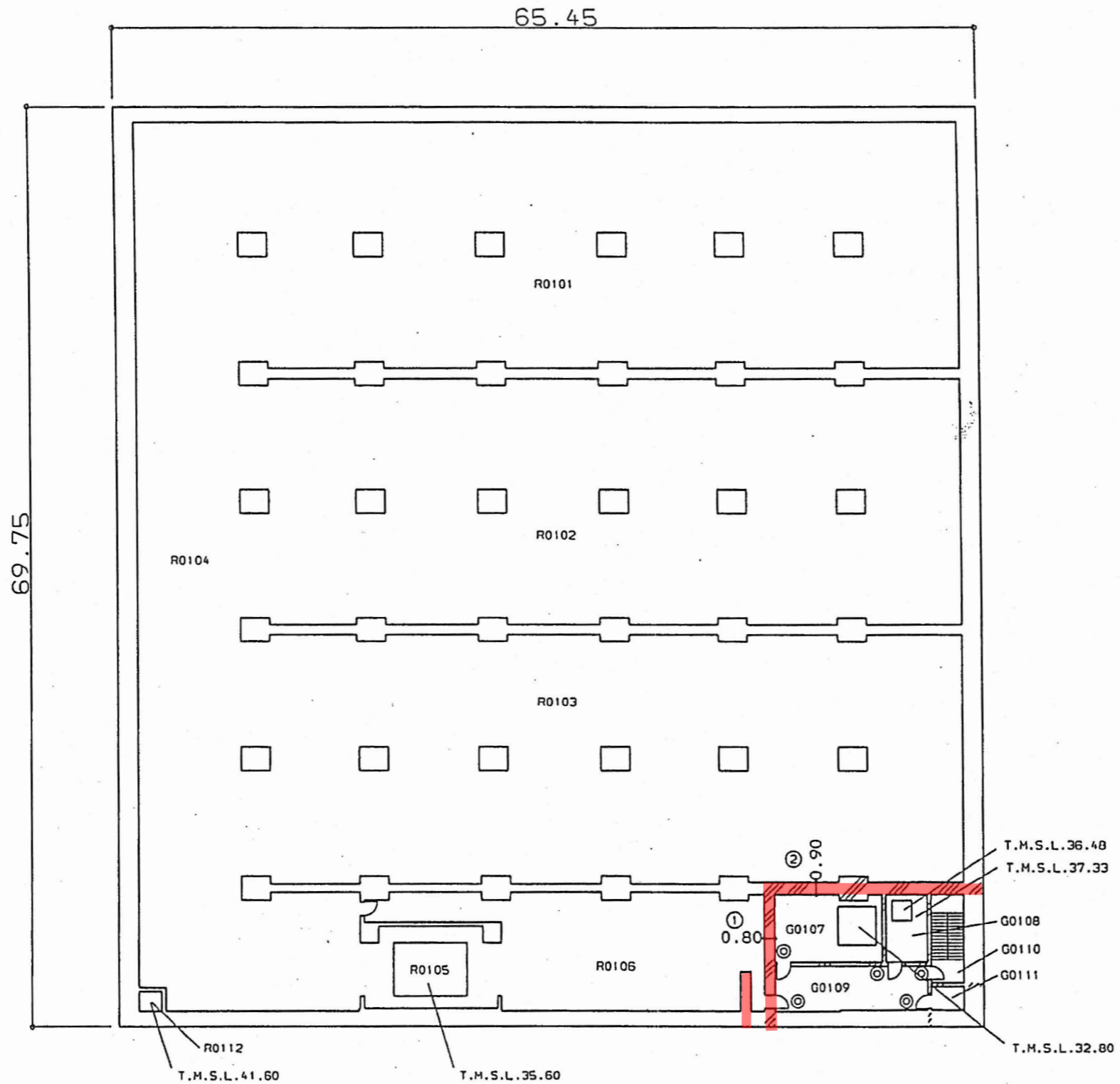
95

0263



建-08-2

[凡例]
 赤色：セル遮蔽+補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：床
 * 壁及び床に付属する遮蔽扉等



⑦ -TO C

177

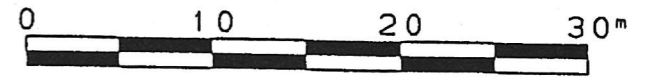
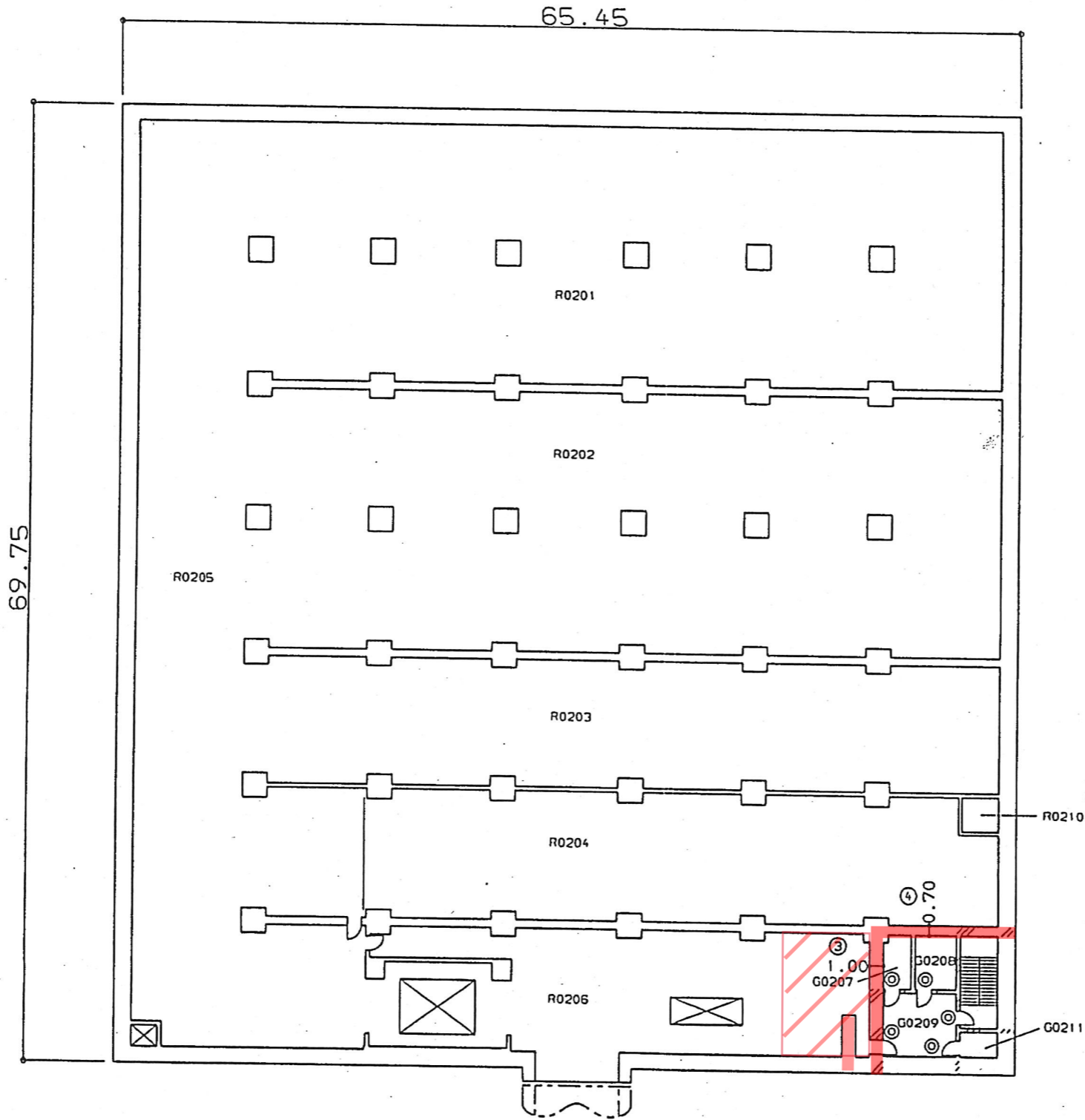
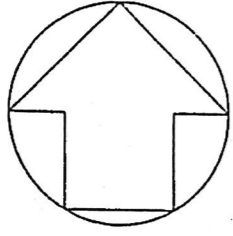
0183

注1: ○付番号の部位は以下を示す。
 Hは、しゃへいハッチを示す。
 注2: ◎ は建築基準法に基づく防火区画の開口部の防火戸を示す。
 注3: 斜線は防火区画を示す。

地下3階平面図(T.M.S.L.38.1)(単位:m)

第2.17.1-1図 第2低レベル廃棄物貯蔵建屋
 平面図(その1)
 図-イ-9 -1

PN



第2.17.1-2図 第2低レベル廃棄物貯蔵建屋
 平面図(その2)
 図-イ-9-2

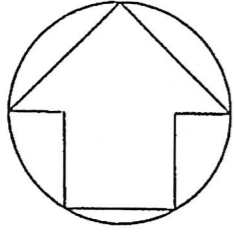
地下2階平面図(T.M.S.L.43.6)(単位:m)

⑦ -TO F

178

0184

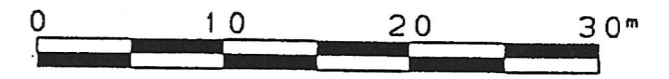
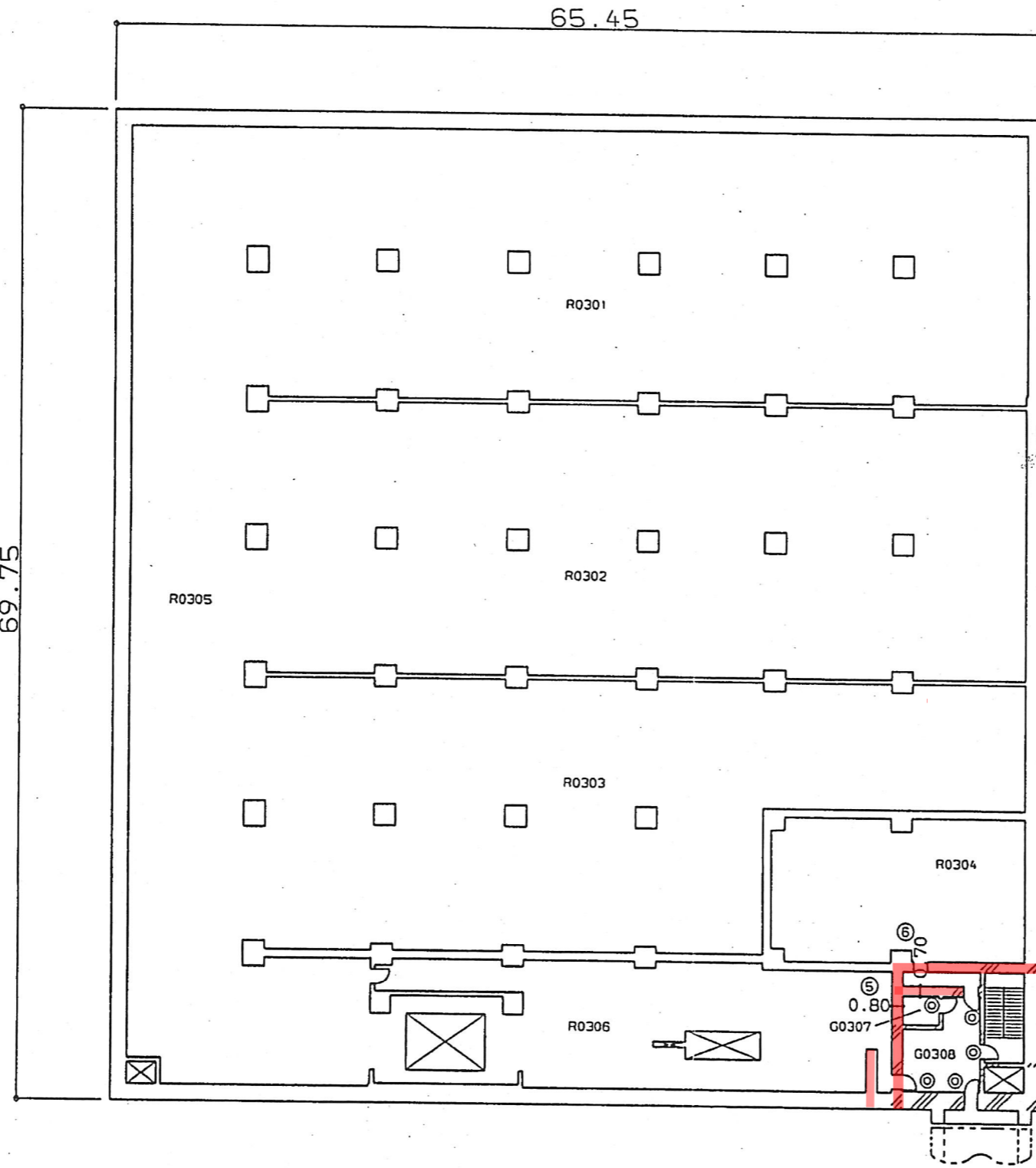
PN



⑦ -TO F

179

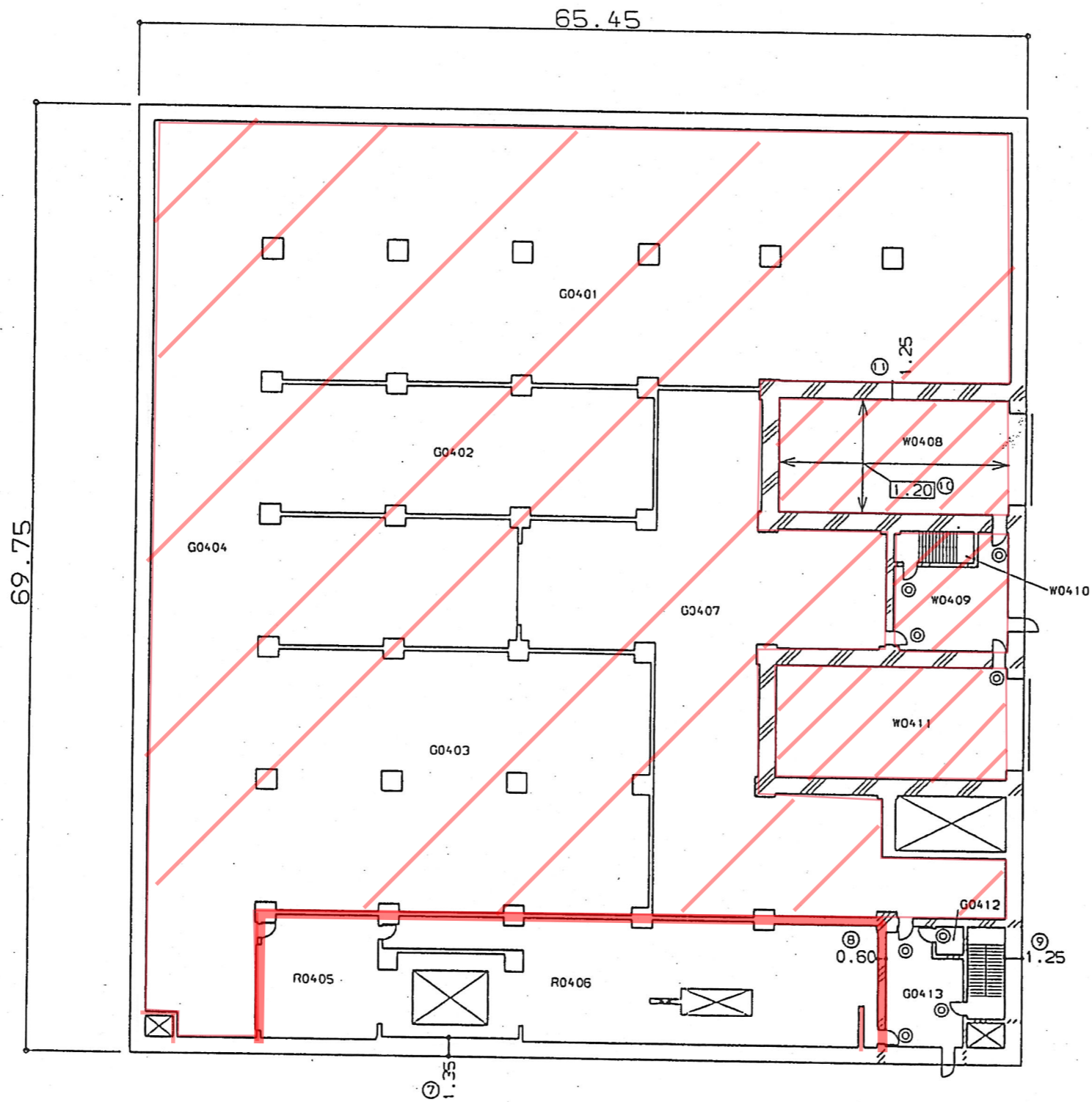
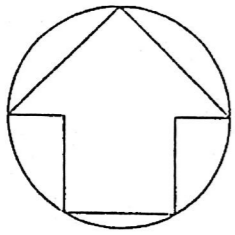
0185



第2.17.1-3図 第2低レベル廃棄物貯蔵建屋
 平面図(その3)
 図-イ-9 -3

地下1階平面図(T.M.S.L.49.8)(単位:m)

PN



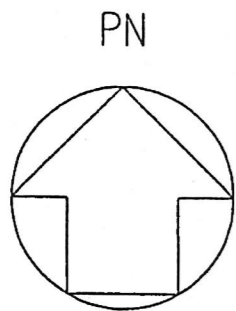
第2.17.1-4図 第2低レベル廃棄物貯蔵建屋
 平面図(その4)
 図-イ-9 -4

地上1階平面図(T.M.S.L.55.3)(単位:m)

⑦ -TO E

180

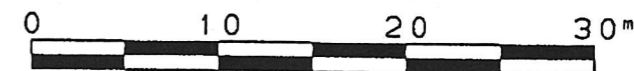
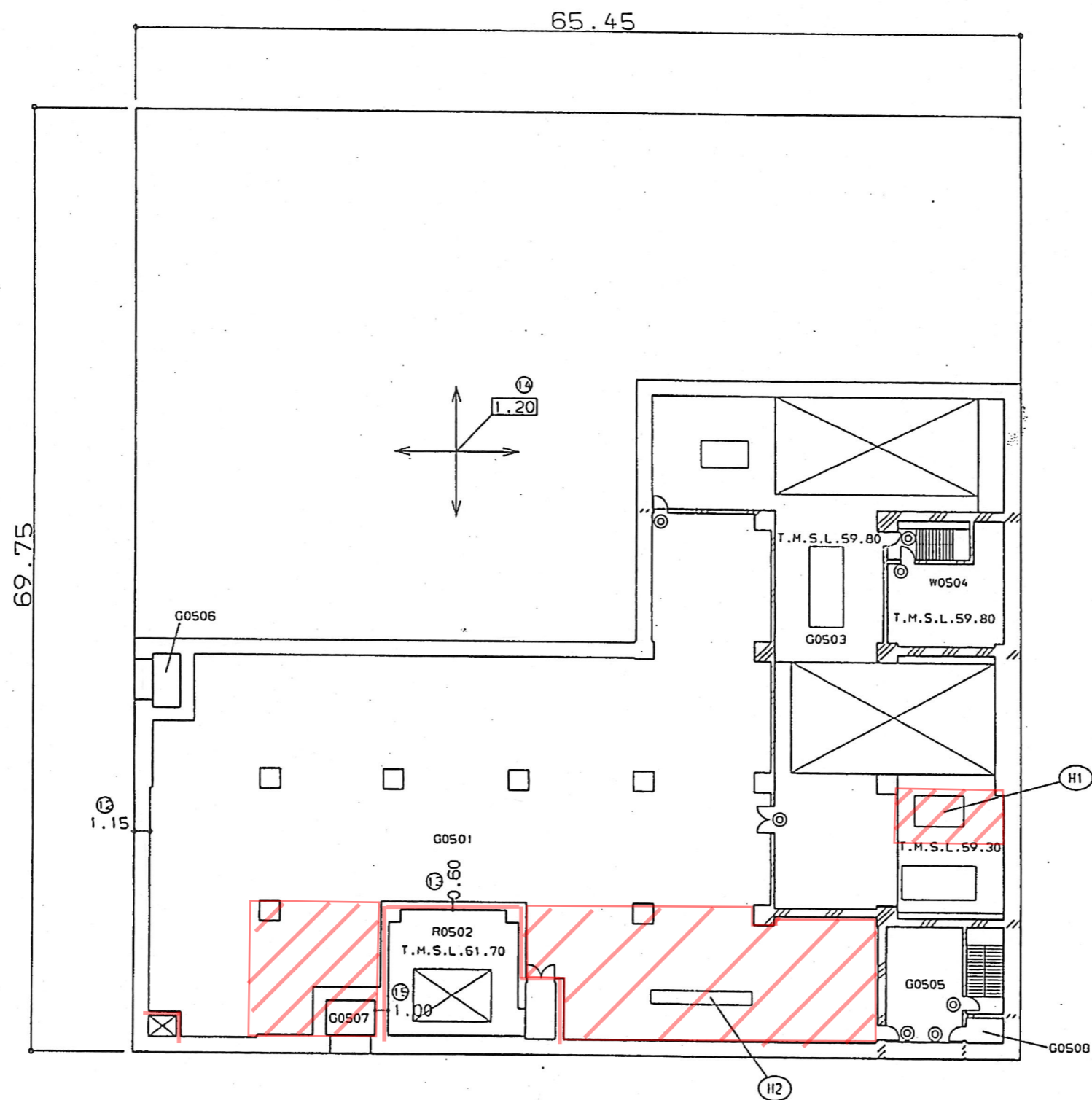
0186



⑦ - TO F

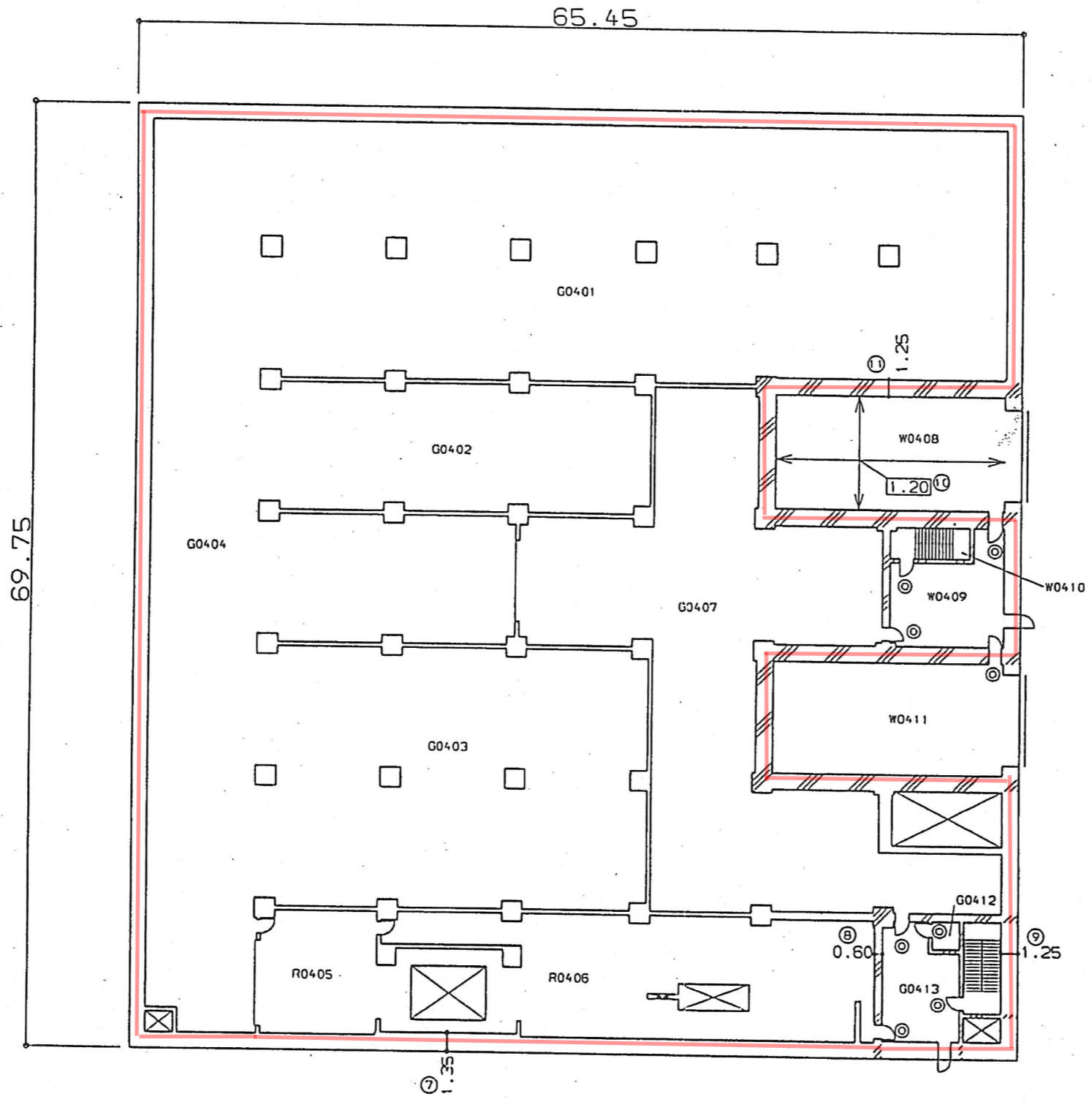
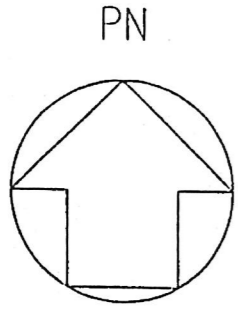
181

0187



第2.17.1-5図 第2低レベル廃棄物貯蔵建屋
 平面図(その5)
 図-イ-9 -5

地上2階平面図(T.M.S.L.60.8)(単位:m)



建-08-2

- [凡例]
 赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：天井
 * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等

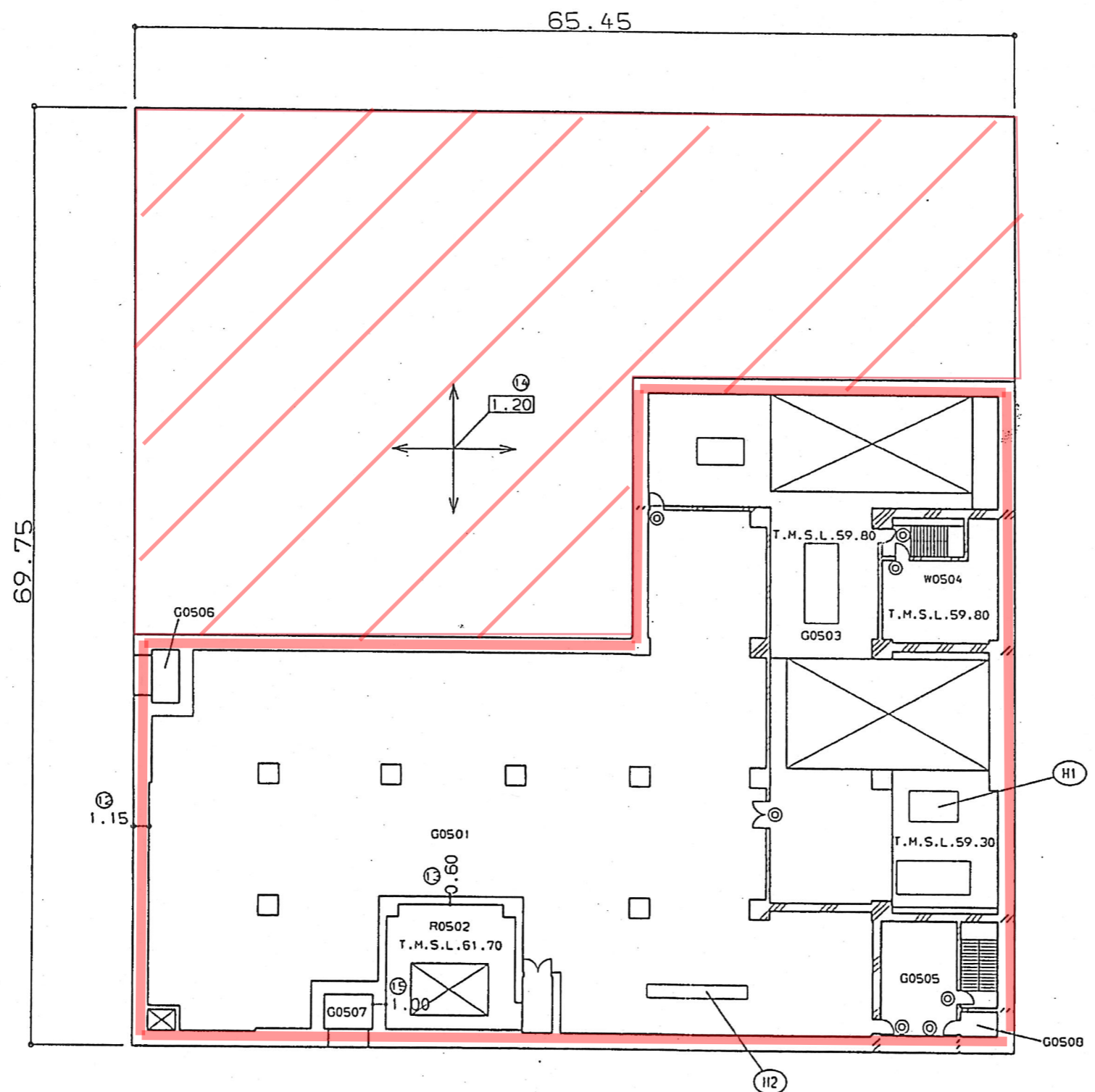
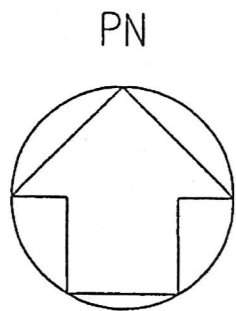
⑦ -TO E

180

0186

地上1階平面図(T.M.S.L.55.3)(単位:m)

第2.17.1-4図 第2低レベル廃棄物貯蔵建屋
 平面図(その4)
 図-イ-9 -4



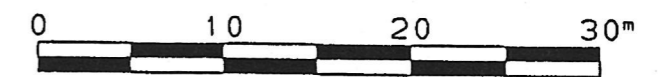
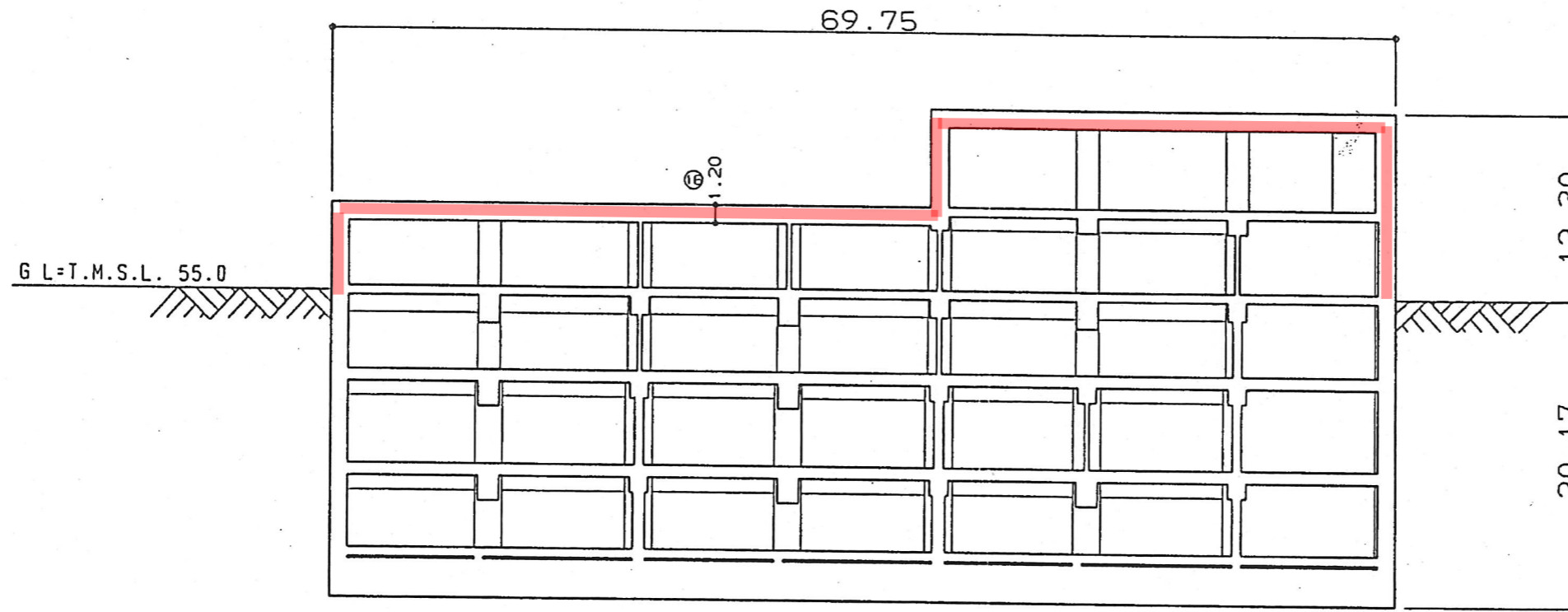
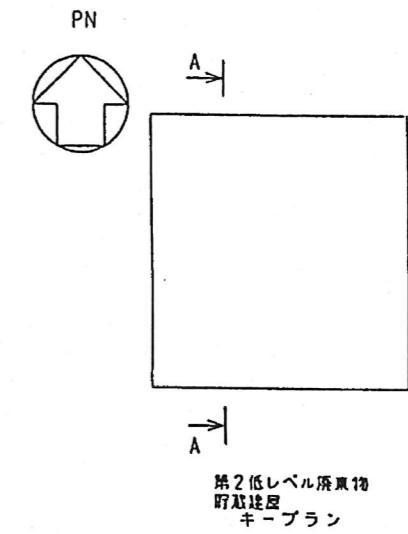
第2.17.1-5図 第2低レベル廃棄物貯蔵建屋
 平面図(その5)
 図-イ-9 -5

地上2階平面図(T.M.S.L.60.8)(単位:m)

0187
 181
 ⑦ -TO F

建-08-2

[凡例]
 赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁・天井
 * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等



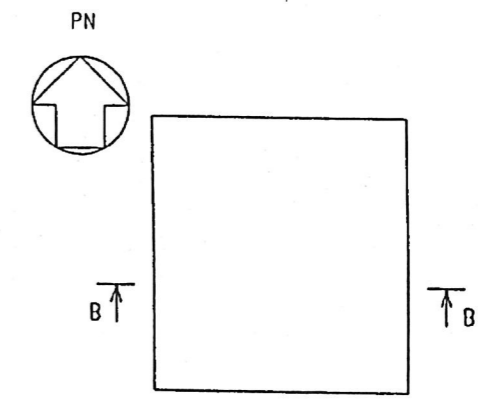
A-A断面図(単位:m)

第2.17.1-6図 第2低レベル廃棄物貯蔵建屋
 断面図(その1)
 図-イ-9 -6

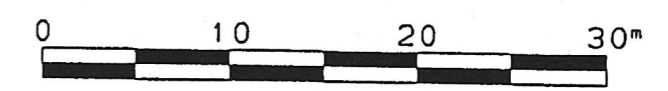
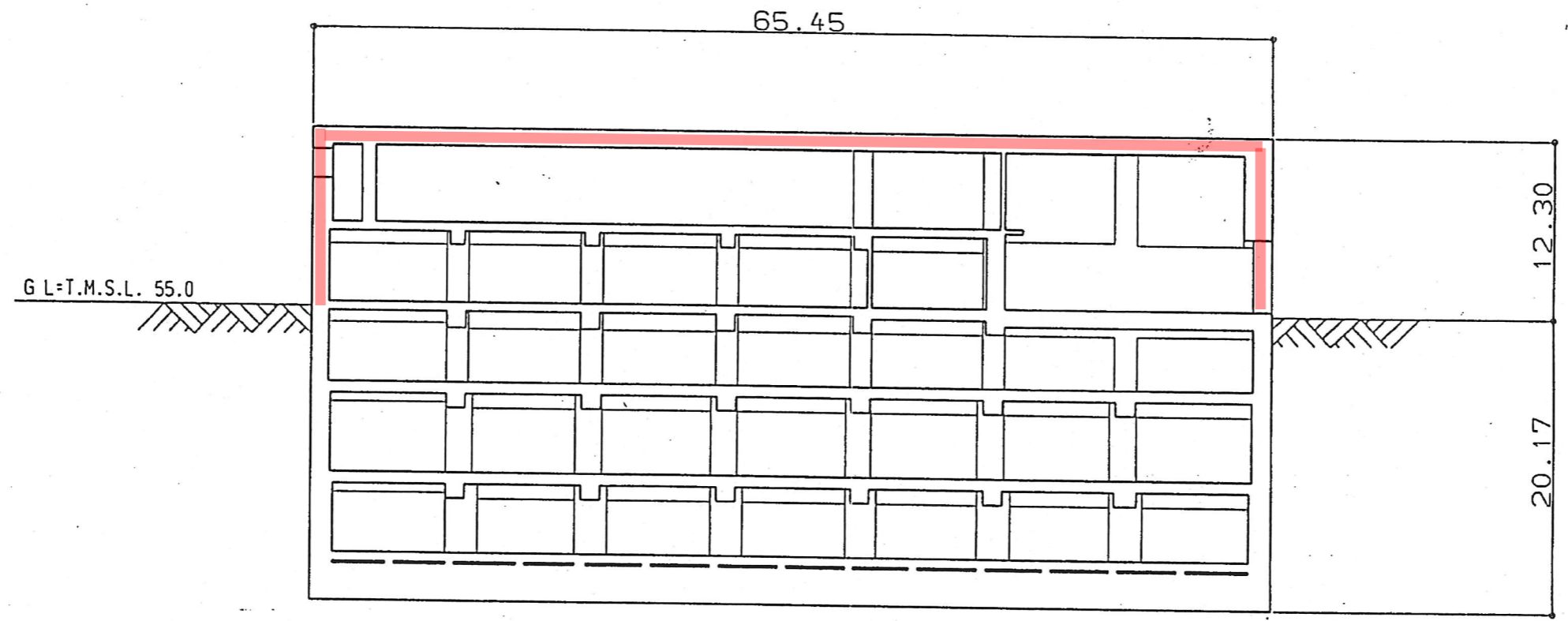
⑦-T0 E

182

0188



第2低レベル廃棄物
貯蔵建屋
ケーブルラン



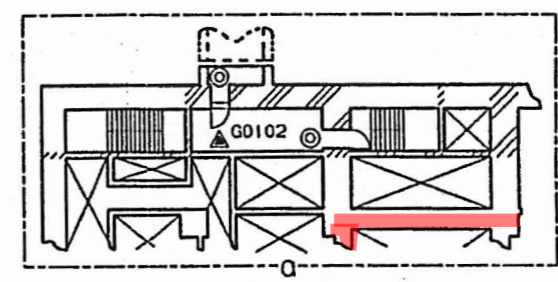
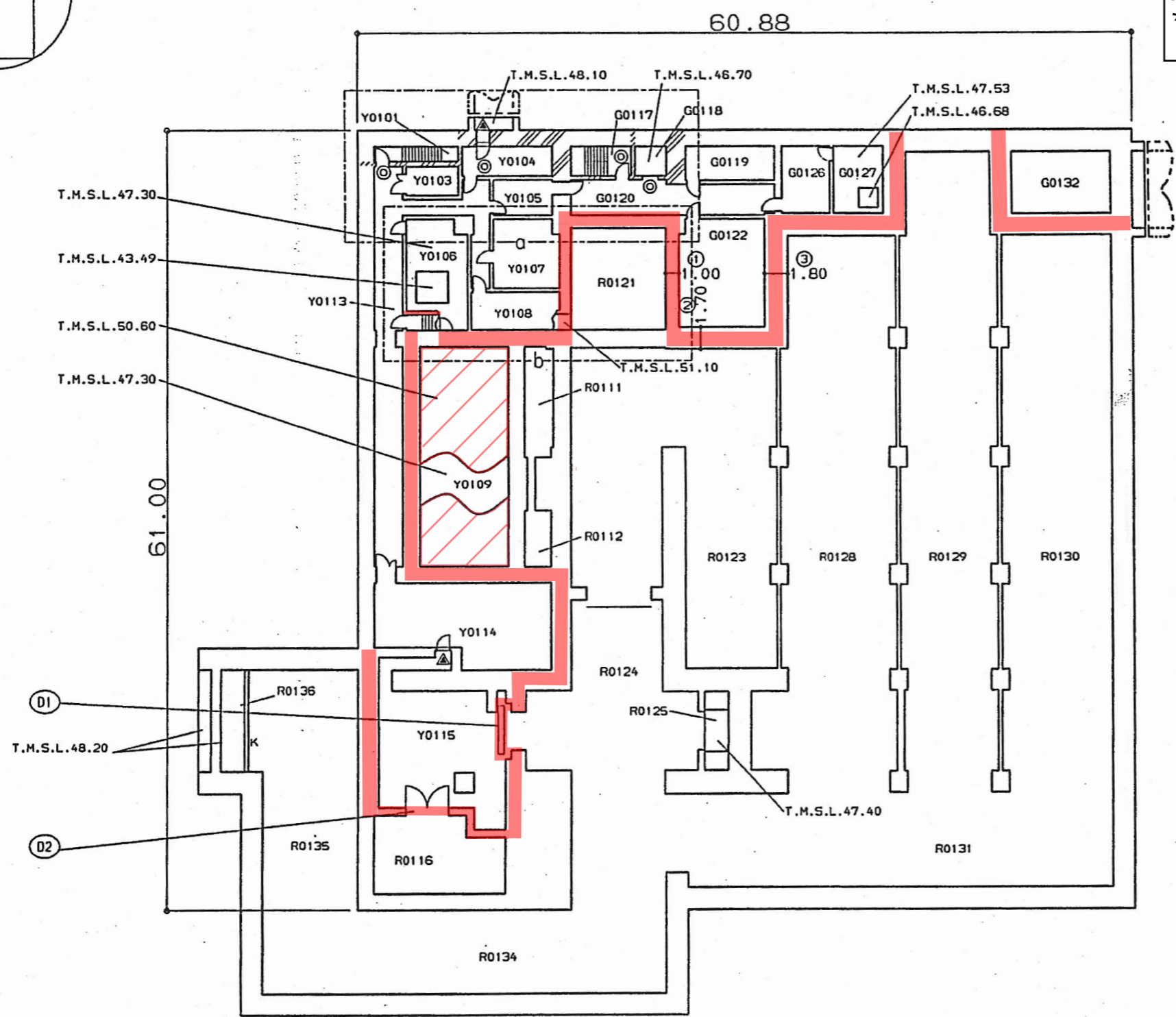
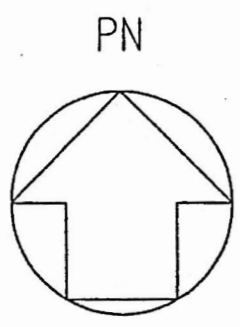
B-B断面図(単位:m)

第2.17.1-7図 第2低レベル廃棄物貯蔵建屋
断面図(その2)
図-イ-9 -7

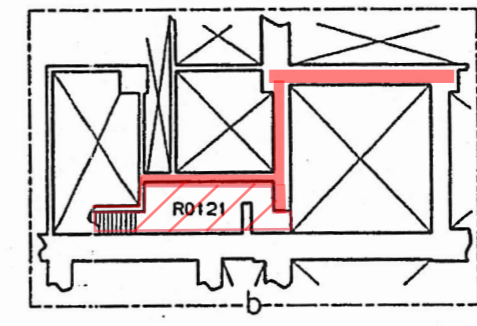
183
0189

建-08-3

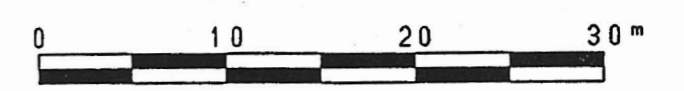
[凡例]
 赤色：セル遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：床
 * 壁及び床に付属する遮蔽扉等



T.M.S.L. 50.30



T.M.S.L. 51.10



第2.18.1-1図 チャンネル ボックス・バーナブル
 ポイズン処理建屋平面図(その1)
 図-イ-10-1

1

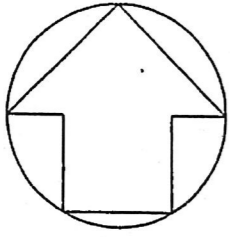
⑦ -TO G

0207

注1：○付番号の部位は以下を示す。
 Hは、シャヘイハッチを示す。
 Dは、シャヘイ扉を示す。
 注2：△は埋(15cm以上)を示す。
 注3：Kは取外し可能壁を示す。
 注4：◎は建築基準法に基づく防火区画の開口部の防火戸を示す。
 注5：//は防火区画を示す。

地下1階平面図(T.M.S.L.48.3)(単位:m)

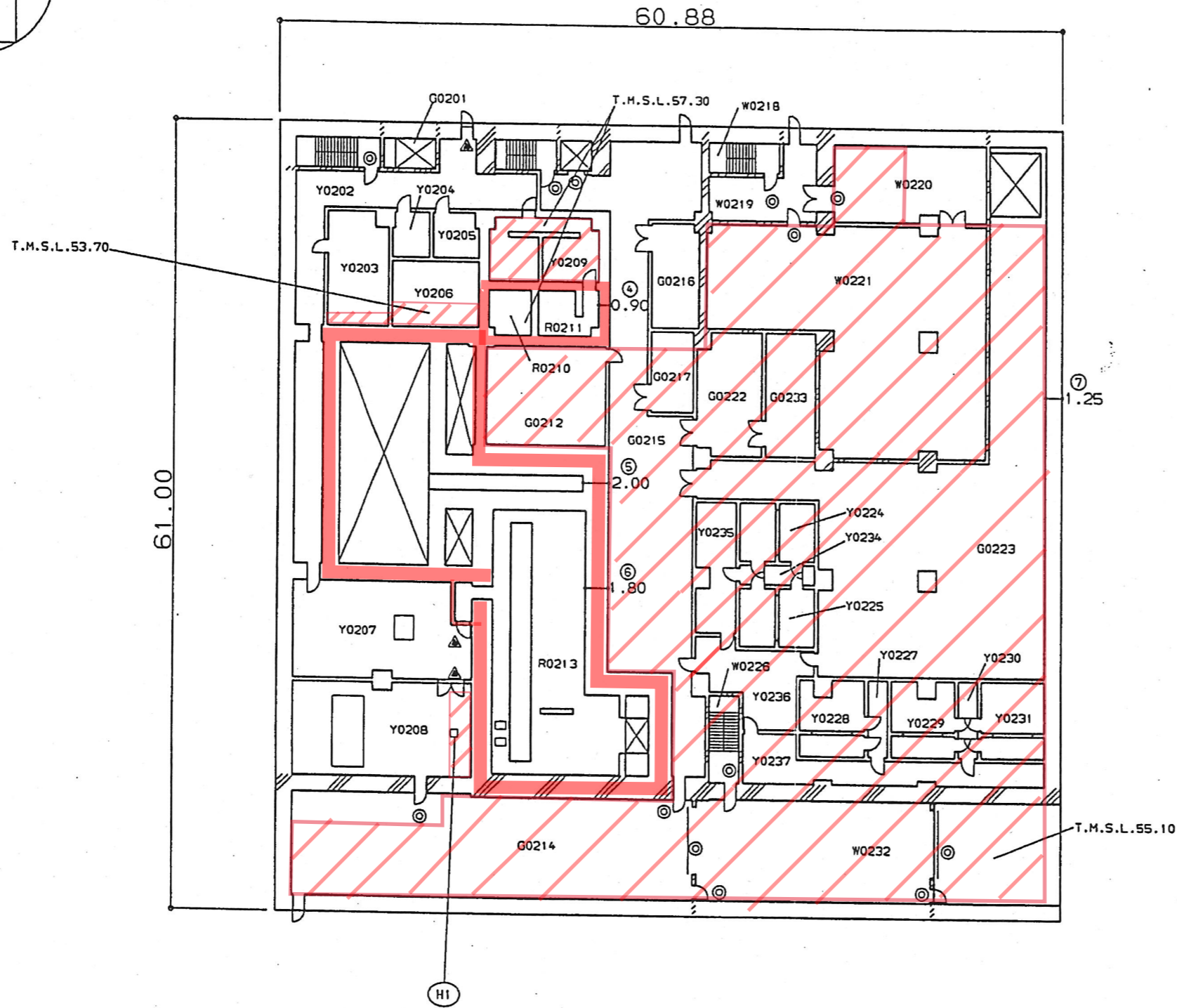
PN



⑦ -TO E

203

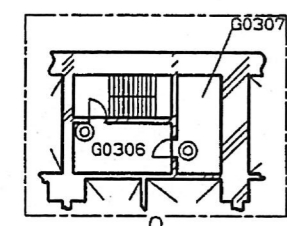
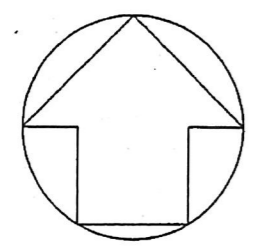
0208



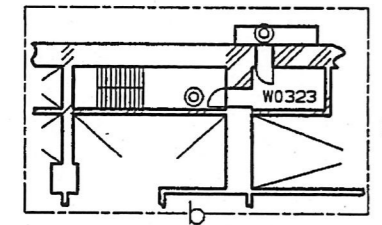
第2.18.1-2図 チャンネル ボックス・バーナブル
 ポイズン処理建屋平面図(その2)
 図-イ-10-2

地上1階平面図(T.M.S.L.55.3)(単位:m)

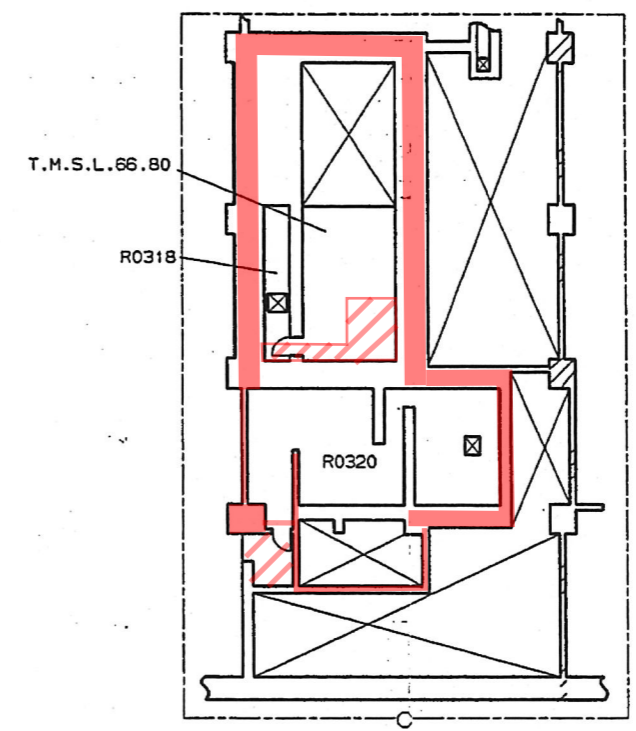
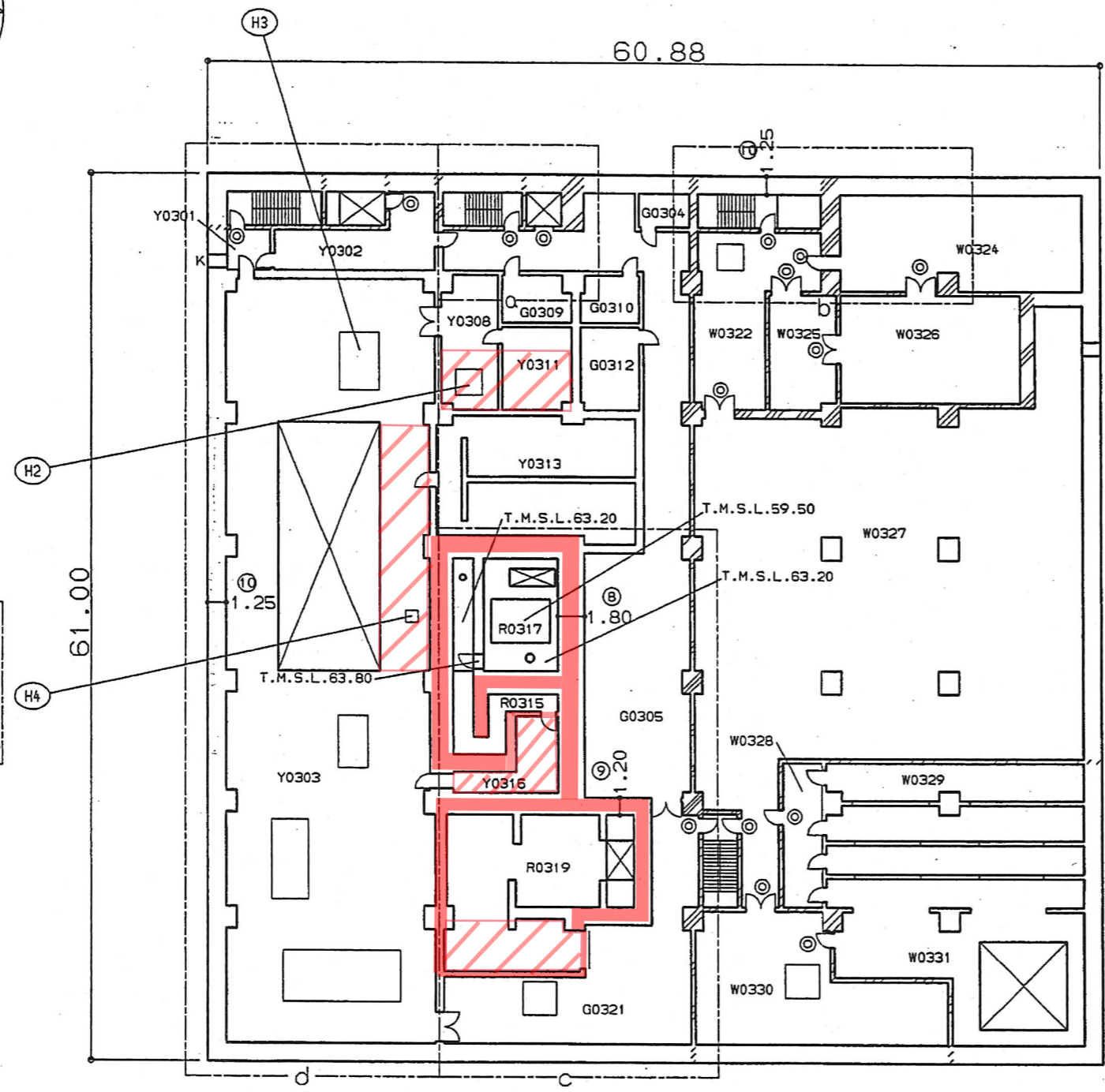
PN



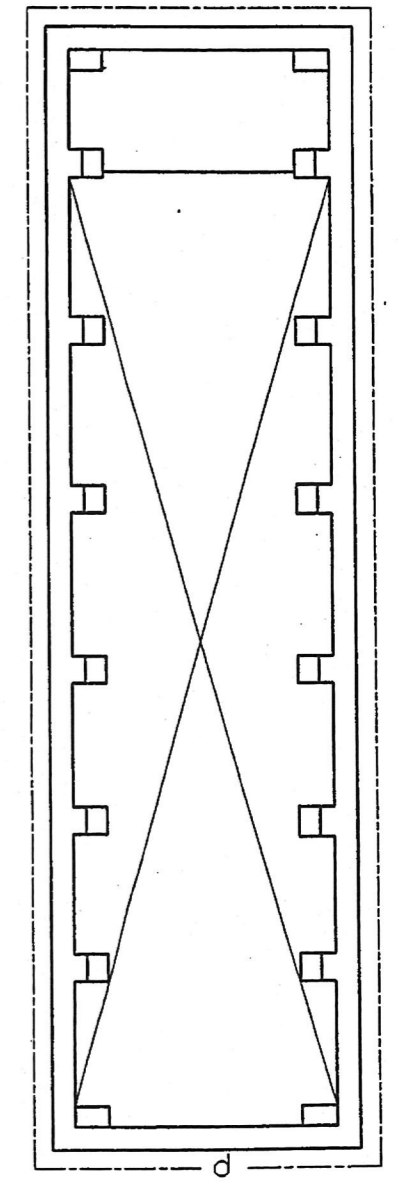
T.M.S.L.68.25



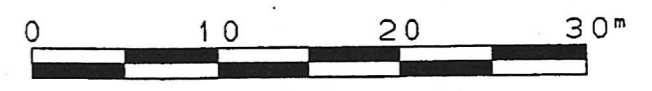
T.M.S.L.67.30



T.M.S.L.67.30



T.M.S.L.69.60

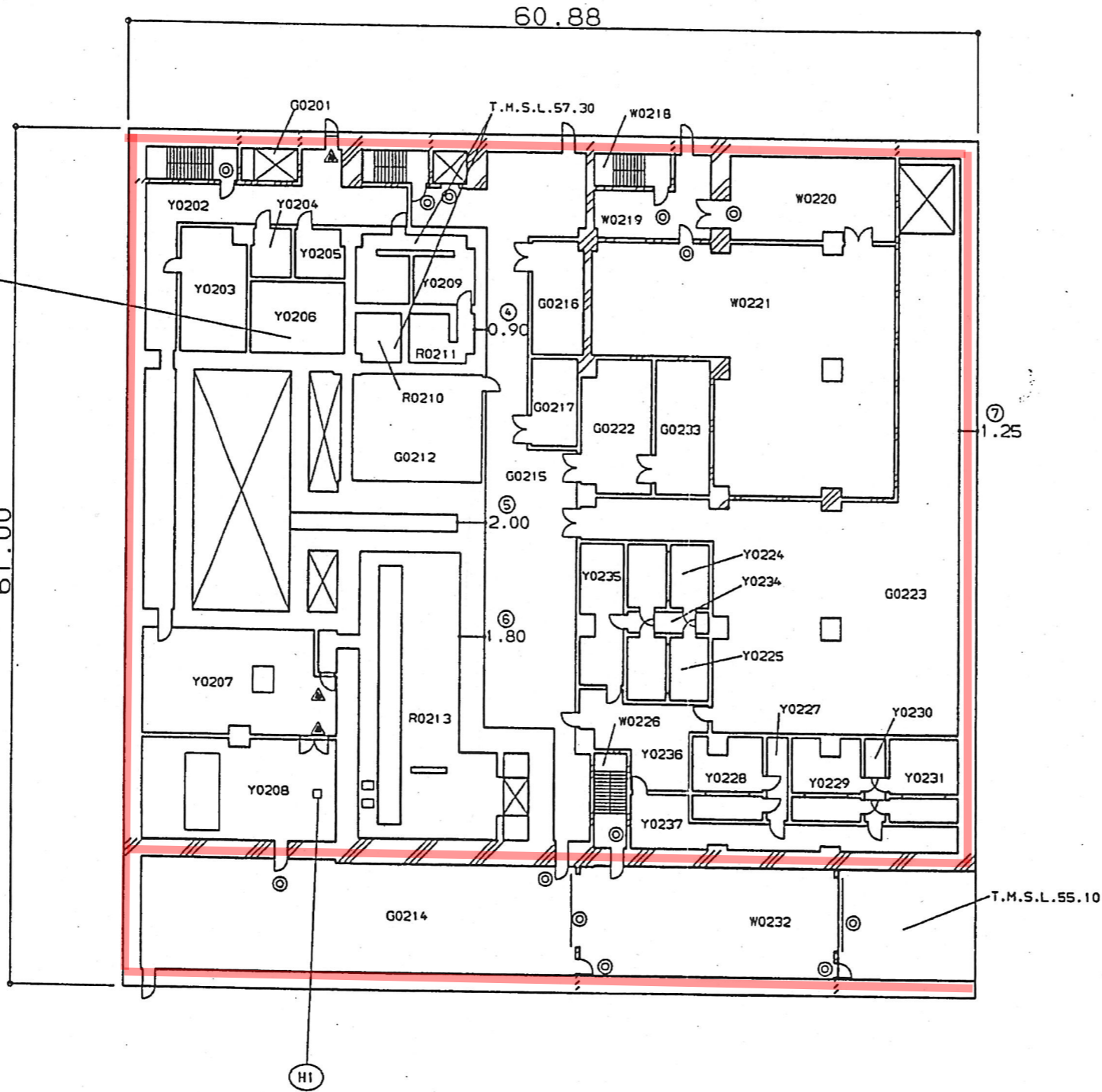
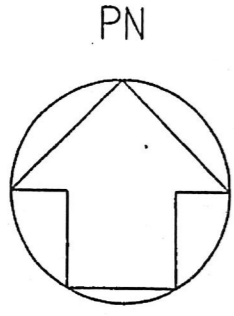


第2.18.1-3図 チャンネル ボックス・バーナブル
ポイズン処理建屋平面図(その3)
図-イ-10-3

地上2階平面図(T.M.S.L.63.3)(単位:m)

0209(0210次)

177



建-08-3

- [凡例]
 赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：天井
 * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等

⑦ -TO E

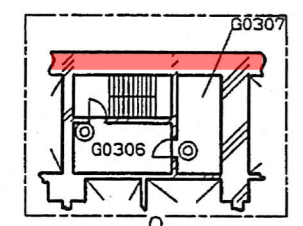
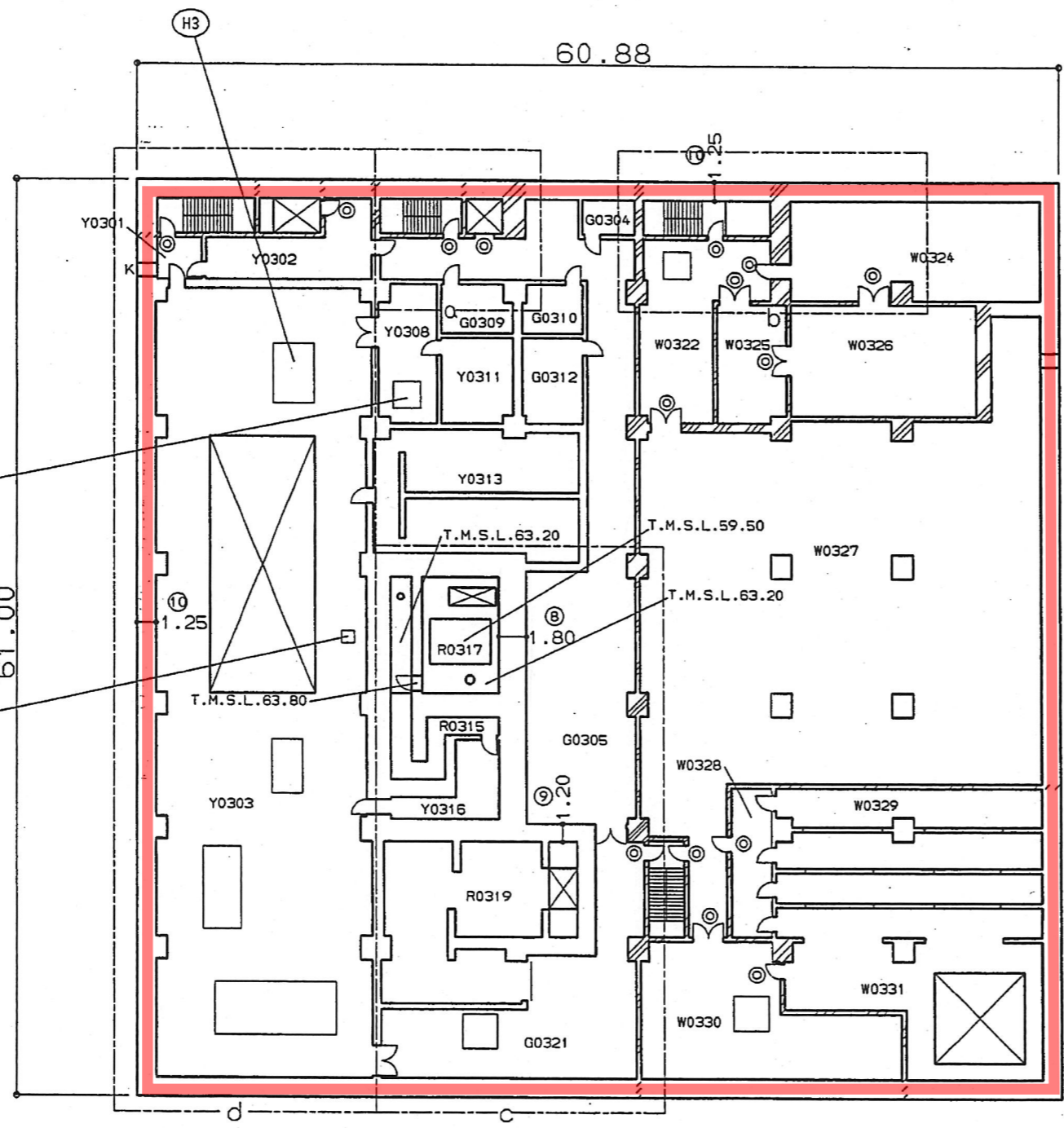
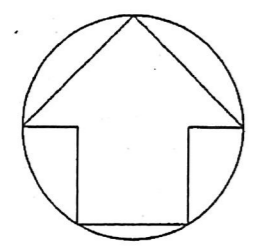
203

0208

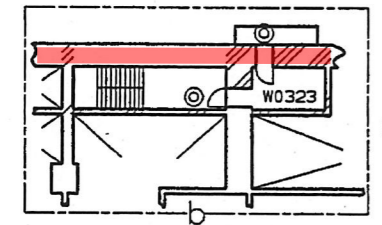
地上1階平面図(T.M.S.L.55.3)(単位:m)

第2.18.1-2図 チャンネル ボックス・バーナブル
 ポイズン処理建屋平面図(その2)
 図-イ-10-2

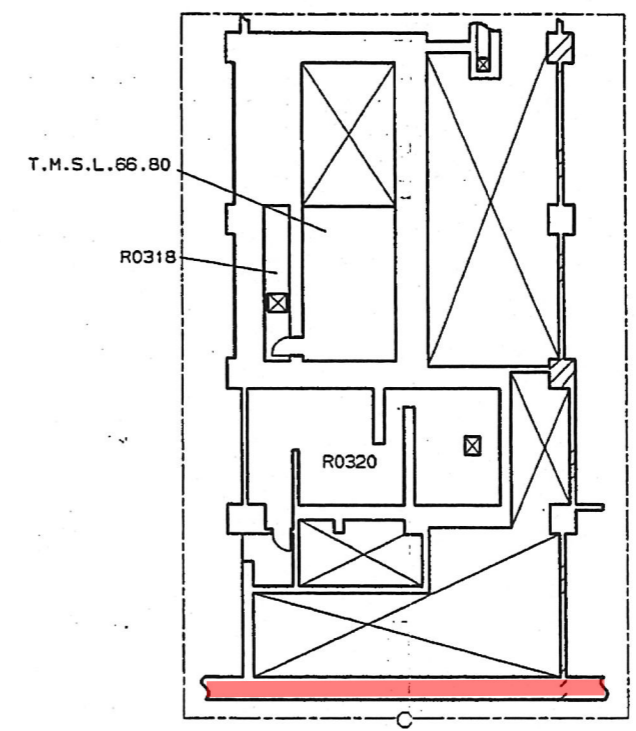
PN



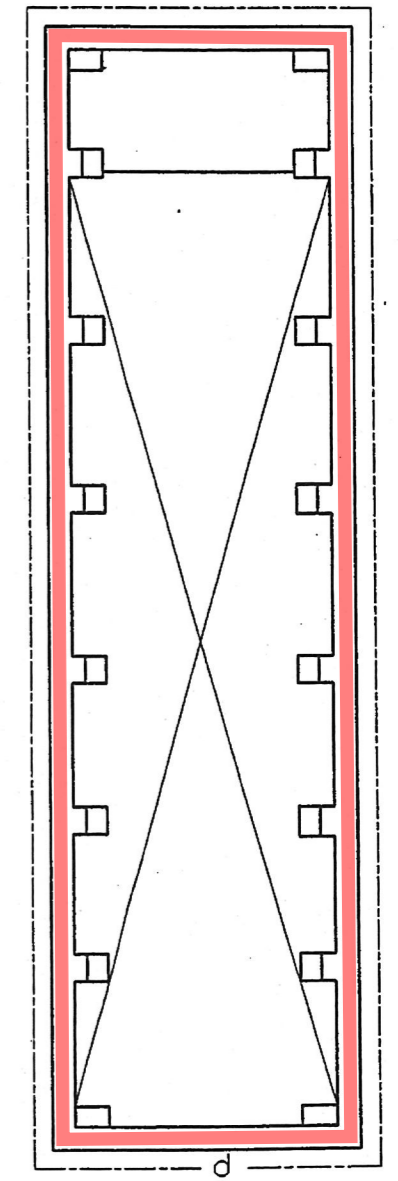
T.M.S.L. 68.25



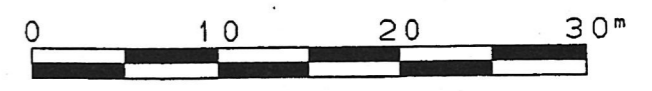
T.M.S.L. 67.30



T.M.S.L. 67.30



T.M.S.L. 69.60



第2.18.1-3図 チャンネル ボックス・バーナブル
ポイズン処理建屋平面図(その3)
図-イ-10-3

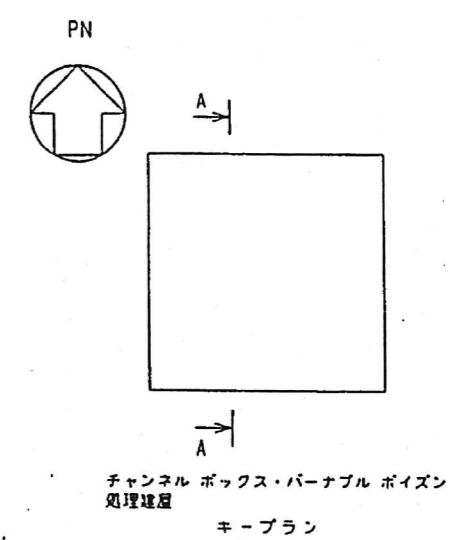
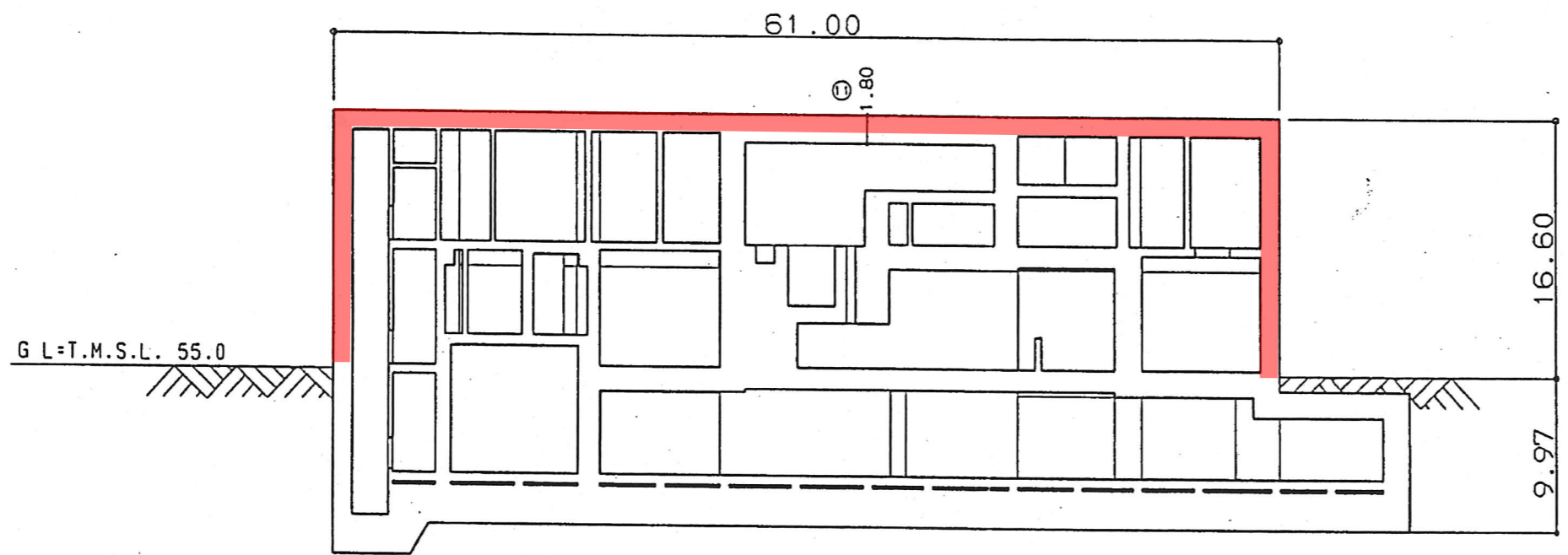
地上2階平面図(T.M.S.L.63.3)(単位:m)

0209(0210次)

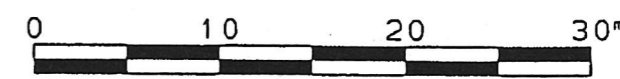
177

建-08-3

[凡例]
 赤色：外部遮蔽
 実線部：壁・天井
 * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等



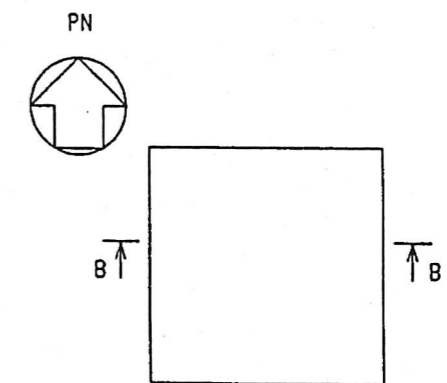
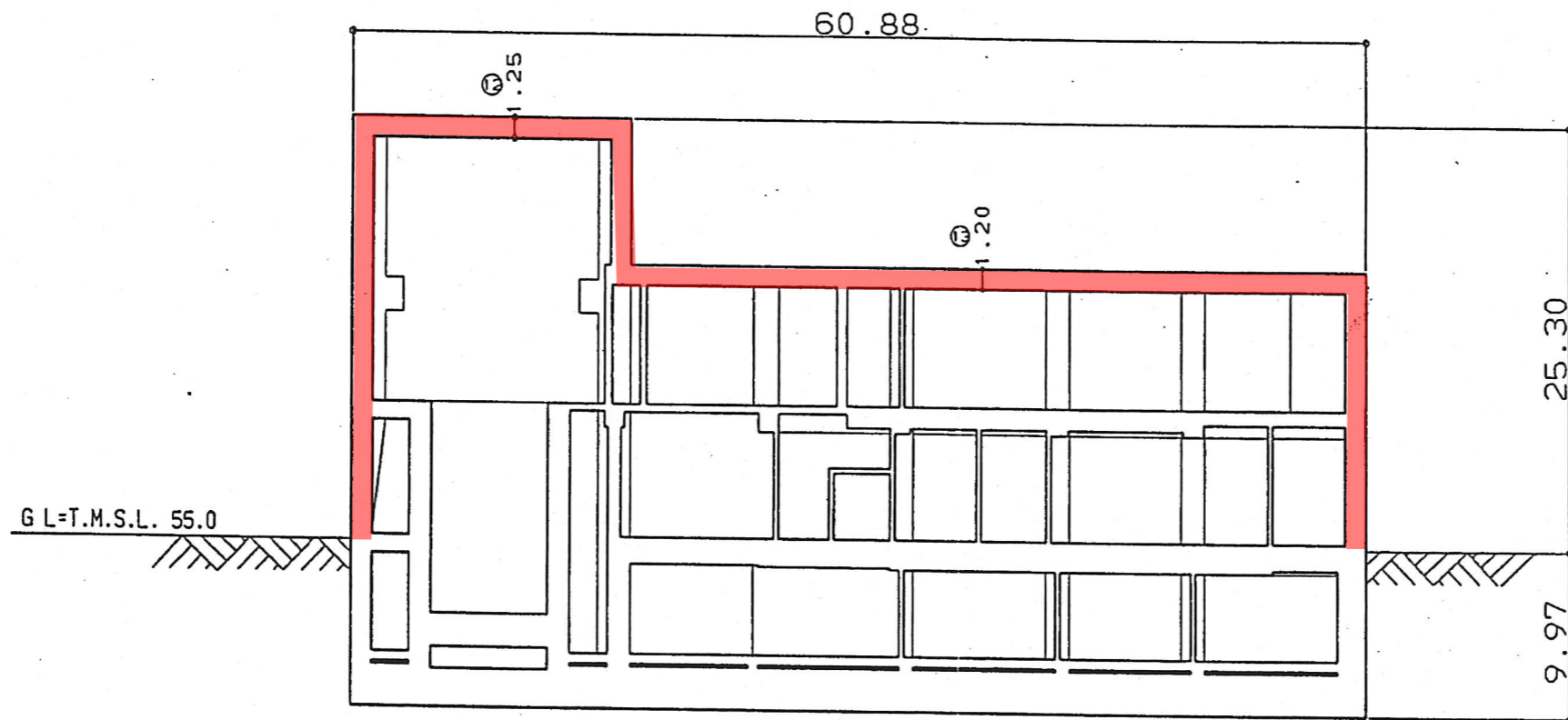
A-A断面図(単位:m)



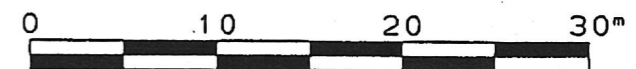
第2.18.1-4図 チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋断面図(その1)
 図-イ-10-4

0211

0211



チャンネル ボックス・バーナブル ポイズン
処理建屋
キープラン



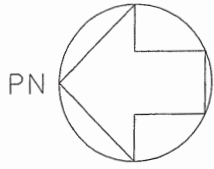
B-B断面図(単位:m)

第2.18.1-5図 チャンネル ボックス・バーナブル
ポイズン処理建屋断面図(その2)
図-イ-10-5

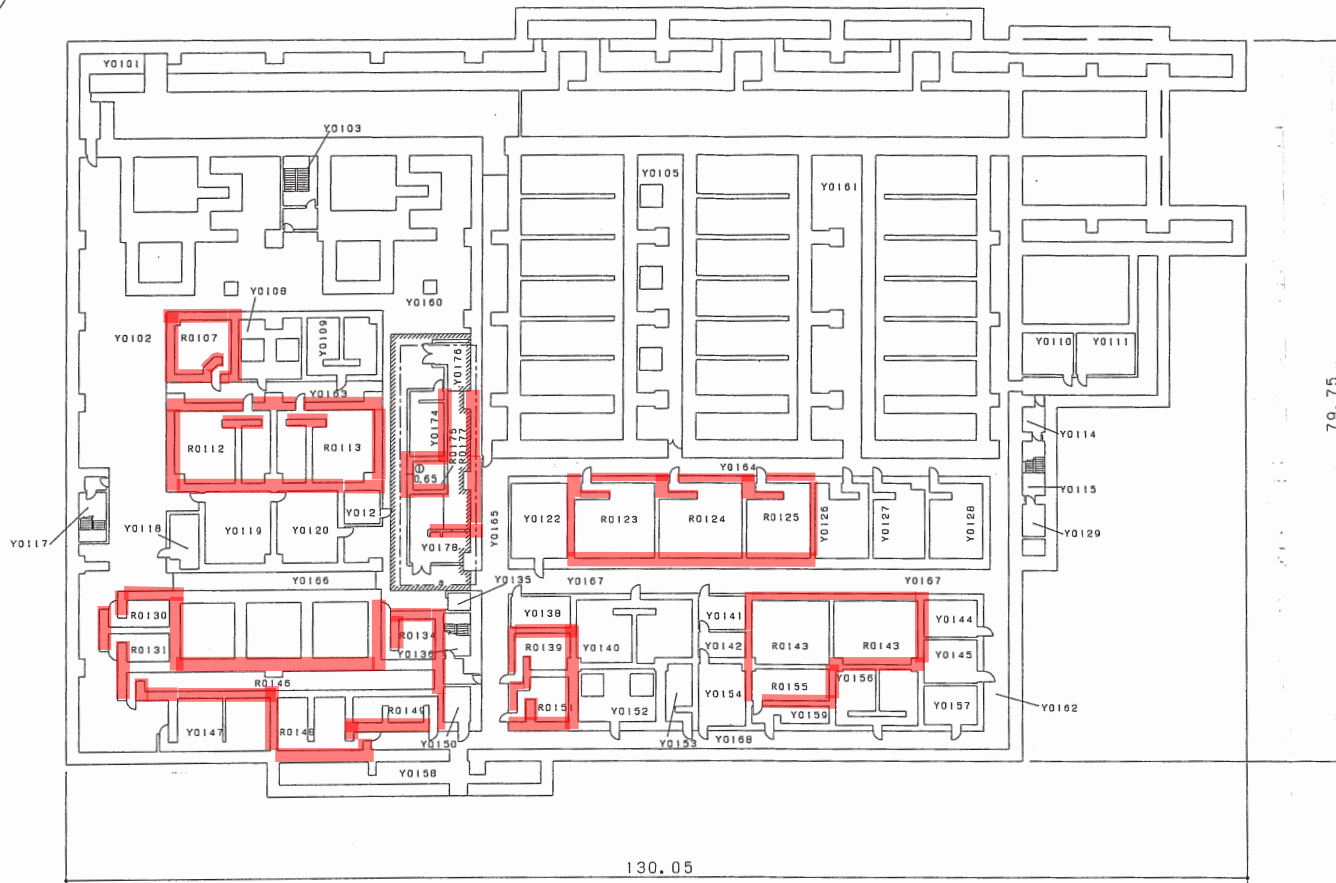
U
2
1
0

206

0212

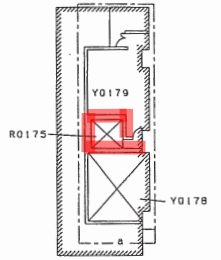


F-J4 E
000017



建-01-9

[凡例]
 赤色：セル遮蔽 + 補助遮蔽
 実線部：壁
 斜線部：床
 * 壁及び床に付属する遮蔽扉等



T.M.S.L. 43.3

地下3階平面図 (T.M.S.L. 40.5) (単位:m)

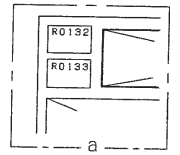
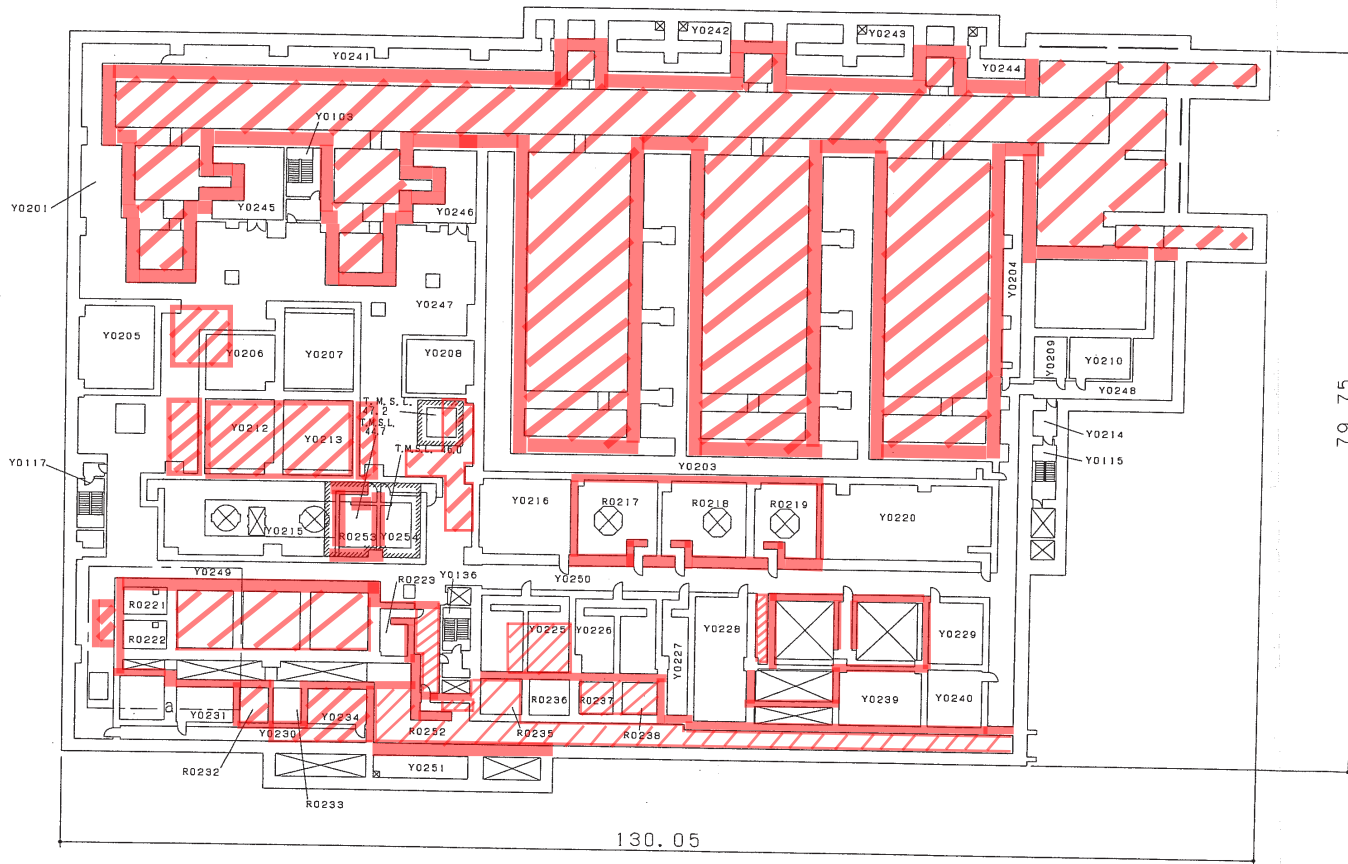
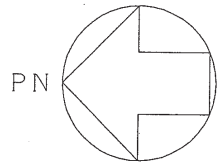
: 申請に係る範囲



第1.2.1-1図 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋
 平面図 (その1)

図-イ-1-1

F-J4 D 18



T.M.S.L. 44.3

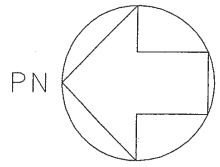
地下2階平面図 (T.M.S.L. 46.8) (単位:m)

 : 申請に係る範囲

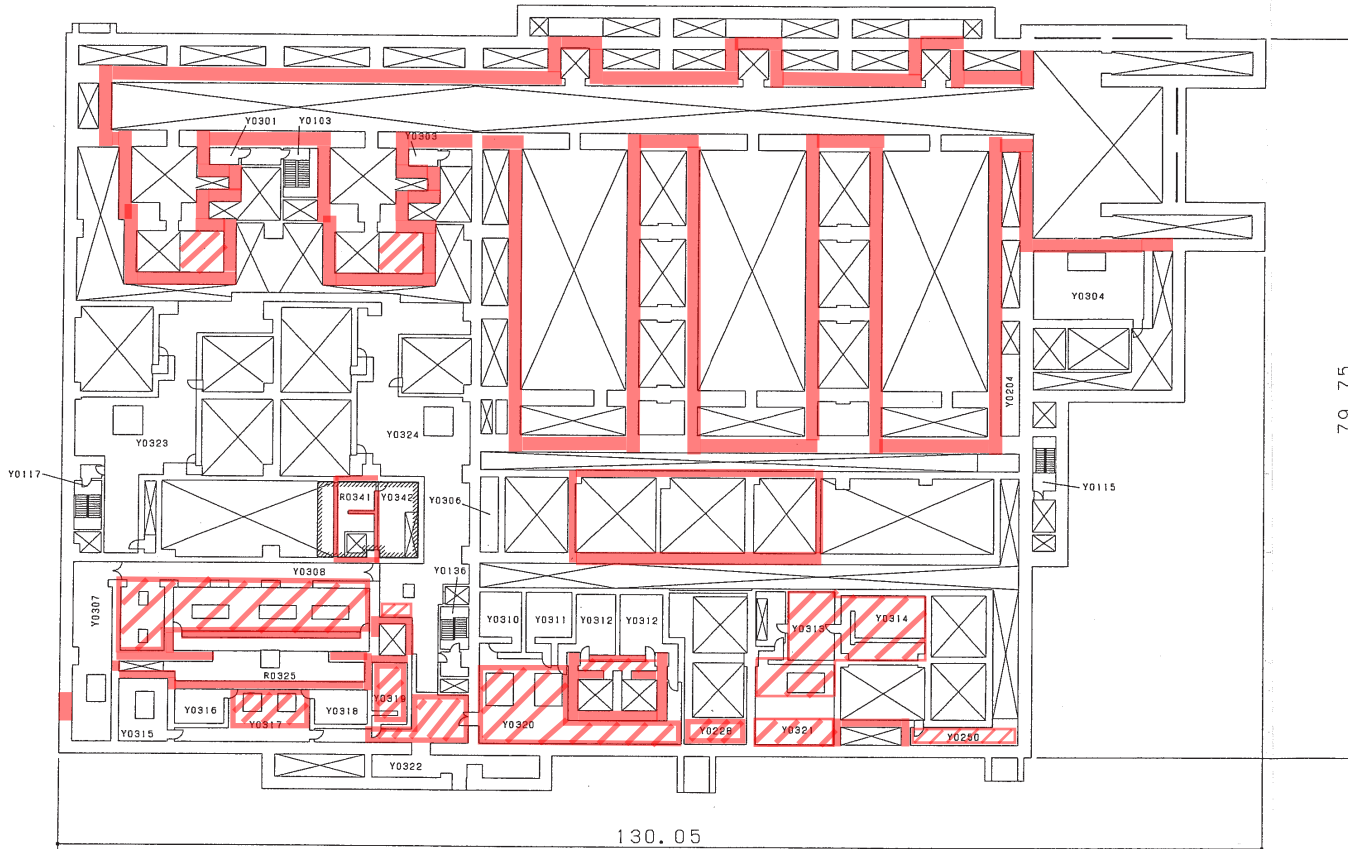


第1.2.1-2図 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋平面図(その2)

図-イ-1-2



F-34 19



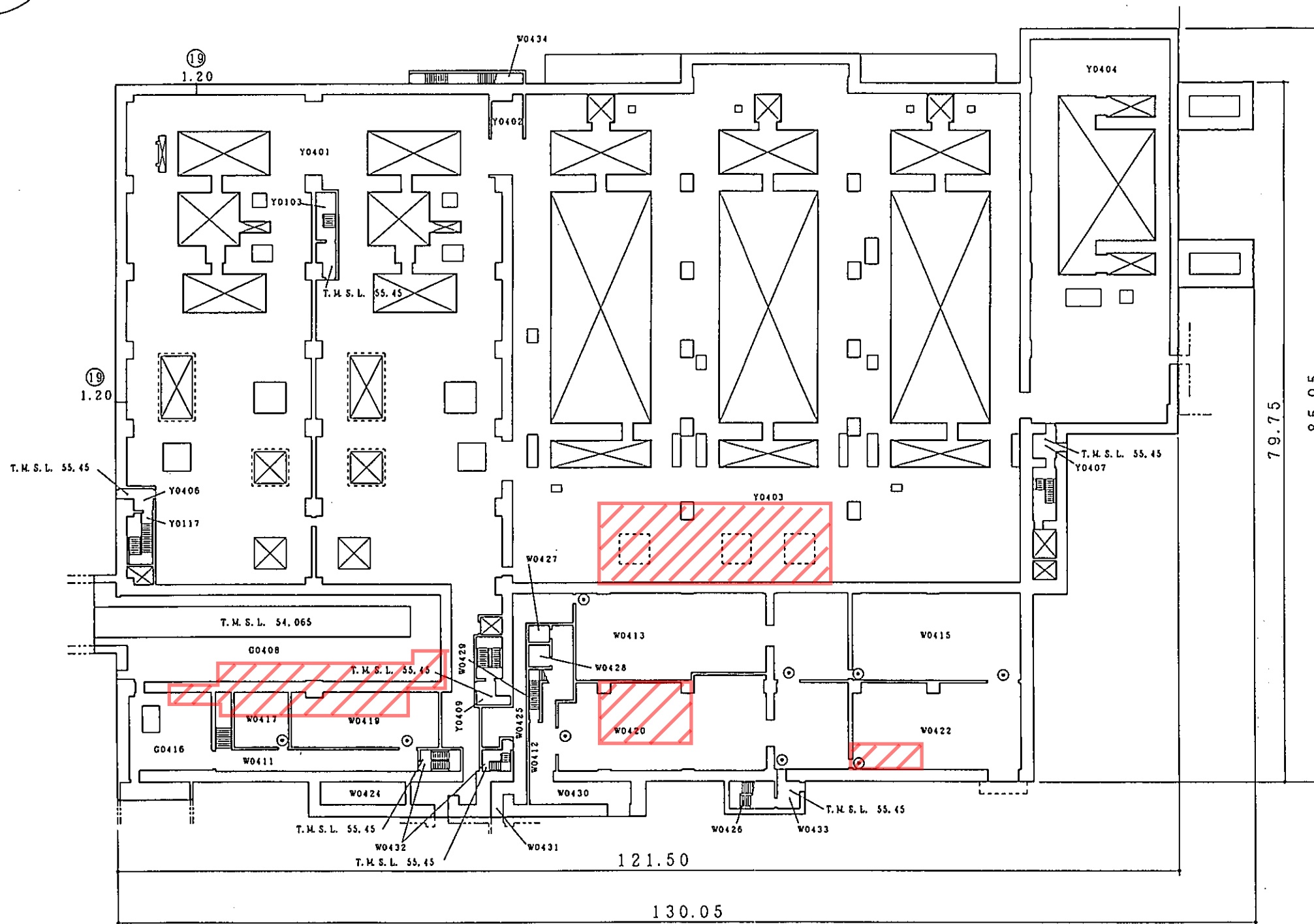
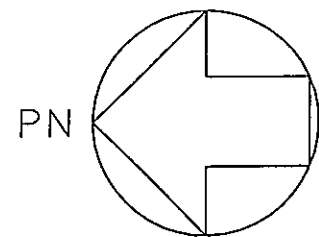
地下1階平面図 (T.M.S.L. 51.0) (単位:m)

: 申請に係る範囲



第1.2.1-3図 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋
平面図(その3)

図-I-1-3



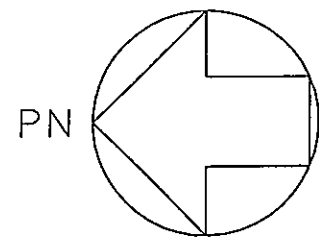
1階平面図 (T.M.S.L. 55.3) (単位:m)



第1.2.1-4図 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋
平面図(その4)

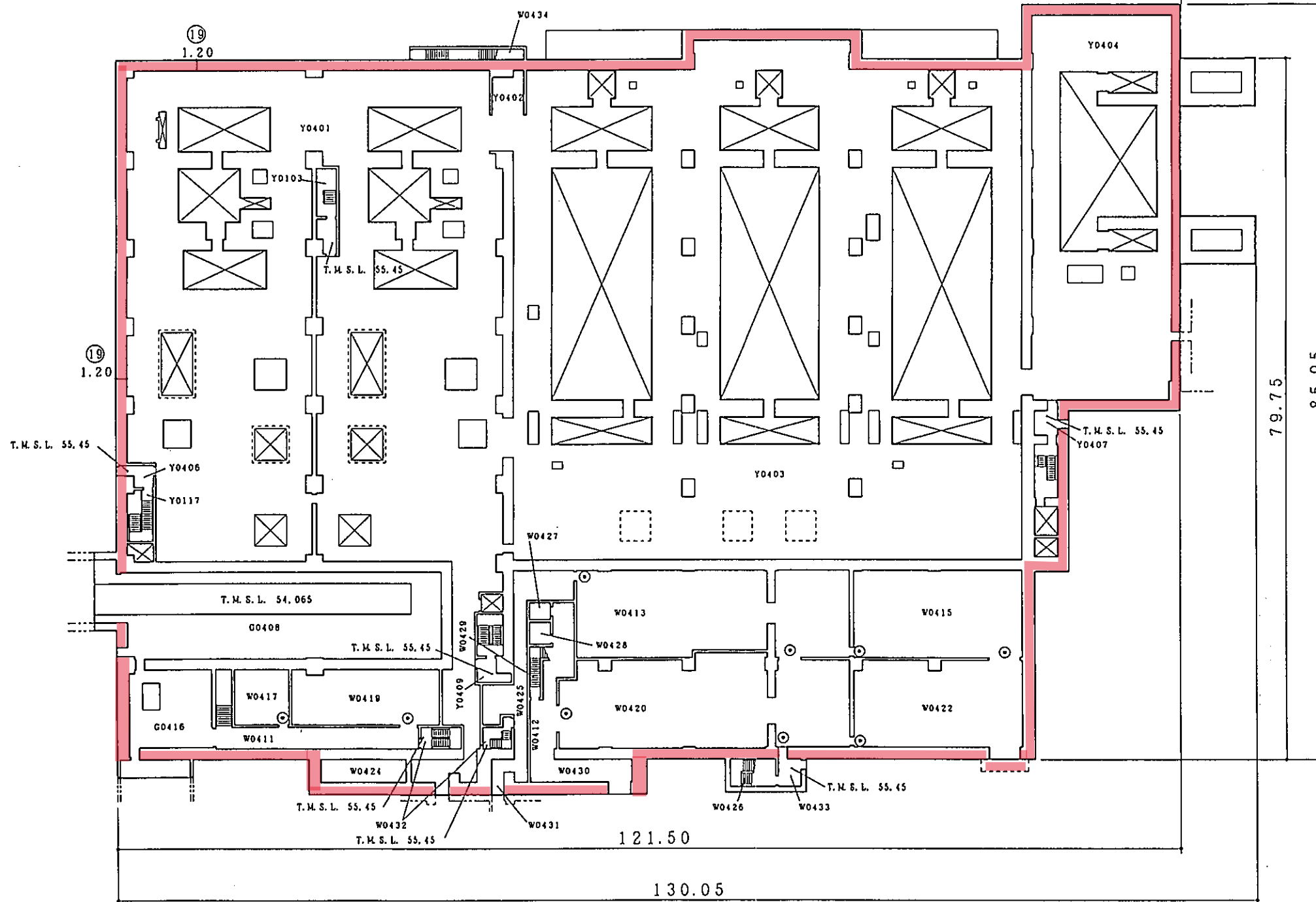
図-イ-2-4

0037



建-01-9

- [凡例]
 赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：天井
 * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等

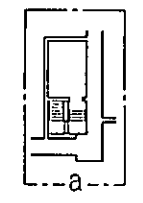
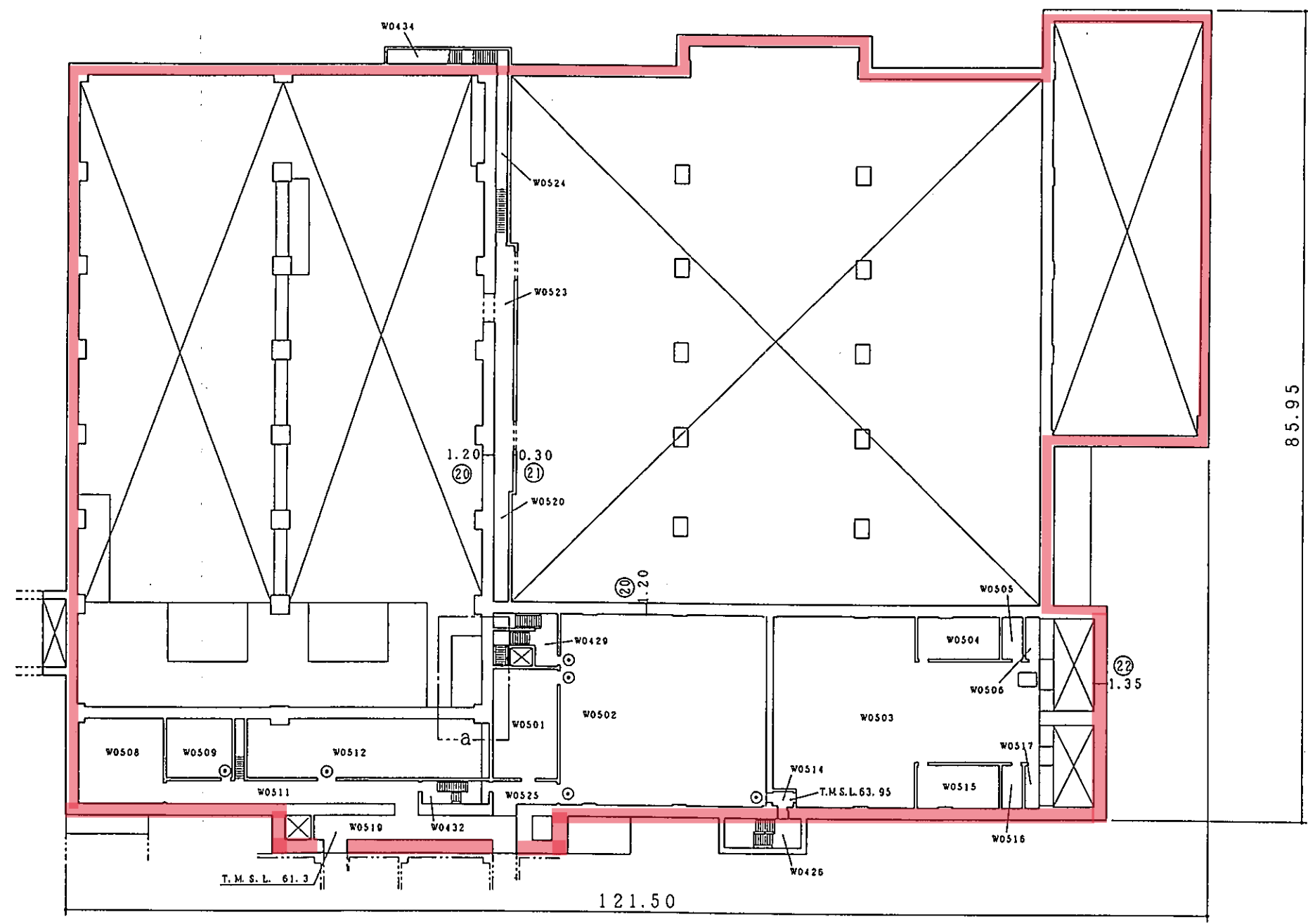
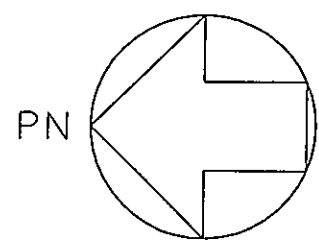


1階平面図 (T.M.S.L. 55.3) (単位:m)

第1.2.1-4図 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋
平面図 (その4)

図-イ-2-4

0037



T.M.S.L. 60.7

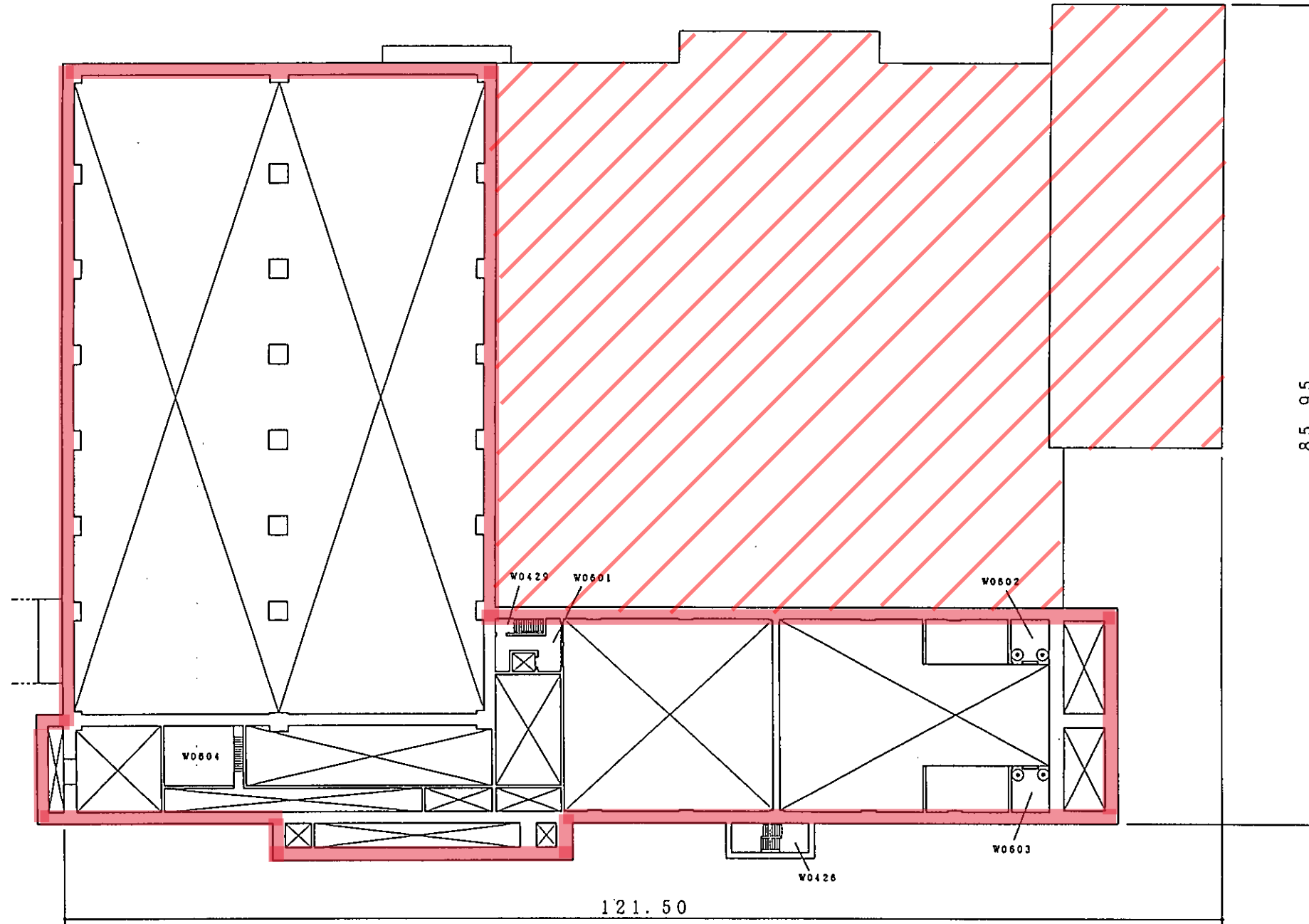
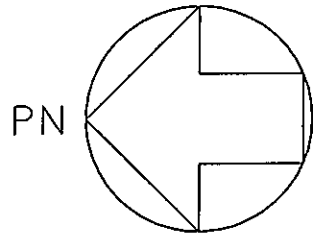
2階平面図 (T.M.S.L. 63.8) (単位:m)



第1.2.1-5図 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋
平面図 (その5)

図-イ-2-5

8303



3階平面図 (T.M.S.L. 66.3) (単位:m)



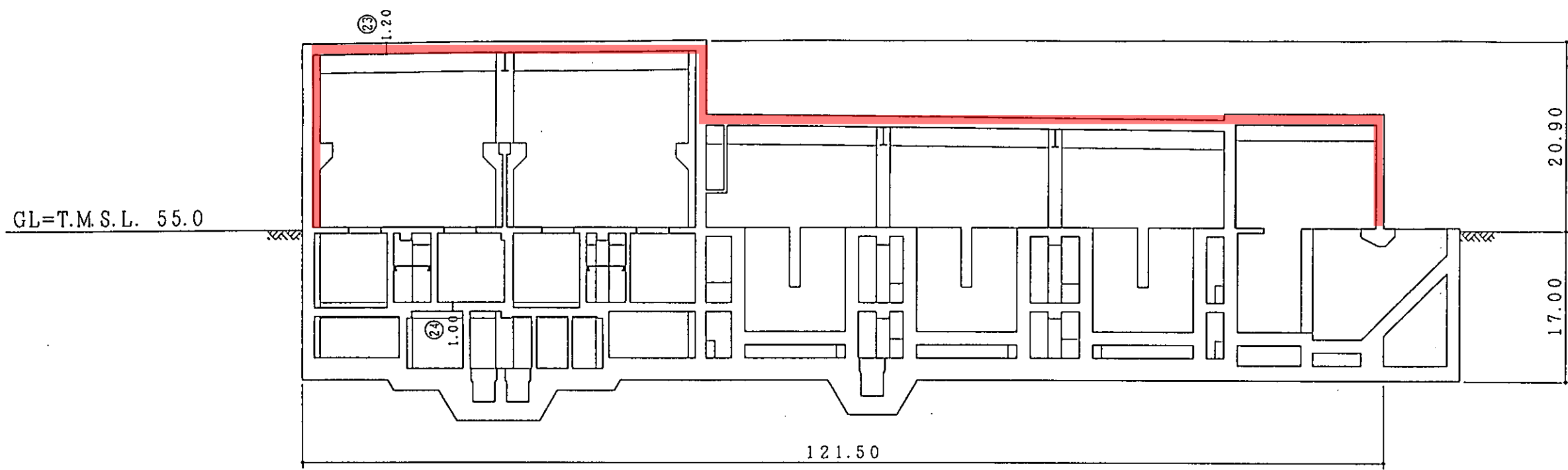
第1.2.1-6図 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋
平面図(その6)

図-イ-2-6

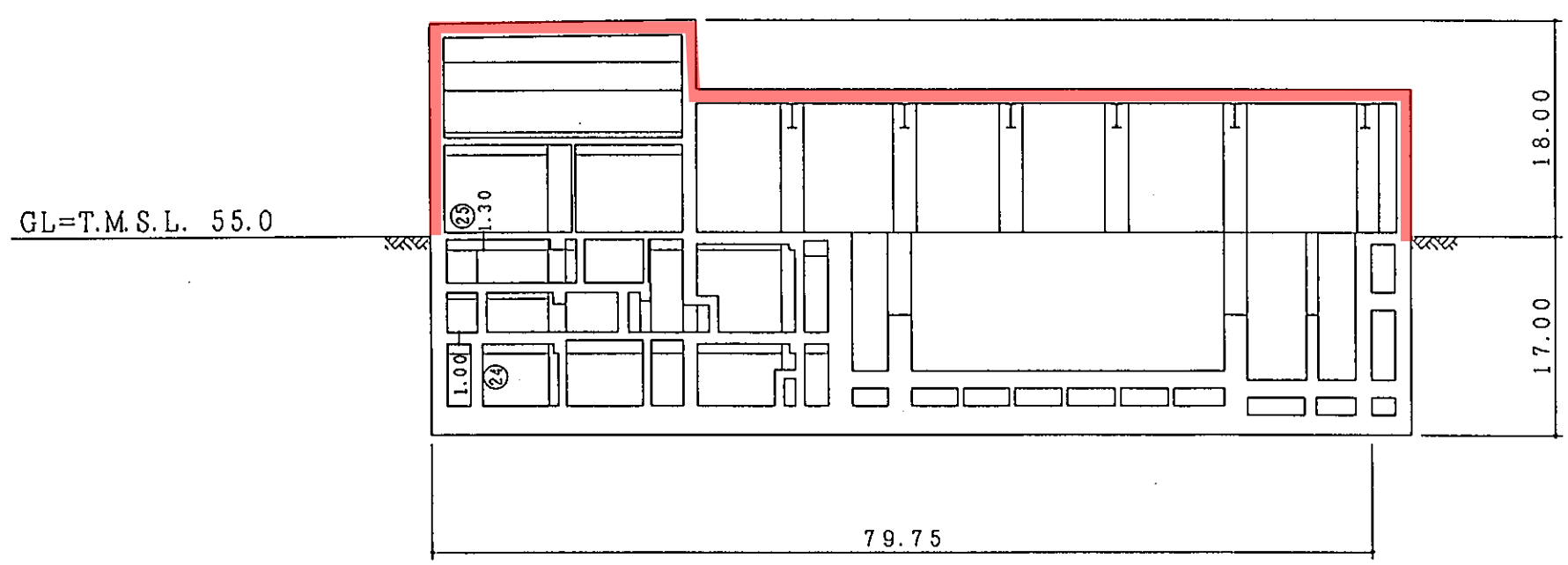
6039

建-01-9

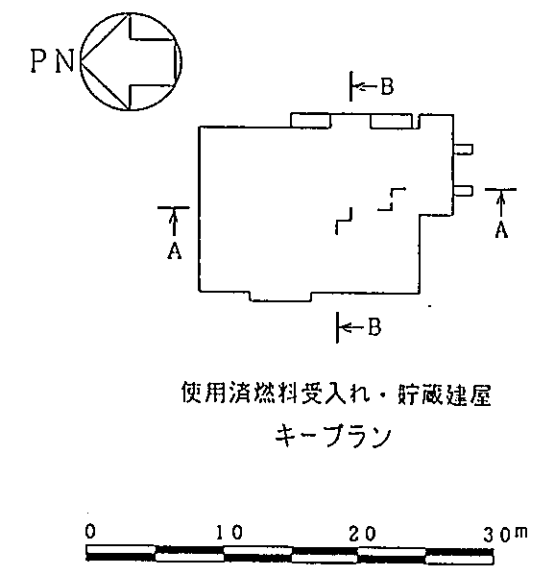
[凡例]
 赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁・天井
 * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等



A-A断面図 (単位：m)

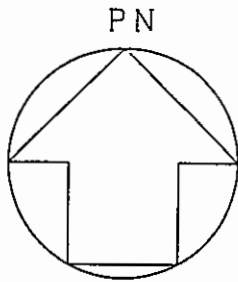


B-B断面図 (単位：m)

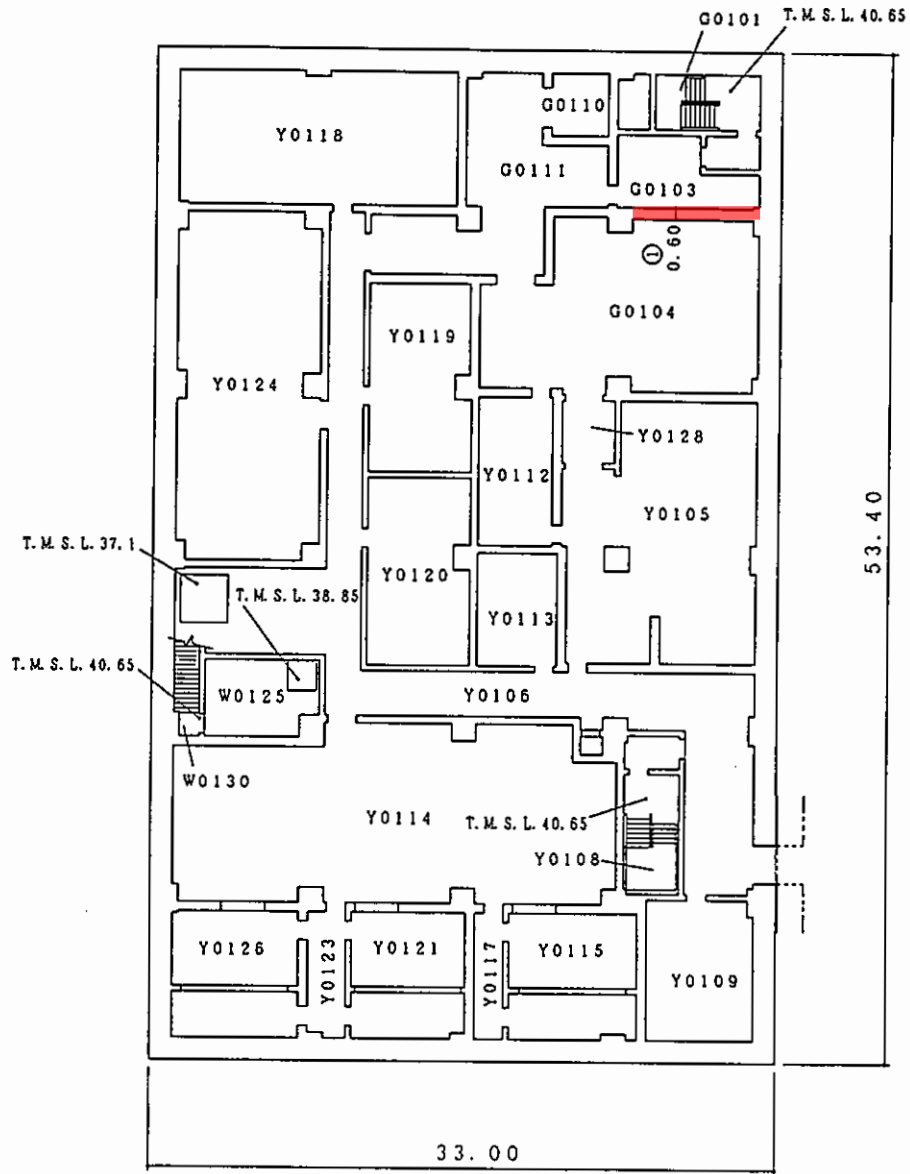


第1.2.1-7図 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 断面図

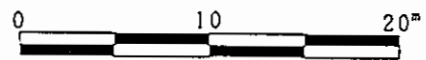
建-01-10



[凡例]
赤色：セル遮蔽
実線部：壁



地下3階平面図 (T.M.S.L. 40.5) (単位:m)



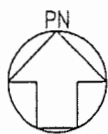
第1.3.1-1図 使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋
平面図 (その1)

注1：破線部は第1回申請範囲外である。
注2：一点鎖線は地下通路を示す。
注3：二点鎖線は隣接する建物を示す。
注4：隣接する建物との接続部は0.10mの間隔を設ける。

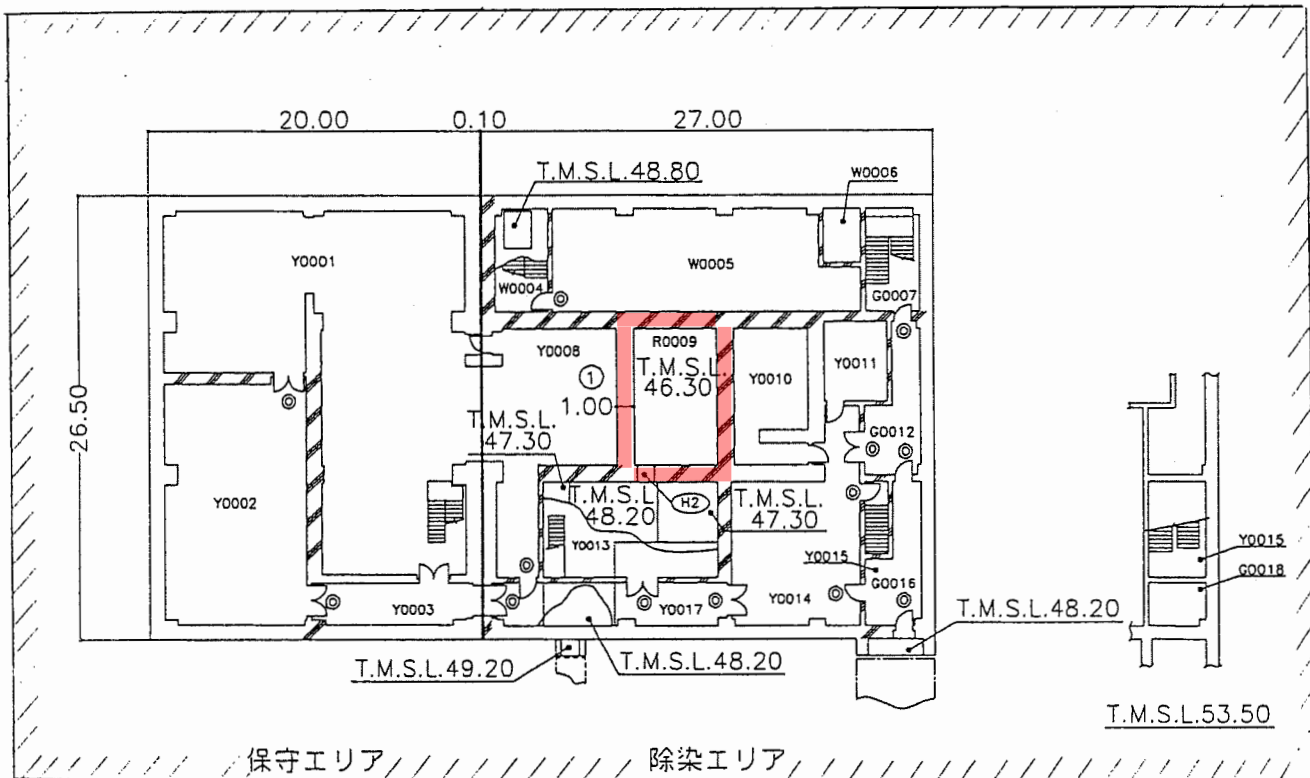
図-イ-3-1

0050

建-01-8



[凡例]
 赤色：セル遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：床
 * 壁及び床に付属する遮蔽扉等



地下1階平面図 (T.M.S.L. 50.8) (単位:m)

注1：今回申請は保護エリア、除染エリア及び空使用済燃料輸送容器保管庫の一部である。
 注2：○付番号のWはしゃへい窓、Dはしゃへい扉、Hはしゃへいハッチの部位を示す。
 注3：◎は、建築基準法に基づく防火区画の開口部の防火扉を示す。
 注4：// は防火区画を示す。
 注5：隣接する建物との接続部は0.10mの間隔を設ける。

- : 今回申請に係わる範囲
- : 既認可に係わる範囲のうち今回申請範囲に係わる変更部分
- : 既認可に係わる建物
- : 隣接する建物
- : 地下通路



第1.1.1-1図 使用済燃料輸送容器管理建屋
 平面図(その1)

図-イ-1-1

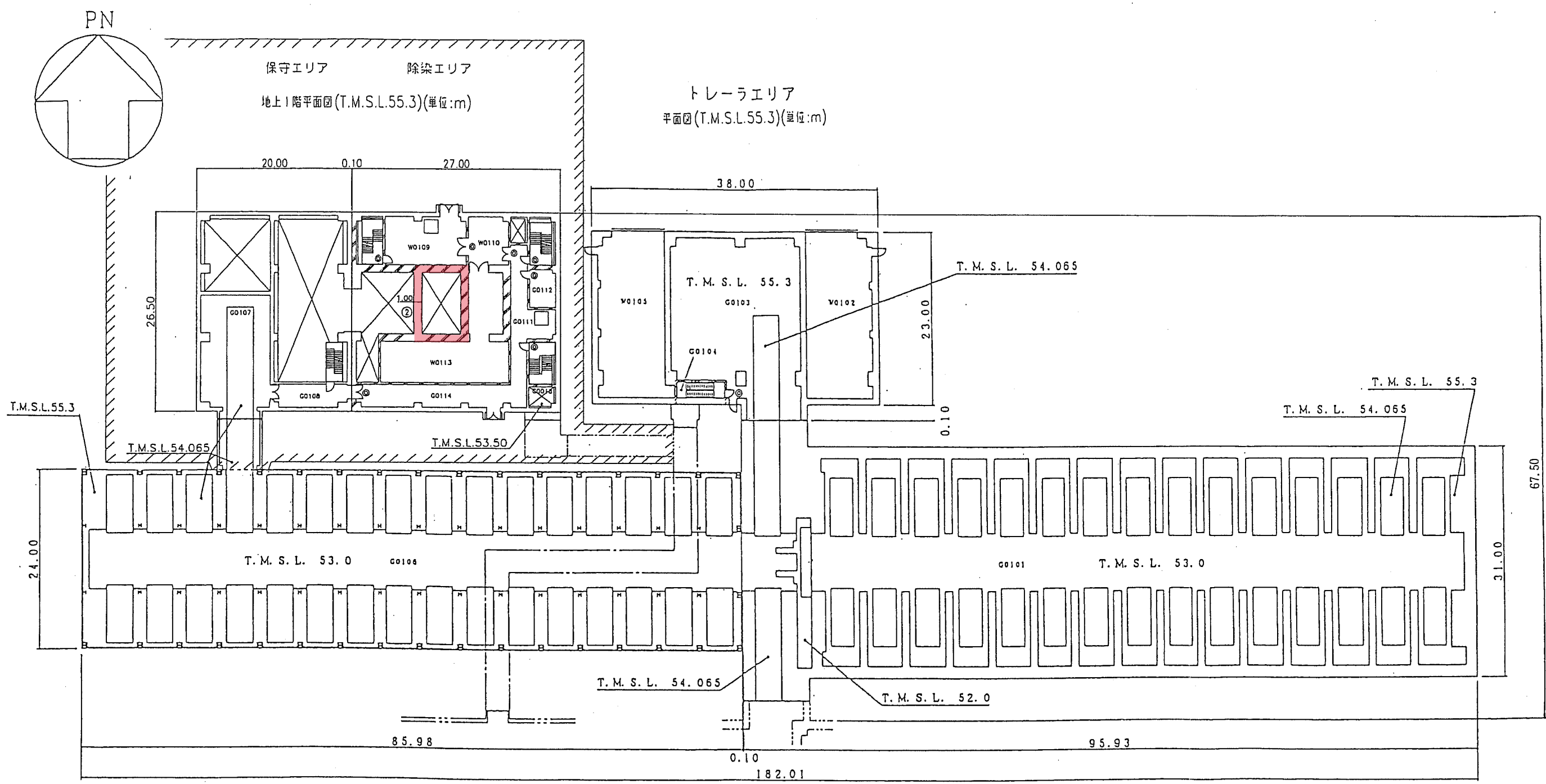
E K O E

SC

0023

f3 KO.e L ct

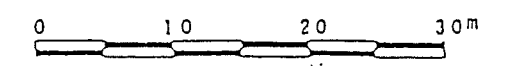
0024



空使用済燃料輸送容器保管庫
 平面図 (T. M. S. L. 53.0) (単位:m)

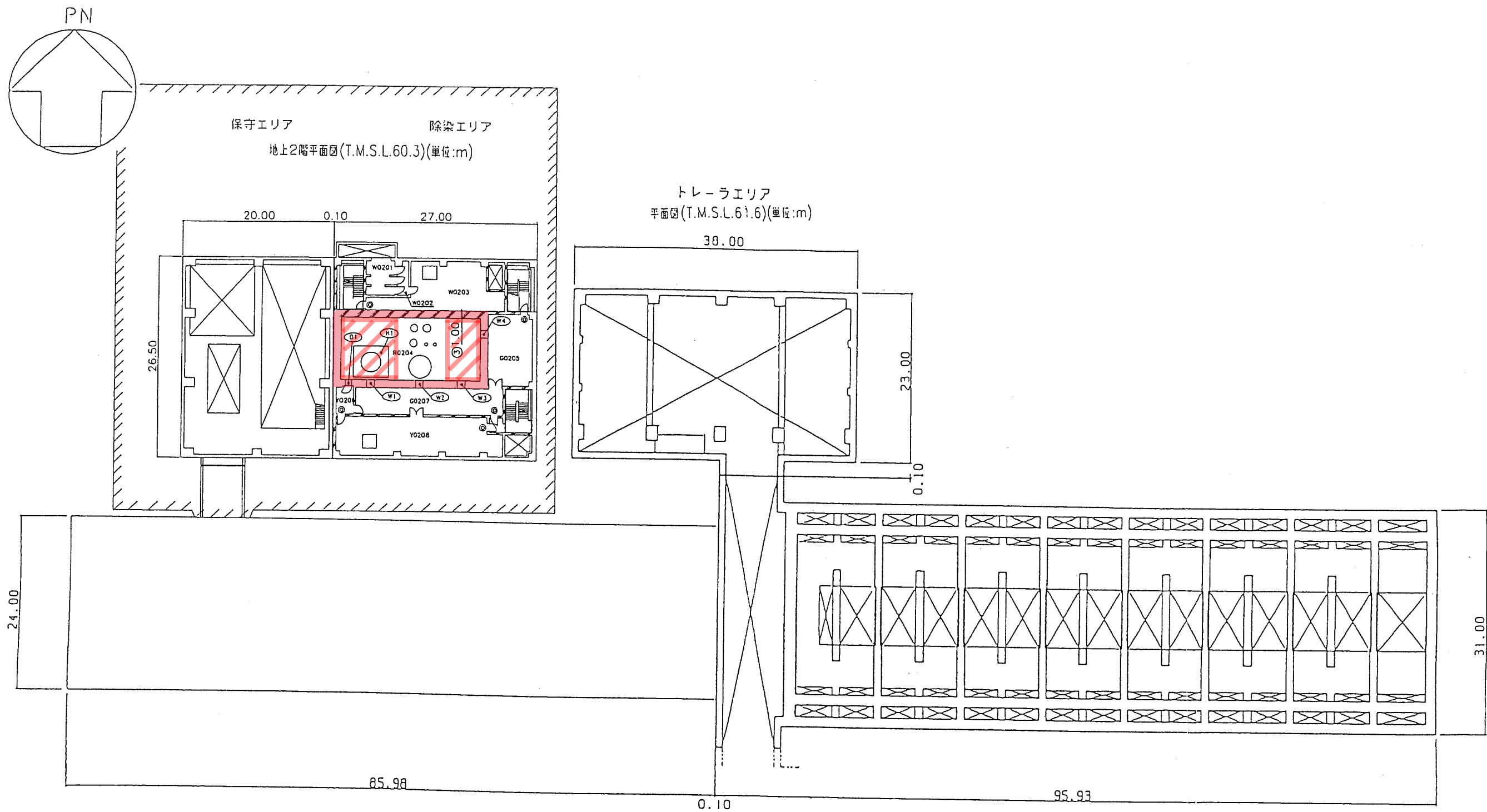
使用済燃料収納使用済燃料輸送容器保管庫
 平面図 (T. M. S. L. 53.0) (単位:m)

- : 今回申請に係わる範囲
- : 既認可に係わる範囲のうち今回申請範囲に係わる変更部分
- : 既認可に係わる建物
- : 隣接する建物
- : 地下通路



第1.1.1-2図 使用済燃料輸送容器管理建屋
 平面図(その2)

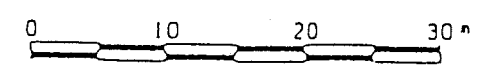
06 f3 KO C



空使用済燃料輸送容器保管庫
 平面図 (T.M.S.L. 61.0) (単位:m)

使用済燃料収納使用済燃料輸送容器保管庫
 平面図 (T.M.S.L. 61.6) (単位:m)

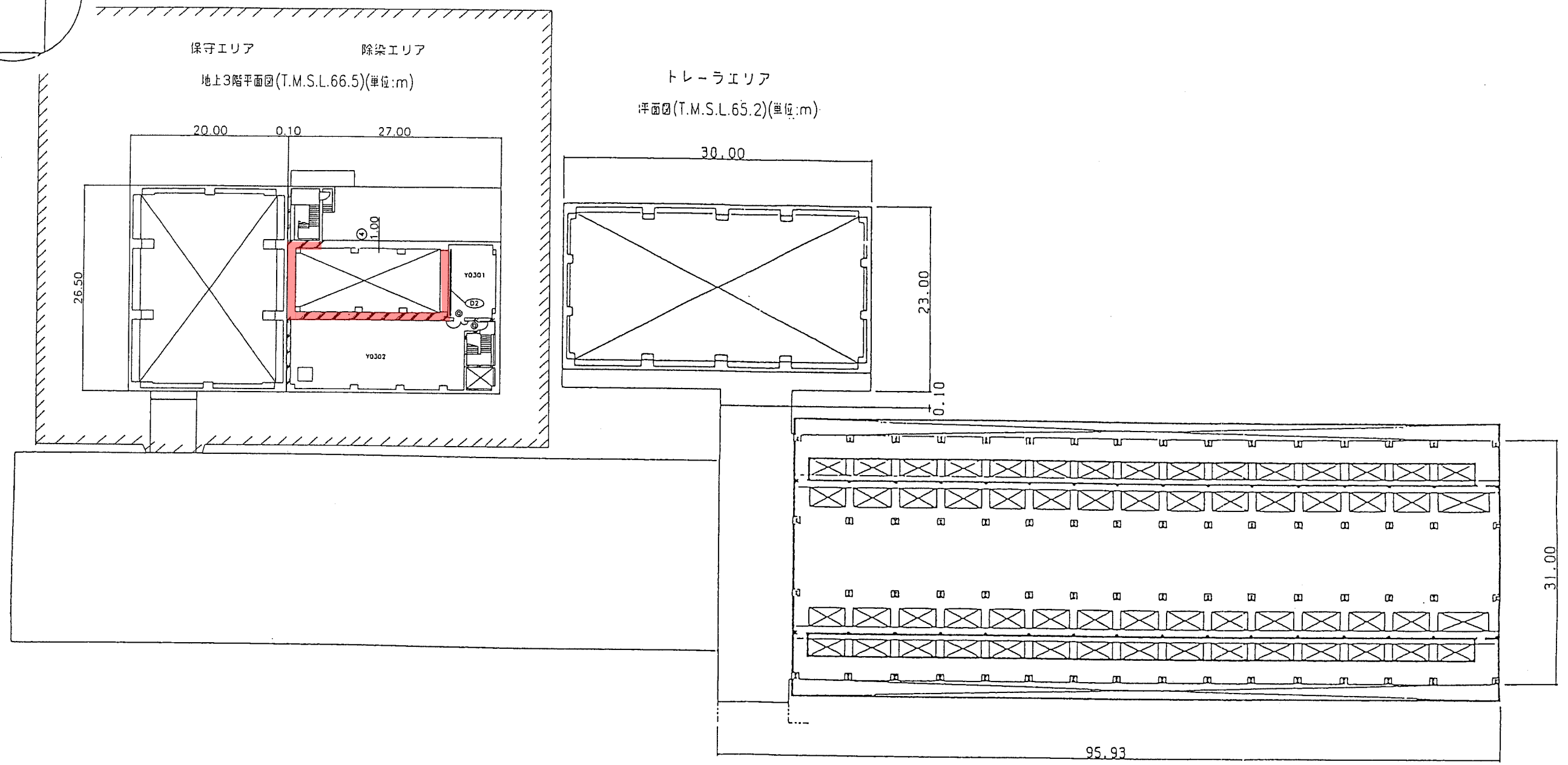
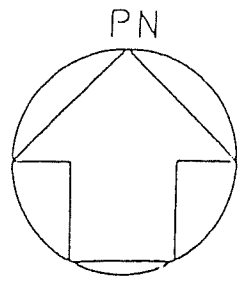
- : 今回申請に係わる範囲
- : 既認可に係わる建物
- : 隣接する建物



第1.1.1-3図 使用済燃料輸送容器管理建屋
 平面図(その3)

図-イ-1-3

0025



空使用消燃料輸送容器保管庫

使用消燃料収納使用消燃料輸送容器保管庫
 平面図 (T . M . S . L . 6 5 . 2) (単 位 : m)

- : 今回申請に係わる範囲
- : 既認可に係わる建物
- : 隣接する建物



第 1.1.1-4 図 使用消燃料輸送容器管理建屋
 平面図 (その 4)

図 - イ - 1 - 4

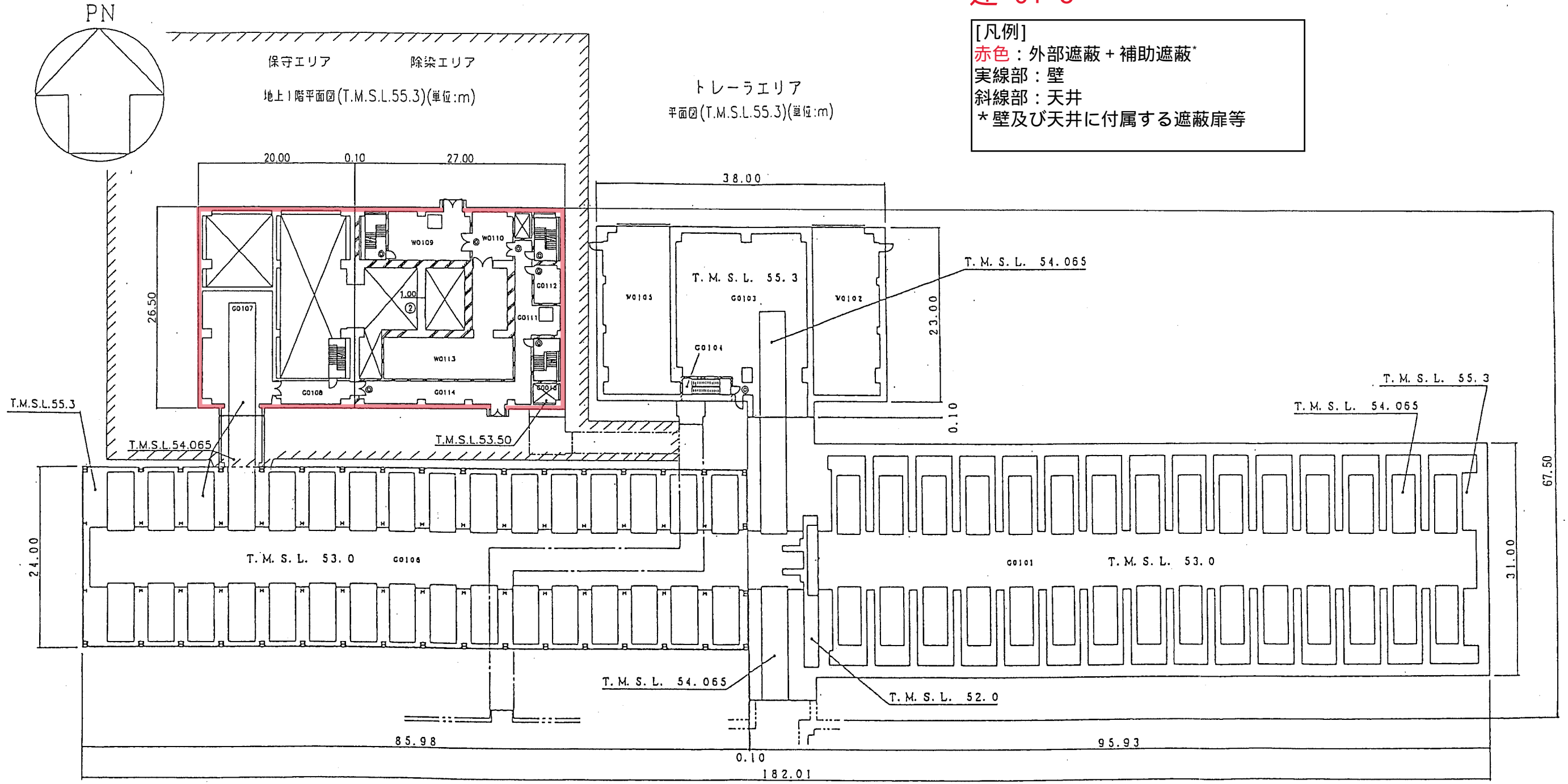
f3 KO C

1/c

0026

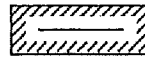
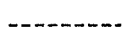
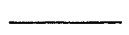
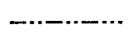
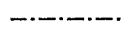
建-01-8

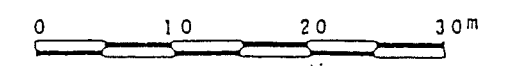
[凡例]
 赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：天井
 * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等



空使用済燃料輸送容器保管庫
 平面図 (T. M. S. L. 53.0) (単位:m)

使用済燃料収納使用済燃料輸送容器保管庫
 平面図 (T. M. S. L. 53.0) (単位:m)

-  : 今回申請に係わる範囲
-  : 既認可に係わる範囲のうち今回申請範囲に係わる変更部分
-  : 既認可に係わる建物
-  : 隣接する建物
-  : 地下通路

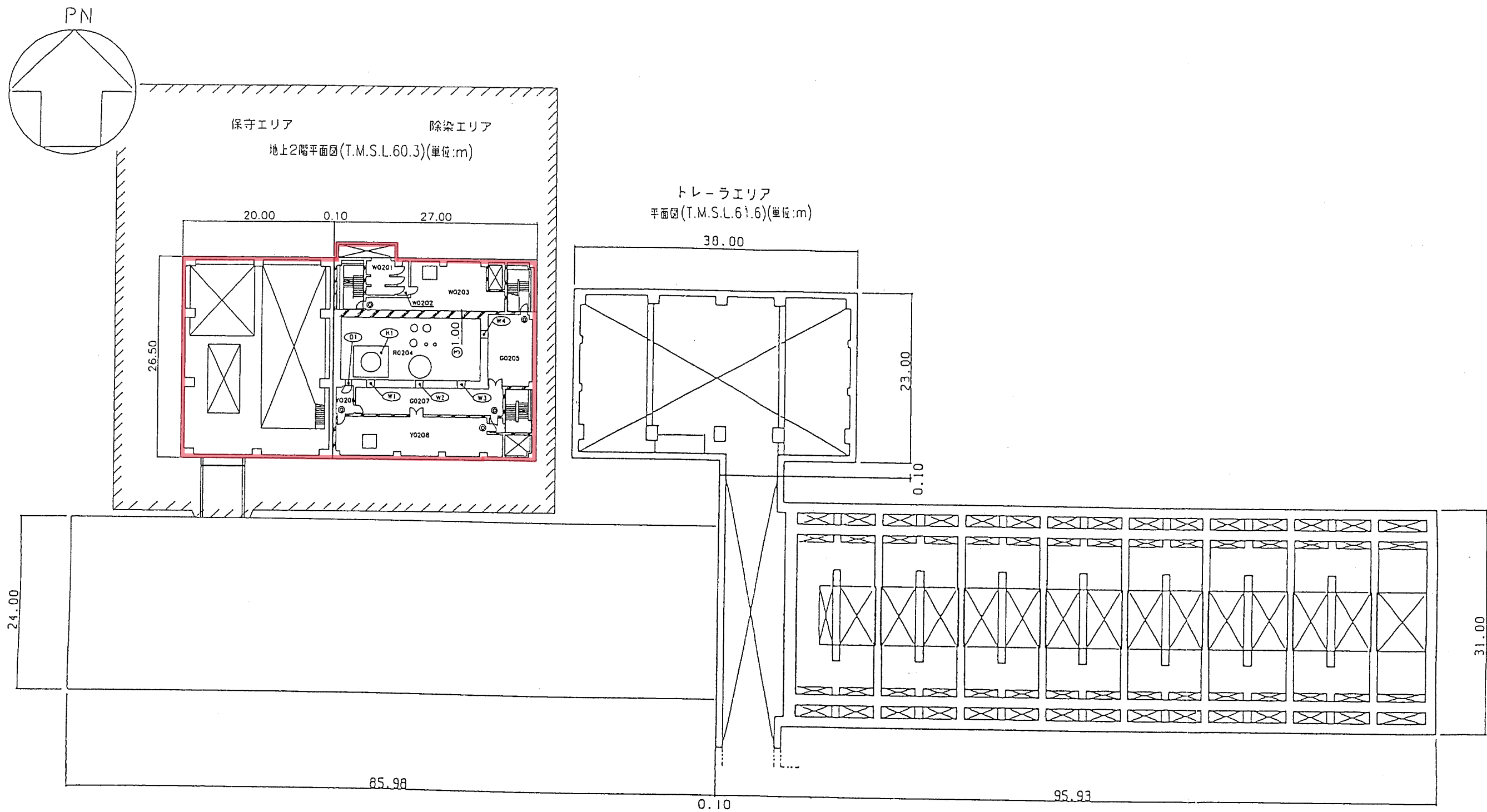


第1.1.1-2図 使用済燃料輸送容器管理建屋
 平面図(その2)

f3 KO.e L ct

0024

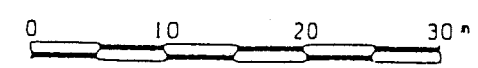
06 f3 KO C



空使用済燃料...保管庫
 平面図 (T.M.S.L. 61.0) (単位:m)

使用済燃料...保管庫
 平面図 (T.M.S.L. 61.6) (単位:m)

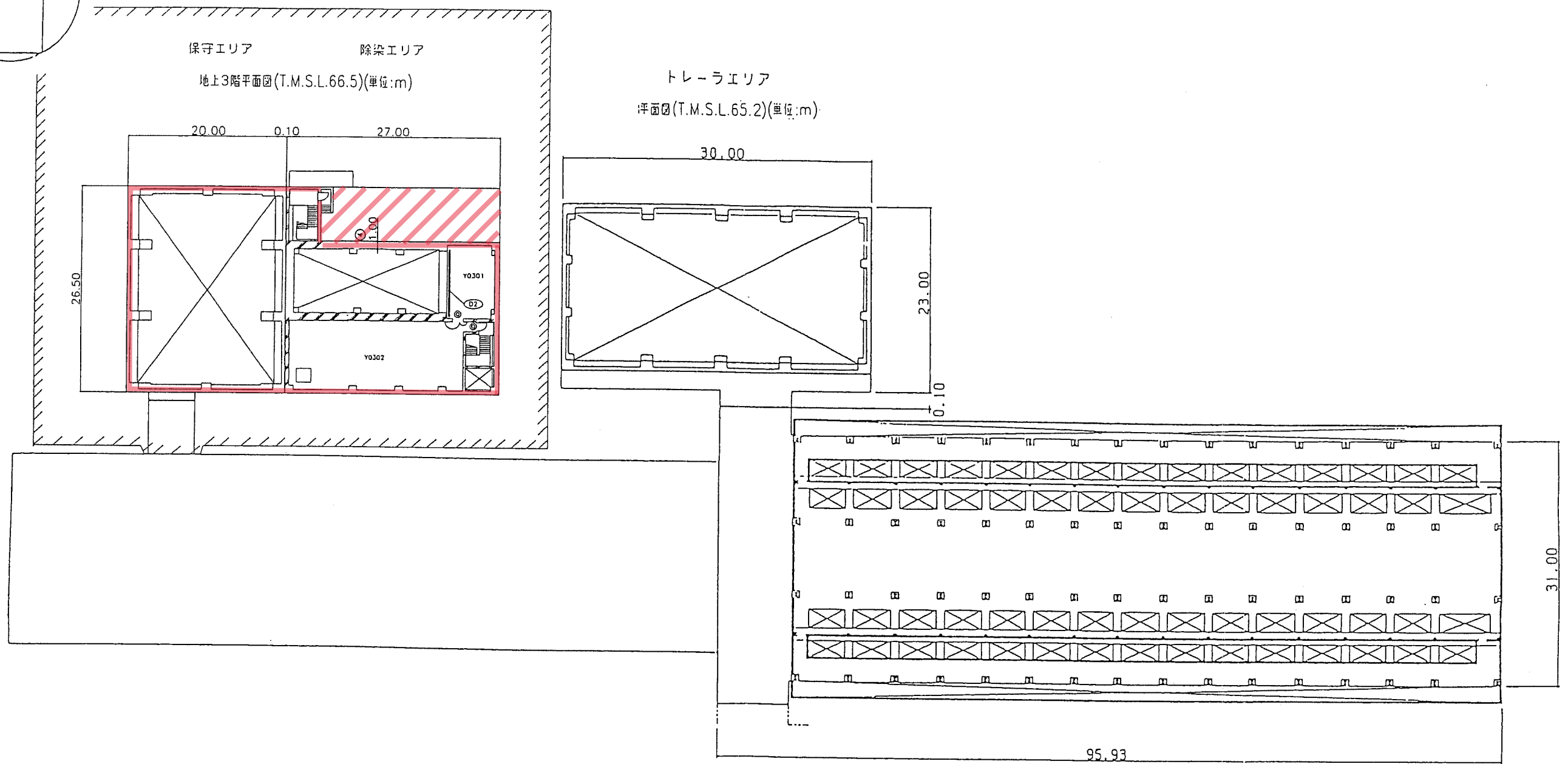
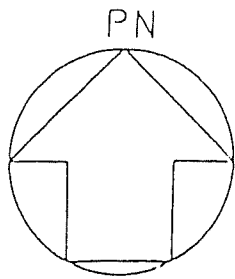
- : 今回申請に係わる範囲
- : 既認可に係わる建物
- : 隣接する建物



第1.1.1-3図 使用済燃料...管理建屋
 平面図(その3)

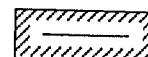
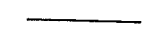
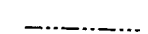
図-イ-1-3

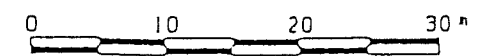
0025



空使用消燃料輸送容器保管庫

使用消燃料収納使用消燃料輸送容器保管庫
平面図 (T . M . S . L . 6 5 . 2) (単位 : m)

-  : 今回申請に係わる範囲
-  : 既認可に係わる建物
-  : 隣接する建物



第 1.1.1-4 図 使用消燃料輸送容器管理建屋
平面図 (その 4)

図 - イ - 1 - 4

f3 KO C

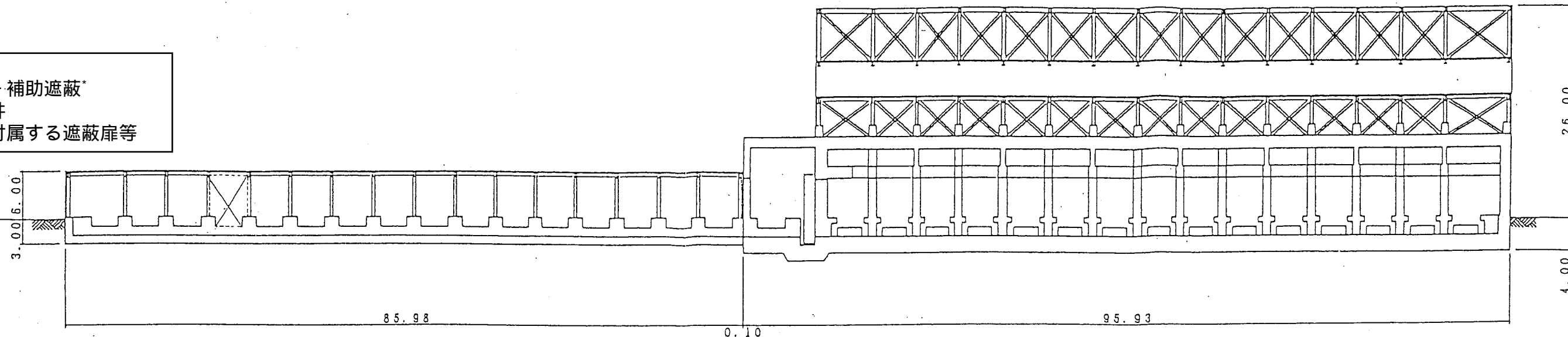
1/c

0026

建-01-8

[凡例]
赤色：外部遮蔽+補助遮蔽
実線部：壁・天井
* 壁及び天井に付属する遮蔽扉等

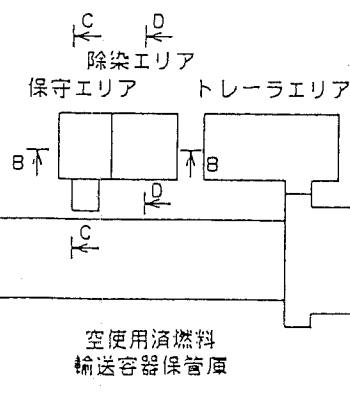
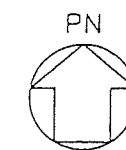
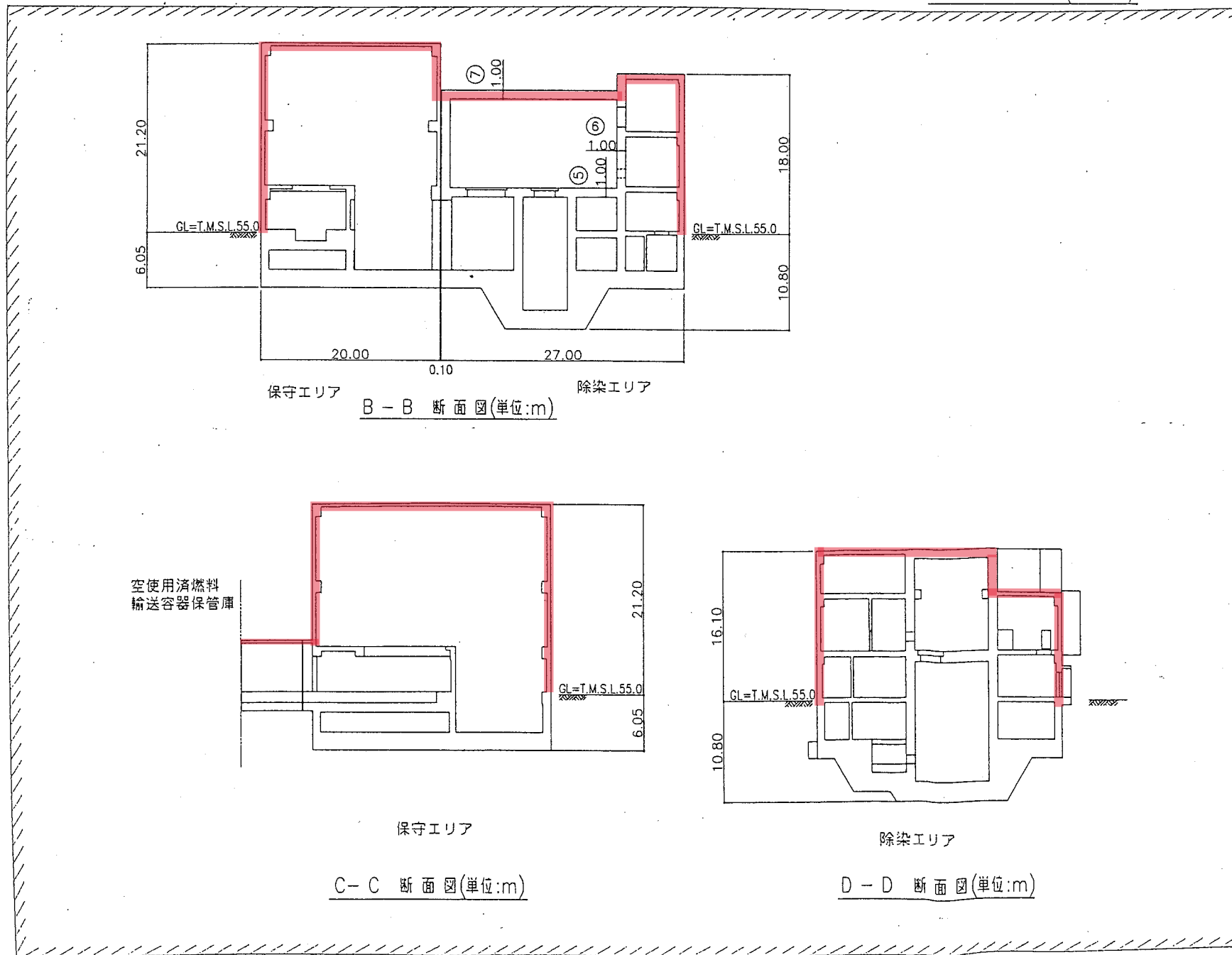
GL=
T.M.S.L. 55.0



空使用済燃料輸送容器保管庫

使用済燃料収納使用済輸送容器保管庫

A-A 断面図(単位:m)

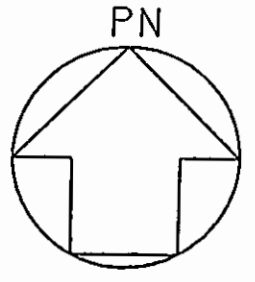


ケーブルラン

- : 今回申請に係わる範囲
- : 既認可に係わる範囲のうち今回申請範囲に係わる変更部分
- : 既認可に係わる建物



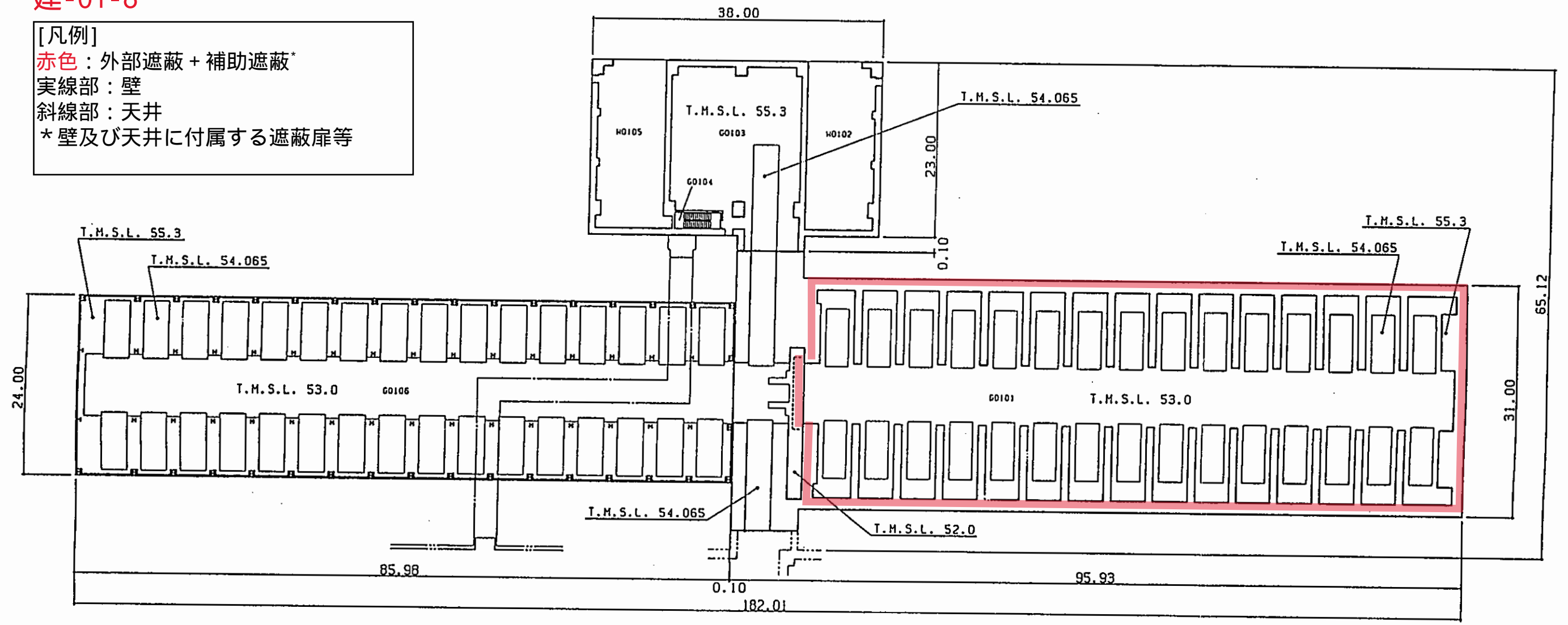
第1.1.1-5図 使用済燃料輸送容器管理建屋
断面図



トレーラエリア
平面図 (T.M.S.L. 55.3) (単位:m)

建-01-8

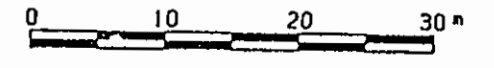
[凡例]
赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
実線部：壁
斜線部：天井
* 壁及び天井に付属する遮蔽扉等



空使用済燃料輸送容器保管庫
平面図 (T.M.S.L. 53.0) (単位:m)

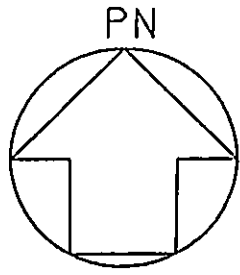
使用済燃料収納使用済燃料輸送容器保管庫
平面図 (T.M.S.L. 53.0) (単位:m)

注1：破線部は第1回申請範囲外である。
注2：一点鎖線は建物基礎下に設置する地下通路を示す。
注3：二点鎖線は隣接する建物を示す。
注4：隣接する建物との接続部は0.10mの間隔を設ける。

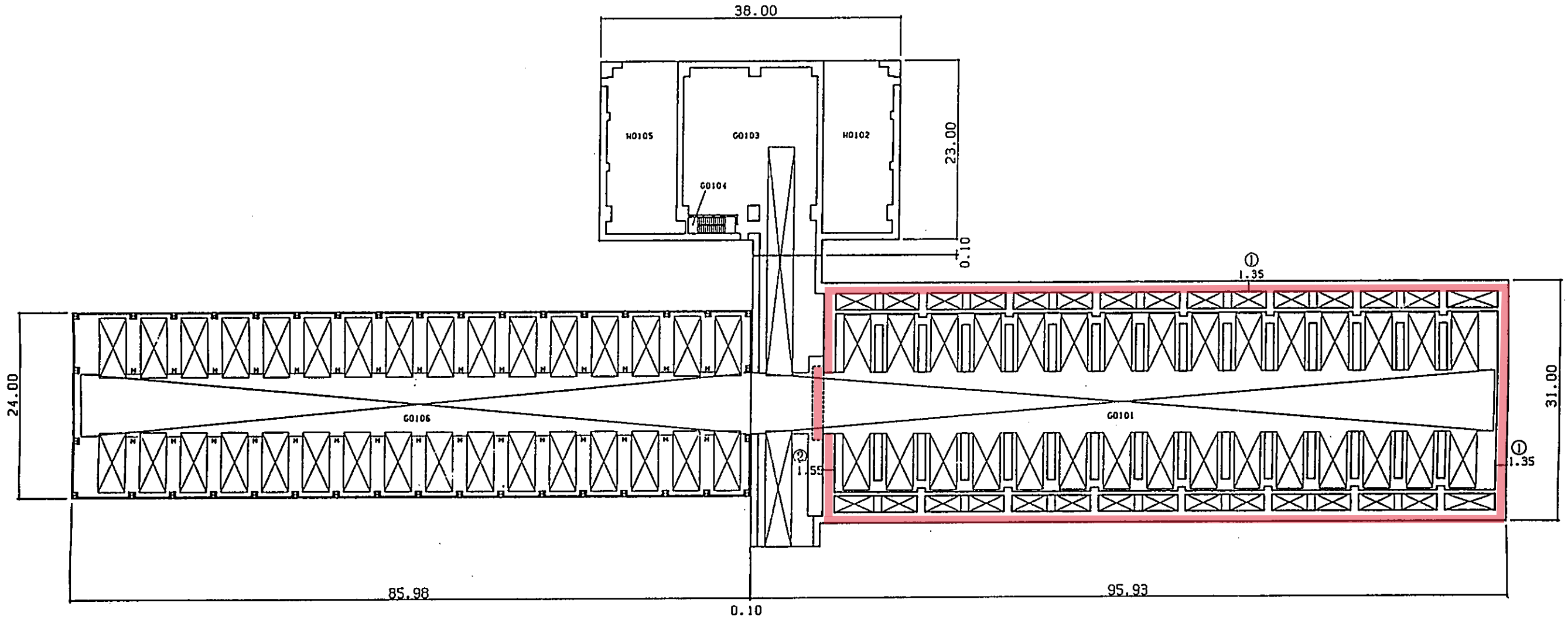


第1.1.1-1 使用済燃料輸送容器管理建屋
平面図(その1)

図-イ-1-1



トレーラエリア
平面図 (T.M.S.L. 56.0) (単位:m)



空使用済燃料輸送容器保管庫
平面図 (T.M.S.L. 55.3) (単位:m)

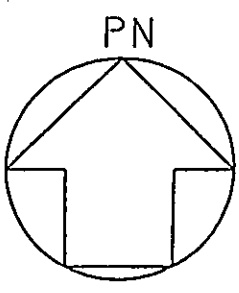
使用済燃料収納使用済燃料輸送容器保管庫
平面図 (T.M.S.L. 55.3) (単位:m)



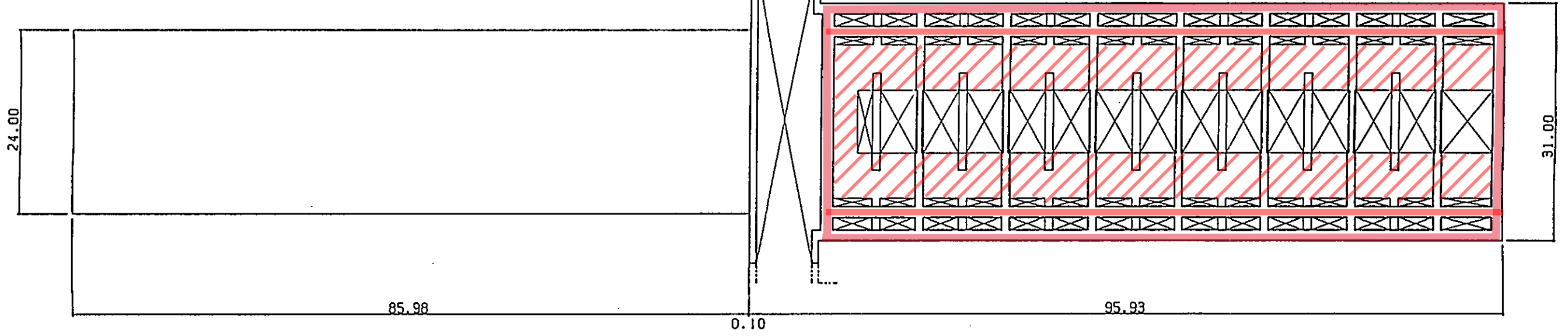
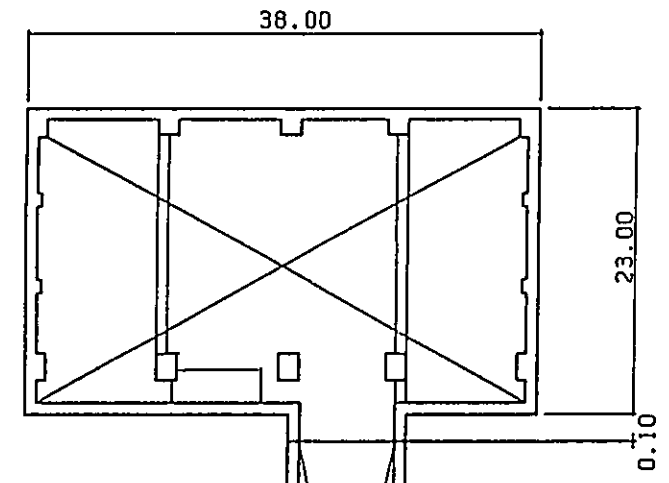
第1.1.1-2図 使用済燃料輸送容器管理建屋
平面図(その2)

図-1-1-2

0017 追



トレーラエリア
平面図 (T.M.S.L. 61.6) (単位:m)



空使用消燃料輸送容器保管庫
平面図 (T.M.S.L. 61.0) (単位:m)

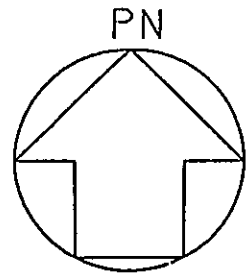
使用消燃料収納使用消燃料輸送容器保管庫
平面図 (T.M.S.L. 61.6) (単位:m)



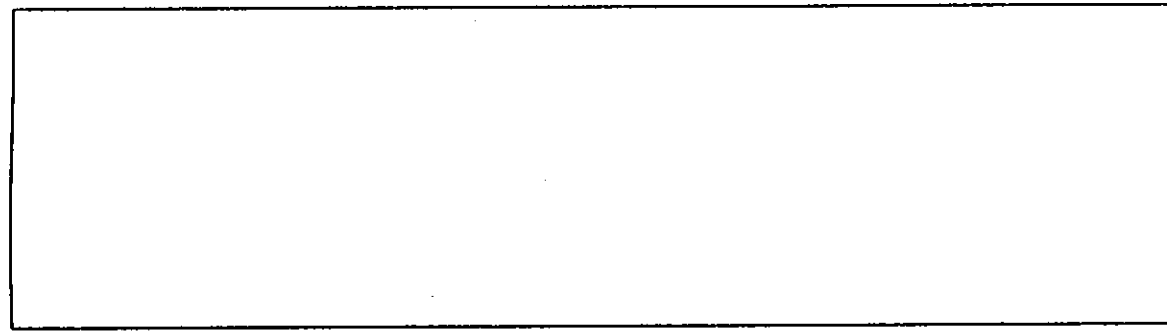
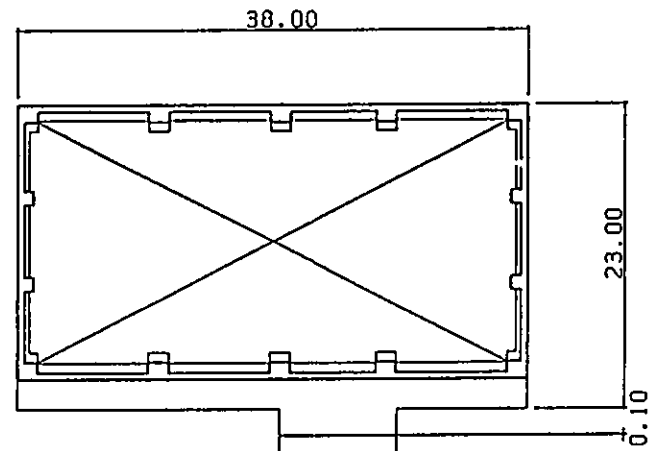
第1.1.1-3図 使用消燃料輸送容器管理建屋
平面図(その3)

図-1-1-3

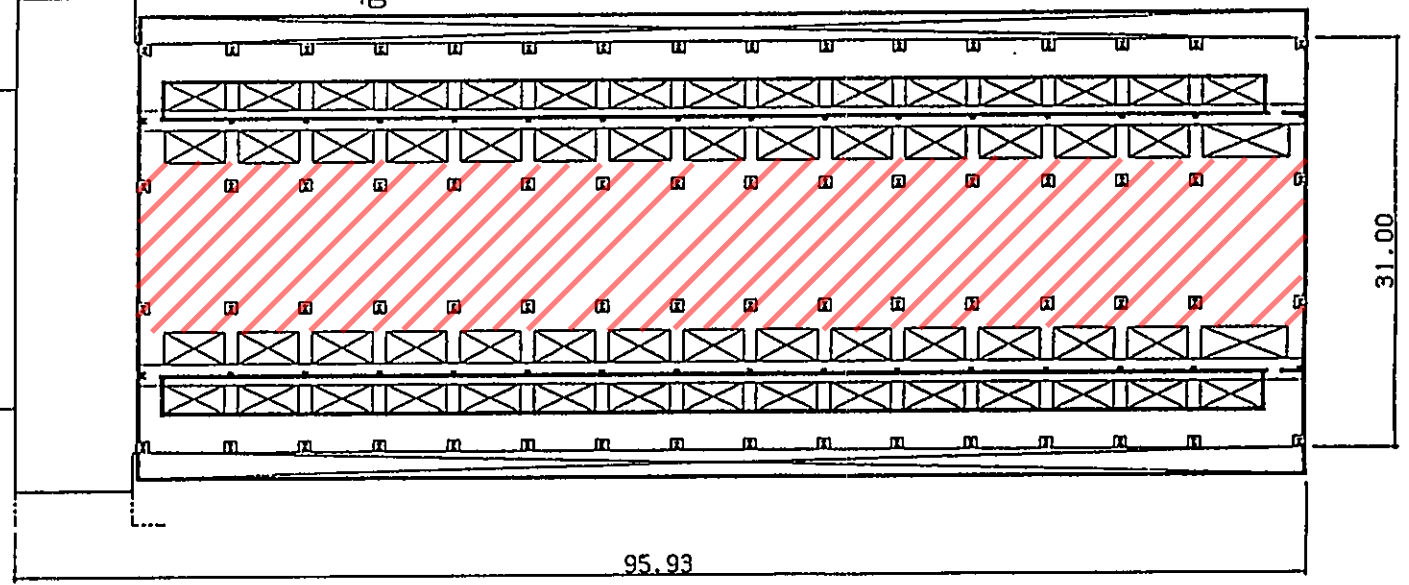
0018



トレーラエリア
平面図 (T.M.S.L. 65.2) (単位:m)



空使用済燃料輸送容器保管庫



使用済燃料収納使用済燃料輸送容器保管庫
平面図 (T.M.S.L. 65.2) (単位:m)



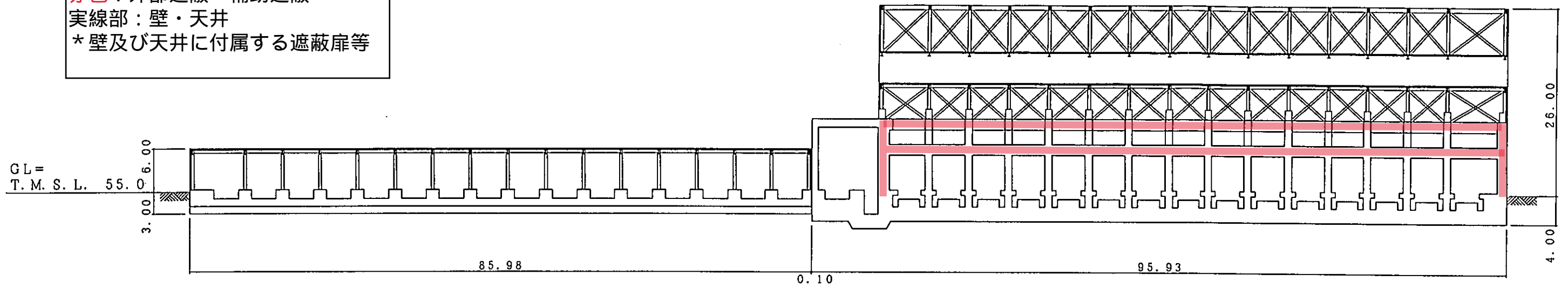
第1.1.1-4 使用済燃料輸送容器管理建屋
平面図(その4)

図-1-1-4

0019

建-01-8

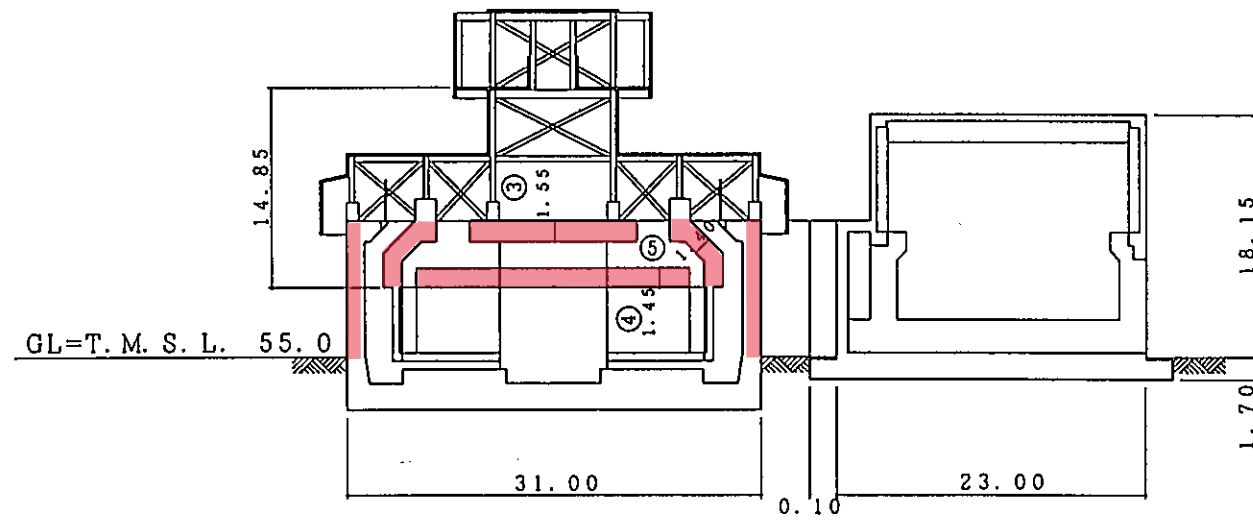
[凡例]
 赤色：外部遮蔽 + 補助遮蔽*
 実線部：壁・天井
 * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等



空使用済燃料輸送容器保管庫

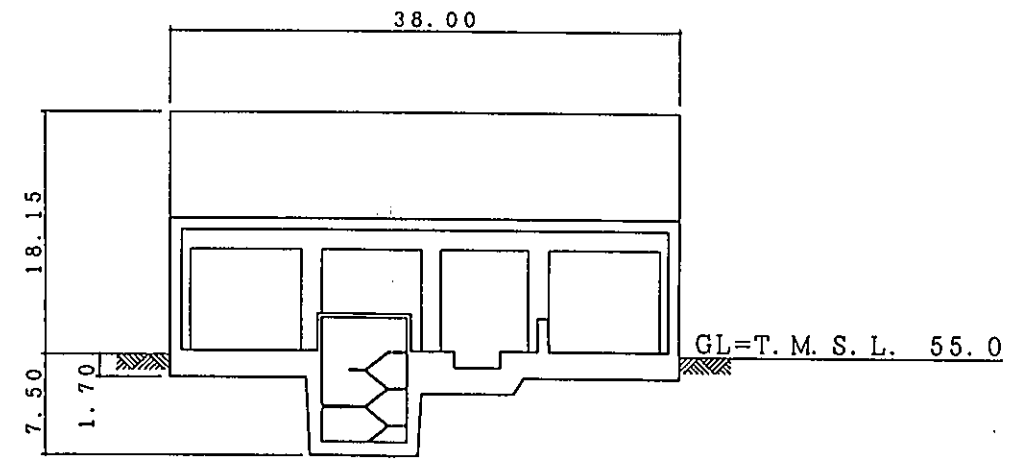
使用済燃料収納使用済燃料輸送容器保管庫

A-A 断面図 (単位:m)



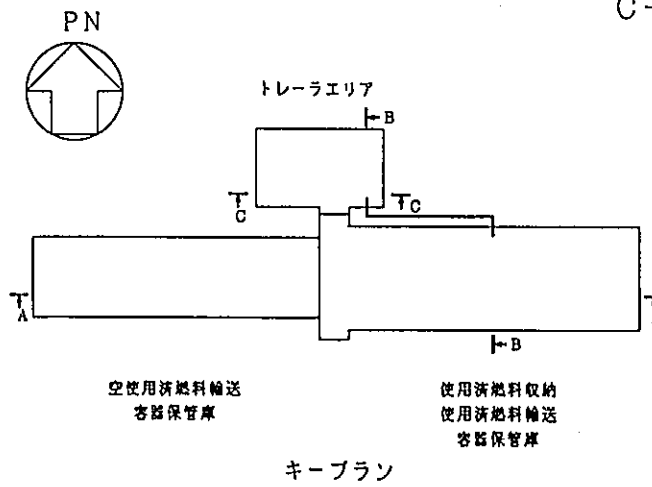
使用済燃料収納使用済燃料輸送容器保管庫 トレーラエリア

B-B 断面図 (単位:m)



トレーラエリア

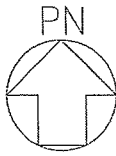
C-C 断面図 (単位:m)



第1.1.1-5図 使用済燃料輸送容器管理建屋
断面図

図-イ-1-5

注：使用済燃料収納使用済燃料輸送容器保管庫は、
 使用済燃料輸送容器の自然空冷を考慮し空気
 の流路を有する。



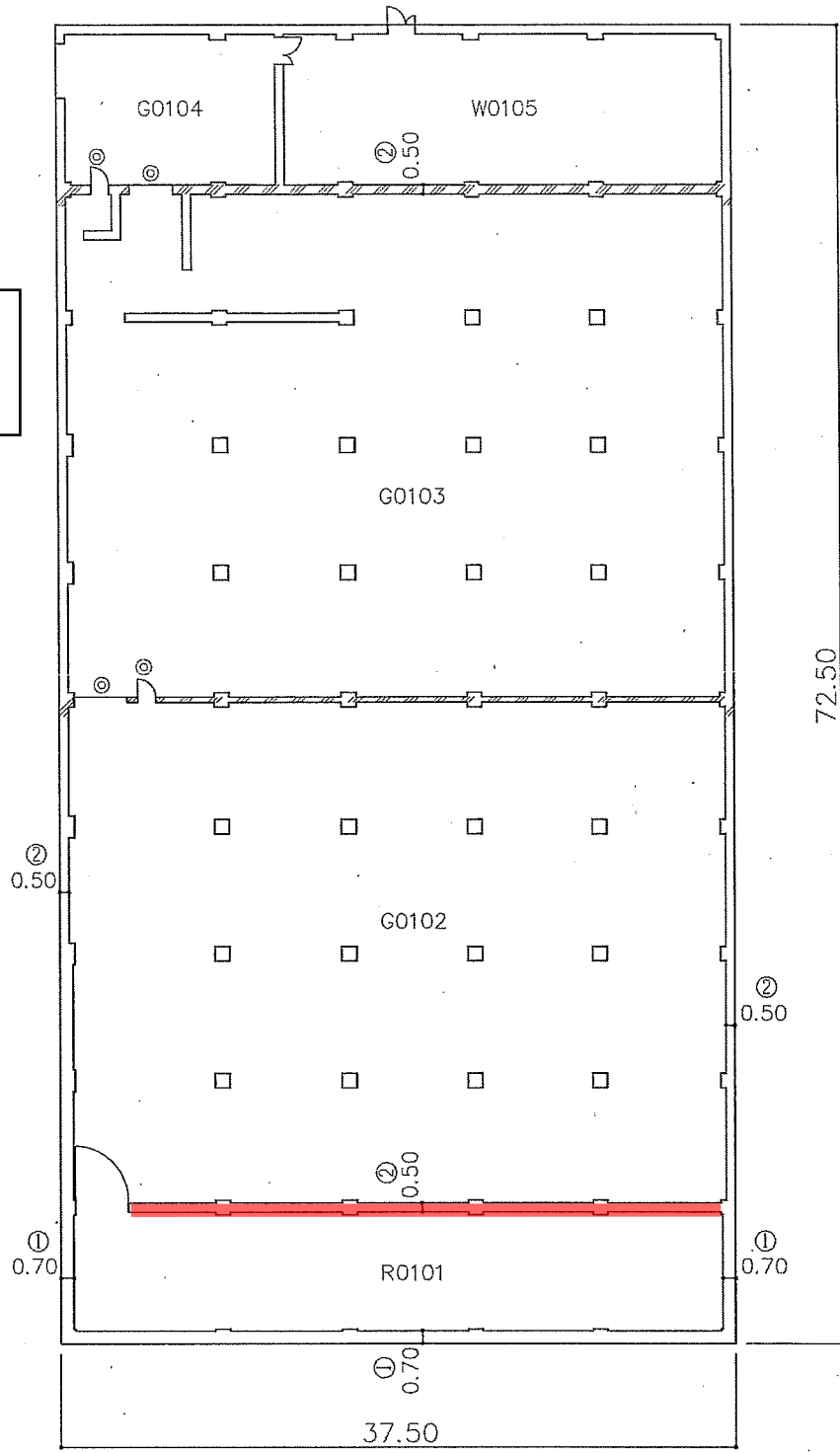
建-01-12

[凡例]

赤色：セル遮蔽

実線部：壁

FD2① 010 JN 廃施 A

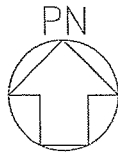


1階平面図 (T.M.S.L. 55.3) (単位：m)

注1：◎は、建築基準法に基づく防火区画の開口部の防火戸等を示す。

注2：//////は、防火区画を示す。

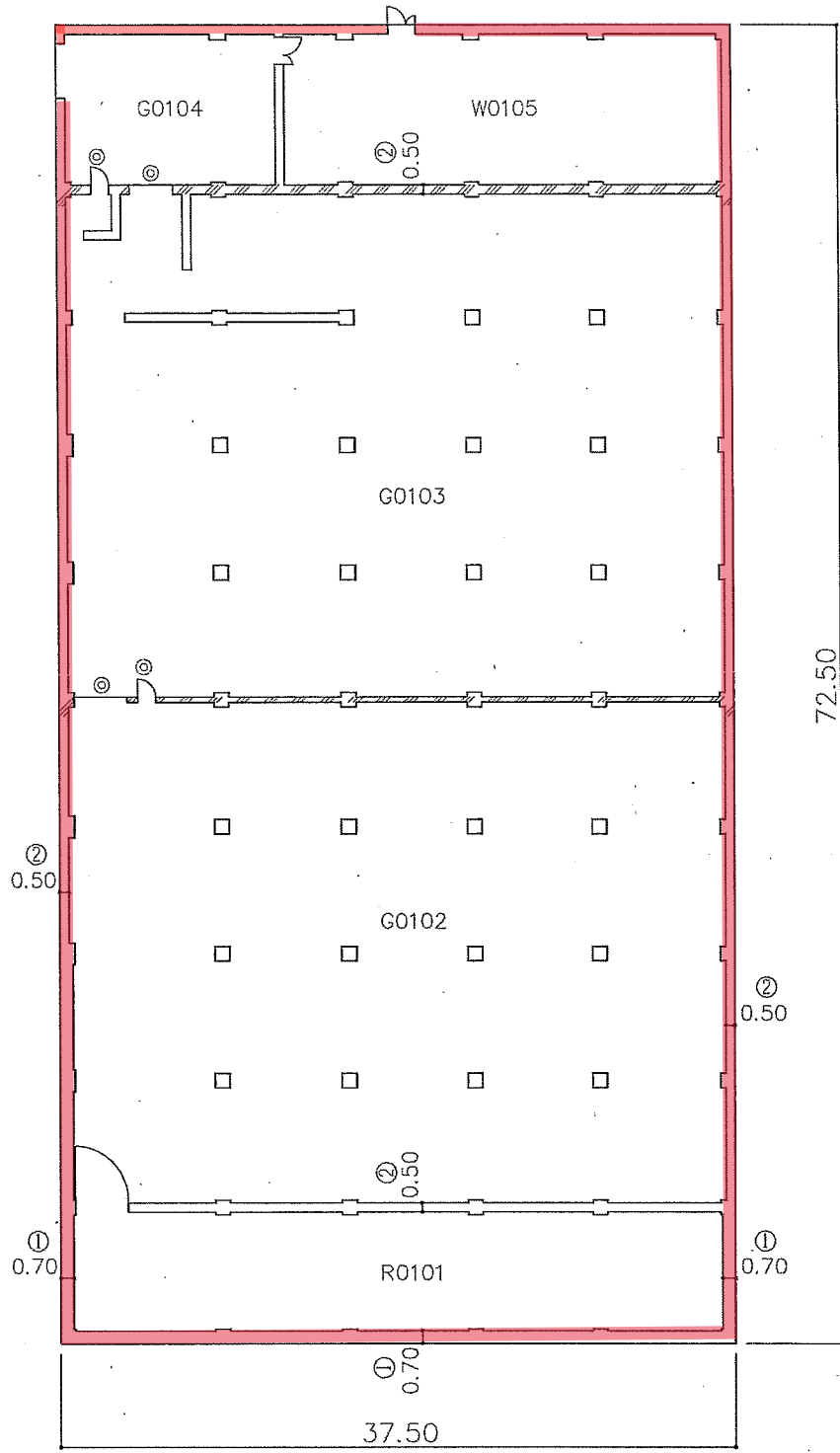
第1.7.1-1図 第4低レベル廃棄物貯蔵建屋 平面図



建-01-12

[凡例]
 赤色：外部遮蔽
 実線部：壁

FD2① 010 JN 廃施 A



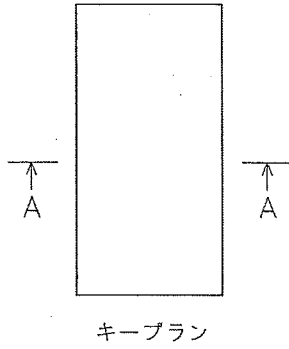
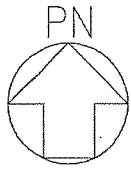
1階平面図 (T.M.S.L. 55.3) (単位：m)

注1：◎は、建築基準法に基づく防火区画の開口部の防火戸等を示す。

注2：//////は、防火区画を示す。

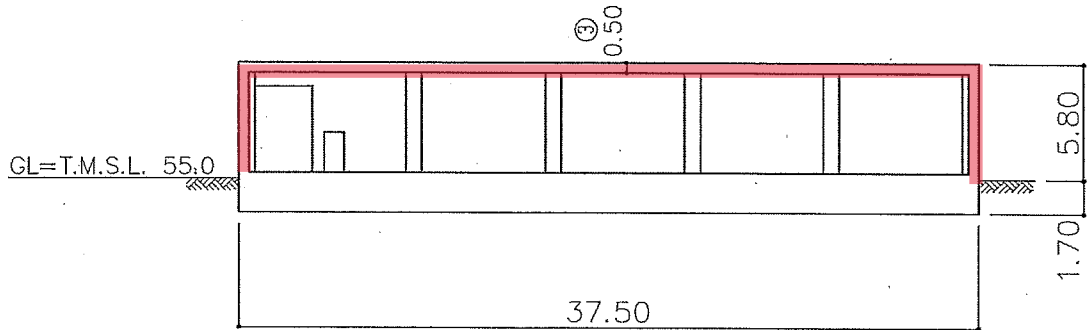


第1.7.1-1図 第4低レベル廃棄物貯蔵建屋 平面図



建-01-12

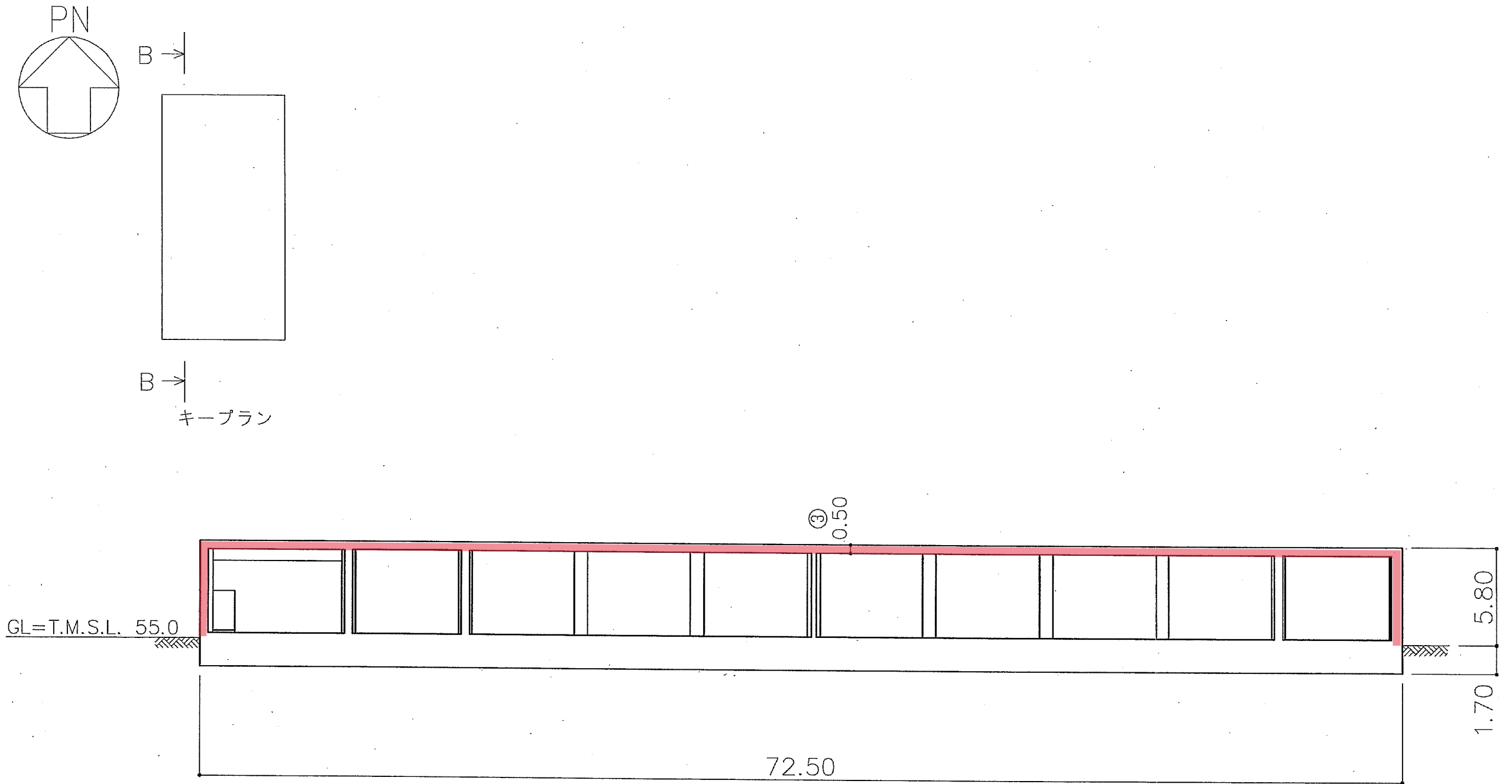
[凡例]
赤色：外部遮蔽
実線部：壁・天井



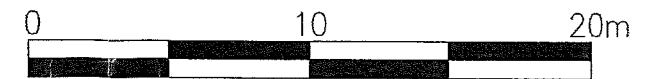
A-A 断面図 (単位：m)



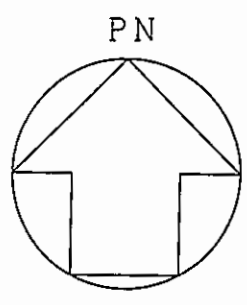
第 1.7.1-2 図 第 4 低レベル廃棄物貯蔵建屋 断面図 (その 1)



B-B 断面図 (単位 : m)

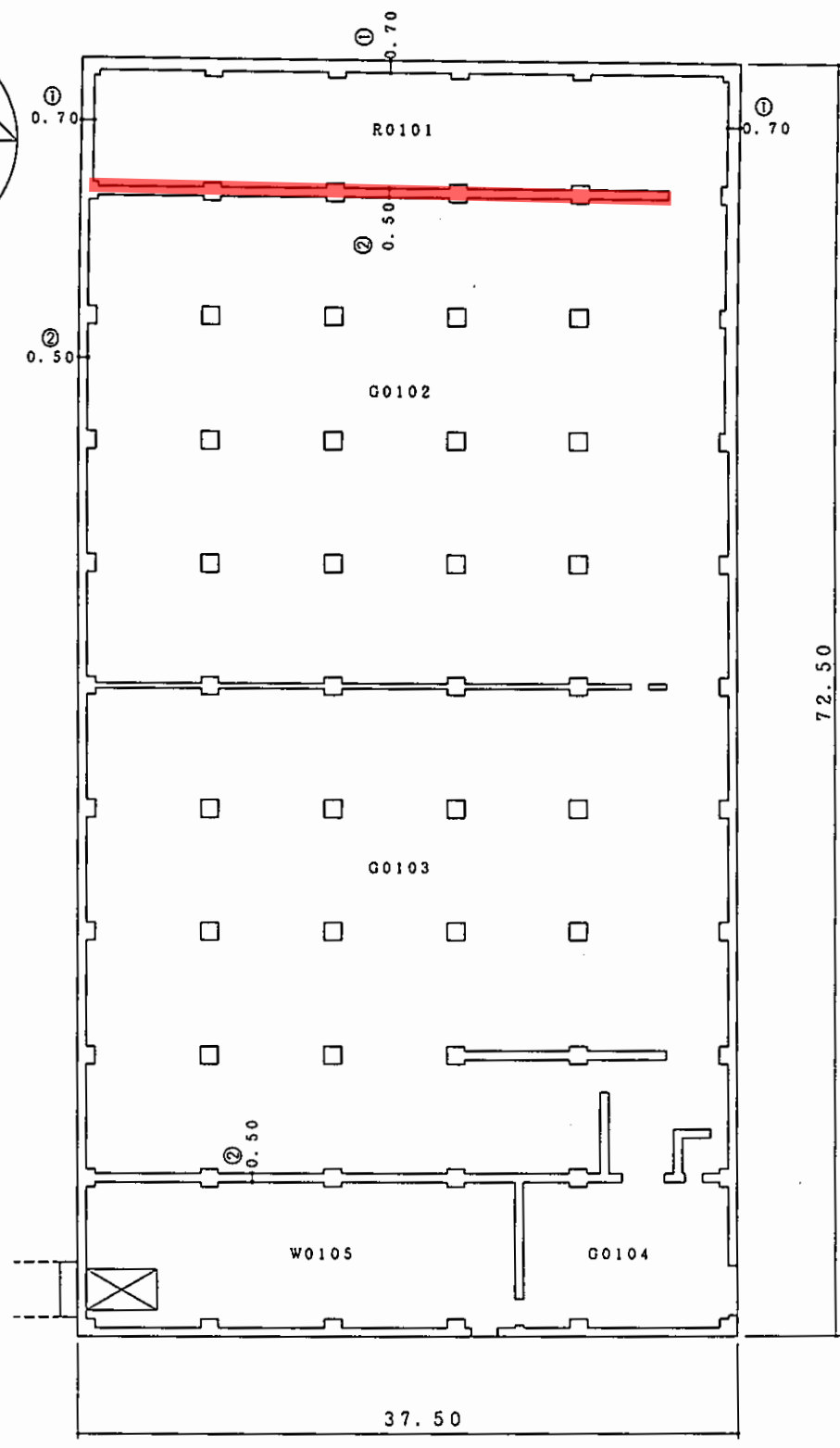


第 1.7.1-3 図
第 4 低レベル廃棄物貯蔵建屋
断面図 (その 2)



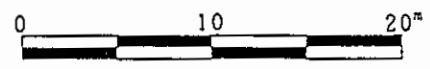
建-01-11

[凡例]
赤色：セル遮蔽
実線部：壁



CGG4

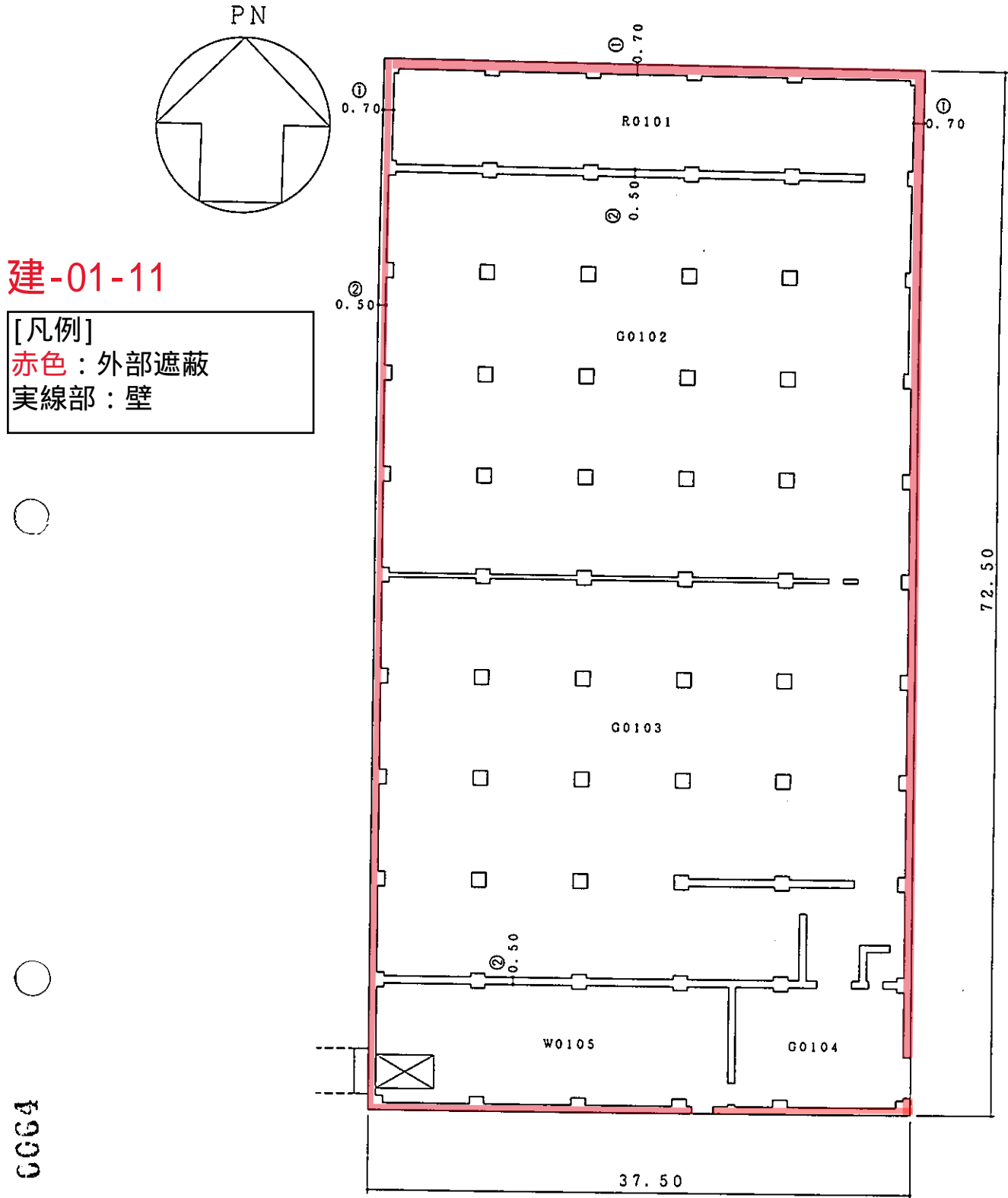
1階平面図 (T.M.S.L. 55.3) (単位:m)



第1.4.1-1図 第1低レベル廃棄物貯蔵建屋
平面図

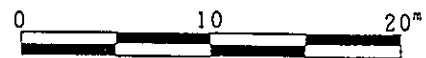
注：破線部は第1回申請範囲外である。

図-イ-4-1



CGGA

1階平面図 (T.M.S.L. 55.3) (単位:m)

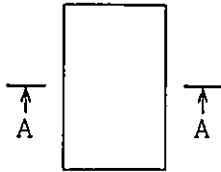
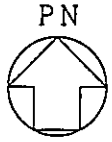


第1.4.1-1図 第1低レベル廃棄物貯蔵建屋
平面図

注：破線部は第1回申請範囲外である。

図-イ-4-1

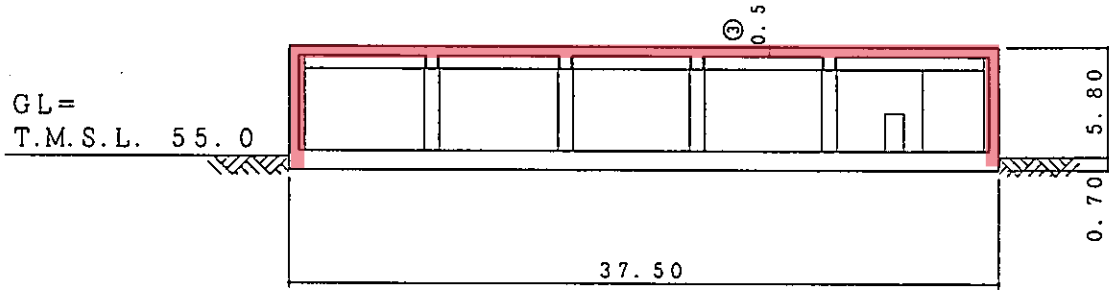
- 1 -



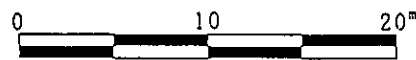
キープラン

建-01-11

[凡例]
赤色：外部遮蔽範囲
実線部：壁・天井

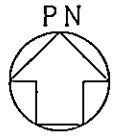


A-A 断面図 (単位：m)



第1.4.1-2図 第1低レベル廃棄物貯蔵建屋
断面図 (その1)

6065



B→

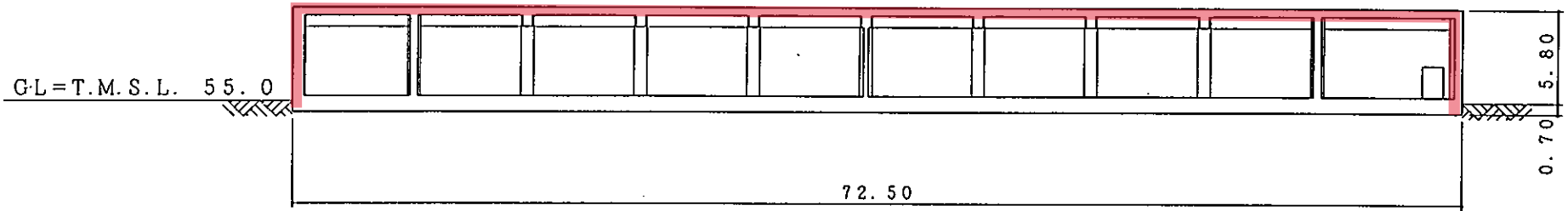


B→

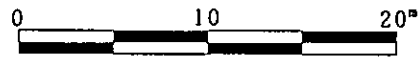
キープラン

図-1-4-3

- 3 -



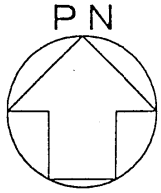
B-B 断面図 (単位:m)



第1.4.1-3図 第1低レベル廃棄物貯蔵建屋
断面図 (その2)

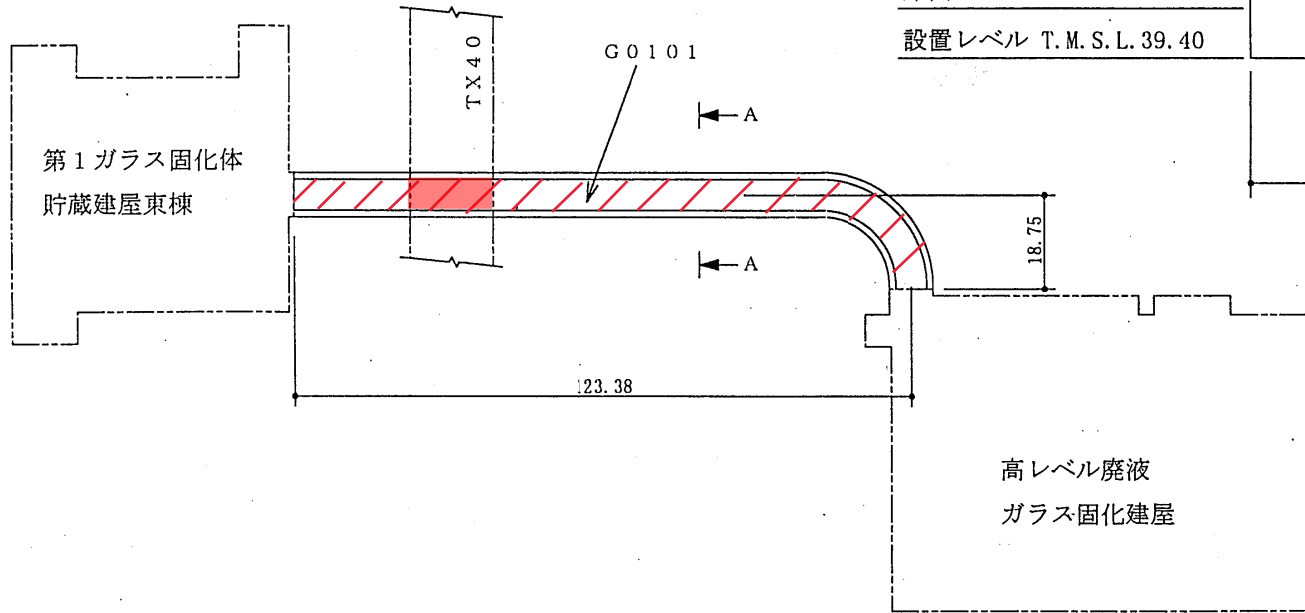
平成6年12月19日
1次 査 査

建-09-3



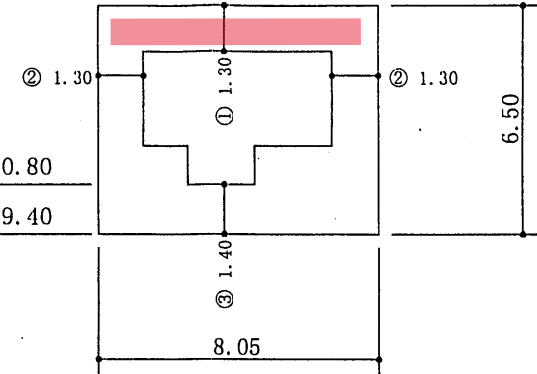
[凡例]
 赤色：外部遮蔽範囲 + 補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：天井
 * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等

GL=T.M.S.L.55.0



床面レベル T.M.S.L.40.80

設置レベル T.M.S.L.39.40



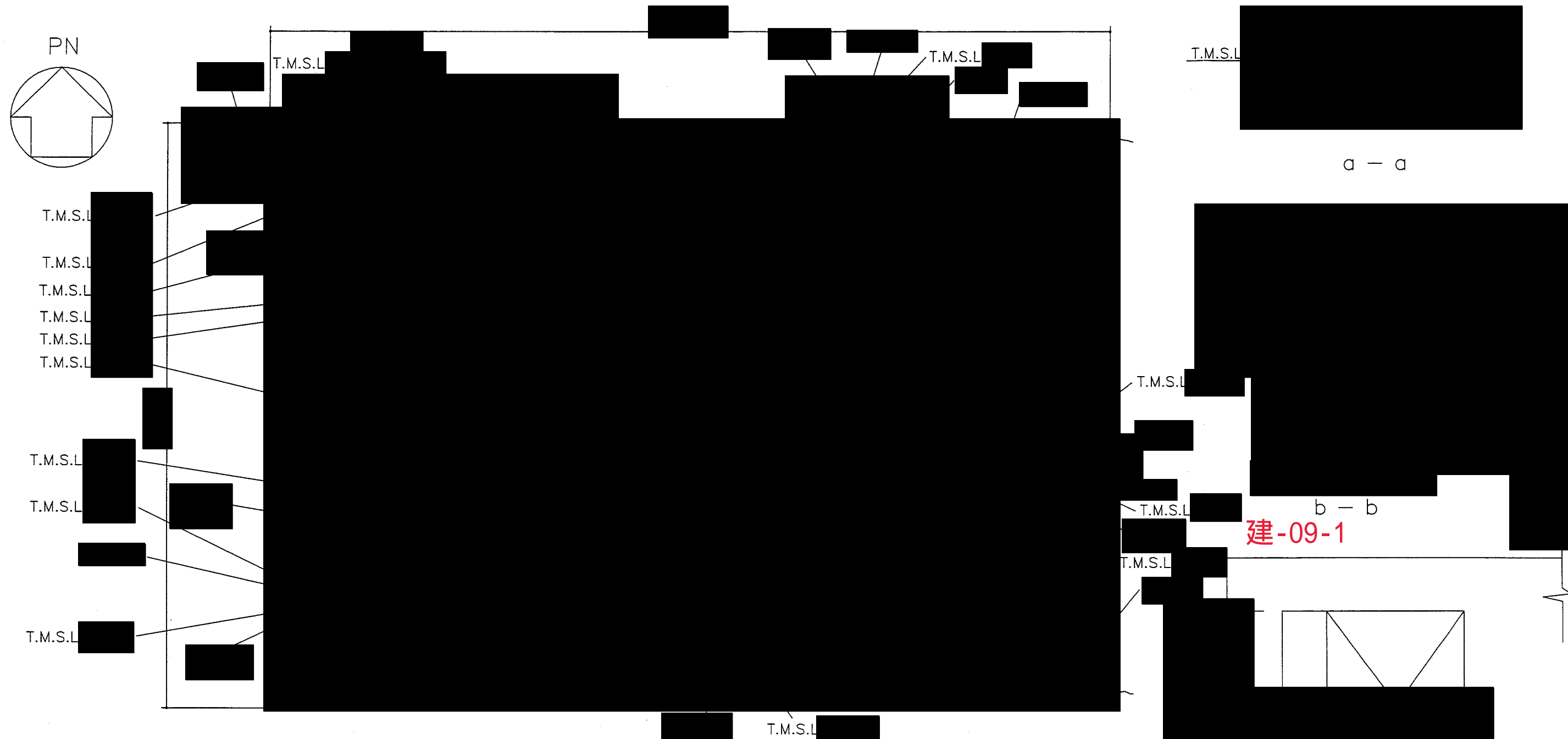
A-A断面 (単位：m)

注1：二点鎖線は隣接する建物を示す。
 注2：一点鎖線は申請対象外の交差する洞道を示す。
 注3：隣接する建物との接続部は、0.05mの間隔を設ける。

第2.22.10.1-1図
 高レベル廃液ガラス固化建屋/第1ガラス
 固化体貯蔵建屋間洞道平面図及び断面図

⑧-IH D

0054

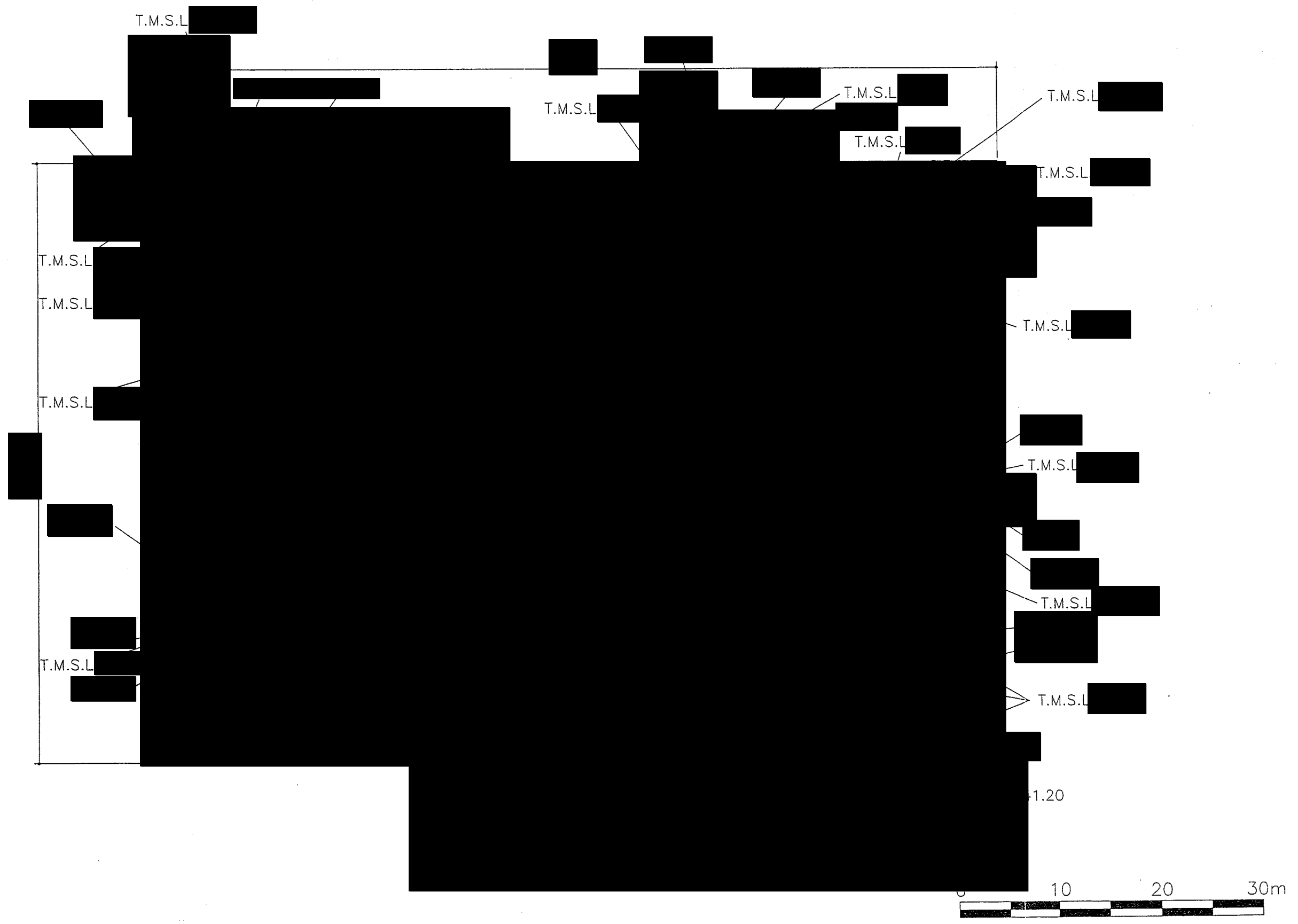
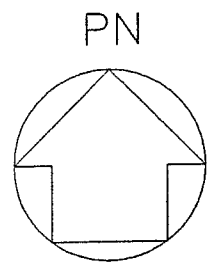


- 注 1: 破線部は第6回申請範囲外である。
- 注 2: 二点鎖線は隣接する建物を示す。
- 注 3: 隣接する建物との接続部は、0.10mの間隔を設ける。
- 注 4: [Redacted]
- 注 5: ◎ は火災区域の開口部の防火戸を示す。
◎ は建築基準法に基づく防火区画の開口部の防火戸を示す。
両方に該当する場合は◎(◎)と示す。
- 注 6: Bはブロック閉止部を示す。
- 注 7: [Redacted] は防火区画を示す。
- 注 8: [Redacted] は重量コンクリートを示す。
- 注 9: [Redacted] は安全上重要な機器等の健全性を確認するための貫通口を有する。
- 注 10: I.D.は高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の給気ダクトのセル貫通部である。
: T.D.は高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の送気ダクトのセル貫通部である。
: O.D.は高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の排気ダクトのセル貫通部である。
- 注 11: (Z) : 屈曲されたダクトを示す。
- 注 12: E は、機器付きスラブがあることを示す。
- 注 13: ○ 付番号の部位は以下を示す。
Dは、しゃへい扉を示す。
- 注 14: 冷却空気入口シャフトの高さは、T.M.S.L. [Redacted] からT.M.S.L. [Redacted] を引いた値である。
- 注 15: 冷却空気出口シャフトの高さは、T.M.S.L. [Redacted] からT.M.S.L. [Redacted] を引いた値である。

地下4階平面図 (T.M.S.L. [Redacted]) (単位: m)



第2.12.1-1図
高レベル廃液ガラス固化建屋平面図(その1)
図-イー4-1



⑥ F

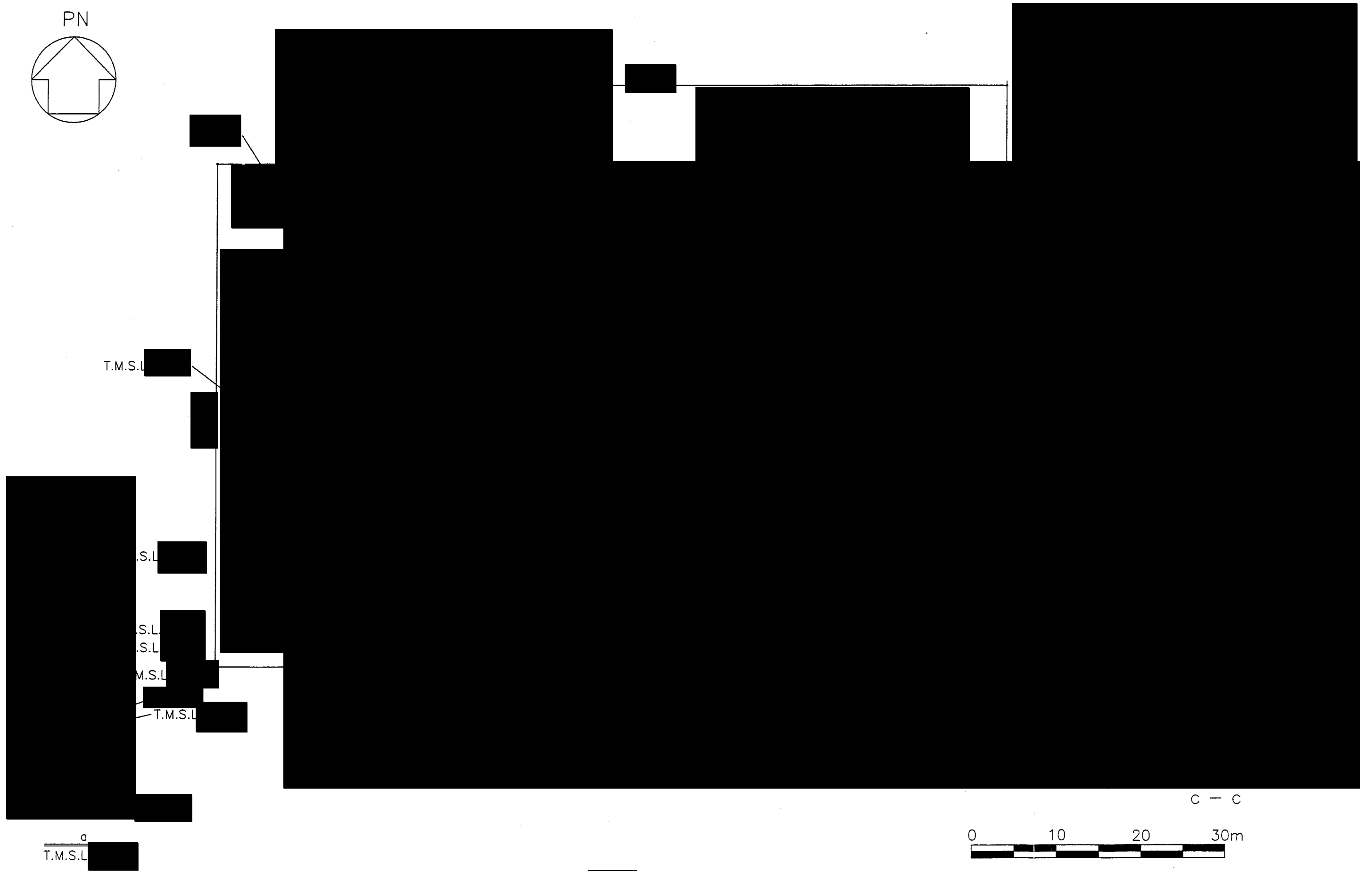
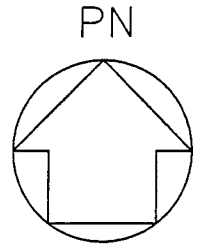
136

34

50

地下3階平面図 (T.M.S.L. [redacted]) (単位:m)

第2.12.1-2図
高レベル廃液ガラス固化建屋平面図(その2)
図-イ-4-2

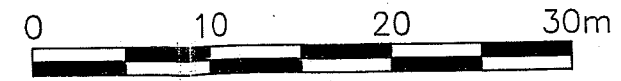
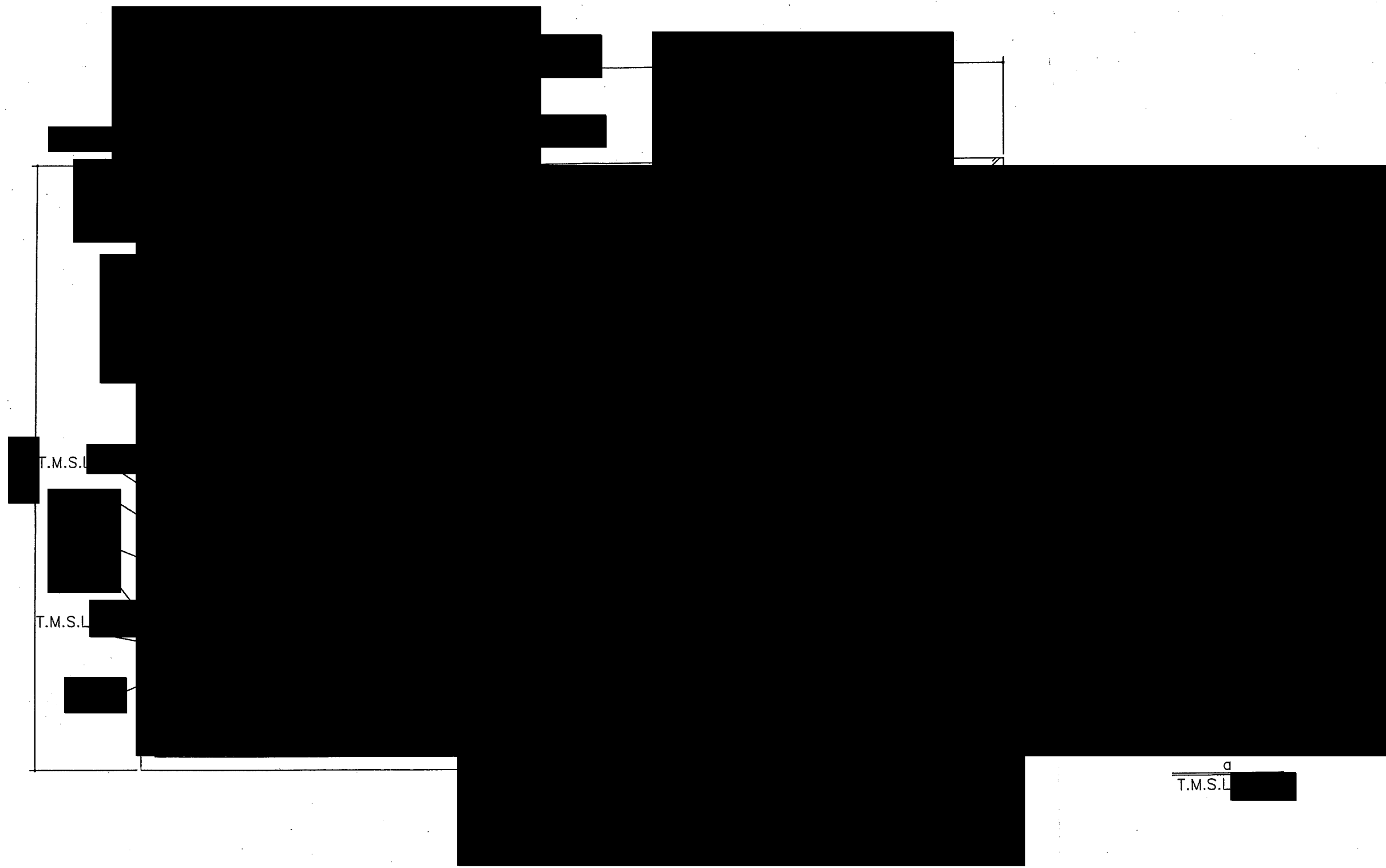
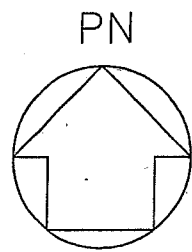


© 0137 IH 方 P

地下2階平面図 (T.M.S.L. [redacted]) (単位:m)



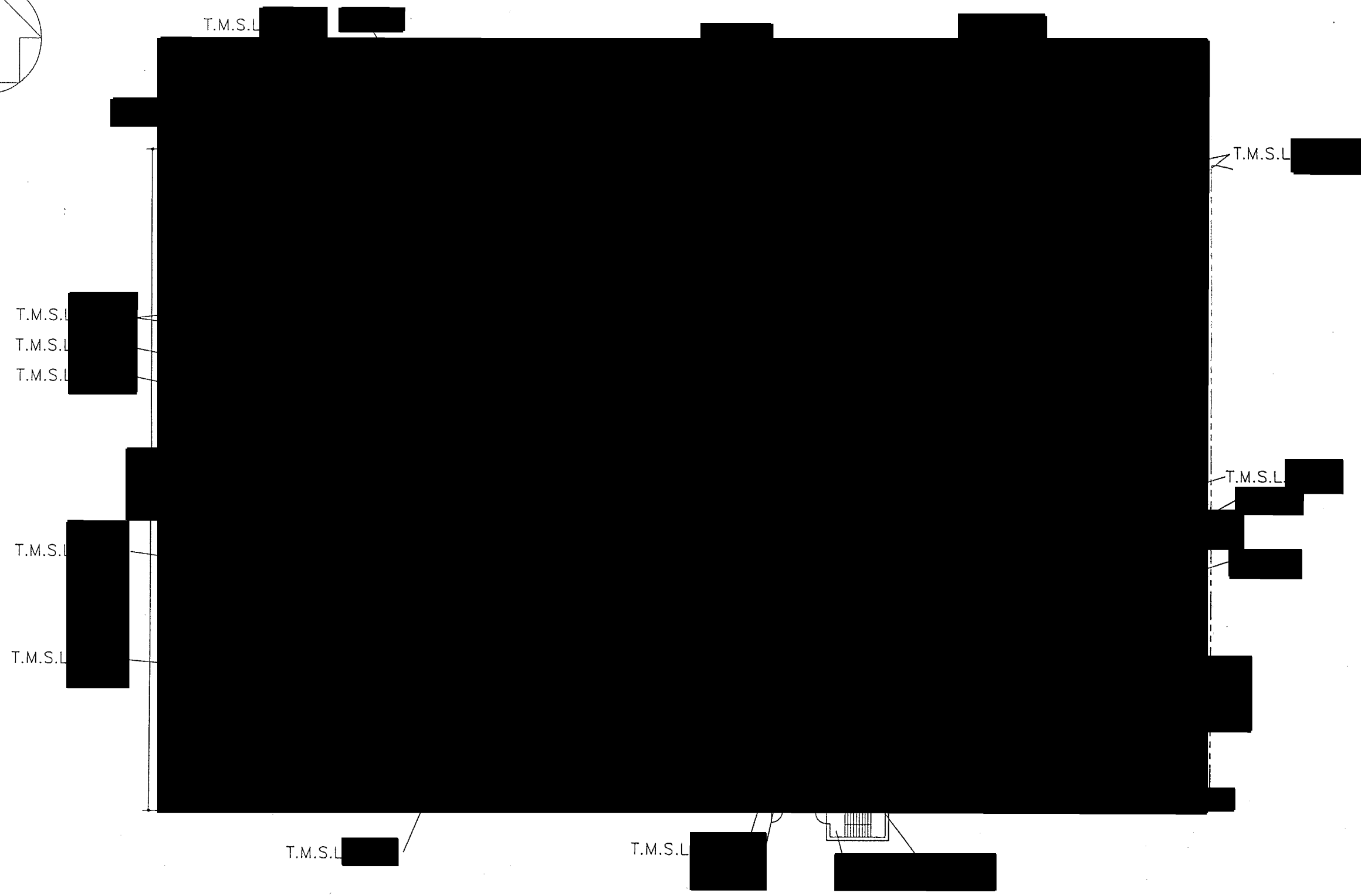
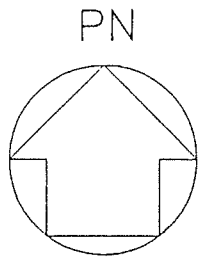
第2.12.1-3図
高レベル廃液ガラス固化建屋平面図(その3)
図-イ-4-3



第2.12.1-4図
高レベル廃液ガラス固化建屋平面図(その4)
図-イー4-4

地下1階平面図 (T.M.S.L. [redacted]) (単位:m)

⑥ 138IHガ H



⑥ D

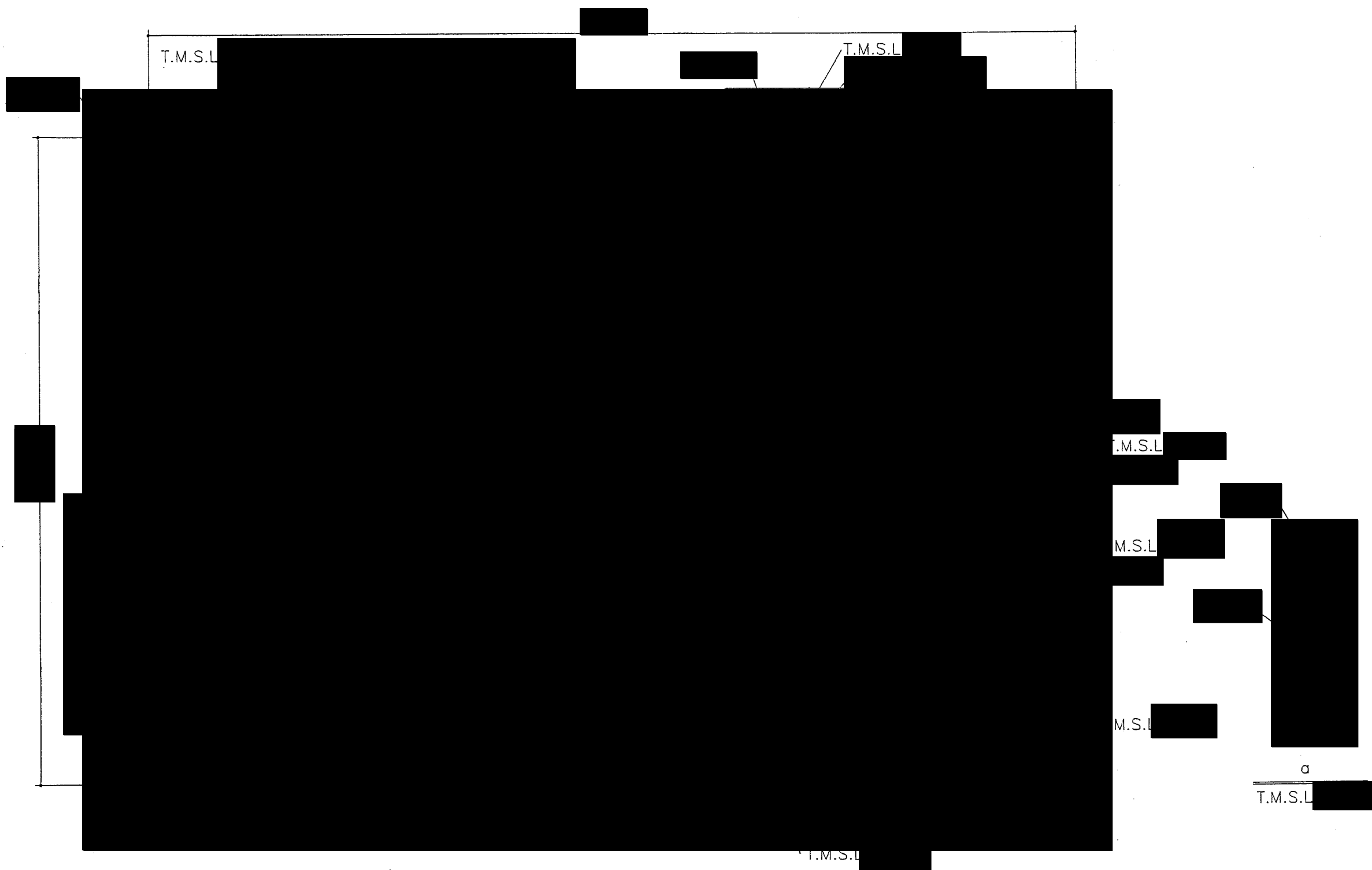
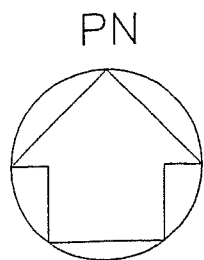
91

139



第2.12.1-5図
高レベル廃液ガラス固化建屋平面図(その5)
図-イ-4-5

地上1階平面図 (T.M.S.L. [redacted]) (単位:m)



⑥ F

140

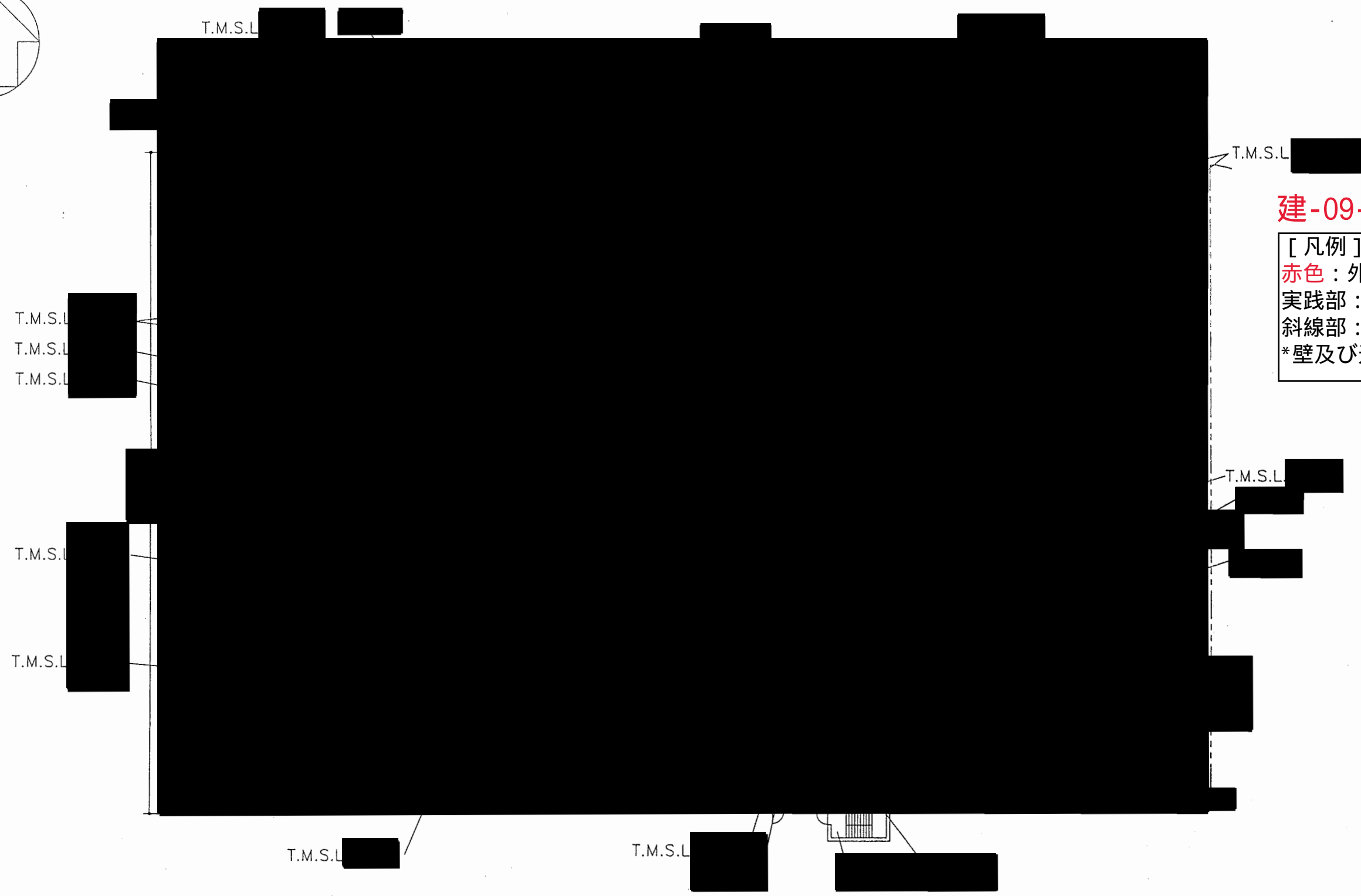
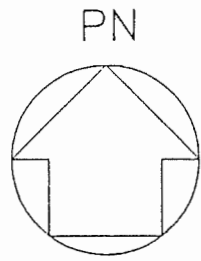
35

7

地上2階平面図 (T.M.S.L. [redacted]) (単位:m)



第2.12.1-6図
高レベル廃液ガラス固化建屋平面図(その6)
図-イ-4-6

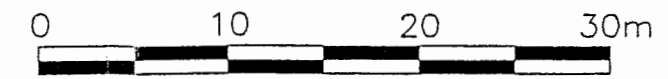


建-09-1

[凡例]
赤色：外部遮蔽範囲 + 補助遮蔽*
実践部：壁
斜線部：天井
*壁及び天井に付属する遮蔽扉等

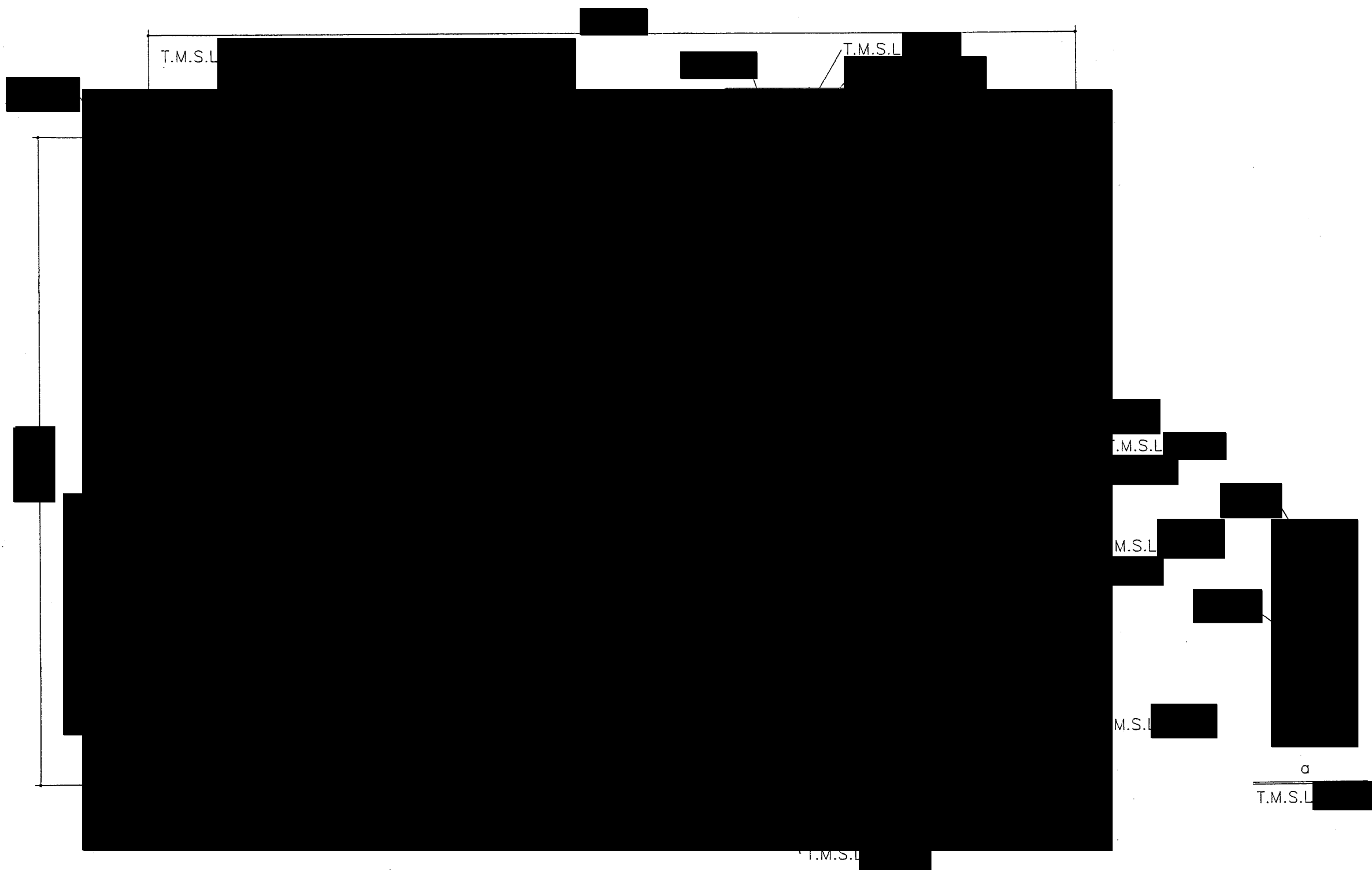
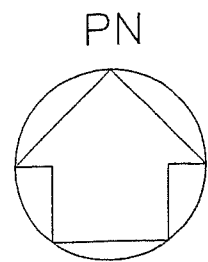
⑥-D

91



第2.12.1-5図
高レベル廃液ガラス固化建屋平面図(その5)
図-イ-4-5

地上1階平面図 (T.M.S.L. [redacted]) (単位:m)



⑥ F

140

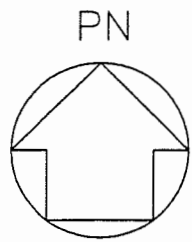
35

7

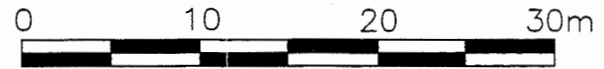
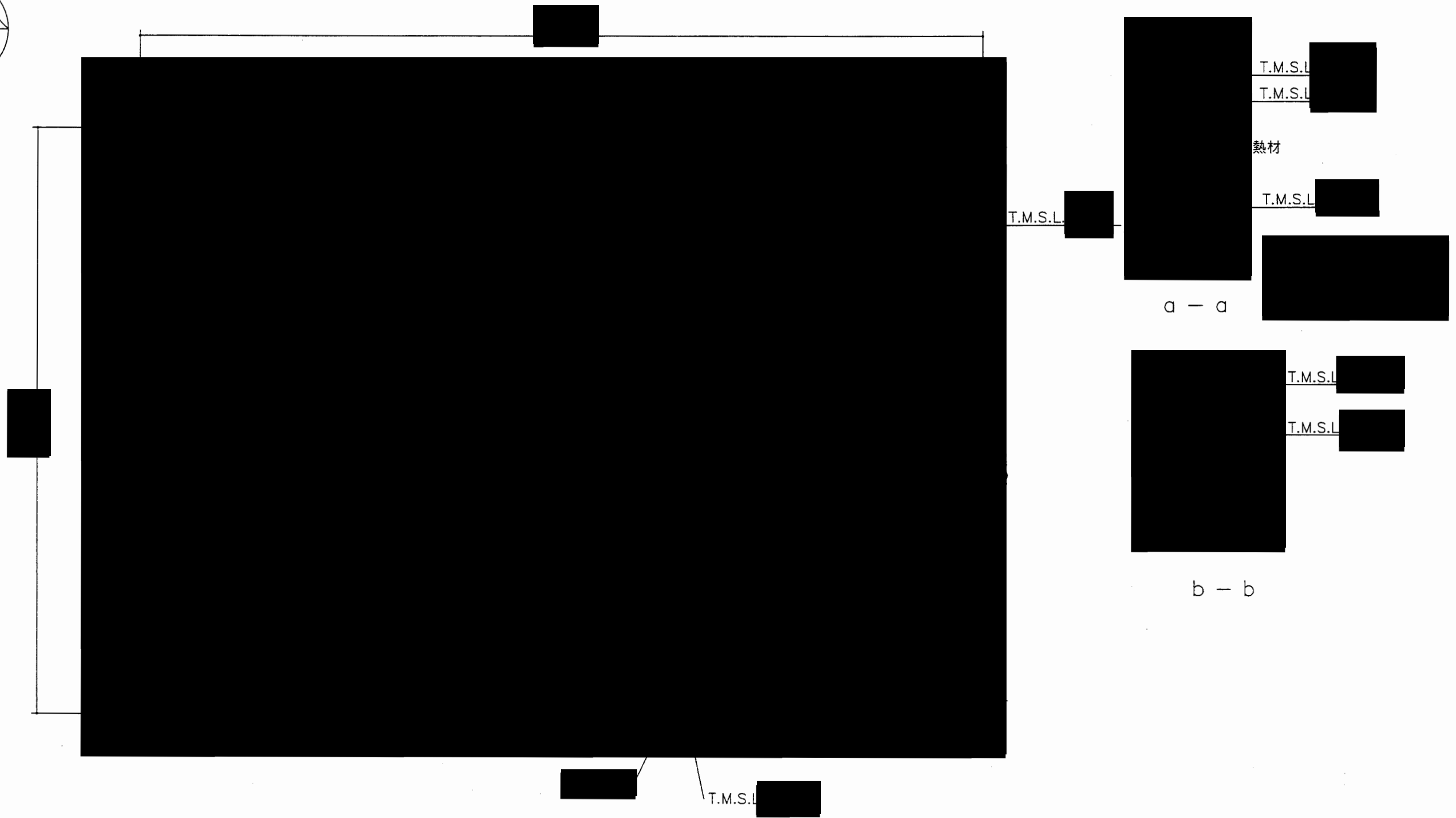
地上2階平面図 (T.M.S.L. [redacted]) (単位:m)



第2.12.1-6図
高レベル廃液ガラス固化建屋平面図(その6)
図-イ-4-6



⑥ 0141 IH ガ D

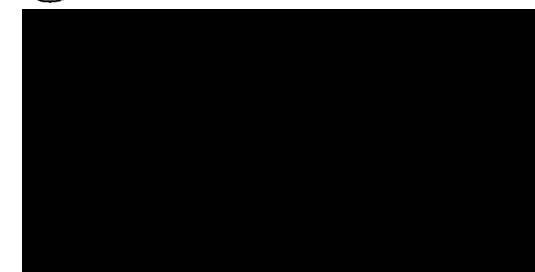
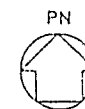


第2.12.1-7図

高レベル廃液ガラス固化建屋平面図(その7)

図-イ-4-7

屋上階平面図 (T.M.S.L. [redacted]) (単位:m)



高レベル廃液ガラス固化建屋
ケーブルラン

建-09-1

- [凡例]
- 赤色：外部遮蔽範囲 + 補助遮蔽*
 - 実践部：壁
 - 斜線部：天井
 - *壁及び天井に付属する遮蔽扉等

GL=T.M.S.L.55.0



142
⑥ c
141

142

9147

A - A 断面図 (単位:m)

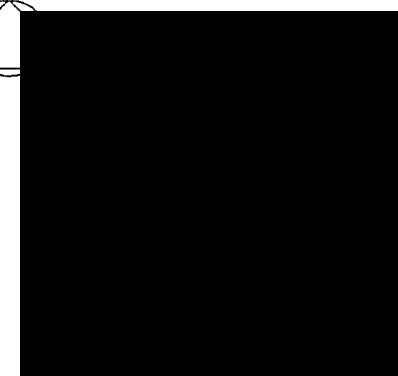


第2.12.1-8図

高レベル廃液ガラス固化建屋断面図(その1)

図-イ-4-8

PN



高レベル廃液ガラス固化建屋
ケーブラン



B - B 断面図 (単位: m)



第2.12.1-9図
高レベル廃液ガラス固化建屋断面図(その2)

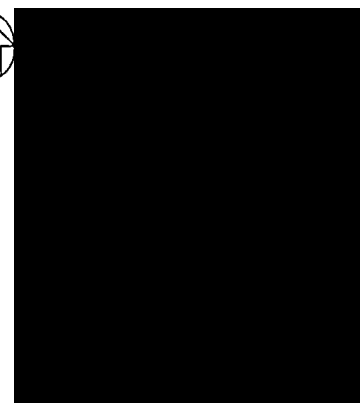
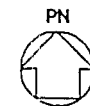
図-イ-4-9

143-1 e
151
8
8

GL=T.M.S.L.55.0



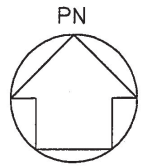
C-C 断面図 (単位:m)



高レベル廃液ガラス固化建屋
キープラン

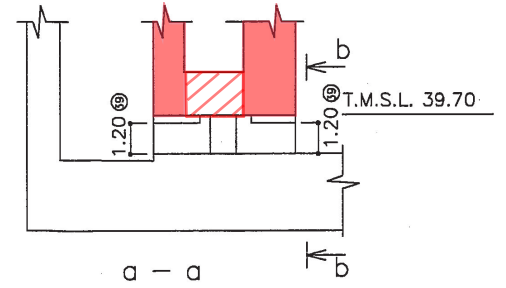
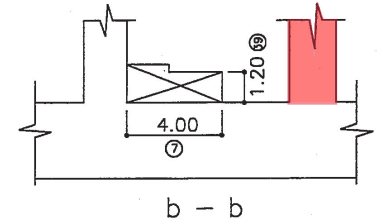
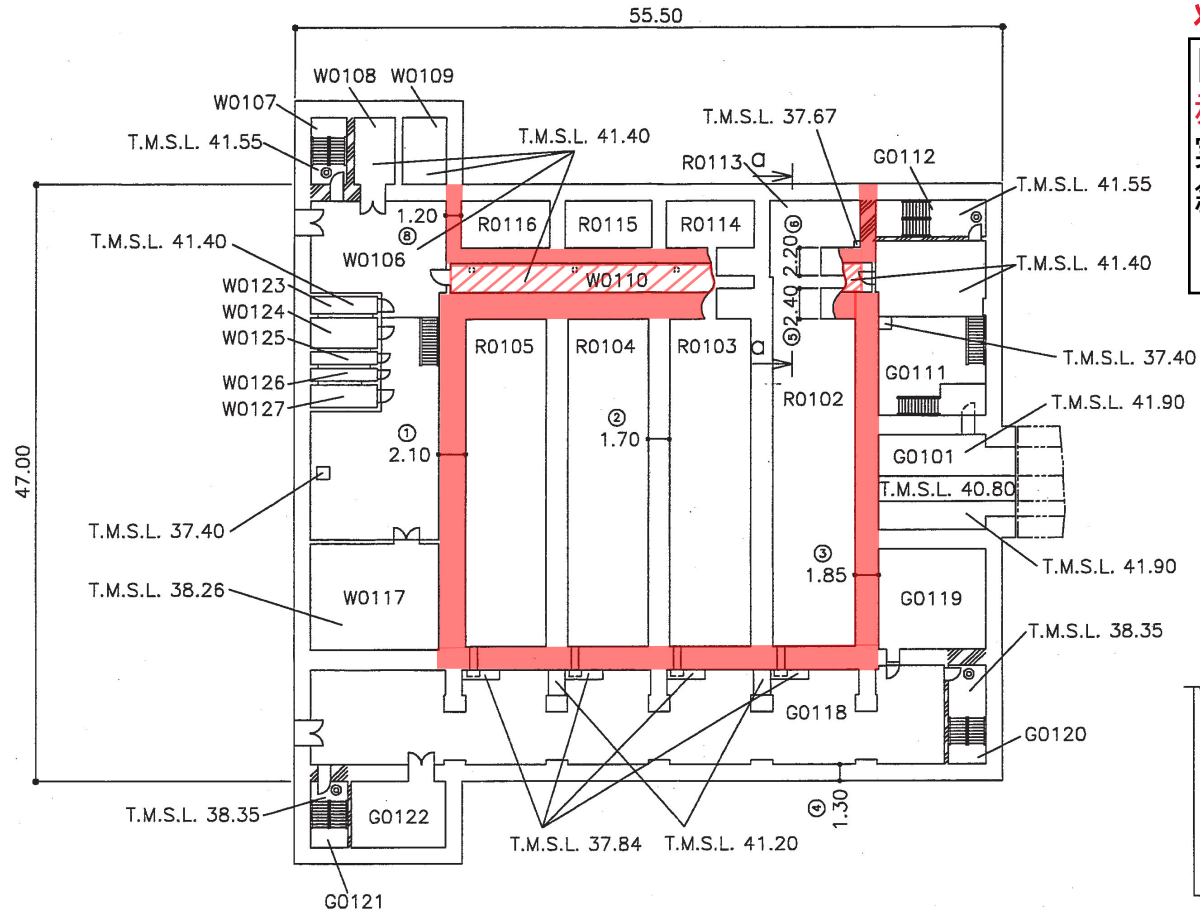


第2.12.1-10図
高レベル廃液ガラス固化建屋断面図(その3)
図-イ-4-10



建-09-2

[凡例]
 赤色：セル遮蔽範囲 + 補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：床
 * 壁及び床に付属する遮蔽扉等



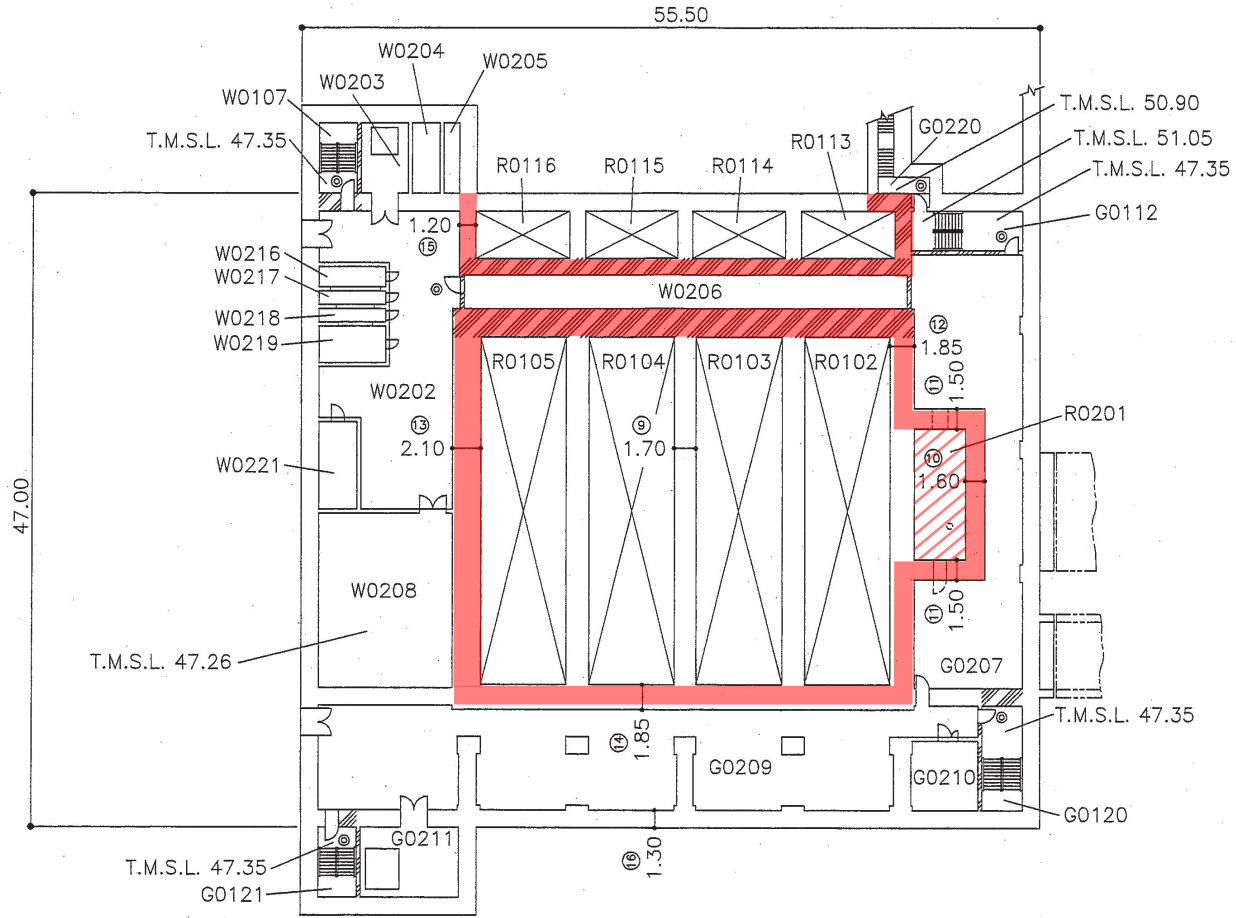
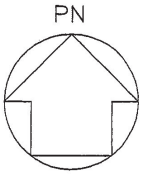
- 注 1：破線部は第8回申請範囲外である。
- 注 2：二点鎖線は隣接する洞道を示す。
- 注 3：⊙は建築基準法に基づく防火区画の開口部の防火戸を示す。
- 注 4：斜線部は防火区画を示す。
- 注 5：○付番号の部位は以下を示す。
 Aは、収納管ふたを示す。
 Dは、しゃへい扉を示す。
- 注 6：冷却空気入口シャフトの高さは、T.M.S.L.64.90から
 T.M.S.L.39.70を引いた値である。
- 注 7：冷却空気出口シャフトの高さは、T.M.S.L.89.30から
 T.M.S.L.53.40を引いた値である。

地下2階平面図 (T.M.S.L. 38.2) (単位：m)



第2.20.1-1図
 第1ガラス面体化貯蔵建屋東棟平面図(その1)
 図-イ-1-1

⑤ 0021 IH ガ L



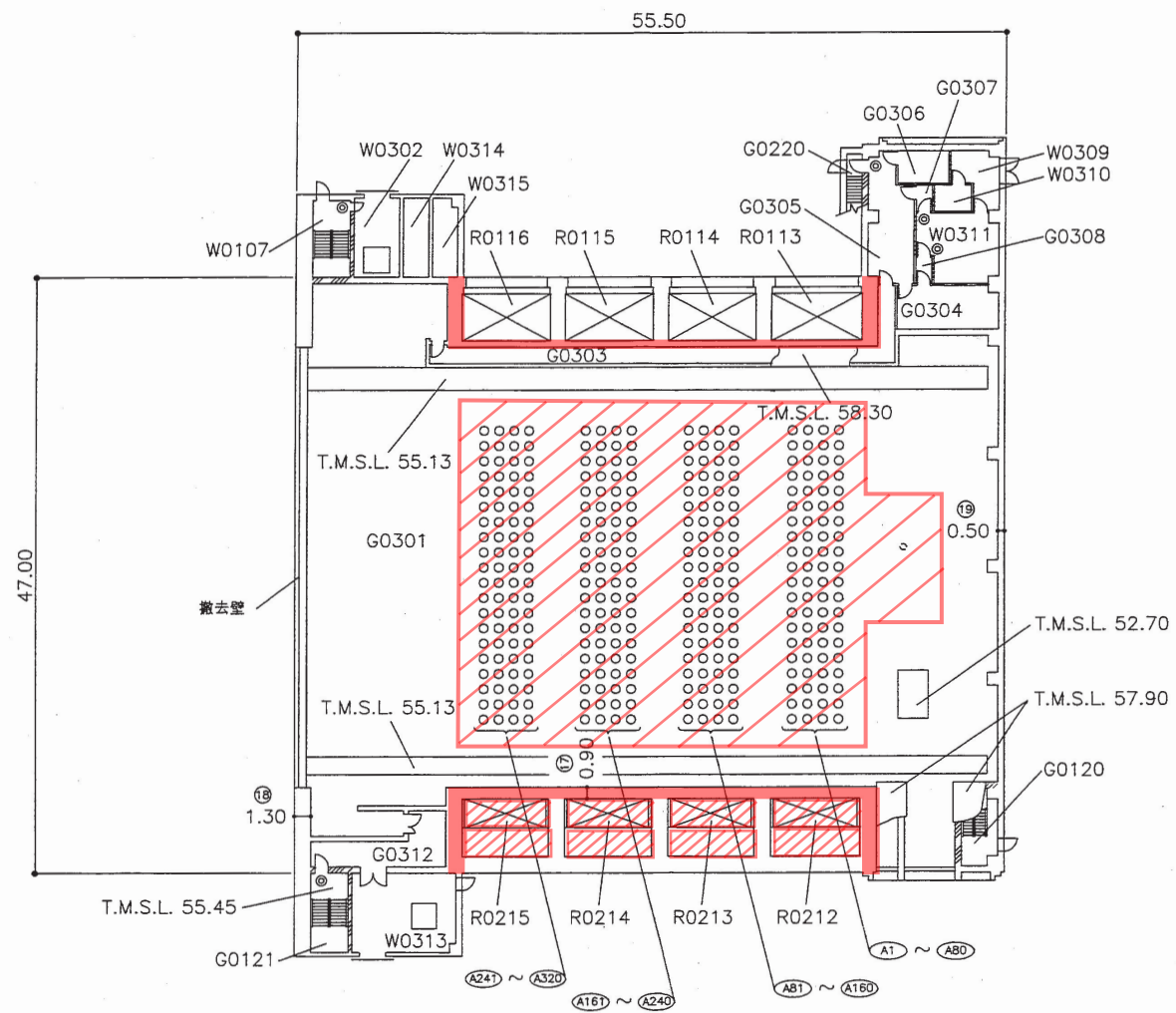
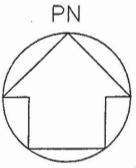
⑧ - IH 4 E

0022

地下1階平面図 (T.M.S.L. 47.2) (単位:m)



第2.20.1-2図
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟平面図(その2)
図一イ-1-2 211

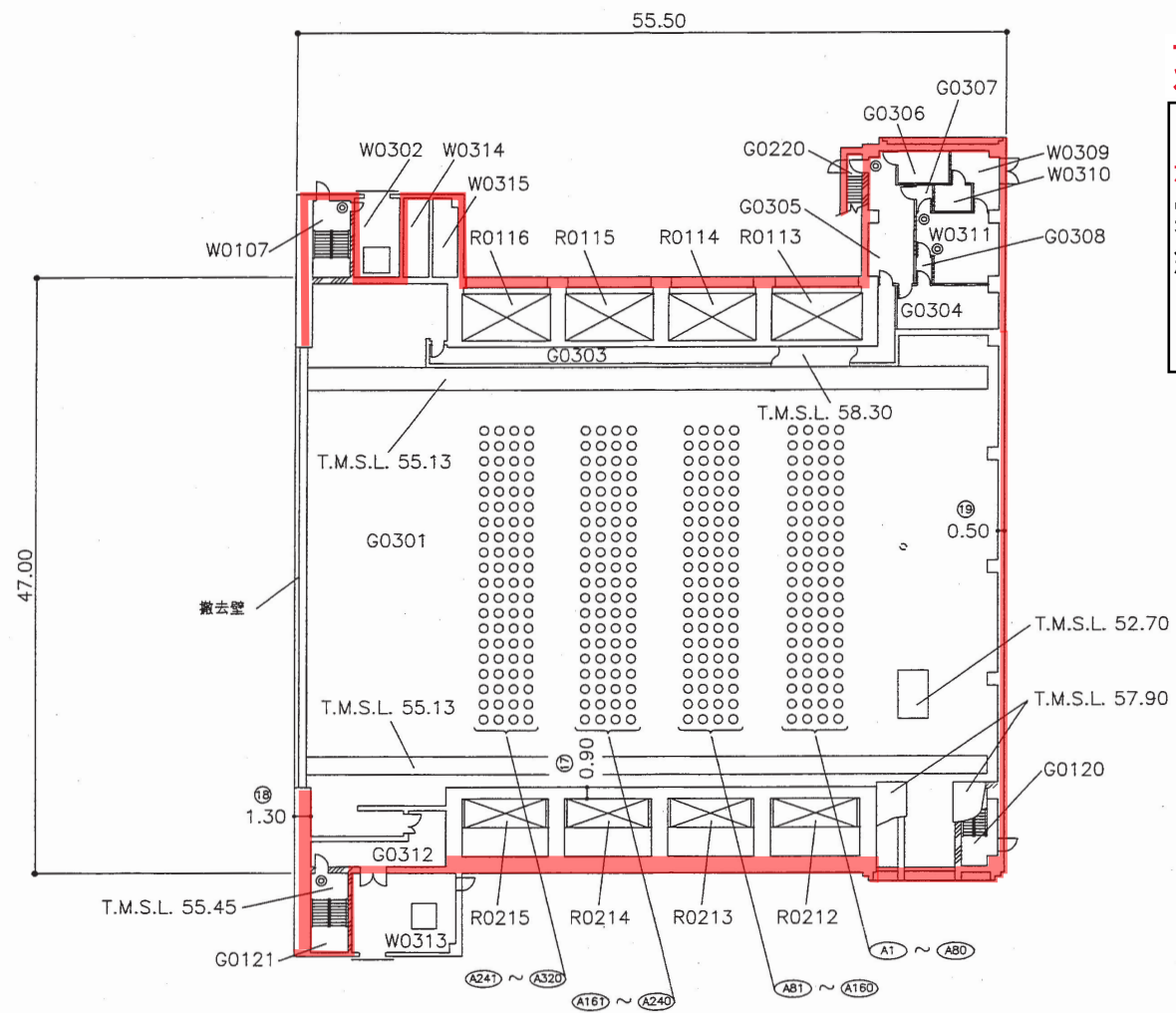
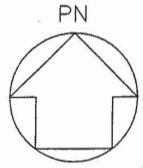


⑧ 0023 IHガ I



第2.20.1-3図
第1ガラス固化体貯蔵建屋棟平面図(その3)
図-イー1-3

地上1階平面図 (T.M.S.L. 55.3) (単位:m)



建-09-2

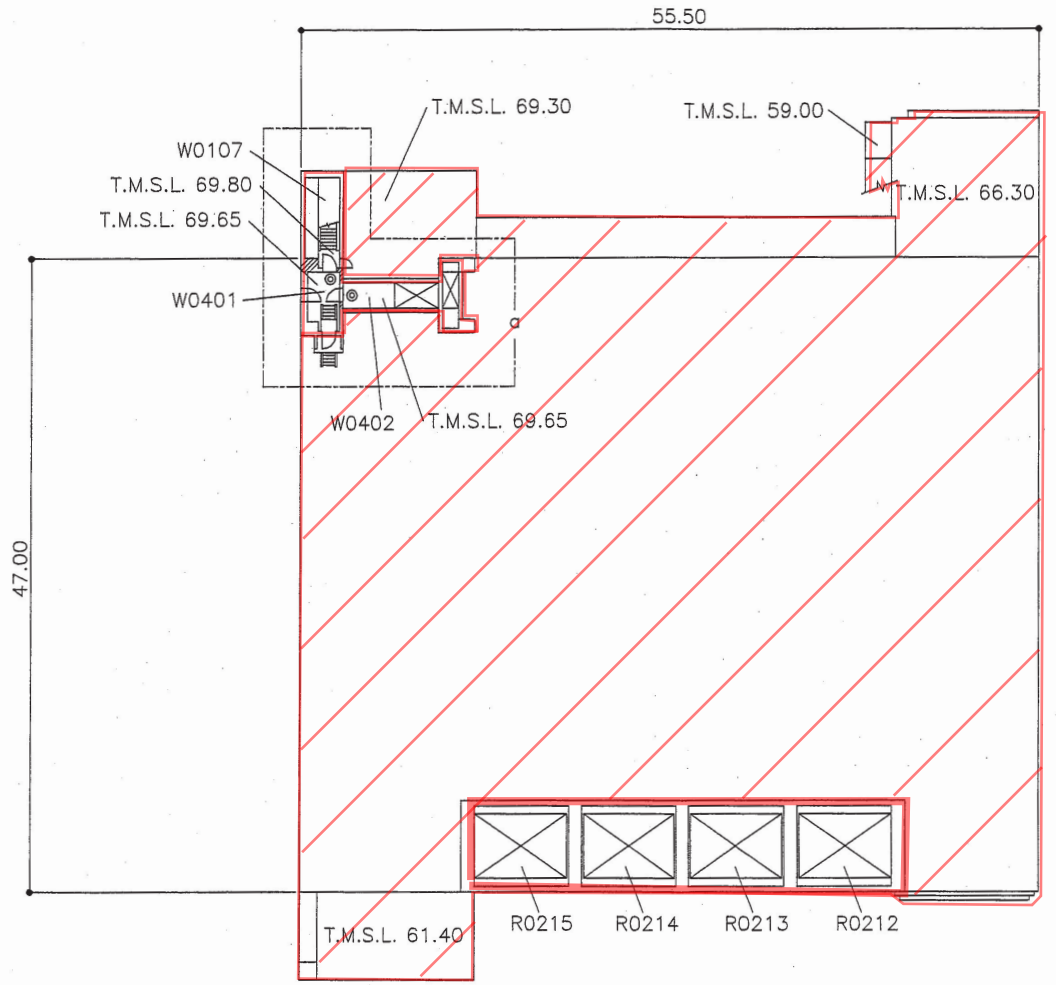
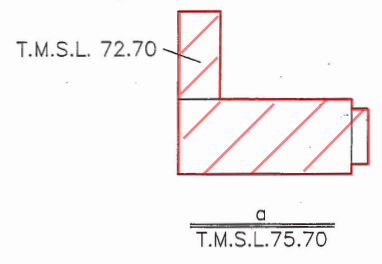
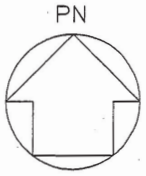
[凡例]
 赤色：外部遮蔽範囲 + 補助遮蔽*
 実線部：壁
 斜線部：天井
 * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等

⑧ 0023 IHガ I



第2.20.1-3図
 第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟平面図(その3)
 図-イー1-3

地上1階平面図 (T.M.S.L. 55.3) (単位:m)



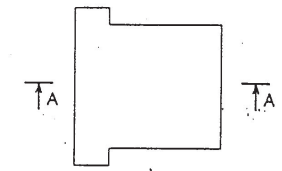
屋上階平面図 (T.M.S.L. 68.9) (単位:m)

第2.20.1-4図
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟平面図(その4)

0024 ⑧ - IH+E



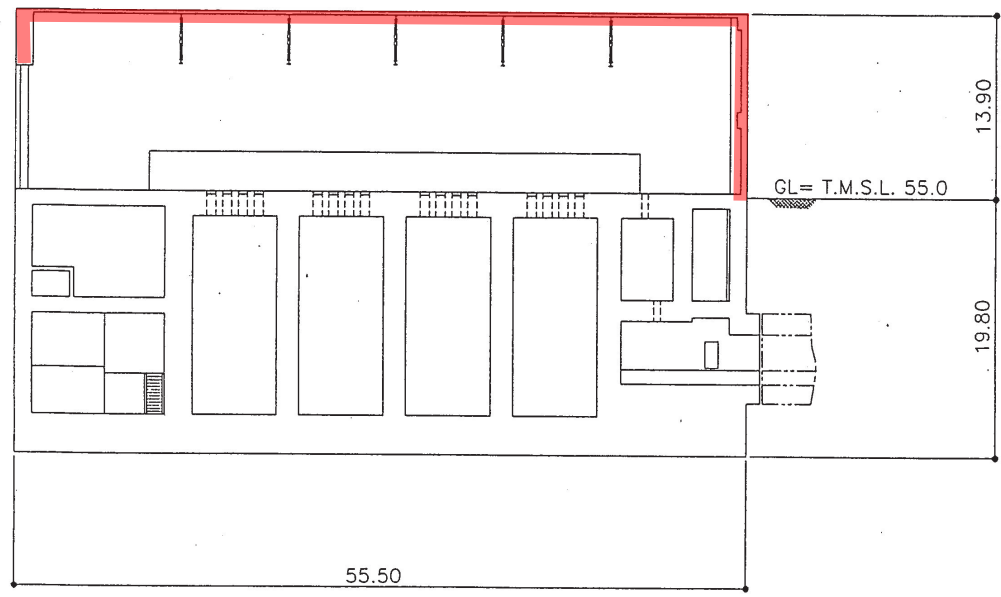
平成11年6月24日
補正



第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟
ケーブルラン

建-09-2

- [凡例]
- 赤色：外部遮蔽範囲 + 補助遮蔽*
 - 実線部：壁
 - 斜線部：天井
 - * 壁及び天井に付属する遮蔽扉等



A - A 断面図 (単位: m)



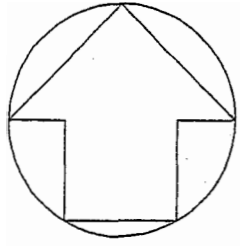
第2.20.1-5図
第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟断面図(その1)
図-イ-1-5

⑧ - IH F

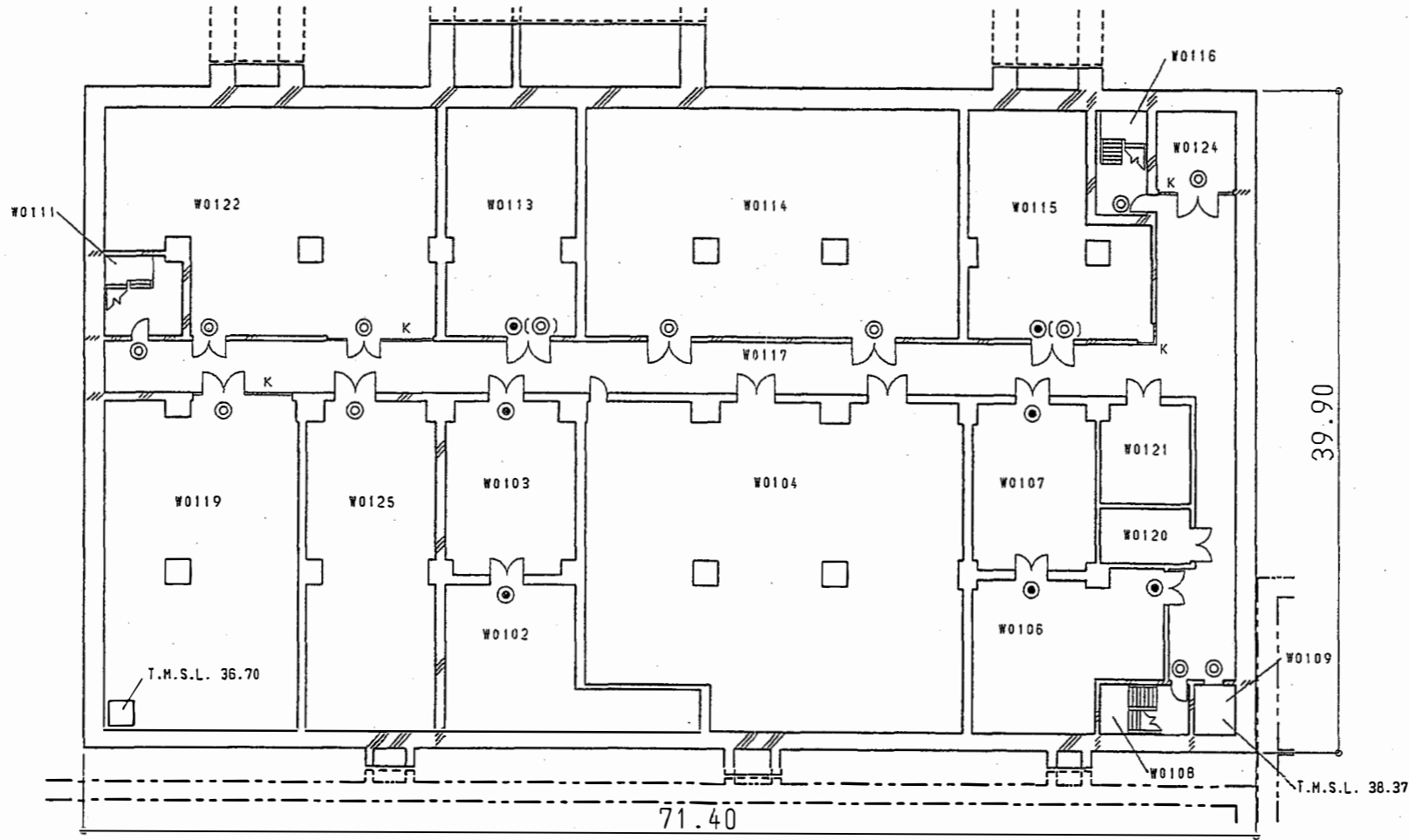
0025

(2) 設工認申請書「制御建屋及び使用済燃料受入れ・
貯蔵建屋平面図（制御室遮蔽）」

PN



[凡例]
 赤色：中央制御室遮蔽範囲
 実線部：壁
 斜線部：床



- 注1：破線部は第2回申請範囲外である。
- 注2：二点鎖線は隣接する建物を示す。
- 注3：W0102, W0103, W0106, W0107, W0113, W0115, W0201, W0206, W0302, W0305, W0506 については、安全上重要な施設において火災の影響を受けるおそれのある施設を収容するため火災区域として設定する。また、火災区域の耐火壁を貫通する部分には耐火シールを施す。
- 注4：◎は火災区域の開口部の防火戸を示す。
 ○は建築基準法に基づく防火区画の開口部の防火戸を示す。
 両方に該当する場合は◎(◎)と示す。
- 注5：//は防火区画を示す。
- 注6：Kは取外し可能壁を示す。

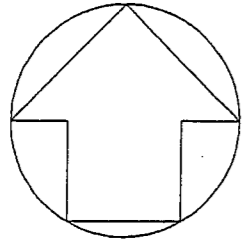


第2.10.1-1図 制御建屋平面図 (その1)

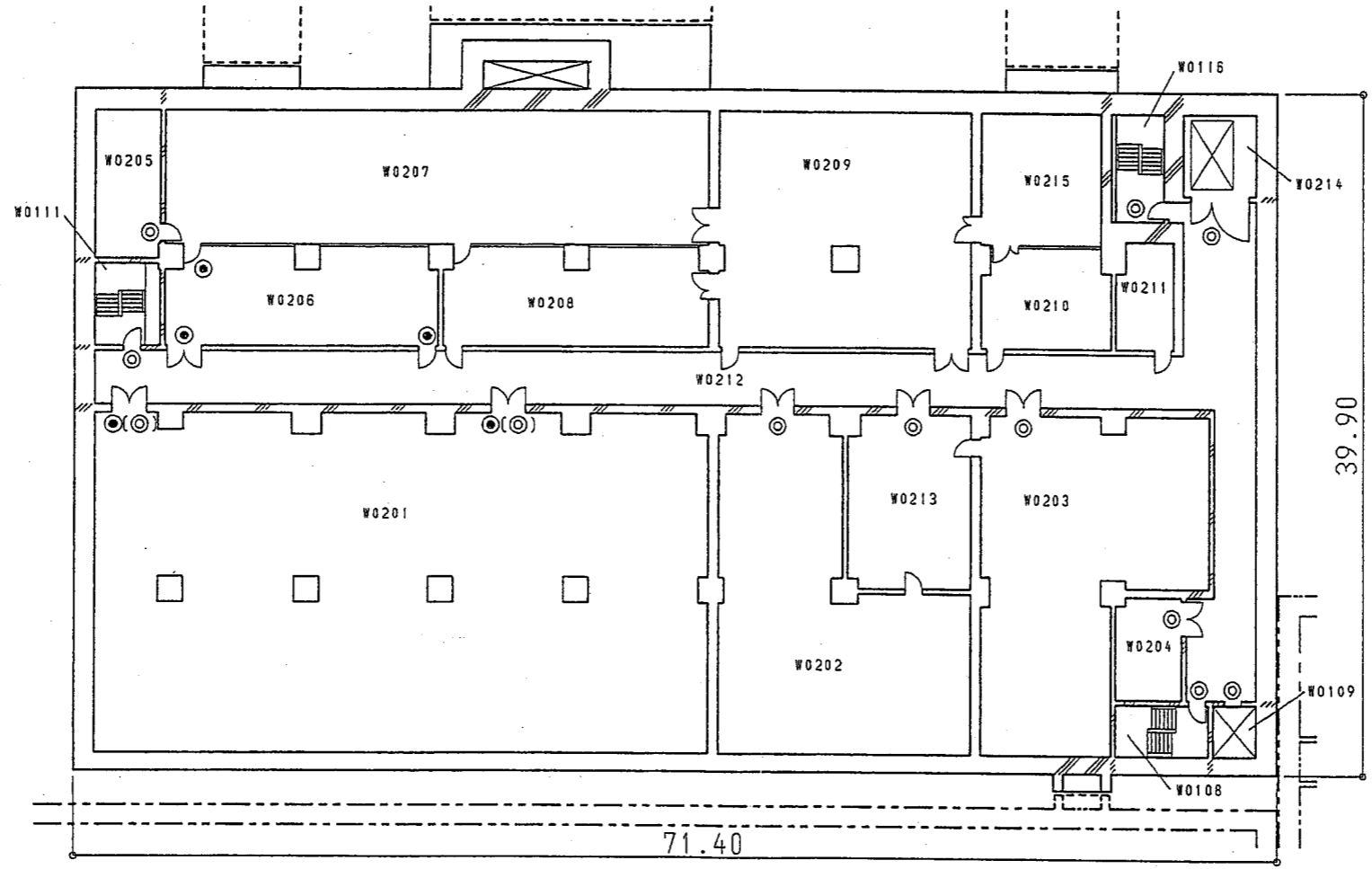
図-イ-11-1

地下2階平面図(T.M.S.L.40.1)(単位:m)

PN



[凡例]
 赤色：中央制御室遮蔽範囲
 実線部：壁
 斜線部：床

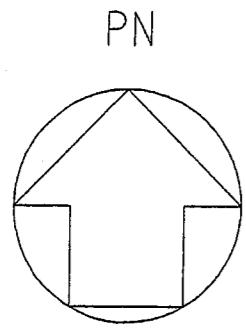


第2.10.1-2図 制御建屋平面図 (その2)

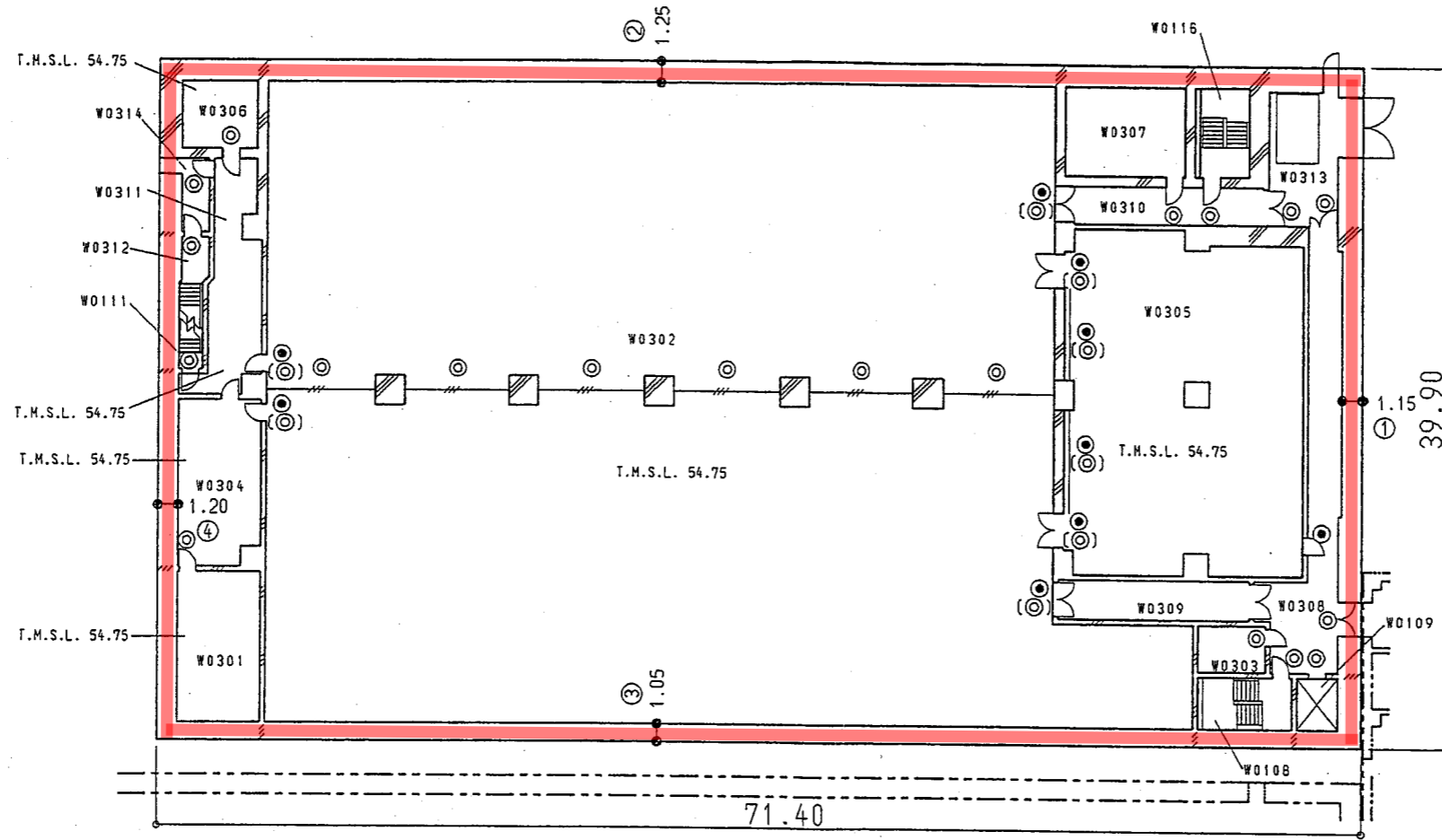
図-イ-11-2

地下1階平面図(T.M.S.L.47.7)(単位:m)

② 0272 TO 計 A



[凡例]
 赤色：中央制御室遮蔽範囲
 実線部：壁
 斜線部：床

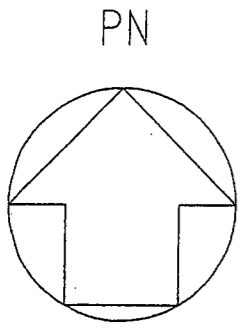


第2.10.1-3図 制御建屋平面図 (その3)

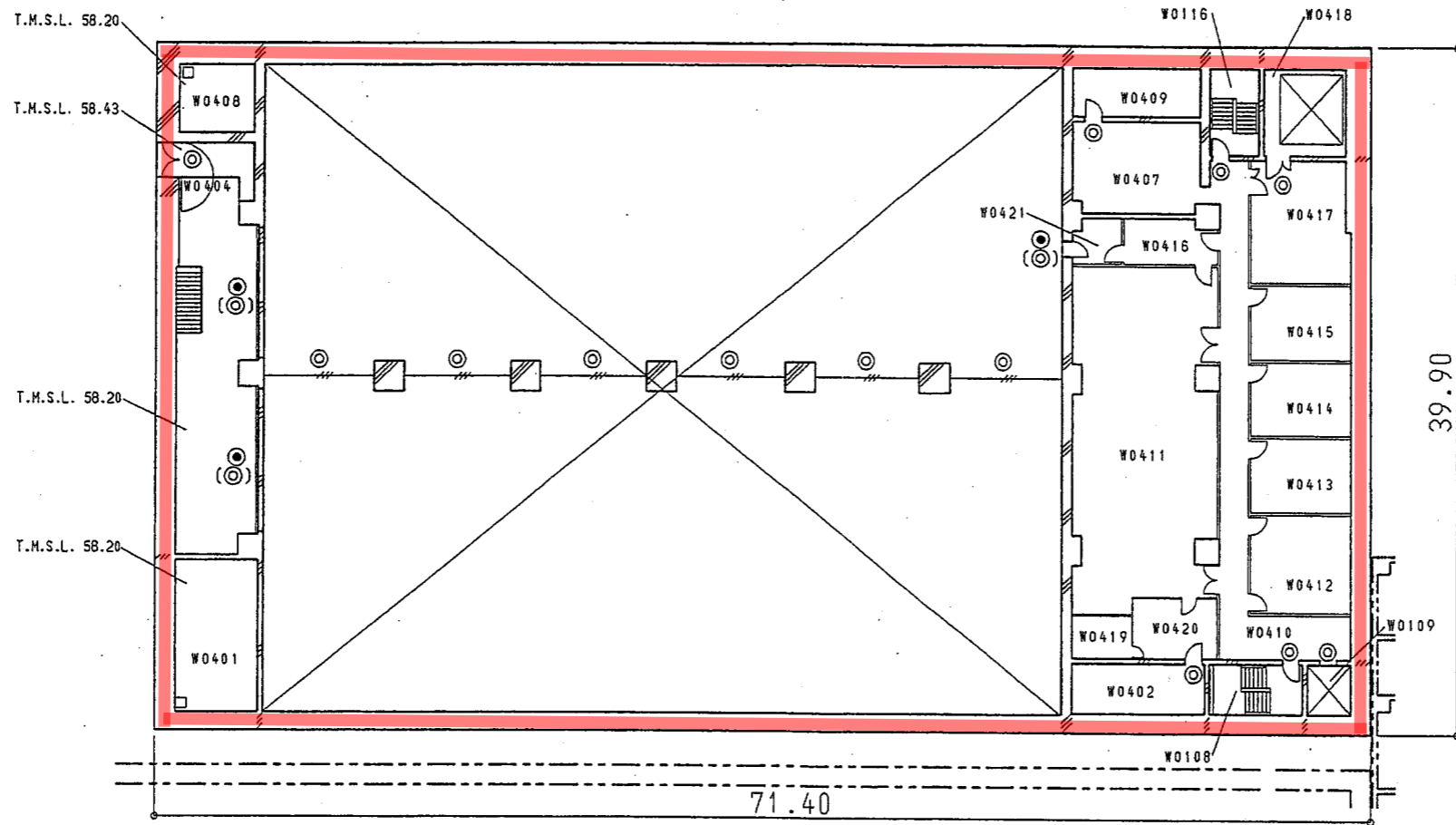
図-イ-11-3

地上1階平面図(T.M.S.L.55.3)(単位:m)

② 0273 TO 計 G



[凡例]
 赤色：中央制御室遮蔽範囲
 実線部：壁
 斜線部：床



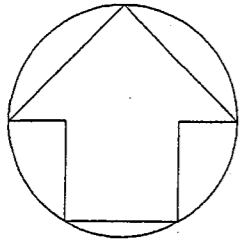
② 0274 TO 計 D

第2.10.1-4図 制御建屋平面図 (その4)

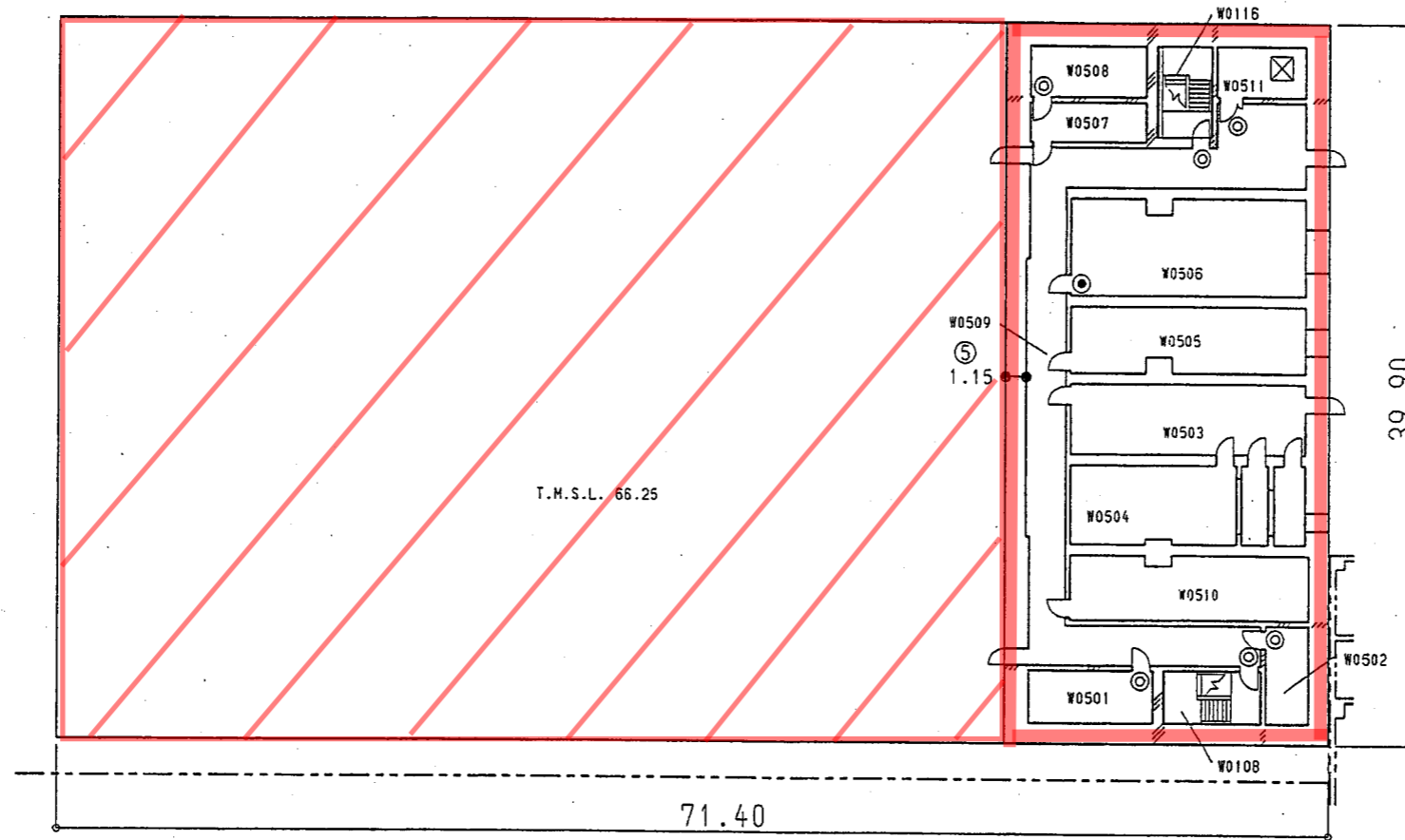
図-イ-11-4

地上2階平面図(T.M.S.L.61.3)(単位:m)

PN



[凡例]
 赤色：中央制御室遮蔽範囲
 実線部：壁
 斜線部：床

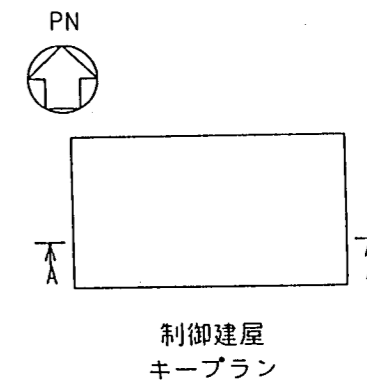


② 0275 TO 計 D

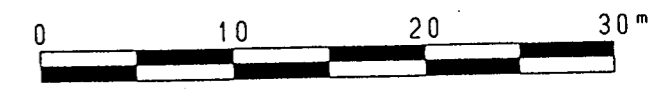
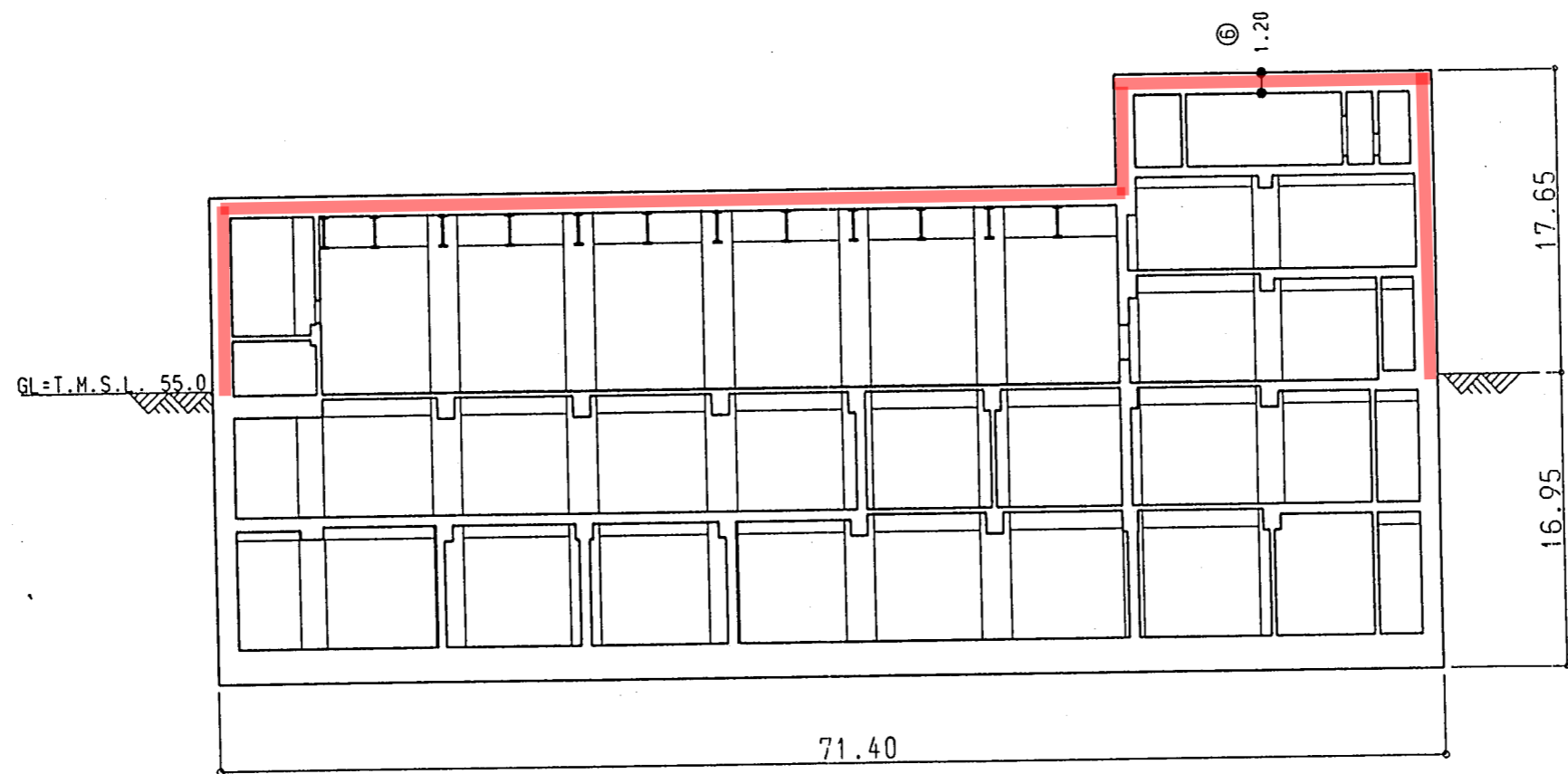
第2.10.1-5図 制御建屋平面図 (その5)

地上3階平面図(T.M.S.L.67.3)(単位:m)

図-イ-11-5



[凡例]
赤色：中央制御室遮蔽範囲
実線部：壁
斜線部：床



第2.10.1-6図 制御建屋断面図 (その1)

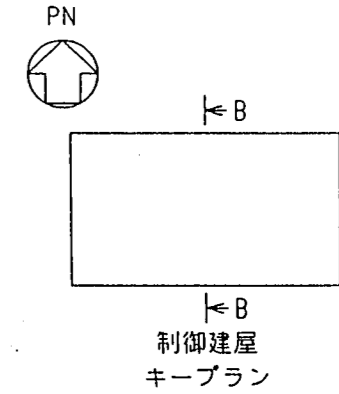
図-イ-11-6

A-A断面図(単位:m)

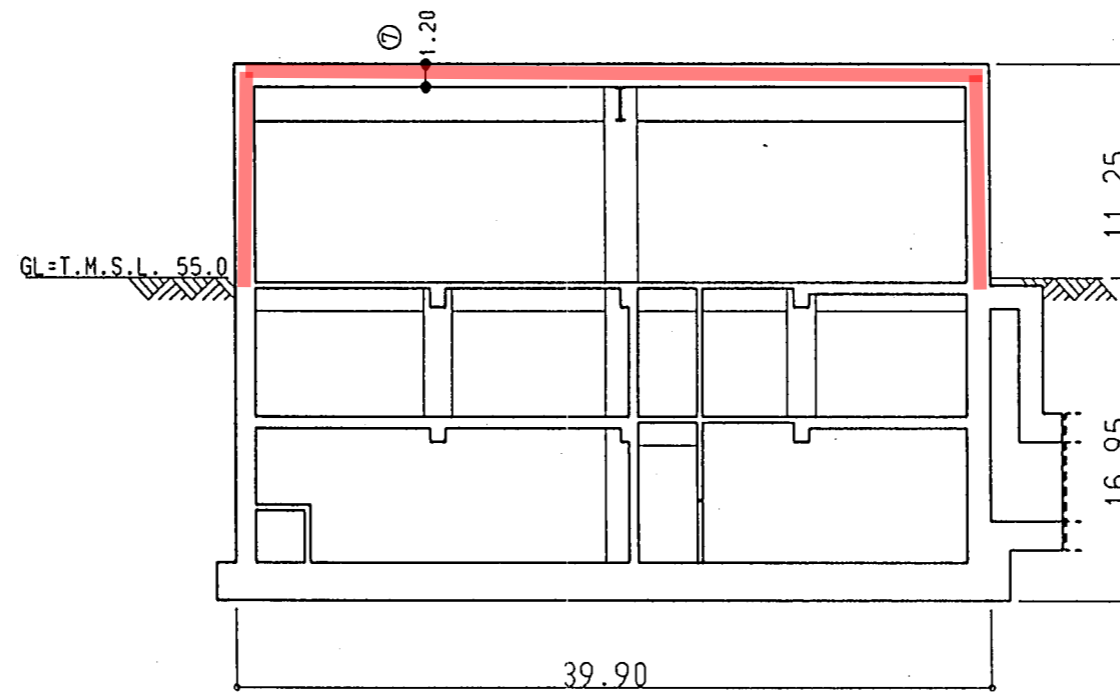
E

88

0276



[凡例]
 赤色：中央制御室遮蔽範囲
 実線部：壁
 斜線部：床

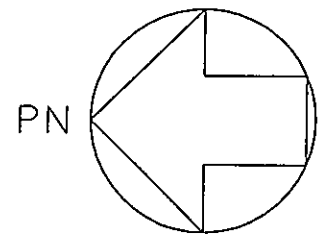


第2.10.1-7図 制御建屋断面図 (その2)

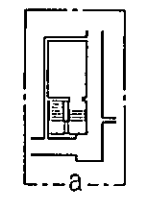
図-イ-11-7

B-B断面図(単位:m)

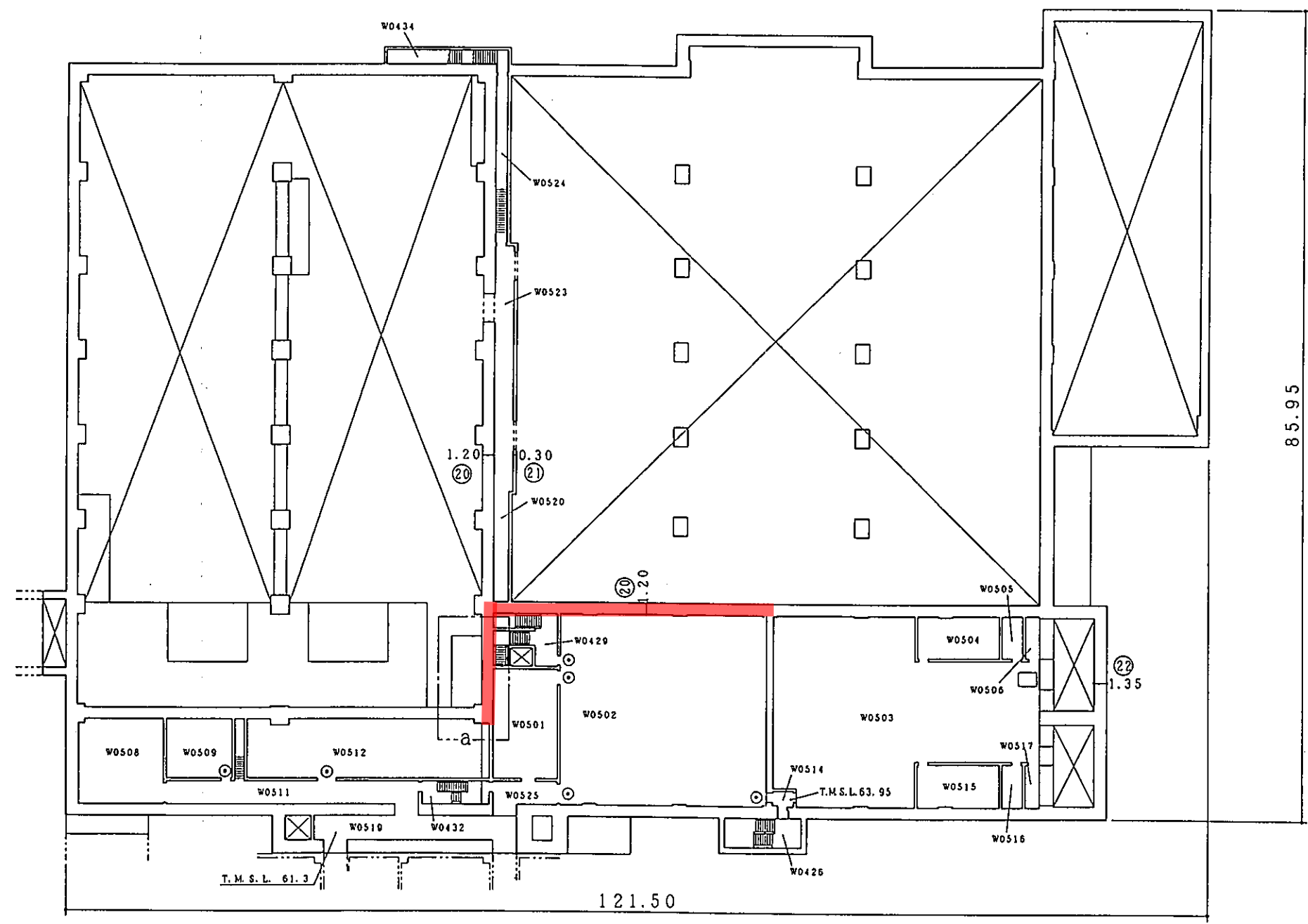
0277 68 C



[凡例]
 赤色 : 制御室遮蔽範囲
 実線部 : 壁
 斜線部 : 床



T.M.S.L. 60.7



2階平面図 (T.M.S.L. 63.8) (単位:m)



第1.2.1-5図 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋
 平面図 (その5)

図-イ-2-5

0038